



# 目 次

- シリーズ類の内容……1  
オンデマンド・ブック一覧……9
- **辞典・図説**……11
- **神 学**……12  
神学思想史……12  
神学思想……13  
【カルヴァン・キリスト教綱要】……19  
宗教改革関連書……20  
【カール・バルト著作集】……21  
【カール・バルト 教会教義学】……21  
バルトの著作……24  
バルト関連書……26  
ボンヘッファーの著作……28  
ボンヘッファー関連書……29  
【ティリッヒ組織神学】……30  
ティリッヒ関連書……31  
【モルトマン組織神学論叢】……31  
モルトマンの著作……32  
モルトマン関連書……33  
【ウェスレー著作集】……33  
ウェスレー関連書……33  
【トゥルナイゼン著作集】……34  
解放の神学・民衆の神学……34  
【21世紀キリスト教選書】……35
- 『福音と世界』……36
- **教会・礼拝**……37  
教 会……37  
礼 拝……39
- **社会・倫理**……40  
天皇制・ヤスクニ……42  
いのち・こころ・性……44  
自然と科学……46  
共に生きる……47
- **聖書学・聖書注解**……49  
旧約聖書関連書……49  
【カルヴァン旧約聖書註解】……52  
【デイリー・スタディー・バイブル】……52  
新約聖書関連書……54  
【カルヴァン新約聖書註解】……59  
【ブルトマン著作集】……60  
【叢書 新約聖書神学】……61
- 【現代のイエス理解】……62  
【蓮見和男・聖書の使信】……62  
【松木治三郎著作集】……64  
【続・黒崎幸吉著作集】……64
- **説教集・信仰書**……65  
デボーション……70  
信仰論・キリスト教入門……72  
信仰の証し……74  
【C. S. ルイス宗教著作集】……76
- **歴史・評伝**……78  
日本とアジア……80  
【日本キリスト教史双書】……85
- **芸 術**……87  
美 術……87  
文 学……87  
音楽・賛美歌……90
- **新教新書**……92  
【名著復刊 1 祈りと証し】……96  
【名著復刊 2 教会に生きる】……97  
【名著復刊 3 聖書に学ぶ】……98  
【名著復刊 4 み言葉に聞く】……98  
【名著復刊 5】……99
- **こども・青年**……100  
【つのぶえ文庫】……101  
教 科 書……102
- **個人著作集**……104  
【植村正久著作集】……104  
【高倉徳太郎著作集】……104  
【鈴木正久著作集】……105  
【熊野義孝全集】……105  
【岡村民子著作集】……106  
【増田孝著作集】……106  
【寺田博著作集『恩寵』】……107  
【宮本武之助著作集】……107  
【福田正俊著作集】……107  
【成錫憲著作集】……108
- 書名索引……109  
著訳者名索引……118

## シリーズ類の内容

## 【ウェスレー著作集】全7巻

- 1 新約注解 上 4725 円
- 2 新約注解 下 3675 円
- 3 説教 上 3045 円
- 4 説教 中 3045 円
- 5 説教 下 3045 円
- 6 神学論文 上 品切
- 7 神学論文 下 品切

## 【植村環著作集】全3巻

- 1 神の約束によりて 品切
- 2 主は生きておられる 品切
- 3 私の歩んだ道 2940 円

## 【植村正久記念講座】

- 1 植村正久の福音理解 1050 円
- 2 神の栄光の神学 1890 円
- 3 改革神学の展望 1890 円

## 【植村正久著作集】全7巻

- 1 時代思潮 →〈オ〉4830 円
- 2 時事評論 →〈オ〉4830 円
- 3 文学 →〈オ〉4830 円
- 4 神学思想 →〈オ〉4830 円
- 5 信仰と生活 →〈オ〉4830 円
- 6 教会と伝道 →〈オ〉4830 円
- 7 説教 →〈オ〉4830 円

## 【大森講座】

- 1 しるしの福音書 840 円
- 2 改革派教会の礼拝 品切
- 3 子どもの神学 品切
- 4 預言者と政治 840 円
- 5 改革主義信仰告白と説教 品切
- 6 カール・バルトにおける神認識の特徴 品切
- 7 長老制とは何か 品切
- 8 現代の教会と信仰告白 品切
- 9 あなたはむさぼってはならない 1050 円
- 10 神の言葉としてのコヘレト 1050 円
- 11 ブツァーとカルヴァン 1365 円
- 12 ヨハネとパウロ 1050 円
- 13 アタナシオスの救済論 1050 円

- 14 もう一つの召命物語 1050 円
- 15 改革教会における靈性 品切
- 16 カルヴァンからアミローへ 1050 円
- 17 カール・バルト「和解論」における復活 1050 円
- 18 宣教する教会の説教 品切
- 19 新約聖書における模範 892 円
- 20 ジョン・マクラウド・キャンベルの贖罪論 945 円

## 【岡村民子著作集】全5巻

- 1 信仰的甘えの構造 4200 円
- 2 正典としての聖書 4200 円
- 3 聖書解釈試論 4200 円
- 4 旧約聖書概論 4200 円
- 5 対話としての正典 4200 円

## 【カール・バルト著作集】全18巻

(\*印=新教セミナーブック)

- 1 教義学論文集 上 品切
- 2 教義学論文集 中 4725 円
- 3 教義学論文集 下 7035 円
- 4 神学史論文集 5250 円
- 5 倫理学論文集 品切
- 6 政治・社会問題論文集 上 品切
- 7 政治・社会問題論文集 下 品切
- 8 知解を求める信仰・われ信ず\* 品切
- 9 神認識と神奉仕\*・教会の信仰告白\*・キリスト教の教理\* 品切
- 10 教義学要綱\*・福音主義神学入門\* 品切
- 11 19世紀のプロテスタント神学 上 3150 円
- 12 19世紀のプロテスタント神学 中 5250 円
- 13 19世紀のプロテスタント神学 下 未刊
- 14 ローマ書 7350 円
- 15 死人の復活\*・ビリビ書注解\*・ローマ書新解\* 品切
- 16 説教 上 品切
- 17 説教 下 品切
- 18 書簡・総索引・年譜 未刊

## 【カール・バルト教会教義学】

- 教義学序説 神の言葉Ⅰ /1 →〈オ〉9975 円  
 神の言葉Ⅰ /2 神の啓示 (上) 三位一体の神  
 6825 円  
 神の言葉Ⅱ /1 神の啓示 (中) 言葉の受肉 6300 円

神の言葉Ⅱ /2 神の啓示 (下) 聖霊の注ぎ 7140 円  
神の言葉Ⅱ /3 聖書 7350 円  
神の言葉Ⅲ /4 教会の宣教 4200 円  
神論Ⅰ /1 神の認識 →〈オ〉8715 円  
神論Ⅰ /2 神の現実 (上) →〈オ〉7556 円  
神論Ⅰ /3 神の現実 (下) →〈オ〉8715 円  
神論Ⅱ /1 神の恵みの選び (上) →〈オ〉9555 円  
神論Ⅱ /2 神の恵みの選び (下) →〈オ〉7770 円  
神論Ⅱ /3 神の誡め →〈オ〉9660 円  
創造論Ⅰ /1 創造の業 (上) →〈オ〉10080 円  
創造論Ⅰ /2 創造の業 (下) →〈オ〉4935 円  
創造論Ⅱ /1 造られたもの (上) →〈オ〉8190 円  
創造論Ⅱ /2 造られたもの (中) →〈オ〉9135 円  
創造論Ⅱ /3 造られたもの (下) →〈オ〉8820 円  
創造論Ⅲ /1 創造者とその被造物 (上) →〈オ〉  
9450 円  
創造論Ⅲ /2 創造者とその被造物 (下) →〈オ〉  
9030 円  
創造論Ⅳ /1 創造者なる神の誡めⅠ →〈オ〉  
5250 円  
創造論Ⅳ /2 創造者なる神の誡めⅡ →〈オ〉  
8085 円  
創造論Ⅳ /3 創造者なる神の誡めⅢ →〈オ〉  
8925 円  
創造論Ⅳ /4 創造者なる神の誡めⅣ →〈オ〉  
5775 円  
和解論Ⅰ /1 和解論の対象と問題 →〈オ〉5670 円  
和解論Ⅰ /2 僕としての主イエス・キリスト (上)  
→〈オ〉7665 円  
和解論Ⅰ /3 僕としての主イエス・キリスト (中)  
6300 円  
和解論Ⅰ /4 僕としての主イエス・キリスト (下)  
3990 円  
和解論Ⅱ /1 主としての僕イエス・キリスト (上1)  
3990 円  
和解論Ⅱ /2 主としての僕イエス・キリスト (上2)  
5040 円  
和解論Ⅱ /3 主としての僕イエス・キリスト (中)  
5460 円  
和解論Ⅱ /4 主としての僕イエス・キリスト (下)  
5460 円  
和解論Ⅲ /1 真の証人イエス・キリスト (上1)  
3990 円  
和解論Ⅲ /2 真の証人イエス・キリスト (上2)  
5040 円  
和解論Ⅲ /3 真の証人イエス・キリスト (中)  
6825 円  
和解論Ⅲ /4 真の証人イエス・キリスト (下)  
6090 円  
和解論Ⅳ〈断片〉 5250 円

別巻 キリスト教的生Ⅰ 5040 円

別巻 キリスト教的生Ⅱ 7560 円

### 【カルヴァン・キリスト教綱要】全6分冊+別巻1

Ⅰ 神 4410 円  
Ⅱ キリスト 4410 円  
Ⅲ /1 聖霊上 4410 円  
Ⅲ /2 聖霊下 4410 円  
Ⅳ /1 教会上 4410 円  
Ⅳ /2 教会下 4410 円  
別巻 索引・文献 品切

### 【カルヴァン旧約聖書註解】全6巻

創世記Ⅰ 1～23 章 →〈オ〉4830 円  
創世記Ⅱ 24～50 章 未刊  
詩篇Ⅰ 1～37 篇 →〈オ〉5565 円  
詩篇Ⅱ 38～74 篇 →〈オ〉4830 円  
詩篇Ⅲ 75～106 篇 →〈オ〉4830 円  
詩篇Ⅳ 107～150 篇 →〈オ〉4935 円

### 【カルヴァン新約聖書註解】全14巻

1 共観福音書上 →〈オ〉5565 円  
2 共観福音書下 未刊  
3 ヨハネ福音書上 →〈オ〉4095 円  
4 ヨハネ福音書下 →〈オ〉4410 円  
5 使徒行伝上 →〈オ〉4935 円  
6 使徒行伝下 →〈オ〉4620 円  
7 ローマ書 →〈オ〉5145 円  
8 コリント前書 →〈オ〉4935 円  
9 コリント後書 →〈オ〉3360 円  
10 ガラテヤ・エペソ書 →〈オ〉3780 円  
11 ピリポ・コロサイ・テサロニケ書 →〈オ〉  
3990 円  
12 テモテ・テトス・ピレモン書 未刊  
13 ヘブル・ヤコブ書 →〈オ〉3990 円  
14 ベテロ・ユダ書・ヨハネ書簡 →〈オ〉4200 円

### 【教会と宣教双書】

1 説教と牧会 →〈新セ〉1890 円  
2 共に生きる生活 →改訳新版 1575 円  
3 教会の本質 →〈新セ〉1680 円  
4 説教の本質と実際 品切  
5 教会の改革的形成 品切  
6 教会 品切  
7 集められた共同体 品切  
8 他者のための教会 2310 円  
9 日本キリスト教団教会論 品切

- 10 改革主義信条の神学 品切
- 11 使命に生きる教会の建設 品切
- 12 現代の宣教と聖書解釈 1890 円
- 13 派遣される教会 品切
- 14 改革派教会の伝統 品切
- 15 地上を旅する神の民 2446 円
- 16 現代の宣教と伝道 1630 円

### 【熊野義孝著作集】全 12 巻+別巻 2 巻

- 1 聖書講解 上 5250 円
- 2 聖書講解 下 5250 円
- 3 聖書神学 品切
- 4 神学議論 品切
- 5 終末論・キリスト論・教会論 品切
- 6 キリスト教本質論 品切
- 7 教義学 上 →〈オ〉8505 円
- 8 教義学 下 →〈オ〉7245 円
- 9 教会と文化 品切
- 10 歴史と現代 上 品切
- 11 歴史と現代 下 品切
- 12 日本のキリスト教 品切
- 別巻Ⅰ 神学論 5040 円
- 別巻Ⅱ 信仰論 5040 円

### 【現代神学双書】

- 1 ナザレのイエス 3360 円
- 2 信徒の神学 →〈オ〉3360 円
- 3 宣教の神学 品切
- 4 カルヴァンの神学 →〈オ〉4830 円
- 5 教義学要綱 →〈新セ〉2100 円
- 6 危機に生きる信仰 品切
- 7 原始キリスト教 品切
- 8 キリストとキリスト者 品切
- 9 キリスト教の神 品切
- 10 聖書(ドッド) 品切
- 11 ローマ書新解 →〈新セ〉2520 円
- 12 人間 品切
- 13 キリスト教倫理入門 品切
- 14 神の痛みの神学 品切
- 15 礼拝学概論 →〈新セ〉2625 円
- 16 真人の共同体 品切
- 17 現代のイエス伝 品切
- 18 福音主義神学入門 →〈新セ〉2310 円
- 19 戦争・平和・キリスト者 品切
- 20 キリスト教信仰の本質 品切
- 21 古代キリスト教思想家 →〈オ〉3675 円
- 22 パウロ(デイベリウス) 品切
- 23 ペテロ(クルマン) →〈オ〉5250 円

- 24 自由の要求 品切
- 25 現代の神学と日本の宣教 品切
- 26 苦難の僕 品切
- 27 聖書のイエスと現代の思惟 品切
- 28 時の中心 →〈オ〉5460 円
- 29 宗教改革史 →〈新セ〉→品切
- 30 明日の社会と明日の教会 2625 円
- 31 聖書のキリストと実存 品切
- 32 責任を負う自己 →〈オ〉3990 円
- 33 ドイツ教会闘争への道 品切
- 34 新約聖書における教会像 →〈オ〉4830 円
- 35 希望の神学 →〈オ〉6090 円
- 36 世俗都市 3360 円
- 37 ルターと現代 品切
- 38 実存と歴史 品切
- 39 神の死の神学 品切
- 40 使徒行伝と歴史 4200 円
- 41 イエスの譬え 品切
- 42 世俗時代の人間 品切
- 43 状況倫理 →〈オ〉3255 円
- 44 パウロ(ボルンカム) →〈新セ〉3780 円
- 45 日本の教会と信仰告白 品切
- 46 パウロとイエス 品切
- 47 キェルケゴールと現代の神学 品切
- 48 キリストと歴史 品切
- 49 キリスト教信仰の本質 品切
- 50 洗礼について 品切
- 51 神学の展望 品切
- 52 新約思想の探究 品切
- 53 日本の説教者たち 品切
- 54 共観福音書概説 品切
- 55 イエス 品切
- 56 初期キリスト教の思想的軌跡 →〈オ〉4410 円
- 57 20 世紀のプロテスタント神学 上 →〈新セ〉2940 円
- 58 からだと倫理 品切
- 59 十字架につけられた神 →〈オ〉6090 円
- 60 抑圧された者の神 品切
- 61 人間解放の神学 品切
- 62 近代プロテスタント神学 →〈オ〉4305 円
- 63 新約聖書の諸問題 →〈オ〉4095 円
- 64 バルト初期神学の展開 品切
- 65 20 世紀のプロテスタント神学 下 →〈新セ〉2625 円
- 66 プロセス神学の展望 品切
- 67 福音主義神学の展開 品切
- 68 聖霊の力における教会 →〈オ〉5460 円
- 70 身体性と神学 1680 円

- 71 小さき者の友イエス 4410 円
- 72 洗礼論概説 3675 円
- 73 旧約聖書の中心 品切
- 74 身体性の神学 2548 円
- 75 ティリッヒの神と諸宗教 2853 円
- 76 恩寵と類比 3567 円
- 77 歴史の主に従う 4200 円
- 78 旧約聖書の預言と黙示 2835 円
- 79 神・キリスト・悪 2625 円
- 80 現代神学の論理の転換 7350 円

### 【現代新約注解全書】

- マルコによる福音書 上巻 (増補改訂版) 4200 円
- 使徒行伝 上巻 6300 円
- ガラテヤ人への手紙 品切
- ピリピ人への手紙 2940 円
- ヨハネの黙示録 上巻 品切
- ヨハネの黙示録 下巻 品切
- ヤコブの手紙 5250 円
- 〈別巻〉ガラテヤ人への手紙 5040 円

### 【現代キリスト教倫理双書】

- 1 解放と変革の神学 品切
- 2 人権の思想 品切
- 3 教会に未来はあるか 品切
- 4 十戒 品切 (→新装復刊)
- 5 キリスト教社会倫理概説 1946 円
- 6 キリスト教と文明の諸問題 品切
- 7 自由の道しるべ 品切
- 8 カトリック倫理とプロテスタント倫理 品切
- 9 平和を可能にする神の国 2853 (僅少)

### 【現代のイエス理解】

- イエスが生きた世界 2100 円
- イエスの弟子とは誰か 2100 円
- パウロから見たイエス 2100 円
- イエスについて何を知りうるか 2100 円
- 教師としてのイエス 2100 円

### 【ケンブリッジ旧約聖書注解】全 20 巻

- 1 創世記 5040 円
- 2 出エジプト記 品切
- 3 レビ記 品切
- 4 民数記 未刊
- 5 申命記 未刊
- 6 ヨシュア記 品切
- 7 士師記 未刊

- 8 サムエル記 5040 円
- 9 列王記 品切
- 10 歴代誌・エズラ記・ネヘミヤ記 未刊
- 11 ルツ記・エステル記・伝道の書・雅歌・哀歌 品切
- 12 ヨブ記 3570 円
- 13 詩篇 1-75 篇 品切
- 14 詩篇 76-150 篇 品切
- 15 箴言 品切
- 16 イザヤ書 未刊
- 17 エレミヤ書 4077 円
- 18 エゼキエル書 品切
- 19 ダニエル書・ホセア書・アモス書 品切
- 20 ヨナ書・ミカ書他 未刊

### 【C.S. ルイス宗教著作集】全 8 巻+別巻 2

- 1 悪魔の手紙 2310 円
- 2 四つの愛 2310 円
- 3 痛みの問題 2625 円
- 4 キリスト教の精髓 2940 円
- 5 詩篇を考える 2100 円
- 6 悲しみを見つめて 2100 円
- 7 神と人間との対話 2310 円
- 8 栄光の重み 2625 円
- 別巻 1 偉大なる奇跡 2730 円
- 別巻 2 被告席に立つ神 2520 円

### 【シュラッター新約聖書講解】全 14 巻+別巻 1

- 1 マタイによる福音書 4200 円
- 2 マルコによる福音書 品切
- 3 ルカによる福音書 品切
- 4 ヨハネによる福音書 品切
- 5 使徒行伝 品切
- 6 ローマ人への手紙 品切
- 7 コリント人への第一の手紙 品切
- 8 コリント人への第二の手紙 品切
- 9 ガラテヤ・エペソ書 品切
- 10 ピリピ・コロサイ・ピレモン書 品切
- 11 テサロニケ・テモテ・テトス書 品切
- 12 ヘブル人への手紙 品切
- 13 ヤコブ・ペテロ・ユダ書 品切
- 14 ヨハネの手紙・黙示録 品切
- 別巻 自伝・総索引 品切

### 【新教コイノニア】

- 1 日本のキリスト教の現在と将来 品切
- 2 靖国公式参拝を批判する 品切
- 3 日本のキリスト教とバルト 787 円

- 4 日本の宗教と部落差別 品切
- 5 沖縄から天皇制を考える 1155 円
- 6 合同教会としての日本基督教団 品切
- 7 朝鮮半島の平和と統一をもとめて 1019 円
- 8 カール・バルトと現代 1458 円
- 9 激動のドイツと教会 1019 円
- 10 岩手靖国違憲訴訟戦いの記録 2548 円
- 11 日本基督教団 50 年史の諸問題 品切
- 12 日本の神学の方向と課題 1325 円
- 13 現場の神学 1426 円
- 14 死刑廃止とキリスト教 1575 円
- 15 バルト = ボンヘッフアーの線で 1732 円
- 16 現代の終末論とフェミニズム 2100 円
- 17 地球温暖化とキリスト教 1260 円
- 18 平和憲法を守りひろめる 3150 円
- 19 人間の盾 1470 円
- 20 カール・バルトとユダヤ人問題 1680 円
- 21 いのちの倫理を考える 945 円
- 22 人類に希望はあるか 1260 円

### 【新教セミナーブック】

- 1 教義学要綱 2100 円
- 2 日本プロテスタント・キリスト教史 5250 円
- 3 キリスト教綱要抄 3990 円
- 4 信条集 品切 → 〈オ〉 9975 円
- 5 アガペーとエロース 品切
- 6 私にみ言葉をください 6090 円
- 7 宗教改革史 品切
- 8 福音的基督教 1575 円
- 9 詩篇研究 3990 円
- 11 われ信ず 2310 円
- 12 キリスト教の教理 2100 円
- 13 教会の信仰告白 2100 円
- 14 神認識と神奉仕 2520 円
- 15 死人の復活 2520 円
- 16 ビリビ書注解 2310 円
- 17 ローマ書新解 2520 円
- 18 福音主義神学入門 2310 円
- 19 国家の暴力について 1890 円
- 31 キリストに従う 3360 円
- 32 現代キリスト教倫理 4200 円
- 33 説教と牧会 1890 円
- 34 教会の本質 1680 円
- 35 イエスの死の意味 1890 円
- 36 イエスの十字架の意味 1890 円
- 37 イエスの復活の意味 1890 円

### 【新教セミナーブック 20 世紀の遺産】

- 説教と牧会 (→セミナーブック 33)  
 教会の本質 (→セミナーブック 34)  
 礼拝学概論 2625 円  
 パウロ (ボンカム) 3780 円  
 子どもの信仰と教会 1890 円  
 20 世紀のプロテスタント神学 上 2940 円  
 20 世紀のプロテスタント神学 下 2625 円  
 アダム (リュティ) 2520 円  
 黒人霊歌とブルース 2520 円  
 十戒 (パークレー) 2520 円  
 イエスの宣教 5040 円  
 新約聖書と神話論 (ブルトマン) 品切  
 アブラハム (リュティ) 2520 円  
 ヤコブ (リュティ) 2730 円

### 【新教ブックス】

- 幻なき民は減ぶ 1528 円  
 賢い悪魔 1426 円  
 大地は主のもの 1732 円  
 神への然り、カイサルへの否 1835 円  
 詩人イエス 1528 円  
 よみがえれ、平和よ！ 2289 円  
 聖書 2853 円  
 イエシュア 2625 円  
 唯一なる神 2625 円  
 女の語る神、男の語る神 1890 円  
 教会の性差別と男性の責任 2940 円  
 入門 解放の神学 1890 円  
 世紀末のアメリカとキリスト教 1890 円  
 教会であること 2205 円  
 メシアは夢か幻か 1890 円  
 新約聖書入門 1890 円  
 旅人の時代に向かって 2940 円

### 【鈴木正久著作集】全 4 巻

- 1 1938 ~ 1951 年 2940 円
- 2 1952 ~ 1960 年 2940 円
- 3 1961 ~ 1969 年 2940 円
- 4 自伝・日記・手紙・年譜 品切

### 【聖書の使信】全 16 巻

- 1 マタイによる福音書 上 2940 円
- 2 マタイによる福音書 下 3150 円
- 3 マルコによる福音書 3990 円
- 4 ルカによる福音書 上 2625 円
- 5 ルカによる福音書 下 3060 円

- 6 ヨハネによる福音書 3570 円
- 7 使徒行伝 3360 円
- 8 ローマ人への手紙 2625 円
- 9 コリント人への第一の手紙 2520 円
- 10 コリント人への第二の手紙 2520 円
- 11 ガラテヤ書・エペソ書 2730 円
- 12 ビリビ書・コロサイ書・テサロニケ書 2625 円
- 13 テモテ書・テトス書・ピレモン書 2100 円
- 14 ヘブル書・ヤコブ書 2520 円
- 15 ペテロ書・ヨハネ書・ユダ書 2625 円
- 16 ヨハネ黙示録 2520 円

**【叢書 新約聖書神学】全 15 卷**

- 1 マルコ福音書の神学 未刊
- 2 ルカ福音書の神学 未刊
- 3 ヨハネ福音書の神学 3675 円
- 4 使徒言行録の神学 2940 円
- 5 ローマ書の神学 未刊
- 6 I コリント書の神学 未刊
- 7 II コリント書の神学 未刊
- 8 ガラテヤ書の神学 2940 円
- 9 パウロ小書簡の神学 未刊
- 10 コロサイ・エフェソ書の神学 未刊
- 11 牧会書簡の神学 3150 円
- 12 ヘブル書の神学 3150 円
- 13 公同書簡の神学 3150 円
- 14 ヨハネ書簡の神学 2730 円
- 15 ヨハネ黙示録の神学 3150 円

**【続・黒崎幸吉著作集】全 3 卷**

- 1 旧約研究 4893 円
- 2 新約研究 4893 円
- 3 信仰・所感・回想 4893 円

**【高倉徳太郎著作集】全 5 卷**

- 1 形成期の高倉神学 →〈オ〉4515 円
- 2 確立期の高倉神学 →〈オ〉4515 円
- 3 聖書の宗教：人と思想 →〈オ〉4515 円
- 4 説教 →〈オ〉4515 円
- 5 聖書講義・ロマ書 →〈オ〉4515 円

**【武〈福音と預言〉双書】**

- 1 主イエスと弟子たち 630 円
- 2 預言者アモスと現代 840 円
- 3 主イエスの譬え話 840 円
- 4 絶対平和主義とキリスト教 840 円

**【デイリー・スタディー・バイブル日約編】全 23 卷**

- 1 創世記 I 3675 円
- 2 創世記 II 5250 円
- 3 出エジプト記 品切
- 4 レビ記 2940 円
- 5 民数記 3466 円
- 6 申命記 3570 円
- 7 ヨシヤ記・士師記・ルツ記 品切
- 8 サムエル記 2520 円
- 9 列王記 2520 円
- 10 歴代誌 3466 円
- 11 エズラ記・ネヘミヤ記・エステル記 3570 円
- 12 ヨブ記 4830 円
- 13 詩篇 I 品切
- 14 詩篇 II 3675 円
- 15 箴言 4410 円
- 16 伝道の書・雅歌 2940 円
- 17 イザヤ書 I 品切
- 18 イザヤ書 II 3675 円
- 19 エレミヤ書・哀歌 3990 円
- 20 エゼキエル書 2914 円
- 21 ダニエル書 2520 円
- 22 十二預言書 I 品切
- 23 十二預言書 II 品切

**【ティリッヒ組織神学】全 3 卷**

- 組織神学 第 1 卷 5565 円
- 組織神学 第 2 卷 3780 円
- 組織神学 第 3 卷 6930 円

**【寺田博著作集『恩寵』全 6 卷**

- 1 創世記上 品切
- 2 創世記下 品切
- 3 イザヤ書 5775 円
- 4 ローマ書 5775 円
- 5 神に信じる 4200 円
- 6 聖書学道 3150 円

**【トゥルナイゼン著作集】全 6 卷**

- 1 ビリビ人への手紙・山上の説教 品切
- 2 ヤコブの手紙 2310 円
- 3 説教 2703 円
- 4 神の言葉と教会 神学論文集 2752 円
- 5 キリスト者と礼拝 未刊
- 6 ブルームハルト・ドストエフスキー・バルト 2310 円

**【21世紀キリスト教選書】**

- 1 出エジプトと解放の政治学 2310円
- 2 乳と蜜の流れる国 2940円
- 3 生態学的破局とキリスト教 品切
- 4 富める社会と解放の神学 2940円
- 5 アメリカ教会の現実と使命 品切
- 6 石ではなくパンを 3364円
- 7 マリアとは誰だったのか 3364円
- 8 神を考える 3465円
- 9 性差別と神の語りかけ 4515円
- 10 聖霊は女性ではないのか 3990円

**【日本キリスト教史双書】**

- 1 内村鑑三不敬事件 →〈オ〉4410円
- 2 日本キリスト教社会経済史研究 2100円
- 3 天皇制下のキリスト教 品切
- 4 日本プロテスタント史論 品切
- 5 戦時下キリスト教の抵抗と挫折 品切
- 6 尾張名古屋のキリスト教 2940円
- 7 明治初期神戸伝道とD.C. グリーン 2310円
- 8 ジョナサン・ゴープル研究 3360円
- 9 天皇制と韓国キリスト教 2625円
- 10 夜が明けるまで 3058円
- 11 無教会史Ⅰ 2650円
- 12 愛知のキリスト教 3873円
- 13 無教会史Ⅱ 品切
- 14 無教会史Ⅲ 4305円
- 15 無教会史Ⅳ 4725円
- 16 長老・改革教会来日宣教師事典 3150円

**【成錫憲著作集】全10巻**

- 1 死ぬまでのこの歩みで 3262円
- 2 苦難の韓国民衆史 3058円
- 3 聖書の立場より見た世界歴史 未刊
- 4 新しい時代の宗教 3990円
- 5 人間革命の哲学 未刊
- 6 恐れずに叫べ 未刊
- 7 民主統一への道 未刊
- 8 シアル革命の夜 3262円
- 9 考える民でこそ生きられる 3058円
- 10 水平線の彼方に 未刊

**【福音の原点】**

- 1 プロテスタンティズムになぜ聖餐は必要か 品切
- 2 パウロカルターか 840円
- 3 日本人は宗教が分かっているか 840円

**【福田正俊著作集全3巻】**

- 1 説教集 品切
- 2 神学論文集 4077円
- 3 聖書研究・エッセイ集 4077円

**【ブルトマン著作集】全15巻**

- 1 共観福音書伝承史Ⅰ →〈オ〉5460円
- 2 共観福音書伝承史Ⅱ →〈オ〉3670円
- 3 新約聖書神学Ⅰ 3360円
- 4 新約聖書神学Ⅱ 4200円
- 5 新約聖書神学Ⅲ 3675円
- 6 イエス／原始キリスト教 5912円
- 7 聖書学論文集Ⅰ 品切
- 8 聖書学論文集Ⅱ 3990円
- 9 聖書学論文集Ⅲ 3465円
- 10 聖書学論文集Ⅳ 未刊
- 11 神学論文集Ⅰ 6300円
- 12 神学論文集Ⅱ 品切
- 13 神学論文集Ⅲ 品切
- 14 神学論文集Ⅳ 3675円
- 15 神学論文集Ⅴ 未刊

**【ボンヘッファー聖書研究】全2巻**

- 旧約編 3990円  
新約編 4935円

**【ボンヘッファー説教全集】全3巻**

- 1 1925-1930年 3990円
- 2 1931-1935年 4725円
- 3 1935-1944年 4725円

**【ボンヘッファー選集】全9巻**

- 1 聖徒の交わり 品切
- 2 行為と存在 品切
- 3 キリストに従う →〈新七〉3360円
- 4 現代キリスト教倫理 →〈新七〉4200円
- 5 抵抗と信徒 品切
- 6 告白教会と世界教会 品切
- 7 キリスト論 3990円
- 8 説教 品切
- 9 聖書研究 品切

**【増田孝著作集】全4巻**

- 1 人生と宗教と教育 3058円
- 2 学園創設とその後の時代 3058円
- 3 自伝 3058円

4 日記・書簡・思い出の人々 3058 円

**【松木治三郎著作集】全 5 卷**

- 1 使徒パウロとその神学・新約聖書に於ける宗教と政治 5607 円
- 2 人間とキリスト教・新約神学序説 7951 円
- 3 イエスと新約聖書の教会・イエスと新約聖書の関係 7339 円
- 4 ローマ人への手紙 7951 円
- 5 説教と私の聖書の学び 6116 円

**【水谷昭夫著作選集】全 3 卷+別巻 1**

- 1 漱石文芸の世界 3885 円
- 2 漱石の原風景 3885 円
- 3 近代文芸とキリスト教 3885 円
- 別巻 山本周五郎の世界 3885 円

**【宮本武之助著作集】全 2 卷**

- 上巻 5096 円  
下巻 5096 円

**【モルトマン組織神学論叢】全 6 卷**

- 1 三位一体と神の国 4725 円
- 2 創造における神 品切
- 3 イエス・キリストの道 6319 円
- 4 いのちの御霊 5880 円
- 5 神の到来 6930 円
- 6 神学的思考の諸経験 6720 円



## オンデマンド・ブック一覧

ボンヘッファー伝1 E. ベートゲ 3465 円  
 ボンヘッファー伝2 E. ベートゲ 4305 円  
 ボンヘッファー伝3 E. ベートゲ 4305 円  
 ボンヘッファー伝4 E. ベートゲ 5565 円  
 状況倫理 J. フレッチャー 3255 円  
 責任を負う自己 H. R. ニーパー 3990 円  
 希望の神学 J. モルトマン 6720 円  
 十字架につけられた神 J. モルトマン 6090 円  
 聖霊の力における教会 J. モルトマン 5460 円  
 教会論・上下 H. キュンク 上 = 6510 円、下 = 5775 円  
 信徒の神学 H. クレーマー 3360 円  
 キリスト論要綱 W. パネンベルク 7245 円  
 熊野義孝全集 7、8 (教義学上・下) 上 = 8505 円、  
 下 = 7245 円  
 宗教改革の神学 北森嘉蔵 4620 円  
 カルヴァンの神学 W. ニーゼル 4830 円  
 カルヴァン神学論文集 J. カルヴァン 5775 円  
 近代の神学 佐藤敏夫 4200 円  
 近代プロテスタント思想史 P. ティリッヒ  
 4305 円  
 教会史綱要 H. v. シューベルト 5460 円  
 古代キリスト教思想家 H. カンペンハウゼン  
 3675 円  
 信条集 前後篇 (合本) キリスト教古典双書刊行  
 委員会編 9985 円  
 日本キリスト教史論 石原謙 5460 円  
 特高資料による戦時下のキリスト教運動 I～III  
 同志社人文研編 I = 9345 円、II = 9345 円、  
 III = 9345 円  
 土着と背教 武田清子 5670 円  
 内村鑑三不敬事件 小沢三郎 4410 円  
 ヘブライ人とギリシヤ人の思惟 T. ボーマン  
 6090 円  
 共観福音書伝承史 I R. プルトマン 5460 円  
 共観福音書伝承史 II R. プルトマン 3675 円  
 新約思想の成立 八木誠一 5565 円  
 初期キリスト教の思想的軌跡 J. ロビンソン/  
 H. ケスター 4410 円  
 イエスの譬え J. エレミアス 3150 円  
 バウロをどうとらえるか 荒井献編・弓削達・佐  
 竹明・田川建三・青野太潮他 4410 円  
 新約聖書の諸問題 佐竹明 4095 円  
 ベテロ O. クルマン 5250 円

イエスの復活とその使信 X. レオン＝デュフー  
 ル 5040 円  
 新約聖書における教会像 E. シュヴァイツァー  
 4830 円  
 時の中心 H. コンツェルマン 5460 円  
 ローマ書講解説教 I～III 竹森満佐一 I =  
 4410 円、II = 4620 円、III = 5040 円  
 講解説教 降誕・復活 竹森満佐一 3465 円  
 講解説教 山上の説教 竹森満佐一 5460 円  
 講解説教 ガラテヤの信徒への手紙 竹森満佐一  
 2835 円  
 講解説教 コリント人への第一の手紙 竹森満佐  
 一 6930 円  
 講解説教 コリント人への第二の手紙 竹森満佐  
 一 5670 円  
 講解説教 エペソ人への手紙 竹森満佐一 5670  
 円  
 講解説教 ベテロの第一の手紙 竹森満佐一  
 4935 円  
 高倉徳太郎伝 小塩力 3675 円

### 植村正久著作集

第1巻 時代思潮 4830 円  
 第2巻 時事評論 4830 円  
 第3巻 文学 4830 円  
 第4巻 神学思想 4830 円  
 第5巻 信仰と生活 4830 円  
 第6巻 教会と伝道 4830 円  
 第7巻 説教 4830 円

### 高倉徳太郎著作集

第1巻 形成期の高倉神学 4515 円  
 第2巻 確立期の高倉神学 4515 円  
 第3巻 聖書の宗教：人と思想 4515 円  
 第4巻 説教 4515 円  
 第5巻 聖書講義・ロマ書 4515 円

### カール・バルト「教会教義学」

神の言葉 I /1 9975 円  
 神 論 I /1 8715 円  
 神 論 I /2 7560 円  
 神 論 I /3 8715 円  
 神 論 II /1 9555 円  
 神 論 II /2 7770 円

- 神 論 II /3 9660 円
- 創造論 I /1 10080 円
- 創造論 I /2 4935 円
- 創造論 II /1 8190 円
- 創造論 II /2 9135 円
- 創造論 II /3 8820 円
- 創造論 III /1 9450 円
- 創造論 III /2 9030 円
- 創造論 IV /1 5250 円
- 創造論 IV /2 8085 円
- 創造論 IV /3 8925 円
- 創造論 IV /4 5775 円
- 和解論 I /1 5670 円
- 和解論 I /2 7665 円

### カルヴァン旧約聖書註解

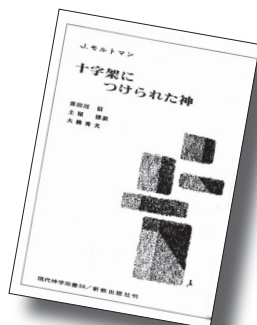
---

- 創世記 1 4830 円
- 詩 篇 1 5565 円
- 詩 篇 2 4830 円
- 詩 篇 3 4830 円
- 詩 篇 4 4935 円

### カルヴァン新約聖書註解

---

- 1 共観福音書 上 5985 円
- 3 ヨハネ福音書 上 4095 円
- 4 ヨハネ福音書 下 4410 円
- 5 使徒行伝 上 4935 円
- 6 使徒行伝 下 4620 円
- 7 ローマ書 5145 円
- 8 コリント前書 4935 円
- 9 コリント後書 3360 円
- 10 ガラテヤ・エペソ書 3780 円
- 11 ビリビ・コロサイ・テサロニケ 3990 円
- 13 ヘブル・ヤコブ書 3990 円
- 14 ペテロ・ユダ書・ヨハネ書簡 4200 円



---



---

## 辞典・図説

---



---

### カラー版聖書大事典

G. ヴィゴーター編集／荒井章三・山内一郎監修  
 聖書と考古学に関する最新の研究を踏まえ、4200項目の聖書用語を的確に解説。歴史的意味・聖書の意義を平明で親しみ易く紹介。全頁カラー。  
 菊倍判 1100頁 41796円(本体39805円) 1990年 4-400-11000-1

---

### 新共同訳聖書コンコルダンス

新教出版社編  
 新共同訳聖書をテキストとする聖句索引。続編・固有名詞・小見出しもリストアップした、ハンディで価格も手頃なコンコルダンスの最高決定版。  
 36判 480頁 2625円(本体2500円) 1997年 4-400-10602-0

---

### 旧新約聖書神学辞典

山谷省吾／小塩 力監修  
 旧新約聖書の重要語句、概念用語 175 項目の神学的解釈を簡明に叙述、索引を利用すれば約 600 の用語の神学的意味が理解可能となる貴重な辞典。  
 36判 510頁 2625円(本体2500円) 1961年 4-400-11003-6

---

### 新教 = タイムズ聖書歴史地図

J. B. プリチャード編  
 荒井章三／山内一郎他監修  
 壮大で立体的なカラー印刷の地図・図版 600 点に詳細な聖書時代史を配し、聖書学・考古学・オリエンツ学・言語学界の総力を結集した画期的成果。  
 B4判 272頁 27524円(本体26213円) 1993年 4-400-11001-X

---

### 新約聖書小辞典

山谷省吾著 東海林勤増補改訂  
 戦後早くから文庫版で刊行された旧版を、最新の学説に準拠しながら増補・改訂、図版 20、地図 8 面に新共同訳との対照表を加えて新装再刊。  
 小B6判 206頁 1050円(本体1000円) 1989年 4-400-10601-2

---

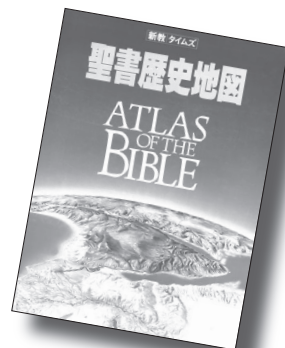
### 図説・新約聖書の歴史と文化

C. M. ジョーンズ編 松本富士男／佐々木敏郎訳  
 新約の地理・風俗・考古学・キリスト教美術・シンボルの図版 180 と地図・年表 20、現代英国の新約学者の要を得た解説を付した新約聖書案内。  
 B5判 190頁 1890円(本体1800円) 1973年 4-400-11005-2

---

### 新共同訳 聖書辞典

新教出版社編  
 ハンディな聖書辞典の決定版！ 総項目 2420。図版・地図 20 点。カラー口絵 8 頁。聖書全小見出表などの付録充実。情報満載。聖書研究に必携！  
 36判 608頁 2940円(本体2800円) 2001年 4-400-11073-7



## 神 学

### 神学思想史

#### ヘブライ人とギリシャ人の思惟

〈オンデマンド・ブック〉

T. ボーマン著 植田重雄訳

二つの文化の特質をヘブライ語とギリシャ語の言語構造等を手がかりに精緻に分析し、聖書世界の思想構造を解明した古典的名著。

A5判 414頁 6090円(本体5800円)  
(57年)2003年 4-400-30751-4

#### 古代教会の信仰告白

渡辺信夫著

厳正な釈義のもと、基本信条をはじめとする古代の諸信条の成立経緯と内容を詳述し、現代に対するその教会史的意味を解説した労作。

A5判 350頁 5670円(本体5400円)  
2002年 4-400-32730-2

#### 信条集

〈オンデマンド・ブック〉

キリスト教古典双書刊行委員会編

代々の教会に受け継がれ、代々の教会を支えてきた信仰告白文書の集大成。世界教会信条、福音主義教会信条、バルメン宣言等を収録。

A5判 728頁 9975円(本体9500円)  
(55-57年)2005年 4-400-30782-4

#### 古代キリスト教思想家

ギリシア教父〈オンデマンド・ブック〉

H. F. v. カンペンハウゼン著 三小田敏雄訳

大家による伝記的な教父学入門書。ユスティヌスからアレクサンドリアのキュリルスまで、12人を豊かな学殖と深い神学的洞察を込めて描く。

46判 278頁 3675円(本体3500円)  
(63年)2004年 4-400-20772-2

#### アタナシオスの救済論

〈大森講座 13〉

有賀文彦著

生涯をアリウス派との論争に捧げ、ニカイア信条の確立に決定的な貢献を果たしたギリシア教父アタナシオスの神観と人間観・救済論を捉え直す。

46判 80頁 1050円(本体1000円)  
1998年 4-400-31687-4 僅少

#### アンセルムスの神学

小野忠信著

アンセルムスの信仰的思索の豊饒な世界を解明、その信仰の秘義に迫る本格的な研究。先ず三位一体論を論究した後、贖罪論、恩寵論を考察した力作。

A5判 318頁 4725円(本体4500円)  
1985年 4-400-31044-2 僅少

#### 近代プロテスタント思想史

〈オンデマンド・ブック〉

P. ティリッヒ著 佐藤敏夫訳

最晩年(63年)に行われたシカゴ大学での講義。スケールの大きな問題意識と神学的視野からする通史。啓蒙期からバルトまでを扱う。

46判 346頁 4305円(4100円) (76年)  
2003年 4-400-20762-5

#### 近代キリスト教思想史 1

ルネサンス・ヒューマンイズムと宗教改革

佐藤敏夫著

著者が新構想のもとに書き下ろした近代神学思想史研究第一作。ルネサンス人文主義者に始まり、宗教改革左派、英国宗教改革神学を含む。

46判 150頁 1995円(本体1900円)  
1999年 4-400-21297-1

#### 近代の神学

〈オンデマンド・ブック〉

佐藤敏夫著

シュライエルマッハーからトレルチに至るプロテスタント神学の主要潮流を明快に解説。二十世紀神学の展開を理解する上で不可欠な労作。

A5判 269頁 4200円(本体4000円)  
(64年)2003年 4-400-30753-0

**20世紀のプロテスタント神学 上**

(新教セミナーブック)

H. ツァールント著 新教セミナー訳

気鋭の神学ジャーナリストによる現代神学の展望。  
弁証法神学に始まり大戦を経て現代の激動の中で  
営まれてきた神学思想の新しい方向を考える。

B6判 330頁 2940円(本体2800円)

1975年 4-400-33065-6 僅少

**20世紀のプロテスタント神学 下**

(新教セミナーブック)

H. ツァールント著 新教セミナー訳

バルトおよびバルト以後の神学者たちが、キリス  
ト教世界の混迷の中で苦悩し論争してきた跡を総  
括的に描き出した大著の後半。

B6判 296頁 2625円(本体2500円)

1978年 4-400-33065-6 僅少

**二十世紀神学の形成者たち**

笠井恵二著

今世紀の神学者の中から、シュヴァイツァー、バ  
ルトら6人を選び、生涯と著作、特にキリストの  
十字架と復活理解に焦点を当て、その特質を解明。

46判 306頁 3262円(本体3106円)

1993年 4-400-31980-6

**二十世紀キリスト教の歴史観**

笠井恵二著

世紀末の歴史意識から、20世紀のキリスト教歴  
史観の特質を、バルト、ティリッヒ、トインビー  
ら7人を通して考察、21世紀を展望した意欲作。

46判 304頁 3360円(本体3200円)

1995年 4-400-31994-6

**二十世紀の聖書理解**

笠井恵二著

聖書論の歴史とドイツ・日本の神学者の多様な聖  
書理解の実際、聖書の持つ使信の豊かさと聖書に  
取り組む際の姿勢を明解・平易に論じる。

46判 336頁 3360円(本体3200円)

1997年 4-400-12426-6

**死の意味**

キリスト教の視点から

宮谷宣史編

聖書から教父を経て近代の思想家・文学者に至る  
死生観を学ぶ一方、現代社会の死の諸相を追究し  
た研究者11人による学際的共同研究。

46判 300頁 2730円(本体2600円)

1994年 4-400-61582-0

**性の意味**

キリスト教の視点から

宮谷宣史編

性の問題を、聖書神学、キリスト教思想、女性学  
の各専門分野から、11名の研究者によって論じ  
られた、多彩で活発な共同研究。

46判 396頁 3150円(本体3000円)

1999年 4-400-61591-X

**悪の意味**

キリスト教の視点から

宮谷宣史編

悪と悪の存在の意味を問うために、聖書、中世西  
欧キリスト教、同じく近世、そして現代神学と、  
四つの視点から追究した16人の共同研究。

46判 420頁 3150円(本体3000円)

2004年 4-400-42759-5 僅少

**植村正久の福音理解**

植村正久記念講座1

藤田治芽著

植村正久の志の後継者の一人である著者が、半世  
紀をこえる説教者・牧会者の生活の中から、植村  
の福音理解の現代日本の教会への展開を明示。

B6判 176頁 1050円(本体1000円)

1981年 4-400-31650-5

**神学思想****\*神をめぐる対話**

新しい神概念を求めて

小川圭治著

神とは何か。現代世界の多元主義状況をふまえ、  
排他的な超越的一神論の神を越える新しい神概念  
を提示。多年に渡る思索の集成。

A5判 366頁 5670円(本体5400円)

2006年 4-400-32701-9

**知恵なる神の開かれた家**

E. シュスラー＝フィオレンツァ著 山口里子他訳

04年に来日した著者の日本での講演・説教を収  
録。既成の神概念を打破し、新しい信仰共同体の  
あり方を示唆する著者最新の理論的達成を示す。

A5判 232頁 2205円(本体2100円)

2005年 4-400-32135-5

## 神への問い

新しい組織神学的試み 〈希望と十字架 1〉

蓮見和男著

長年対話を重ねたバルト、モルトマンを機軸にし  
ながら、近代以後の神学思想や東洋の思想宗教と  
の対話の上に無の思想と名の神学の構築を図る。

46判 412頁 5250円(本体5000円)  
2001年 4-400-32723-X

## 対話する神——三位一体論

新しい組織神学の試み 〈希望と十字架 2〉

蓮見和男著

三位一体論の秘義を、西方と東方の神学の総合に  
よって論じ、存在と信仰の類比に神の苦悩と痛み  
の類比を見出し、真実への道を探る。

46判 384頁 4725円(本体4500円)  
2004年 4-400-32769-8

## 神の和の神学入門

21世紀日本の神学

宮平 望著

キリスト教信仰の核心は西洋的な神学的言語でし  
か表現され得ないのか？ ヘレニズム化された三  
位一体論を日本的な文脈で語り直す意欲的な書。

46判 96頁 998円(本体950円)  
2005年 4-400-32762-0

## 現代神学の最前線

「バルト以後」の半世紀を読む

栗林輝夫著

20世紀の神学的巨人なきあと、ポストモダンか  
ら宗教右派まで混沌の中にある現代神学の多様な  
潮流を、解放的視点からシャープな筆致で描く。

46判 280頁 2310円(本体2200円)  
2004年 4-400-32765-5

## 荊冠の神学

被差別部落解放とキリスト教

栗林輝夫著

部落解放運動の戦いのシンボル「荊冠」に連なる  
イエスの苦難と死を通し、既成のキリスト教の歴史・  
信仰・教理を批判的に吟味した大作。

A5判 556頁 5040円(本体4800円)  
1991年 4-400-31058-2

## 日本における宣教的共同体の形成

使徒信条の文脈的注解

石田 学著

西欧キリスト教の正と負の歴史的遺産をはっきり  
と見据えた上で、日本の天皇制的精神風土の中で  
使徒信条を告白することの射程を徹底的に問う。

46判 214頁 1995円(本体1900円)  
2004年 4-400-32761-2

## 現代アメリカ神学思想

平和・人権・環境の理念

宮平 望著

活発なアメリカ神学から黒人神学、フェミニズム、  
エコロジー、プロセス神学、物語の神学など6テ  
ーマの代表的論客を取り上げ解説した労作。

46判 344頁 2940円(本体2800円)  
2004年 4-400-32763-9

## 責任を負う自己

〈オンデマンド・ブック〉

ヘルムート・R. ニーバー著 小原 信訳

ラインホルドの弟ヘルムートが計画したキリスト  
教倫理三部作の第一部に相当。総論部分にも当た  
り、責任性を中核に据えて全面展開した名著。

46判 300頁 3990円(本体3800円)  
(67年)2006年 978-4-400-30777-8

## ラインホルド・ニーバーとアメリカ

鈴木有郷著

20世紀アメリカ、特に冷戦下で影響力を發揮し  
たニーバーの社会倫理。超大国アメリカの課題を  
どう理解したか。その変遷を政治史に重ねて辿る。

46判 280頁 3360円(本体3200円)  
1998年 4-400-31069-8 僅少

## 状況倫理

新しい道徳 〈オンデマンド・ブック〉

J. フレッチャー 小原 信訳

道徳的判断において、遵法主義でもなく反律法主  
義でもなく「愛」を原理にした状況主義的な決断  
を説く。「世界の反響を呼んだ神学的ベストセラー。

46判 316頁 3255円(本体3100円)  
(71年)2005年 4-400-44301-9

## 日本の神学の方法と課題

〈新教コイノニア〉

新教出版社編

日本の神学の立場と拠点、それが進む方向をめぐ  
って、25名の若い世代の神学者たちが、その展  
望を真剣に語った新鮮で意欲的な論考を集成。

A5判 128頁 1223円(本体1164円)  
1993年 4-400-30711-5

## 現場の神学

〈新教コイノニア〉

富坂キリスト教センター編

日本の宣教と神学を、現場から創り出して行こう  
とする学際的共同研究。生の現場からの発言と白  
熱の討論による新しいスタイルの神学の誕生。

A5判 150頁 1426円(本体1358円)  
1993年 4-400-30712-3

**熊野義孝全集 第七巻〈教義学上〉**

〈オンデマンド・ブック〉

熊野義孝著

熊野の記念碑的な大作。邦人の手でこれを越える教義学は未だに書かれていない。本全集版では上巻に第1巻「神」及び第2巻「創造」を収録する。

A5判 627頁 8505円(本体8100円)  
 (80年)2003年 4-400-30764-6

**熊野義孝全集 第八巻〈教義学下〉**

〈オンデマンド・ブック〉

熊野義孝著

第3巻「宥和と自由」。聖書釈義と厳密なキリスト論を中核として展開された熊野教義学の中心であり、教会の形成と聖礼典へ説き及んで完結する。

A5判 520頁 7245円(本体6900円)  
 (82年)2003年 4-400-30765-4

**永遠回帰の神話と終末論**

人間は歴史に耐えうるか

佐藤敏夫著

「人間はいかにして歴史の不幸に耐えうるか」との根本問題に対し、永遠回帰の神話と終末論の折衝を機軸に検討、終末論の積極的肯定に到る。

46判 224頁 2039円(本体1941円)  
 1991年 4-400-41969-X

**パウロカルターか**

〈福音の原点2〉

佐藤敏夫著

ルターとの比較の上でパウロの信仰と義認、罪の赦しと救い、聖霊の力の自覚と理解の意味を、広く現代神学思想の問題点から光をあてて論じる。

B6変型 60頁 840円(本体800円)  
 1996年 4-400-51851-5

**日本人は宗教が分かっているか**

〈福音の原点3〉

佐藤敏夫著

教理史、宗教史理解、M.ウェーバー宗教社会学との対話を踏まえ、日本人に有効な宗教としてのキリスト教信仰の独自性と可能性を探った試論。

小B6判 72頁 840円(本体800円)  
 1997年 4-400-51852-3

**神学諸科入門**

〈第1分冊〉

今橋 朗・西村俊昭編

日本聖書神学校教師陣の共同執筆による、キリスト教学各科全体の入門案内。聖書・歴史・組織・倫理・実践の各科にわたる方法論と実際を紹介。

46判 236頁 2039円(本体1941円)  
 1990年 4-400-31964-4

**神学とは何か**

M.ワイルズ著 窪寺俊之訳

オックスフォード大学教授ワイルズが、深い歴史観・人間観に基づいて語る神学入門。自由な対話の中で神学の独自性・方法・内実を的確に提示。

B6判 192頁 1890円(本体1800円)  
 1986年 4-400-23491-5

**福音的キリスト教**

〈新教セミナーブック〉

高倉徳太郎著

近代自由主義神学を鋭く批判して福音的キリスト教を唱え、日本の教会に初めて神学的自覚を促した。日本の神学が生んだ古典的名著。

B6判 192頁 1575円(本体1500円)  
 1955年 4-400-31025-6

**キリスト論要綱**

〈オンデマンド・ブック〉

W.バネンベルク著 麻生信吾/池永倫明訳

新約以来現代に至るキリスト論の諸問題を歴史に沿って徹底的に吟味した大著。神学の根本問題を考えるために繰り返し参照すべき基本文献。

A5判 496頁 7245円(本体6900円)  
 (82年)2003年 4-400-30766-2

**イエス**

十字架につけられた民衆

C. S. ソン著 梶原 寿監修

現代アジアを代表する神学者待望のキリスト論。伝統的教義学に立つ教説を根底から解体、民衆の苦難の物語の視点からイエスの生を捉え直す。

A5判 392頁 4620円(本体4400円)  
 1995年 4-400-31066-3

**イエス・キリストその教会**

藤井孝夫著

「教会とは何か」の問いに正面から取り組み、使徒的伝統の流れの中に現代の私たちの教会を改めて位置づけ直した、教会論の本質的・現代的展開。

46判 160頁 1528円(本体1455円)  
 1993年 4-400-31062-0

**ナザレのイエスとは誰か**

H. G. ベールマン著 秋山卓也訳

ユダヤ教、ヒューマニズム、マルクス主義、神学等の視点から捉えた多様なイエス像を個々に踏まえた上で、神人イエスを提示する。

46判 224頁 2039円(本体1941円)  
 1984年 4-400-52330-6

## キリスト教本質論に関する一考察

村上和男著

明治学院大学論集と紀要に連載した「キリスト教本質論」に関する論稿を集大成。問題の提出と展開、キリスト論、神観の問題、信仰論に及ぶ。

A5判 460頁 3873円(本体3688円)  
1990年 4-400-31965-2

## キリストの死

新約聖書・説教・神学における贖罪

J. デニー著 椿憲一郎訳

贖罪論の古典的名著。キリストの死の必然性を、人間の贖罪に見、新約全体の神学的意味を追究、宣教の生命力の回復を、霊的洞察力豊かに説く。

46判 380頁 3058円(本体2912円)  
1992年 4-400-32400-1 僅少

## 復活の神学

W. キュネット著 渡辺省三訳

神学史上最も激しい論争的となったイエスの復活の問題を追究した力作。ドイツの碩学が現代に生きる教会と人間にとっての復活の使信を明示。

46判 450頁 4077円(本体3882円)  
1993年 4-400-32405-2

## キリストの復活事件と教会

藤井孝夫著

キリストの復活事件を、その歴史的・終末論的一回性においてとらえ、それが今日の教会と宣教に持つ力と生命を、教会で苦闘する働きの人に訴える。

46判 232頁 1890円(本体1800円)  
1987年 4-400-31047-3

## キリストへの信従

一つの福音的挑発

R. シェトゥルンク著 大島かおり訳

使徒、殉教者、フランチェスコ、トマス・ア・ケンピスから、ボンヘッファーを経て解放の神学に至る敬虔史を、キリスト信従として捉えた意欲作。

46判 384頁 3360円(本体3200円)  
1984年 4-400-52332-2

## 受肉者イエス

その生涯と教え

J. S. スチュアート著 椿憲一郎訳

1933年出版された原著は英語圏で長く読み継がれ、特に信徒の教会教育に用いられている。信仰の書として絶賛される名著。

46判 334頁 2940円(本体2800円)  
1979年 4-400-52588-0

## キリスト論

清水義樹著

教義学者、牧師としてユニークな足跡を昭和史に残した遺稿。ライフ・ワーク「キリスト論」の独自性を示す歴史的キリストの生命を伝える力作。

A5判 306頁 3873円(本体3688円)  
1991年 4-400-31057-4

## しもべとなった王

弟子達のキリスト論

C. N. クラウス著 棚瀬多喜雄訳

豊かな聖書釈義を踏まえつつメノナイトの伝統に立つ独自のキリスト論。「メシアなるイエスは誰か」「メシアなるイエスの革命」の二部構成。

B6判 356頁 3675円(本体3500円)  
1987年 4-400-31949-0

## からだの救い

第一コリント書を中心にして

松永晋一著

パウロが示すからだの理解を、特にIコリントに即して追究、からだの自制と訓練、自由と愛、からだのよみがえり、そして教会論に及ぶ論集。

46判 264頁 2310円(本体2200円)  
2001年 4-400-32717-5

## いばらに薔薇が咲き満ちる

神秘主義とキリスト教の将来

J. ツィンク著 宍戸 達訳

教会の長い伝統の中で忘却されてきた神秘主義の系譜を辿りなおし、隘路に陥った現代のキリスト教に対してその回復を静かに訴える。

46判 464頁 4200円(本体4000円)  
2001年 4-400-32106-1

## 聖書の宣教と風土・文化

柏井宣夫著

聖書学者からの宣教論への寄与。「聖書の生活の座を明らかにすることによって、宣教が生き生きとしたものになることが出来る」と説く。

46判 112頁 840円(本体800円)  
2003年 4-400-12749-4

## 生命への畏敬

A. シュヴァイツァー書簡集

H. ベール編 野村 実監修 会津 伸/松村国隆訳

1905～65年、シュヴァイツァーがその超人的な活動の中で書き送った手紙314通を年代順に編纂。生命への畏敬に貫かれた美しい魂の讀美告白。

A5判 360頁 5097円(本体4854円)  
1992年 4-400-52403-5

---

## 小塩力神学論集

小塩 力著

「パウロにおける死」「死の死」等の神学論文と随想、評伝等の代表作を収録。著者の思想と感性の豊かさ、神学的洞察の鋭さが溢れる秀作選。

B6判 300頁 1890円(本体1800円)  
1979年 4-400-31043-4

---

## 現代世界と宗教学

北川三夫著

シカゴ大学でエリアーデと共に現代の宗教学の発展に貢献して来た著者が、近代宗教学の流れを追って、宗教学の現状を展望した宗教学の道案内。

B6判 128頁 1050円(本体1000円)  
1985年 4-400-19391-X

---

## 心の宗教哲学

心の自然な構造に即して

川村永子著

キエルケゴール研究に従事するかたわら、臨済宗相国寺に参禅し、哲学、神学と仏教哲学との統合に取り組む著者の、独自の宗教哲学構築の試み。

A5判 276頁 3990円(本体3800円)  
1994年 4-400-31064-3

---

## 民族主義とキリスト教

青山学院大学総合研究所編

聖書時代の「民族」概念の検討から始まり、近現代における民族問題とキリスト教の関わりに至るまで、9人の寄稿者による学際的共同研究。

A5判 260頁 4200円(本体4000円)  
2003年 4-400-42738-2

---

## 聖書の物語とリクール哲学

K. J. ヴァンフォーザー著 永見 勇／本田芳通訳

フランスの哲学者P. リクールの神学との生産的な対話の結実。物語としての福音書を手がかりに、神学の側から解釈学を論じた刺激的な研究。

46判 420頁 3990円(本体3800円)  
1999年 4-400-32038-3

---

## 『パンセ』の原点をさぐる

田辺 保著

パスカルの『パンセ』執筆の動機と、そこで伝えようとした唯一の事柄とは何であったのか。パスカル研究の第一人者の「パンセ入門」。

B6判 226頁 1575円(本体1500円)  
1976年 4-400-33323-X

---

## 聖霊と人間

藤井孝夫著

伝道生活50年への感謝と日本の教会の宣教の前進への願いをこめて、人間と教会を生きし導く聖霊の限らない力への賛美告白を豊かに響かせる。

46判 176頁 1680円(本体1600円)  
1994年 4-400-31065-5

---

## 新しく生きる道

松永晋一著

現代をいかに生きるかを聖書から新しいのちの意味を聞き取る中で、心とは何か、和解と終末、労働と職業等の問題に即し本質的具体的に考察。

46判 304頁 2625円(本体2500円)  
2003年 4-400-42747-1

---

## 十戒の倫理と現代世界

笠井恵二著

聖書が伝える十戒の意味を、複雑多様な現代の状況に置き直し、若者たちに届く言葉で語った苦心の労作。神中心の生活の喜びがよみがえる。

46判 312頁 3150円(本体3000円)  
2002年 4-400-42731-5

---

## 十 戒

現代倫理入門〈新教セミナーブック〉

W. バークレー著 牧野留美子訳

英国の著名な神学者が、キリスト者に「十戒」の現代的再解釈を通して、「現代倫理」の基本を複雑な現代生活の多方面にわたって諄々と説く。

B6判 300頁 2520円(本体2400円)  
1980年 4-400-32595-4

---

## 神の真理

キリスト教的生における十戒

H. ハワース／W. ウィリモン著 東方敬信／伊藤 悟訳

キリスト者が現代のアメリカ的価値観、暴力文化に抵抗して生きる、神礼拝中心のカウンターカルチャー的生き方の道標として、十戒を捉える試み。

46判 200頁 2520円(本体2400円)  
2001年 4-400-32107-X

---

## 21世紀の倫理とキリスト教

細川道弘著

激動の時代を迎える今いかに生きるか。技術化社会に人間性の擁護を求め、確固たる福音的視点からキリスト教倫理を構築するための果敢な試み。

46判 210頁 1995円(本体1900円)  
1998年 4-400-42439-1

## 福音と現代倫理

藤井孝夫著

神なき世界で、神を信じ、愛の戒めに聞き従うことは可能か？ 神の自由において世俗を越え、人間の課題を追究し、キリスト者の生き方を問う。

46判 288頁 2100円(本体2000円)  
1988年 4-400-41052-8 僅少

## 自由に生きる

藤田英彦／池 明親著

長年にわたり韓国神社国営化反対運動の先頭に立った藤田牧師と、韓国の代表的知識人池先生との同時代への透徹した洞察と共感に溢れる対話。

46判 208頁 1890円(本体1800円)  
1995年 4-400-51993-7

## 勝利と敗北の逆説

池 明親著

世界の激動の中で、聖書に聞き従う者として、主キリストの恵みの支配を指し示し、預言者的洞察のもとに神の勝利にあずかる人間の希望を語る。

46判 280頁 2650円(本体2523円)  
1990年 4-400-54570-2

## 現代に生きる思想

ハンナ・アレントと共に

池 明親著

政治哲学者 H. アレントの思想との対話から、世紀末に立ち向かう現代人の存在根拠、それを支える思想の可能性をアジア的視点から考察。

46判 282頁 2730円(本体2600円)  
1989年 4-400-41567-8

## 破局の時代に生きる信仰

池 明親著

日本の教会への批判的同伴者として対話を続ける中で、日韓のキリスト者のあり方を、鋭い歴史感覚と信仰的洞察をもって縦横に論じた16の論文。

46判 344頁 2310円(本体2200円)  
1985年 4-400-41517-1

## 仲介者なる神

聖霊とキリスト教信仰

J. V. テイラー著 村上達夫訳

ホーケンダイクらの宣教の神学・現代論理学・文学・心理学との対話を通して、聖霊の働きの意味を把握、今日の世俗化社会における宣教論を展開。

46判 432頁 2730円(本体2600円)  
1979年 4-400-32590-3 僅少

## 世俗都市の宗教

H. コックス著 大島かおり訳

「世俗都市」の変貌の前に、「霊性」復活の意味を新たに検証。両極化する「民衆宗教」の爆発の中で、「誰を隣人とするか」との決断を迫る。

46判 448頁 3570円(本体3400円)  
1986年 4-400-32348-X 僅少

## 世俗都市

〈現代神学双書〉

H コックス著 塩月賢太郎訳

キリスト教の存在意義を、現代都市の世俗化と都市化の問題の中で問い、教会の宣教とキリスト者の実存の革新、社会変動の神学を展望した力作。

B6判 430頁 3360円(本体3200円)  
1967年 4-400-43036-7

## 都市の神学

高柳俊一著

都市化の進む現代社会において、キリスト教の進むべき道を探るために試みた、神学者、社会学者、心理学者の緊密な共同作業が生んだ豊かな成果。

B6判 300頁 1680円(本体1600円)  
1977年 4-400-33324-8 僅少

## 歴史の主に従う

フロマートカの神学的遺産 〈現代神学双書〉

畠山保男著

共産主義革命の渦中で、福音の自由のために闘ったチェコの神学者フロマートカの波乱の生涯を辿り、その神学の独白性と現代的意味を論じた力作。

B6判 460頁 4200円(本体4000円)  
1995年 4-400-33077-X

## 身体性の神学

〈現代神学双書〉

日本組織神学会編

20世紀末、鏡く露呈された生態学的問題を真剣に受けとめ、それを「身体」の問題の究明から解明する斬新な試み。日本組織神学会の総力を結集。

B6判 262頁 2548円(本体2426円)  
1990年 4-400-33074-5

## 身体性と神学

〈現代神学双書〉

喜田川信著

身体性を神学的に位置づけるという課題からハイデッガーの『存在と時間』と対話しつつ、神学の現代的展開の可能性を示唆する。

B6判 200頁 1680円(本体1600円)  
1987年 4-400-33070-2

## 福音主義神学の展開

〈現代神学双書〉

H. ゴルヴィツァー著 村上 伸訳

〈運帯への解放〉を与えるみ言葉の衝迫にうながされて、現代の教会が直面する諸問題を、社会科学・哲学との対話の中で大胆率直に論じた力作。

B6判 346頁 2940円(本体2800円)

1980年 4-400-33067-2

## 現代神学の論理の転換

その場・理論・確証 〈現代神学双書〉

D. リッチェル著 畑 祐喜訳

価値の多元化と多様化の進む現代、神学の枠組みの転換の可能性を探求してきた著者が、倫理と教会両面における神学の実践の行方を大胆に提示。

B6判 544頁 7350円(本体7000円)

1997年 4-400-33080-X

## キリスト教の修練

S. キルケゴール著 井上良雄訳

イエスの精神を失った19世紀のデンマーク国教会に対し謙卑と犠牲に生きるイエスの生き方から痛烈なる批判を投げかけた名著。現代にも通じる。

46判 360頁 3990円(本体3800円)

2004年 4-400-2129-5

## ジョン・マクラウド・キャンベルの贖罪論

受肉論的構成を持つ贖罪論 〈大森講座 20〉

真田 泉著

牧会で喜びを失った信仰者と出会い、独自の贖罪論にたどり着くキャンベル。異端として職を追われた彼の贖罪論から十字架の意味を読み解く。

46判 80頁 945円(本体900円)

2005年 4-400-31694-7

## 【カルヴァン・キリスト教綱要】

## キリスト教綱要 I

神

渡辺信夫訳

綱要最終版(ラテン語版1559年、仏語版1560年)の劈頭。「創造主なる神を認識することについて」と題された第I篇全18章。

A5判 288頁 4410円(本体4200円)

1962年 4-400-30101-X

## キリスト教綱要 II

キリスト

渡辺信夫訳

「贖い主なる神を、キリストにおいて認識すること」を目的に、まず律法のもとで父祖たちに、ついで福音において我々に啓示される次第を説く。

A5判 268頁 4410円(本体4200円)

1962年 4-400-30102-8

## キリスト教綱要 III /1

聖霊上

渡辺信夫訳

御霊の隠された働き、信仰、悔い改め、告解と償罪、キリスト者の生活、十字架を忍び耐える、終末への希望、信仰による義認などを論述。

A5判 292頁 4410円(本体4200円)

1963年 4-400-30103-6

## キリスト教綱要 III /2

聖霊下

渡辺信夫訳

義認と行いの功績、律法の約束と福音の約束、行いの義、キリスト教的な自由、祈り、永遠の選び、最後の復活などの重要主題。

A5判 296頁 4410円(本体4200円)

1964年 4-400-30104-4

## キリスト教綱要 IV /1

教会上

渡辺信夫訳

真の教会と偽りの教会との違い、教会の教師の選任とその任務、教会の会議とその機能、教会の司法権、戒規、誓約などについて詳述。

A5判 300頁 4410円(本体4200円)

1964年 4-400-30105-2

## キリスト教綱要 IV /2

教会下

渡辺信夫訳

バプテスマ、小児洗礼、聖晩餐について論じ、カトリックのミサ・五つの誤った礼典を批判し、最後の20章で政治的統治の諸問題を扱う。

A5判 288頁 4410円(本体4200円)

1965年 4-400-30106-0

## 宗教改革関連書

### ウィクリフ

宗教改革の暁の星

E. ロバートソン著 土屋澄男訳

教会の専制的支配に直面し、教会の誤謬を大胆に批判しながら聖書の英訳を果たした宗教改革の先駆けとも呼ばれるウィクリフを丹念に描く。

46判 172頁 1890円(本体1800円)  
2004年 4-400-42131-7

### カルヴァン神学論文集

〈オンデマンド・ブック〉

赤木善光訳

回心前後の内面的発展を示す「コップの講演」(1533年)から死の5年前の「フランス信仰告白」(1559年)までカルヴァン理解に不可欠な9論文。

A5判 407頁 5775円(本体5500円)  
(67年)2003年 4-400-30754-9

### キリスト教綱要抄

〈新教セミナーブック〉

J. カルヴァン著 H. カー編 竹森満佐一訳

長大な『綱要』全巻から、初学者のために必読の章節を抜粋して(全体の10分の1)、改革派信仰の源泉への道案内を果たす定評ある抄録。

A5判 356頁 3990円(本体3800円)  
1954年 4-400-30653-4

### カルヴァンの神学

〈オンデマンド・ブック〉

W. ニーゼル著 渡辺信夫訳

告白教会の闘いの最中に刊行(1938年)されて以後、全世界のカルヴァン研究の方向性に決定的な影響を与えた古典的名著。

46判 388頁 4830円(本体4600円)  
(60年)2004年 4-400-30773-5

### 初期カルヴァンの政治思想

田上雅徳著

人文主義者として知的生涯を開始したカルヴァンが、福音主義へと回心する過程で、政治の見方をどう変化させたのかを辿った画期的な研究の成果。

46判 280頁 3150円(本体3000円)  
1999年 4-400-42449-9

### ツヴィングリの人と神学

F. ビュッサー著 森田安一訳

都市宗教改革の先駆者、ツヴィングリの生涯と思想を再評価し、教会と社会の預言者的な改革者としての歴史的意味を明らかにした画期的研究。

46判 200頁 1890円(本体1800円)  
1980年 4-400-32597-0

### 改革神学の展望

〈植村正久記念講座3〉

H. J. クラウス著 蓮見和男訳

ドイツ改革派教会議長であった著者が86年来日の折に語った講演を収録。今日の状況下に受容すべき教会の生命と使命をダイナミックに訴える。

B6判 230頁 1890円(本体1800円)  
1987年 4-400-31652-1

### 改革派神学の光と影

ウェストミンスター信仰基準の成立

J. H. リース著 今井 献訳

17世紀半ば、ウェストミンスターに結集した人々が、信仰告白、大小教理問答等を制定する経過、その歴史的・神学的意味と問題を鮮やかに描く。

46判 176頁 1785円(本体1700円)  
1997年 4-400-32433-8

### ブツァーとカルヴァン

付1537年信仰問答(大森講座11)

芳賀繁浩著

カルヴァンとともに宗教改革の展開に多大な足跡を残した独自の改革者ブツァーの神学に〈信仰問答〉(教会訓練)の視点から迫った意欲作。

46判 136頁 1365円(本体1300円)  
1996年 4-400-31685-8

### 宗教改革の神学

〈オンデマンド・ブック〉

北森嘉蔵著

第1部「ルターの人と神学」、第2部「カルヴァンの神学」、第3部「教義学方法論」。歴史神学を媒介した組織神学の試みに著者の創見が満ちている。

A5判 294頁 4620円(本体4400円)  
(60年)2004年 4-400-30774-3

## 【カール・バルト著作集】

## 教義学論文集中

〈カール・バルト著作集 2〉  
菅 円吉／蓮見和男他訳

1930-34年におけるバルトの教会教義学への発酵期・プルンナーらとの激しい論争の中から生まれた諸論文。「福音主義教会の危急」他8篇。

A5判 326頁 4725円(本体4500円)  
1989年 4-400-30202-4

## 教義学論文集下

〈カール・バルト著作集 3〉  
井上良雄／小川圭治他訳

1936年以降の代表作「神の恵みの選び」「ルドルフ・ブルトマン」等10篇収録。戦争の激動をくぐり抜け重大な転換を遂げた跡を示す。

A5判 432頁 4725円(本体4500円)  
1997年 4-400-30203-2

## 神学史論文集

〈カール・バルト著作集 4〉  
吉永正義／小川圭治訳

シュライエルマッハー他近代神学者の神学を縦横に論じ、フォイエエルバッハ、キルケゴールを巡り興味つきない語り口を見せる。歴史神学論文12篇。

A5判 300頁 5250円(本体5000円)  
1999年 4-400-30204-0

## 十九世紀のプロテスタント神学 上

第一部 前史 [上] 〈カール・バルト著作集 10〉  
佐藤敏夫 岩波哲男 高尾利教 小槌井滋訳

19世紀神学の前提としての18世紀の啓蒙主義的人間観とその神学的な問題に迫り、近代神学史の課題を提示。

A5判 204頁 3150円(本体3000円)  
1971年 4-400-30211-3

## \*十九世紀のプロテスタント神学 中

第一部 前史 [下] 〈カール・バルト著作集 11〉  
佐藤司郎 安藤敏真 戸口日出夫 酒井 修訳

ルソー、カント、ノヴァーリス、ヘーゲルらに神学的批評の光を当てた名講義。神学史家としての力量を遺憾なく発揮したユーモア溢れる論述。

A5判 380頁 5250円(本体5000円)  
2006年 4-400-30212-1

## 【カール・バルト 教会教義学】

## 神の言葉 I /1 (KD I /1)

序説／第1章 教義学の基準としての神の言葉  
K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

原書1932年。バルトの名著「教会教義学」の劈頭。教義学とは、その学問性とは、そして神の言葉とは何かをめぐる、教義学全体の根拠付け。

A5判 584頁 9975円(本体9500円)  
(95年)2005年 4-400-34301-4

## 神の言葉 I /2 (KD I /1)

第2章 神の啓示〈上〉三位一体の神  
K.バルト 吉永正義訳

「教義学序説」1-7節での形式的な論述を受けて、バルトにおける啓示論＝神の言葉論の初めの部分に当たる三位一体論が詳説される。

A5判 408頁 6825円(本体6500円)  
1995年 4-400-30277-6

## 神の言葉 II /1 (KD I /2)

第2章 神の啓示〈中〉言葉の受肉  
K.バルト 吉永正義訳

啓示論の第Ⅱ部では、聖書の証しの対象であるキリスト論が神の言葉の受肉の視点から展開される。再版に当たり部分的に改訳。

A5判 414頁 6300円(本体6000円)  
1995年 4-400-30278-4 僅少

## 神の言葉 II /2 (KD I /2)

第2章 神の啓示〈下〉聖霊の注ぎ  
K.バルト 吉永正義訳

啓示論の第Ⅲ部である聖霊論。神の言葉の出来事＝聖霊の注ぎとの関連で、教会、宗教、信仰、信仰者のこの世での生き方などが論じられる。

A5判 504頁 7140円(本体6800円)  
1996年 4-400-30279-2

## 神の言葉 II /3 (KD I /2)

第3章 聖書  
K.バルト 吉永正義訳

ここでは、聖書の正典性、霊感、教父や信条に体现された教会の権威、聖書解釈の責任と方法などの重要問題を、教会の説教のあり方から追求。

A5判 570頁 7350円(本体7000円)  
1977年 4-400-30280-6

## 神の言葉 II /4 (KD I /2)

### 第4章 教会の宣教

K.バルト 吉永正義訳

宣教論的な視点から教義学の基本的な方法論を論じる。教会に委託された宣教の内容と方法、教義学と倫理学との関係などが扱われる。

A5判 312頁 4200円(本体4000円)  
1977年 4-400-30281-4

## 神論 I /1 (KD II /1)

### 第5章 神の認識

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

『教会教義学』はここ第5章より「神論」に入る。本巻では神論の方法論が、その「実現」「可能性」「限界」の各面から論じられる。

A5判 470頁 8715円(本体8300円)  
(78年)2005年 4-400-34307-3

## 神論 I /2 (KD II /1)

### 第6章 神の現実〈上〉

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

神論の各論的叙述に入る。特に第28節「自由の中で愛する方としての神の存在」では神の人格性が「行為の中での神の存在」として捉えられる。

A5判 355頁 7560円(本体7200円)  
(79年)2005年 4-400-34308-1

## 神論 I /3 (KD II /1)

### 第6章 神の現実〈下〉

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

第31節「神の自由の様々な完全性」のもと神の単一性／遍在、不変性／全能、永遠性／栄光によって、神の完全に関する叙述が完成する。

A5判 8715円(本体8300円) (79年)  
2005年 4-400-34309-X

## 神論 II /1 (KD II /2)

### 第7章 神の恵みの選び〈上〉

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

原書1942年。いわゆる予定論に対してバルトが施した独自の解釈が全面的に展開され、キリスト論的集中の特徴が最もよく現れている。

A5判 558頁 9555円(本体9100円)  
(82年)2005年 4-400-34310-3

## 神論 II /2 (KD II /2)

### 第7章 神の恵みの選び〈下〉

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

バルトの予定論中最大の分量を配する「個人の選び」。とりわけイスカリオテのユダをめぐる長大な神学的積義はあまりにも有名。

A5判 375頁 7770円(本体7400円)  
(82年)2005年 4-400-34311-1

## 神論 II /3 (KD II /2)

### 第8章 神の誡め

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

第36節「神論の課題としての倫理学」、第37節「神の要求としての誡め」、第38節「神の決断としての誡め」、第39節「神の裁きとしての誡め」

A5判 563頁 9660円(本体9200円)  
(83年)2005年 4-400-34312-X

## 創造論 I /1 (KD III /1)

### 第9章 創造の業〈上〉

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

原書1945年。創造論の基礎付け。特に創世記の詳細な釈義を基に「契約の外的根拠としての創造」「創造の内的根拠としての契約」が論じられる。

A5判 611頁 10080円(本体9600円)  
(84年)2005年 4-400-34313-8

## 創造論 I /2 (KD III /1)

### 第9章 創造の業〈下〉

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

第42節「創造者なる神の肯定」。創造が神の愛から出た恵みの業であり、神の力強い肯定であるという主題を、厳密にキリスト論的に展開する。

A5判 174頁 4935円(本体4700円)  
(85年)2005年 4-400-34314-6

## 創造論 II /1 (KD III /2)

### 第10章 造られたもの〈上〉

K.バルト 菅 円 吉/吉永正義訳〈オ〉

本章全体が人間論。バルトは、ここで旧来の神学的人間論に従うことができず、「開拓者として」取り組みねばならなかったと述懐している。

A5判 421頁 8190円(本体7800円)  
(73年)2005年 4-400-34315-4

## 創造論 II /2 (KD III /2)

### 第10章 造られたもの〈中〉

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

第45節「神の契約相手に定められた人間」、第46節「精神とからだとしての人間」。創造論における人間論の高所。

A5判 528頁 9135円(本体8700円)  
(74年)2005年 4-400-34316-2

## 創造論 II /3 (KD III /2)

### 第10章 造られたもの〈下〉

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

第47節「時間の中での人間」。時間をめぐる精緻な考察が展開され、人間学的な興味と同時にバルトの終末論を理解する上でもきわめて重要。

A5判 490頁 8820円(本体8400円)  
(74年)2005年 4-400-34317-0

**創造論 III /1 (KD III /3)****第11章 創造者とその被造物〈上〉**

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

本巻では摂理論が展開される。第48節「摂理についての教説、その根拠と形態」、第49節「その被造物の主としての父なる神」。

A5判 548頁 9450円(本体9000円)  
(85年)2005年 4-400-34318-9

**創造論 III /2 (KD III /3)****第11章 創造者とその被造物〈下〉**

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

悪の問題に渾身の力を込めて取り組んだ第50節「神と虚無的なもの」、及びトマスと比肩される天使論、第51節「天国と神の使とその敵対者」。

A5判 484頁 9030円(本体8600円)  
(85年)2005年 4-400-34319-7

**創造論 IV /1 (KD III /4)****第12章 創造者なる神の誡め〈i〉**

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

第52節「創造の教説の課題としての倫理学」、第53節「神の前での自由」。ここからバルトの創造論の倫理が展開されていく。

A5判 221頁 5250円(本体5000円)  
(80年)2005年 4-400-34320-0

**創造論 IV /2 (KD III /4)****第12章 創造者なる神の誡め〈ii〉**

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

第54節「交わりの中での自由」の下、「男と女」「親と子」「近い者と遠い者」など、性・世代間・異民族間との共生といった喫緊の主題が論じられる。

A5判 404頁 8085円(本体7700円)  
(80年)2005年 4-400-34321-9

**創造論 IV /3 (KD III /4)****第12章 創造者なる神の誡め〈iii〉**

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

第55節「生への自由」。ここでは「生への畏敬」「生の保護」「働く生活」の下で、安楽死や死刑、戦争の是非といった倫理学上の難問に取り組む。

A5判 492頁 8925円(本体8500円)  
(80年)2005年 4-400-34322-7

**創造論 IV /4 (KD III /4)****第12章 創造者なる神の誡め〈iv〉**

K.バルト 吉永正義訳〈オンデマンド・ブック〉

第56節「限界の中での自由」。「一度だけの機会」「召命」「栄誉」に関する論述でもって創造論の壮大な倫理が締めくくられる。

A5判 280頁 5775円(本体5500円)  
(81年)2005年 4-400-34323-5

**和解論 I /1 (KD IV /1)****第13章 和解論の対象と問題**

K.バルト 井上良雄訳〈オンデマンド・ブック〉

原書1953年。ここ第13章より第IV巻「和解論」の広大な世界が開始される。第57節「和解者なる神の業」、第58節「和解についての教説」。

A5判 286頁 5670円(本体5400円)  
(59年)2005年 4-400-34324-3

**和解論 I /2 (KD IV /1)****第14章 僕としての主イエス・キリスト〈上〉**

K.バルト 井上良雄訳〈オンデマンド・ブック〉

和解論の本論に入る。第59節「神の子の従順」の1「異郷に赴く神の子」、2「われわれに代わって審かれ給うた者としての審判者」、3「父の判決」

A5判 380頁 7665円(本体7300円)  
(60年)2005年 4-400-34325-1 僅少

**和解論 I /3 (KD IV /1)****第14章 僕としての主イエス・キリスト〈中〉**

K.バルト 井上良雄訳

第60節「人間の傲慢と墮落」、第61節「人間の義認」のもとに罪が高慢と墮落として規定され、それがいかに審かれた後に義とされるかを論じる。

A5判 540頁 6300円(本体6000円)  
1960年 4-400-30228-8

**和解論 I /4 (KD IV /1)****第14章 僕としての主イエス・キリスト〈下〉**

K.バルト 井上良雄訳

和解論第I部の掉尾を飾る教会論と信仰論。第62節「聖霊とキリスト教団の集まり」、第63節「聖霊とキリスト教信仰」。

A5判 300頁 3990円(本体3800円)  
1961年 4-400-30229-6

**和解論 II /1 (KD IV /2)****第15章 主としての僕イエス・キリスト〈上1〉**

K.バルト 井上良雄訳

本巻から和解論第II部「主としての僕イエス・キリスト」。和解論のもう一つの主題、キリストの王職の持つ意味と射程が展開されていく。

A5判 310頁 3990円(本体3800円)  
1964年 4-400-30230-X

**和解論 II /2 (KD IV /2)****第15章 主としての僕イエス・キリスト〈上2〉**

K.バルト 井上良雄訳

第64節「人の子の高挙」の後半、3「王的人間」および4「御子の訓令」。和解論第II部におけるキリスト論の中核的部分。

A5判 398頁 5040円(本体4800円)  
1966年 4-400-30231-8

## 和解論 II /3 (KD IV /2)

### 第15章 主としての僕イエス・キリスト〈中〉

K.バルト 井上良雄訳

第65節「人間の怠慢と悲惨」および第66節「人間の聖化」。キリストの十字架と復活によって克服され、新たに創造された人間の現実。

A5判 460頁 5460円(本体5200円)  
1968年 4-400-30232-6

## 和解論 II /4 (KD IV /2)

### 第15章 主としての僕イエス・キリスト〈下〉

K.バルト 井上良雄訳

第67節「聖霊とキリスト教団の建設」および第68節「聖霊とキリスト教的愛」。人を生かし、神の証人として献身させる力としての聖霊。

A5判 448頁 5460円(本体5200円)  
1972年 4-400-30233-4

## 和解論 III /1 (KD IV /3)

### 第16章 真の証人イエス・キリスト〈上1〉

K.バルト 井上良雄訳

本巻から第三部「真の証人イエス・キリスト」で、その預言職を展開。本分冊は第69節「仲保者の栄光」。その2は有名な「生の光」論。

A5判 290頁 3990円(本体3800円)  
1984年 4-400-30234-2

## 和解論 III /2 (KD IV /3)

### 第16章 真の証人イエス・キリスト〈上2〉

K.バルト 井上良雄訳

第69節「仲保者の栄光」の後半。3「イエスは勝利者だ!」、4「御霊の約束」。この分冊で第三部の「狭義のキリスト論的基礎づけ」が完成する。

A5判 366頁 5040円(本体4800円)  
1985年 4-400-30235-0

## 和解論 III /3 (KD IV /3)

### 第16章 真の証人イエス・キリスト〈中〉

K.バルト 井上良雄訳

本分冊の第70節「人間の虚偽と断罪」と第71節「人間の召命」が、和解論第三部における人間の罪および和解に関する教説を展開する。

A5判 560頁 6825円(本体6500円)  
1986年 4-400-30236-9

## 和解論 III /4 (KD IV /3)

### 第16章 真の証人イエス・キリスト〈下〉

K.バルト 井上良雄訳

第72節「聖霊とキリスト教団の派遣」はバルトの最大の教会論。第73節「聖霊とキリスト教的希望」は第I部の愛、第II部の信仰に対応する。

A5判 498頁 6090円(本体5800円)  
1986年 4-400-30237-7

## 和解論 IV 〈断片〉 (KD IV /4. Fragment)

キリスト教的生

K.バルト 井上良雄訳

バルトの洗礼論。「和解者なる神の戒め」の主題で展開される倫理学の一部だったが、完成されず、生前これのみが〈断片〉として刊行された。

A5判 378頁 5250円(本体5000円)  
1988年 4-400-30238-5

## バルトの著作

## \*晩年に与えられた友情

バルト・ツックマイアー往復書簡

宇野 元訳

死の1年半前81歳のバルトが文学者ツックマイアーに宛てた1通のファンレターから始まった友情。最晩年のバルトの肉声を伝える貴重な対話。

46判 140頁 1890円(本体1800円)  
2006年 4-400-32378-1

## キリスト教的生 I

K.バルト著 天野 有訳

バーゼル大学神学部最終講義『和解論の倫理』遺稿の再構成。主の祈り講解形式で進められたユニークな展開、キリスト中心の強健な信仰が溢れる。

A5判 280頁 5040円(本体4800円)  
1998年 4-400-30265-2 僅少

## キリスト教的生 II

K.バルト著 天野 有訳

『和解論』IVで和解論の倫理の完成を目指したバルトの名著。「神の誉れを求める熱心」と題された77節は気宇壮大な講解である。

A5判 450頁 7560円(本体7200円)  
1998年 4-400-30266-2

## キリスト教倫理学総説 I /1

K.バルト著 吉永正義訳

1929-1931年、二つの大学神学部で、心血を注いで試みた神学的倫理学講義の集大成。神の言葉、神の要求としての神の誠めに聴従する道を示す。

A5判 240頁 4200円(本体4000円)  
2000年 4-400-30267-9

---

**キリスト教倫理学総説 I /2**

K.バルト著 吉永正義訳

バルトが40歳代で講義した神学倫理(1928/29年ミュンスター、29/30年ボン)。本分冊では、「創造主なる神の戒め」の各論的主題を扱う。

A5判 290頁 5460円(本体5200円)  
2003年 4-400-30268-7

---

**キリスト教倫理学総説 II /1**

K.バルト著 吉永正義訳

いよいよ和解論の倫理に着手。ルター、カルヴァンと厳しく対論しつつ義認と聖化の問題をめくり、和解主なる神の戒めと人間の責任を論ずる。

A5判 448頁 7560円(本体7200円)  
2003年 4-400-30269-5

---

**キリスト教倫理学総説 II /2**

カール・バルト著 吉永正義訳

神の戒めに対する従順の行為は良心的で感謝に満ち、希望のうちに生きる現実である。バルトの「救済論」が凝縮された最重要書。

A5判 180頁 3360円(本体3200円)  
2005年 4-400-30270-9

---

**国家の暴力について**

死刑と戦争をめぐる創造論の倫理〈新ゼ〉

K.バルト著 天野 有訳

1951年公刊『教会教義学』Ⅲ/4「創造者なる神の戒め」で展開された創造論倫理のうち「死刑」「戦争」という国家的暴力の極限形態を論じる。

A5判 152頁 1890円(本体1800円)  
2003年 4-400-30679-7

---

**ローマ書**

K.バルト著 吉村善夫訳

20世紀神学の開始を告げたあまりにも有名なローマ書講解第2版の全訳。屈曲した原文に漲るすさまじい緊張を見事に伝える吉村訳も声価高い。

A5判 662頁 7350円(本体7000円)  
1967年 4-400-10214-9

---

**教義学要綱**

〈新教セミナーブック〉

K.バルト著 井上良雄訳

1946年、バルトがボン大学で、敗戦の痛手に悩むドイツの人々のために、キリストの恵みの自由な豊かさを心をこめて語った使徒信条講解。

A5判 208頁 2100円(本体2000円)  
1951年 4-400-30651-8

---

**われ信ず**

使徒信条に関する教義学の主要問題〈新ゼ〉

K.バルト著 安積鋭二訳

ボン大学教授職停止を命じられたバルトが、翌35年にオランダ・ユトレヒト大学で行った16回の講義。バルトの文字通り信仰告白的な名講義。

A5判 184頁 2310円(本体2200円)  
1983年 4-400-30671-2

---

**キリスト教の教理**

ハイデルベルク信仰問答による〈新ゼ〉

K.バルト著 井上良雄訳

ドイツ敗戦後の47年にボン大学に招かれて行った講義。ハイデルベルク信仰問答の最良の解説であると同時に、バルト神学への入門書でもある。

A5判 140頁 2100円(本体2000円)  
1954年 4-400-30672-0

---

**教会の信仰告白**

ジュネーブ教会信仰問答による使徒信条講解〈新ゼ〉

K.バルト著 久米 博訳

大戦下、スイスの牧師たちにフランス語で行った講義の速記録。時にカルヴァンと対決しつつ、この偉大な改革者の真意を明らかにしようとする。

A5判 140頁 2100円(本体2000円)  
1971年 4-400-30673-9

---

**神認識と神奉仕**

スコットランド信条講解〈新教セミナーブック〉

K.バルト著 宍戸 達訳

伝統あるギフォード講演に招かれ(37/38年)、ジョン・ノックスらの闘いが生んだ国民的信仰告白を、同時代の教会の課題に重ねて熱く語る。

A5判 208頁 2520円(本体2400円)  
1971年 4-400-30674-7

---

**死人の復活**

第一コリント書十五章の講義〈新ゼ〉

K.バルト著 山本 和訳

1923年のゲッティンゲンにおける講義。第一コリント書の中心を15章の死人の復活の章に見定めた、バルトの聖書釈義の特徴をよく示す代表作。

A5判 216頁 2520円(本体2400円)  
1981年 4-400-30675-5

---

**ピリピ書注解**

〈新教セミナーブック〉

K.バルト著 山本 和訳

1924年、26/27年に行ったピリピ書講義。キリスト教的の生活に対する終末的信仰の意味を解明した、バルトのいわゆる「神学的釈義」の精髓。

A5判 180頁 2310円(本体2200円)  
1981年 4-400-30676-3

## 福音主義神学入門

〈新教セミナーブック〉

K. バルト著 加藤常昭訳

バーゼル大学での最後の講義 (1961-62年)。「神学の場所」「神学的実存」「神学の危険」「神学作業」の四部に分けて平明・簡潔にまとめる。

A5判 190頁 2310円(本体2200円)  
1968年 4-400-30678-X

## ローマ書新解

〈新教セミナーブック〉

K. バルト著 川名 勇訳

一般信徒のための公開講座として語られたもの。あの『ローマ書』から16年後、バルトのイスラエル認識のさらなる深化が注目されている作品。

A5判 216頁 2520円(本体2400円)  
1981年 4-400-30677-1

## キリストの証人ヨブ

〈バルトKDセミナーシリーズ2〉

K. バルト著 H. ゴルヴィツァー編／井上良雄訳

苦難の中で証しされるヨブの信仰の秘義を、キリスト論的集中のもとに『和解論』Ⅲ/3で綿密に論じた注釈を抜率。ゴルヴィツァーの解説付き。

B6変型 192頁 2100円(本体2000円)  
1997年 4-400-30242-2

## バルト関連書

## 日本のキリスト教とバルト

〈新教コイノーニア〉

新教出版社編

日本の教会の神学に巨大な影響を与えてきたバルトの生誕100年を迎え、その遺産を継承し、また克服して行くべき方途を探る45氏のエッセイ集。

A5判 104頁 787円(本体749円)  
1986年 4-400-30702-6 僅少

## カール・バルトと現代

E. ブッシュ教授を迎えて 〈新教コイノーニア〉

小川圭治編

『K. バルトの生涯』の著者ブッシュ教授来日記録。バルト神学の今日的射程を、教会論・国家論に即して論じた講演・説教、日本側の応答を収録。

A5判 184頁 1426円(本体1358円)  
1990年 4-400-40707-1

## バルト = ボンヘッファーの線で

クラッパート教授来日特集 〈新教コイノーニア〉

寺園喜基編

93年来日のクラッパート教授が、バルト = ボンヘッファーの線に立つすぐれて状況関連的な神学の中に、新しい教会と神学の可能性を提示する。

A5判 160頁 1732円(本体1649円)  
1996年 4-400-30714-X

## 和解と希望

告白教会の伝統における状況神学の試み

B. クラッパート著 寺園喜基編

「アウシュヴィッツ以後の神学」の建設に取り組む中で示される、バルト - ボンヘッファーの線上にあるエキュメニカルな神学の現代的意味。

46判 480頁 5607円(本体5340円)  
1993年 4-400-32407-9

## カール・バルトとユダヤ人問題

再び E. ブッシュ教授を迎えて 〈新コ〉

小川圭治／寺園喜基編

ブッシュが論じたバルトの反ナチ闘争の真相を日本の教会がどう受け止め神学的実存に生かすのか、その問題をめぐる講演・論文・説教・報告集。

A5判 152頁 1680円(本体1600円)  
2004年 4-400-40719-5

## カール・バルトの生涯 改訂新版

1886-1968

E. ブッシュ著 小川圭治訳

バルトの生涯とそのダイナミックな神学の展開を、最晩年の助手が豊富な引用と共に20世紀の歴史的文脈に位置づけて描き切った大作。

A5判 768頁 9135円(本体8700円)  
1989年 4-400-32380-3

## カール・バルト

〈現代キリスト教の源泉〉

K. クーピッシュ著 宮田光雄／村松恵二訳

バルト神学形成と実存の姿を、思想環境や時代背景との関わりの中での的確に位置づける。バルト神学の巨大な世界への簡潔で信頼に足る道案内。

46判 260頁 2625円(本体2500円)  
1994年 4-400-30576-7 僅少

## カール・バルトと反ナチ闘争 上巻

1933-1945年 ユダヤ人問題を中心に

E. ブッシュ著 小川圭治他訳

バルメン宣言作成から、ボン大を追われてスイスに帰国するまでのナチズム批判、ユダヤ人問題認識の深化を、徹底的な資料精査によって描く。

A5判 368頁 6825円(本体6500円)  
2002年 4-400-42117-1

**カール・バルトと反ナチ闘争 下巻**

1933-1945年 ユダヤ人問題を中心に

E. ブッシュ著 雨宮栄一他訳

スイス帰国後の活動を詳述。告白教会との連帯、難民救済事業への参加、反ユダヤ主義への批判から「イスラエルの神学」が生まれるまで。

A5判 392頁 6825円(本体6500円)

2002年 4-400-42119-8

**カール・バルトのローマ書研究**

大崎節郎著

バルトの『ローマ書』（第2版 1922年）成立の劇的経過、その主題と内容と衝撃力、それ以後のバルト神学の展開と意味を広く深く解明した大作。

A5判 530頁 7140円(本体6800円)

1987年 4-400-31049-3

**恩寵と類比**

バルト神学の諸問題〈現代神学双書〉

大崎節郎著

初期バルトの問題点に視点を定め、キリスト論的集中のもとに、神の存在、予定論、人間論等を解明、神の言葉の神学の不朽の意味を鮮明にする。

B6判 340頁 3567円(本体3397円)

1992年 4-400-33076-1

**途上のキリスト論**

「バルト＝ボンヘッファー」の今日的意味

寺園喜基著

バルト・オースドキシの弊害を克服する意図のもとに、新しい活力に溢れるバルト理解とその現実化を求めて、和解者キリストの現実性を開示。

46判 250頁 2730円(本体2600円)

1999年 4-400-32700-0

**生ける主に従う**

教会の神学を求めて

佐藤司郎著

バルトを20世紀神学の座標軸とし、その三一論研究から出発して現代神学と対話しつつ、実践的諸問題と教会的神学構築の方向を模索する論集。

46判 220頁 2100円(本体2000円)

1999年 4-400-31071-X

**バルト神学の行程**

佐々木徹著

バルト神学が形成される途上で出会った重要問題と真正面から取り組む。バルト神学におけるカトリック側の初期反応など、興味尽きないテーマ。

46判 224頁 2625円(本体2500円)

2003年 4-400-32748-5

**三位一体の神**

カール・バルトの神学研究

佐々木徹著

『教会教義学』の三位一体論・神論研究。原典に忠実に即しつつ、そのキリスト論的集中、三位一体論、神論の連関を解明、永遠の愛なる神を解明。

A5判 300頁 4725円(本体4500円)

2000年 4-400-32705-1 僅少

**コンテクストの中の神学**

バルト神学の原点と展開

細川道弘著

神学者カール・バルトの思想（テキスト）を、時代状況（コンテクスト）との関わりから読み解くという方法論に立ってその展開を跡づける。

46判 280頁 2100円(本体2000円)

1997年 4-400-32427-3

**神の言葉の神学**

バルト神学とその特質

吉永正義著

『教会教義学』Iの祖述を通して、教義学の標準たる神の言葉の特質、三位一体論の位置と意味、「神の言葉の神学」の教義学的必然性を確認。

A5判 752頁 8925円(本体8214円)

1988年 4-400-31055-8 僅少

**受肉と聖霊の注ぎ**

バルト神学とその特質

吉永正義著

『教会教義学』I-2を中心に初期バルトの他の諸研究を比較考察し、「言葉の受肉」と「聖霊の注ぎ」とに焦点を合わせてその独自性を解明する。

A5判 750頁 9990円(本体9514円)

1992年 4-400-31058-2

**バルト神学研究**

菅 円吉著

バルトとの出会いを契機に、戦前・戦中・戦後の40年間、バルト研究に集中した著者の学的蓄積から、代表作「理性と啓示」を中心に13篇を収録。

A5判 550頁 5040円(本体4800円)

1979年 4-400-31042-6 僅少

**カール・バルト『和解論』における復活**

〈大森講座17〉

田村宏之著

膨大な『和解論』の体系と構造の中でキリストの復活がどのように論じられているかを精査し、神と人の隔たりを超える聖霊の働きに注意を促す。

46判 80頁 1050円(本体1000円)

2002年 4-400-31691-2

## 神の国の証人ブルームハルト父子

待ちつつ急ぎつつ

井上良雄著

ドイツの異色の牧師、ブルームハルト父子の信仰と生涯の驚嘆すべき評伝。父子二代にわたり、牧会に伝道に、社会的実践に挺身した戦いの全貌。

46判 472頁 4725円(本体4500円)  
1982年 4-400-61456-5

## 世にあるキリスト

リヒャルト・ヴィルヘルムへの手紙

C. H. ブルームハルト著 川島堅二訳

子ブルームハルトが、中国伝道に献身した女婿ヴィルヘルムに、1898-1914年の間に書き送った手紙123通。真に人間的・民衆的な宣教論。

46判 340頁 3990円(本体3800円)  
2000年 4-400-52102-8

## ボンヘッファーの著作

### ボンヘッファー説教全集 1

1925-1930年

D. ボンヘッファー著 畑 祐喜／森 平太訳

ベルリン大学神学生時代からアメリカ・ユニオン神学校留学時代まで説教草稿29編収録。資料からの初邦訳。時代と対話して生きる御言葉を語る。

A5判 280頁 4410円(本体4200円)  
2004年 4-400-50320-8

### ボンヘッファー説教全集 2

1931-1935年

大崎節郎／奥田知志／畑 祐喜訳

ベルリン大学神学部講師就任からロンドン・ドイツ人教会牧師時代までに語られた全44編。あくまで説教者に徹する著者の誠実な姿が浮き彫りに。

A5判 320頁 4725円(本体4500円)  
2004年 4-400-50321-6

### ボンヘッファー説教全集 3

1935-1944年

浅見一羊／大崎節郎／佐藤司郎／生原 優他訳

告白教会の牧師として戦争との葛藤の中で、政治的抵抗運動に参加した後刑死するまでの間に書き残した、慰めと希望溢れる説教、黙想等、38編。

A5判 256頁 4725円(本体4500円)  
2004年 4-400-50322-4

## ボンヘッファー聖書研究 旧約編

生原優／畑祐喜／村上伸訳

聖書の・神学的・福音的に均整の取れた聖書理解がナチスに対する教会的戦いを深く支えた。ボンヘッファーの激しく温かい言葉の解き明かし。

A5判 216頁 3990円(本体3800円)  
2005年 4-400-14300-7

## \*ボンヘッファー聖書研究 新約編

浅見洋一 大崎節郎 長谷川晴子 畑祐喜 巽光朗 村上伸 森野善右衛門 森平太訳

聖書解釈上の諸問題に関する論文、福音書の具体的釈義、牧会書簡研究などを収録。ナチ下の教会に「いかに読み、告白するか」を語りかける。

A5判 320頁 4935円(本体4700円)  
2006年 4-400-14301-5

## ボンヘッファー獄中書簡集

「抵抗と信従」増補新版

D. ボンヘッファー著 村上 伸訳

ヒトラー暗殺に加担した故に逮捕されドイツ敗北直前に刑死するまでの過酷な獄中生活から紡ぎ出された書簡。戦後神学に絶大な影響を与えた。

A5判 500頁 6300円(本体6000円)  
1988年 4-400-30316-0

## 共に生きる生活

改訳新版

D. ボンヘッファー著 森野善右衛門訳

キリスト者の交わり、共同生活のあり方を尋ね求める人への好適な手引き。牧師・信徒を問わず示唆と励ましと問題提起を与え続ける。

46判 192頁 1575円(本体1500円)  
2004年 4-400-52127-3

## 教会の本質

〈新教セミナーブック〉

D. ボンヘッファー著 森野善右衛門訳

1932年ベルリン大学神学部講師として試みた講義。キリストのからだのこの世における具体的現実形成への試みを提示する鋭気あふれる教会論。

46判 208頁 1680円(本体1600円)  
1976年 4-400-32574-1

## 説教と牧会

〈新教セミナーブック〉

D. ボンヘッファー著 森野善右衛門訳

教会闘争の中で若い牧師に向かって説いた説教と牧会講義案。豊かな神学的・人間的洞察によってその本質と実質的諸問題が論じられる。

46判 240頁 1890円(本体1800円)  
1975年 4-400-32560-1

**キリストに従う**

(新教セミナーブック)

D. ボンヘッファー著 森 平太訳

ドイツ教会闘争の状況下で徹底的に考察されたキリスト信徒の道。著者生前（初版1937年）に出版された書物の中で主著ともいべき重要な書。

46判 380頁 3360円(本体3200円)

1966年 4-400-30303-9

**現代キリスト教倫理 増補改訂版**

(新教セミナーブック)

D. ボンヘッファー著 森野善右衛門訳

1940年代に書き始められ逮捕直前まで綴られた倫理学草稿の集成。「形成としての倫理」「究極のもの」と究極以前のもの「教会とこの世」他。

46判 480頁 4200円(本体4000円)

1978年 4-400-40304-1

**キリスト論**

(ボンヘッファー選集7)

村上 伸訳

主として教義学的論考を精選。「社会的福音」「教会とは何か」「キリスト論」「宗教改革なきプロテスタンチズム」「洗礼の問題について」等。

B6判 435頁 3990円(本体3800円)

1966年

**ボンヘッファー／マリア**

婚約者との往復書簡 1943-1945

U. カービッツ他編 高橋祐次郎／三浦安子訳

長く未公開だった幻の書簡集。婚約後3ヵ月足らずで逮捕され処刑されたボンヘッファーと、自立心溢れる婚約者マリアとの98通の往復書簡。

A5判 480頁 6510円(本体6200円)

1996年 4-400-30318-7

**ボンヘッファー関連書****\*キリストの現実に生きて**

ナチズムと戦い抜いたボンヘッファー神学の全体像

鈴木正三著

ナチズム下に命を賭して教会的・政治的抵抗を闘ったボンヘッファーのキリスト服従の神学の核心を、その生成と展開に即して描く。

A5判 408頁 4725円(本体4500円)

2006年 4-400-30320-9

**告白と抵抗**

ボンヘッファーの十字架の神学

森野善右衛門著

教会闘争の最前線で絶えず御言葉に聞き従い十字架の苦難を担ったボンヘッファーの告白と抵抗の神学を徹底的に追究。新しい希望の光を届ける。

46判 264頁 1890円(本体1800円)

2005年 4-400-30319-5

**ボンヘッファー伝 1**

神学の魅力〈オンデマンド・ブック〉

E. ベートゲ 村上伸訳

ボンヘッファーの盟友にして姪の夫でもあるベートゲの記念碑的な大作。伝記としても神学的分析としても、ボンヘッファー論の決定版である。

46判 333頁 3465円(本体3300円)

(73年)2005年 4-400-34401-0

**ボンヘッファー伝 2**

キリスト者たるの価 上〈オンデマンド・ブック〉

E. ベートゲ 雨宮栄一訳

大学私講師時代からロンドンのドイツ人教会牧師として働く20代後半、ナチ台頭と重なる緊迫した状況下での生活と思想形成を活写する。

46判 433頁 4305円(本体4100円)

(73年)2005年 4-400-34402-9

**ボンヘッファー伝 3**

キリスト者たるの価 下〈オンデマンド・ブック〉

E. ベートゲ 雨宮栄一訳

告白教会に連帯し牧師研修所所長として働くことから、ついにヒトラー暗殺計画に参加するに至る決定的な時期を、内外の情勢と併せて詳述する。

46判 454頁 4305円(本体4100円)

(74年)2005年 4-400-34403-7

**ボンヘッファー伝 4**

ドイツの運命への参与〈オンデマンド・ブック〉

E. ベートゲ 森野善右衛門訳

獄中書簡など豊富な資料を駆使して、逮捕から刑死に至るキリストの証人としての最後の歩みと神学思想の深化・発展を余すところ無く描く。

46判 588頁 5565円(本体5300円)

(74年)2005年 4-400-34404-5

**ディートリヒ・ボンヘッファー**

〈現代キリスト教の源泉〉

E. ベートゲ夫妻著 宮田光雄／山崎和明訳

ヒトラーの暴虐に抗議しその暗殺計画に参加して遂に処刑された牧師・神学者ボンヘッファーの生涯と神学を、豊富な引用と写真で伝える。

46判 248頁 2625円(本体2500円)

1992年 4-400-30575-9

## 服従と抵抗への道 新版

ボンヘッファーの生涯

森 平太著

キリストへの徹底した服従の生涯を、豊かな資料と深い神学的理解に基づき、ドイツ教会闘争の中に動的に位置づけた伝記。新書版を改めて新装。

46判 254頁 3150円(本体3000円)  
(64年)2004年 4-400-42768-4

## ボンヘッファー家の運命

その苦難・抵抗・勝利

S.ライブホルツ/G.ライブホルツ著 初宿正典訳

ボンヘッファーの双生児の妹ザビーネが、兄を回想しつつ、第二次大戦下の苦難を証言。夫ゲルハルトのボンヘッファー論を加えた貴重な資料。

46判 396頁 3360円(本体3200円)  
1985年 4-400-62338-6

## ボンヘッファー家のクリスマス

ザビーネ・R.ボンヘッファー著 ロコバント靖子訳

ボンヘッファーの妹である著者の香り高い回想録。幼年時代の懐かしい祝祭に始まり、獄中でのデザートリッヒの体験に至る美しい証言は感動的。

46判 170頁 1835円(本体1747円)  
1993年 4-400-52408-6 僅少

## ボンヘッファーの生涯

写真と著作による評伝

E.ベートゲ夫妻/Ch.グレメルス編 高橋祐次郎訳

500枚以上の写真、著作・書簡・日記からの抜粋と解説によって、ボンヘッファーの生涯・時代・思想を余すところなく描き出した画期的評伝。

A4変型 256頁 6932円(本体6601円)  
1992年 4-400-30317-9

## ボンヘッファーの神学

解釈・キリスト論・この世理解

E.ファイル著 日本ボンヘッファー研究会訳

ボンヘッファー神学の包括的研究としては最高の秀作の誉れが高い。方法論の提示に始まり、キリスト論の位置づけ、将来的展望と問題提起に及ぶ。

46判 500頁 6090円(本体5800円)  
2001年 4-400-32109-6

## 平和の神学

キリストの現実からの倫理

H. E. テート著 日本ボンヘッファー研究会訳

ハイデルベルク大学教授テートが、痛切な戦争体験と広い神学倫理の学殖に立ち、平和問題に焦点を合わせて、自由なキリスト者の生きざまを追求。

46判 408頁 3360円(本体3200円)  
1984年 4-400-74233-2 僅少

## ボンヘッファーと日本

ベートゲ 80歳祝賀論文集

村上 伸/森岡 巖/森野善右衛門編

ベートゲの80歳を祝ってその志につらなる日本とドイツの研究者が相呼応し、今日、共に生きかつ戦う意義と課題を真剣に追究した論文20篇録。

46判 380頁 3466円(本体3300円)  
1989年 4-400-41526-0

## 社会倫理と霊性

大庭昭博著

教会の宣教の現場で出会う問題と、ボンヘッファーが残した信仰と実践、特に教会論と深い霊性に生かされて格闘した教会的・神学的実践の総括。

46判 240頁 2310円(本体2200円)  
1998年 4-400-42446-4

## D. ボンヘッファーの政治思想

抵抗と再建の論理と倫理

山崎和明著

責任参与の神学倫理が成立する過程を綿密な資料分析によって考証し、「世」の概念によるその論理を総体的に論じ切った類を見ない労作。

A5判 360頁 5250円(本体5000円)  
2003年 4-400-42739-0

## この世的に生きるキリスト者

ボンヘッファーの幻

M. クスケ著 日本ボンヘッファー研究会訳

東ドイツの困難な状況下で、ボンヘッファーの思想に触発されつつ、キリスト者が「この世的に」生きる可能性を追求した真摯な試み。

46判 316頁 3466円(本体3300円)  
1991年 4-400-42376-X

## 【ティリッヒ組織神学】

## 組織神学 第一巻

P. ティリッヒ著 谷口美智雄訳

ティリッヒの主著の全訳。「序論」で「相関関係」の方法を提示、第1部「理性と啓示」、第2部「存在と神」で、啓示と理性論の上に神論を構築。

A5判 386頁 5565円(本体5300円)  
1969年 4-400-30521-X

## 組織神学 第二巻

P. ティリッヒ著 谷口美智雄訳

第3部「実存とキリスト」において、人間の実存様態が精緻に分析され、人間にとっての「キリストの現実性」が全面的に論じられる。

A5判 239頁 3780円(本体3600円)  
1969年 4-400-30522-8

## 組織神学 第三巻

P. ティリッヒ著 土居真俊訳

第4部「生と霊」、第5部「歴史と神の国」のもと、生の諸次元における聖霊の働きや、歴史との関連でカイロス概念をめぐる雄渾な思索が展開。

A5判 570頁 6930円(本体6600円)  
1984年 4-400-30523-6

## ティリッヒ関連書

## ティリッヒの『組織神学』研究

藤倉恒雄著

『組織神学』全体と真向から対峙し、その全体的思考構造を厳密に分析、独自の〈宗教哲学〉の本質と全貌を提示した本格的なティリッヒ神学研究。

A5判 250頁 3675円(本体3500円)  
1988年 4-400-31056-6

## ティリッヒの神と諸宗教

(現代神学双書)

藤倉恒雄著

『組織神学』後に構想された「具体的な霊(性)の宗教」を基に、「新しい存在」と「諸宗教との対話」へと展開していく神学的な論理を辿る。

B6判 272頁 2853円(本体2717円)  
1992年 4-400-33075-3

## ティリッヒの人間理解

茂 洋著

前著『ティリッヒの組織神学の構造』(1971年)を基礎に、ティリッヒの説教の検証のもとに、その人間理解と終末観、文化観を究明した力作。

A5判 300頁 4200円(本体4000円)  
1986年 4-400-31045-0

## ティリッヒ神学における存在と生の理解

茂 洋著

「自分の神学を聖霊論から再構成してみたい」と語ったティリッヒの「存在」理解の基礎となる生の理解の追究を試み、聖霊論への可能性を探る。

A5判 152頁 2100円(本体2000円)  
2005年 4-400-32771-X

## 【モルトマン組織神学論叢】

## 三位一体と神の国

神論〈組織神学論叢1〉

J. モルトマン著 土屋 清訳

キリスト教的唯一神論を厳しく批判し、三一論的神学の今日的意義を「開かれた」「社会的・歴史的な三位一体論」の形で展開する意欲作。

46判 404頁 4725円(本体4500円)  
1990年 4-400-30525-2

## イエス・キリストの道

メシア的次元におけるキリスト論〈組織神学論叢3〉

J. モルトマン著 蓮見和男訳

「メシアの派遣」「終末論的苦難」「復活」「来臨」をめぐる徹底的検討とその現代的展開を通して、今日における全キリスト理解に肉迫する。

46判 616頁 6319円(本体6018円)  
1992年 4-400-30527-9

## いのちの御霊

総体的聖霊論〈組織神学論叢4〉

J. モルトマン著 蓮見和男／沖野政弘訳

生態学的破局に直面する生命の危急への鋭い危機感に満ちた意識。霊の経験の問題から出発して、霊の交わりの諸相へと展開する重厚な内容が迫る。

46判 550頁 5880円(本体5600円)  
1994年 4-400-30528-7

## 神の到来

キリスト教的終末論〈組織神学論叢5〉

J. モルトマン著 蓮見和男訳

現代社会と宗教最大の問題である終末論を人間と社会の新しい創造の問題と捉え、個人的・歴史的・宇宙的終末論の壮大な構想を展開する。

46判 600頁 6930円(本体6600円)  
1996年 4-400-30529-5

## 神学的思考の諸経験

キリスト教神学の道と形〈組織神学論叢 6〉

沖野政弘訳

モルトマンの組織神学体系の掉尾を飾る方法論の開示。あらゆる立場、解釈、人や出来事との出会いの経験から、神学とは何かを徹底的に論じる。

46判 480頁 6720円(本体6400円)  
2001年 4-400-30530-9

## モルトマンの著作

### 希望の神学

キリスト教的終末論の基礎づけと帰結の研究

J.モルトマン著 高尾利数訳〈オ〉

プロットと深く対話しつつキリスト教固有の未来的終末論を積極的に捉えその実践的意味を解明。希望の宗教としてのキリスト教を力強く弁証。

46判 490頁 6090円(本体5800円)  
1968年 4-400-30775-1

### 十字架につけられた神

〈オンデマンド・ブック〉

J.モルトマン著 喜田川信他訳

不受苦の神観念に異議申し立てをし、神に棄てられた中で死んで行ったイエスを神論の重要な次元として取り上げた問題作。

46判 530頁 6090円(本体5800円)  
(76年)2006年 978-4-400-30776-1

### 聖霊の力における教会

〈オンデマンド・ブック〉

J.モルトマン著 喜田川信他訳

解放の神学の基礎共同体論から大きな刺激を受けつつ、世界を革新する力としての聖霊論の視点から構築されたモルトマン渾身の教会論。

46判 582頁 5460円(本体5200円)  
(81年)2005年 4-400-34276-X

### 終りの中に、始まりが

希望の終末論

J.モルトマン著 蓮見幸恵訳

牧会者・教育者としてのモルトマンが今日の危機的状況の中で、弱く貧しい存在のまま生きることが勝利の希望を希望を抱いて戦うことだと語る。

46判 270頁 2835円(本体2700円)  
2005年 4-400-32134-7

## いのちの泉

聖霊といのちの神学

J.モルトマン著 蓮見幸恵訳

組織神学論叢 4『いのちの御霊』の聖霊論をふまえて、現代人にとっての聖霊の意味と働きを平易かつ的確に語り、霊性溢れる生活の道を示す好著。

46判 240頁 2730円(本体2600円)  
1999年 4-400-32040-5

## 現代の終末論とフェミニズム

日本講演集 1996〈新教コイノニア〉

E.モルトマン = ヴェンデル / J.モルトマン著

1996年10月来日のモルトマン夫妻による講演会の記録。終末論の神学とフェミニズムの創造を論じ、日本の神学の応答に立って神学の将来を展望。

A5判 180頁 2100円(本体2000円)  
1997年 4-400-30715-8 僅少

## 今日キリストは私たちにとって何者か

J.モルトマン著 沖野政弘訳

組織神学論叢 4『イエス・キリストの道』が導く展望に立ち、一般向きに書かれたキリスト論。受難と復活によって創造される生命を鮮やかに提示。

46判 188頁 2100円(本体2000円)  
1996年 4-400-52027-7 僅少

## 政治的宗教と政治的神学

J.モルトマン / J. B. メッツ著 蓮見和男訳

カトリック、プロテスタントの俊英が、現代宗教の政治的形態である「非政治的宗教」の政治性を批判し、行動的な十字架の神学を展開する。

小B6判 164頁 1260円(本体1200円)  
1980年 4-400-32596-2 僅少

## 人への奉仕と神の国

J.モルトマン著 蓮見和男 / 芳賀繁浩訳

不安に満ちた現代、人間同士が助けあって生きて行くことの可能性を、弱い者、苦しむ者、精神的・肉体的に痛みを持つ者の立場から探究。

46判 180頁 1680円(本体1600円)  
1996年 4-400-52025-0

## モルトマン関連書

## 現代プロテスタンティズムの政治思想

R. ニーバーとJ. モルトマンの比較研究

千葉 眞著

20世紀の政治と苦闘した神学者R. ニーバーとJ. モルトマンの神学の核心に迫り、そのキリスト教的政治思想の現代における有効性を検証する。

46判 448頁 5775円(本体5500円)  
1988年 4-400-31051-4

## 神・キリスト・悪

現代キリスト教思想の問題点〈現代神学双書〉

喜田川信著

リクール、バルト、モルトマンと対話し、特にリクールの解釈学から悪の問題に取り組み、キリストにおける神の現実性を指し示した意欲作。

B6判 256頁 2625円(本体2500円)  
1996年 4-400-33079-6 僅少

## 人類に希望はあるか

21世紀沖縄への提言〈新教コイノーニア〉

J. モルトマン著 モルトマン博士招聘委員会編

新しい戦争の世紀—21世紀—にモルトマンが「辺境」沖縄で苦しみ闘う兄弟姉妹との触れ合いを通して、現代に生きる苦難と喜びの意味を伝える。

A5判 100頁 1260円(本体1200円)  
2005年 4-400-40721-7

## 【ウェスレー著作集】

## 新約注解下

〈ウェスレー著作集2〉

松本卓夫／草間信雄訳

上巻(マタイ伝～使徒行伝)に続き、下巻にはローマ書以下を収録。古典的註解が、ウェスレーの敬虔な霊的信仰を表明される。

B6判 578頁 3675円(本体3500円)  
1979年 4-400-10327-7

## 説教上

〈ウェスレー著作集3〉

野呂芳男訳

メソジズムの信仰教理の標準をなすウェスレーの代表的説教53編の全訳を3巻に収録。メソジストの信仰等を聖書に基づき平明に説き明かす。

B6判 520頁 3045円(本体2900円)  
1961年 4-400-10328-3

## 説教中

〈ウェスレー著作集4〉

野呂芳男訳

上巻につづいて「山上の説教について」の後半部分、「信仰によって確立される律法」「宗教的熱狂の質」「キリスト者の完全」等18篇を収録。

B6判 344頁 3045円(本体2900円)  
1963年 4-400-10329-1

## 説教下

〈ウェスレー著作集5〉

野呂芳男訳

「悪魔の策略」「原罪」「新生」「荒野の状態」「さまざまな試練による悩み」「悪口の治療」「霊のあかし」「信者における罪について」等17篇。

B6判 458頁 3045円(本体2900円)  
1972年 4-400-50330-5

## ウェスレー関連書

## 新約注解上

〈ウェスレー著作集1〉

松本卓夫／小黒 薫訳

ウェスレーが、大衆に読みやすく私訳し簡明な注解を加えた新約聖書注解。エズワース版を底本とし、聖書本文の翻訳を松本卓夫が担当。

B6判 548頁 4725円(本体4500円)  
1979年 4-400-10326-9 僅少

## ウェスレーと聖化

H. リントシュトレーム著 野呂芳男監訳

プロテスタンティズムの一方の支柱、英国に生まれたウェスレー神学の特徴を、贖罪・義認・聖化に基づくキリスト者の完全として豊かに展開。

46判 418頁 3669円(本体3494円)  
1989年 4-400-30377-2

## ウェスレーの聖霊の神学

L. M. スターキー著 山内一郎／清水光雄訳

ウェスレーの信仰と伝道生活全体に溢れる聖霊の働きの教理と体験を総合的に検討し、その教会史的位置づけ、現代に対する神学的意義を考察。

46判 308頁 3150円(本体3000円)  
1985年 4-400-30376-4

## キリスト教と人間形成

ウェスレー生誕三〇〇年記念

青山学院大学総合研究所編

ウェスレーの衣鉢を継ぐ立場からいかなる教育思想が可能か。聖書学から神学、教育学などにまたがる8名の寄稿者による学際的研究の成果。

46判 360頁 2625円(本体2500円)  
2004年 4-400-42757-9

## 宗教と労働者階級

メソジズムと英国労働者階級運動 1800-50年

R. F. ウィアマス著 岸田 紀他訳

英国19世紀前半の労働運動の指導者の堅実な徳性と組織、その背景をなすメソジズムの組合組織を中核とする宗教的・政治的組織との関係を論究。

46判 384頁 4077円(本体3882円)  
1994年 4-400-40378-5

## 【トウルナイゼン著作集】

## ヤコブの手紙

〈トウルナイゼン著作集2〉

池永倫明訳

開戦直前の緊張高まる中、ユダヤ人難民救援に携わりながら語られた講解説教。堅実な釈義と福音への応答的視点に貫かれたヤコブ書講解の傑作。

46判 300頁 2310円(本体2200円)  
1987年 4-400-10552-2

## 説教

〈トウルナイゼン著作集3〉

浅井 力訳

牧会者と同時に説教者として、神の言葉に聴き従おうとするその真剣な姿勢から生まれた預言者的で祭司的な喜びと慰めに満ちた説教35篇。

46判 320頁 2625円(本体2500円)  
1988年 4-400-10553-9

## 神の言葉と教会

神学論文集〈トウルナイゼン著作集4〉

池永倫明訳

バルトの無二の友として、弁証法神学を創唱した著者のキリスト中心的神学的・教会的・政治的・社会的実存を開示した論文集(1935年)。

46判 322頁 2752円(本体2620円)  
1990年 4-400-10554-7

## ブルームハルト・ドストエフスキー・バルト

〈トウルナイゼン著作集6〉

永野羊之輔／国谷純一郎／武田武長訳

ドストエフスキーの文学思想、ブルームハルトの神の国の信仰と実践、初期バルトの社会主義との格闘に即して打ち立てた独自の信仰と神学。

46判 300頁 2310円(本体2200円)  
1987年 4-400-30556-X

## 解放の神学・民衆の神学

## インドネシア教会の宣教と神学

開発と対話と解放の神学の間で

木村公一著

貧困と開発独裁の狭間で苦悩し宣教の課題に挑戦するインドネシアの神学者たちを活写。独特な宗教・政治・経済状況の中の教会を綿密に分析。

A5判 392頁 3150円(本体3000円)  
2004年 4-400-32755-8

## いのちの神

G. グティエレス著 大倉一郎／林 巖雄訳

解放の神学の代表的論客による神論。いのちを支える恵みの神、そしていのちを守る正義の神のイメージを語る。その言葉は聖書的かつ革命的。

A5判 340頁 5880円(本体5600円)  
2000年 4-400-32101-0

## 入門 解放の神学

レオナルド・ボフ／クロドビス・ボフ著

大倉一郎／高橋 弘訳

解放の神学とは民衆の生活に根ざした司牧活動との有機的な結合の中で営まれるものであることを平易な言葉で説得的に示した入門書。

46判 160頁 1890円(本体1800円)  
1999年 4-400-32045-7

## 正義と愛の御国を

ソレンチナーメの農民による福音書Ⅱ

E. カルデナル著 北條元子訳

中米ニカラグア・ソレンチナーメに成立した労働と祈りの共同体で、カルデナル神父が貧しい農漁民たちと行った聖書研究 28 篇を収録。

46判 342頁 2650円(本体2523円)

1989年 4-400-32381-1

## 民衆が時代を拓く

民衆神学をめぐる日韓の対話

富坂キリスト教センター編

80年代、世界の神学に衝撃を与えた韓国の民衆神学をめぐる、日韓の神学者が、数年にわたり討論を試み、対話を重ねてきた共同研究の記録。

46判 370頁 2853円(本体2717円)

1990年 4-400-41529-5

## 民衆神学の形成と展開

1970年代を中心にして

朴 聖煥著

韓国民主化運動に参加して13年の獄中生活を送った著者が、民主化闘争の中から生まれた韓国固有の神学思想の成立と展開を記した労作。

46判 420頁 4200円(本体4000円)

1997年 4-400-32429-5

## 民衆神学の探究

徐 南同著 金 忠一訳

民衆神学の担い手の一人であり、その道半ばにして天逝した徐南同教授の、民衆神学の発端となった論稿から遺稿までを集大成した論文集。

46判 472頁 4587円(本体4368円)

1989年 4-400-31527-4 僅少

## 民衆神学を語る

安 炳茂著 桂川 潤／趙 容来訳

民衆神学の開拓者の一人が、1945年の解放以後の波乱に富んだ人生と神学的模索、それがもたらした新しい信仰の展望を縦横に語った対論集。

46判 306頁 3873円(本体3688円)

1992年 4-400-31534-7

## 民衆の神学をめざして

CCA 都市農村宣教部編

劣悪な労働条件にあえぐ工場で、強制退去を迫られているスラムで、民衆の生存と人権を求める命がけの戦いから生まれた、アジアの現場の神学。

B6判 270頁 1890円(本体1800円)

1983年 4-400-32324-2 僅少

## 自由への旅

女性からみた人間の解放

L. M. ラッセル著 秋田聖子・奥田暁子他訳

女性解放運動への取組みから生まれた自由への洞察。支配・従順・対立の古い枠組を破り、男性と女性が解放への共闘者として歩むことを訴える。

46判 224頁 1365円(本体1300円)

1983年 4-400-32321-8 僅少

## 女の語る神・男の語る神

E. モルトマン＝ヴェンデル／J. モルトマン著

内藤道雄訳〈新教ブックス〉

フェミニスト神学が直面する課題を、モルトマン夫妻が講演、インタビュー等で縦横に論じ、夫妻してこの複雑微妙な問題に、新しい光をあてる。

46判 176頁 1890円(本体1800円)

1994年 4-400-32484-2

## 教会の性差別と男性の責任

フェミニズムを必要としているのは誰か〈新ブ〉

R. ホロウェイ著 小野功生／中田元子訳

キリスト教の基本教義に対する内部からの挑戦としてのフェミニズムに真摯に応答すべく、英国を代表する11人の神学者・牧師が対論する。

46判 312頁 2940円(本体2800円)

1995年 4-400-42485-5

## 【21世紀キリスト教選書】

## 出エジプトと解放の政治学

M. ウォーザー著 荒井章三訳

出エジプト物語を政治学的に分析。政治思想史に繰り返し登場する脱出・革命のイメージの源流を探りながら、解放の政治学との関連を提示する。

46判 240頁 2310円(本体2200円)

1987年 4-400-32451-6

## 乳と蜜の流れる国

フェミニズム神学の展望

E. モルトマン＝ヴェンデル著 大島かおり訳

父権制社会の歪みの克服を目指して、両性が連帯できる「乳と蜜の流れる国」への道を探り、21世紀に向かう教会の未来像を探究した名著。

46判 296頁 2940円(本体2800円)

1988年 4-400-32452-4

## イエスをめぐる女性たち

女性が自分自身となるために

E. モルトマン = ヴェンデル著 大島かおり訳

男性中心主義による偏見と差別に満ちた伝統的キリスト教女性像を排して、イエスによる解放を経験した自立的な女性の姿をよみがえらせる。

46判 240頁 2625円(本体2500円)  
1982年 4-400-32460-5 僅少

## アメリカ教会の現実と使命

プロテスタント主流派・福音派・カトリック

M. E. マーティ著 三宅威仁訳

アメリカ教会史の大家が、多元化社会の典型である諸教会の現状を分析、信仰共同体の社会的参与のあり方を探りその将来像を提示する。

46判 358頁 3364円(本体3203円)  
1990年 4-400-42455-3

## マリアとは誰だったのか

その今日的意味

E. M. ヴェンデル / H. キュンク編 内藤道雄訳

イエスの母マリアをめぐる論文集。カトリック、プロテスタント、ユダヤ教、更に文学・美術等からその豊かなイメージ世界を探る。

46判 316頁 3364円(本体3203円)  
1993年 4-400-32457-5 僅少

## 神を考える

現代神学入門

D. ゼレ著 三鼓秋子訳

果敢な実践と芸術への造詣によって著名な女性神学者が、現代世界の諸問題との折衝の中から信仰の可能性を追求した清新な神論。

46判 336頁 3465円(本体3300円)  
1996年 4-400-32458-3

## 性差別と神の語りかけ

フェミニスト神学の試み

R. リューサー著 小楡山ルイ訳

既成の神学の方法・内容をラディカルに捉え直してその再構築をはかった、フェミニスト神学の古典ともいべき記念碑的名著。

46判 372頁 4515円(本体4300円)  
1996年 4-400-32459-3

## 聖霊は女性ではないのか

フェミニスト神学試論

E. モルトマン = ヴェンデル編 内藤道雄訳

男性的なイメージに満ちたキリスト教の中で数少ない女性的象徴である聖霊を、女性神学者たちが様々な視点から論じた異色の論集。

46判 288頁 3990円(本体3800円)  
1996年 4-400-32461-3

## 定期刊行物

### 福音と世界

毎月1日発行。1952年4月創刊以来、半世紀以上にわたり、教会と神学の問題を特集形式で論じてきた。護教的立場とは無縁の、しかしキリスト教の信仰と教会的伝統とを真摯に継承しようとする姿勢には定評がある。

A5判 80頁 600円(年間予約:送料共8016円)



---



---

## 教会・礼拝

---



---

## 教会

---

### \*教会堂建築

構想から献堂まで

田淵 論著

教会堂の理念と歴史、組織と資金、設計者とプランの具体化、現場の対応と竣工後の後始末。教会堂建築のすべてが分かるオールカラーのガイド。

A4判 200頁 5775円(本体5500円)  
2006年 4-400-82800-X

---

### 教会論 上

〈オンデマンド・ブック〉

H. キュンク著 石脇慶総／里野泰昭訳

著者はカトリックの改革陣営を代表する著名な神学者。上巻では教会の現状・問題点を剔抉した上で新約の教会像からその本質論を追究する。

A5判 453頁 6510円(本体6200円)  
(76年)2003年 4-400-30760-3

---

### 教会論 下

〈オンデマンド・ブック〉

H. キュンク著 石脇慶総／角田信三郎訳

下巻では「一つなる・普遍的な・聖なる・使徒的」教会の諸次元をめぐって考察が深まる。最後に教会における「奉仕」で大作は締めくくられる。

A5判 406頁 5775円(本体5500円)  
(77年)2003年 4-400-30761-1

---

### 集められた共同体

〈教会と宣教双書〉

O. ウェーバー著 畑 祐喜訳

ドイツの改革派の実践神学者が、今日、教会とは何かを問い、教会論に新生面を開く問題作。集められた共同体の現実存在、教会の核心に迫る。

B6判 272頁 1365円(本体1300円)  
1979年 4-400-32589-X 僅少

---

### 信徒の神学

〈オンデマンド・ブック〉

H. クレーマー著 小林信雄訳

第二次大戦直後「信徒は凍結資産になっている」と大胆な診断を下し既成教会の教職中心主義を批判し教会革新を訴えた。未だに新しい問題提起。

46判 246頁 3360円(本体3200円)  
1960年 4-400-30779-4

---

### 明日の社会と明日の教会

〈現代神学双書〉

J. C. ホーケンダイク著 戸村政博訳

エキュメニカルな広がりを持つ現代教会論の中心問題を「使徒的使命」と見、その使命を担う教会と宣教への豊かな展望を繰り広げる論文集。

B6判 306頁 2725円(本体2595円)  
1966年 4-400-43030-3 僅少

---

### 教会であること

21世紀のエキュメニズム〈新教ブックス〉

K. ライザー著 三村 修訳

世界教会協議会(WCC)総幹事が、現代世界と教会が直面する困難に、エキュメニカルな信仰と連帯によって大胆に取り組みようと訴える。

46判 180頁 2205円(本体2100円)  
2000年 4-400-42046-9

---

### エクレスシアの探求

量 義治著

大きな転換期にさしかかった無教会主義の現実の中で、聖書に立ち返りつつエクレスシアの真理を探求し、新しい集會形成の実験を試みた取履の報告。

46判 316頁 3990円(本体3800円)  
2001年 4-400-32718-3

---

### 罪責を担う教会の使命

井上良雄献呈論文集

雨宮栄一／森岡 巖編

教会の戦争責任と戦後責任の告白と悔改めに立って、新しい教会の使命、宣教の課題、政治的責任を担う根拠と方向を模索した力作の論文14篇。

46判 372頁 2940円(本体2800円)  
1987年 4-400-41522-8

## 今、教会を考える

戦争責任と戦後責任を担うために  
渡辺信夫著

学徒出陣の世代として、苦しみながら歩み続けて来たその経験と問題を、教会の戦争責任、戦後責任に集中して考察、新しい教会形成の道を指示。

46判 490頁 3780円(本体3600円)  
1997年 4-400-41240-7

## 告白する教会を求めて

池田 伯著

日本基督教団所属の教会の悩みにあずかるべく、「告白する教会」を掲げて現場で苦闘してきた著者20年の探求から生まれた実践的教会論の試み。

46判 296頁 2548円(本体2426円)  
1991年 4-400-31971-7

## 河原の教会にて

戦争責任告白の実質化を求め続けて  
大倉一郎著

川崎の河川敷内に建てた教会の立場と経験から、その町に住む人々に刻まれた日本の近現代史の跡を偲び、そこで共に生きる所に刻む宣教の証言。

46判 160頁 1680円(本体1600円)  
2000年 4-400-51593-1

## 教会の告白と実践

実践神学序説  
森野善右衛門著

世のために生きる教会の実践的課題の領域を、教会の現場から捕らえ、宣教、教育、牧師と信徒、訓練、生活と祈り等の諸問題に、光を当てた労作。

46判 310頁 3150円(本体3000円)  
1999年 4-400-31070-1

## 他者のための教会

森野善右衛門著

現代の教会と宣教の課題と使命、教会形成の立場と方向の問題を、ボンヘッファーの神学との対話の中で追求し、具体的な展望を提示した好著。

46判 300頁 2310円(本体2200円)  
1980年 4-400-33327-2 僅少

## 福音宣教の使命に生きる教会

松田和憲著

世紀末、宣教への課題を問われる教会の使命に生きるため、戦後の宣教の経験を検証し、大胆な神学的・現実的展望を開示、教会の可能性を提示。

46判 240頁 2310円(本体2200円)  
1990年 4-400-32448-6

## 現代の宣教と伝道

エキュメニカルな視点から〈教会と宣教双書〉  
WCC 世界宣教・伝道委員会編著 松田和憲訳

宣教と伝道はどう違うのか。人間への奉仕と証しの課題を担うため、世界教会の経験に学びつつ伝道と宣教の可能性を探究する方向を指し示す。

B6判 178頁 1630円(本体1552円)  
1991年 4-400-33433-8

## 現代の宣教と聖書解釈

〈教会と宣教双書〉

渡辺英俊著

現代新約学の成果を宣教の現場に生かす道はあるのか。現場からの問いに新約学はどう応答して行けるのか。この困難な問いに正面から取り組む。

B6判 250頁 1890円(本体1800円)  
1986年 4-400-33429-5

## 旅人の時代に向かって

二十一世紀の宣教と神学 〈新教ブックス〉

渡辺英俊著

大きな転換の時代に向かっていかなる福音を語るべきか。安定と保身を事とする日本の教会への厳しい批判とアジアの状況を踏まえた大胆な試論。

46判 242頁 2940円(本体2800円)  
2001年 4-400-32488-5

## 世のために存在する教会

戦争責任から環境責任まで  
武田武長著

教会が教会であるための責任の根拠を日独教会の歴史から考える。教会の戦争責任、現代の教会の環境問題に答える新しい信仰告白への模索の跡。

46判 244頁 2310円(本体2200円)  
1996年 4-400-42413-8

## 教会教育による教会形成

大森めぐみ教会の場合

岩村信二／森岡清美著

1927年創立の大森めぐみ教会65年の歴史を、「教会教育」に基づいて、主任牧師と宗教社会学者が共同で、分析・総括したユニークな研究の試み。

46判 272頁 2625円(本体2500円)  
1995年 4-400-31586-X

## 恵みの契約

カンバーランド長老教会 1964年信仰告白講解  
H. W. マロウ著 松本雅弘訳

1810年、ウェストミンスター信条の選びの条項の新解釈をもって出発した契約共同体が、更に1984年に新しく起草した信仰告白の懇切な解釈。

46判 334頁 3360円(本体3200円)  
2000年 4-400-52670-4

## 礼 拝

### \*改革派説教学ノート

吉岡 繁著

改革派説教の本質論から、内容、構成、作成、演述までを平易な言葉で説き明かす。長年の説教者、神学教師としての研鑽が生んだ説教学の集大成。

46判 217頁 1890円(本体1800円)  
2006年 4-400-32435-4

### 心に残るキリスト教のお葬式とは

葬儀の神学序説

井上彰三著

日本の習俗との安易な迎合を排しつつも、日本人の心性と対話。親しい者の喪失の痛みを回復する、福音的な葬儀のあり方を模索する新しい試み。

46判 224頁 1995円(本体1900円)  
2005年 4-400-44300-0

### 礼拝への招き

森野善右衛門著

礼拝者の姿勢から説き起こし、礼拝診断や礼拝をめぐる諸問題まで説き及ぶ。あくまで礼拝本質論に立ちつつ創見に満ちた実践的礼拝改革の提言。

46判 249頁 2625円(本体2500円)  
1997年 4-400-32434-6 僅少

### 礼拝学概論

(新教セミナーブック)

由木 康著

礼拝の本質と課題、聖餐式の意味を、初期教会から現代に至るまで、歴史的・総合的・批判的に概説。日本の礼拝論の先駆をなした古典的名著。

B6判 280頁 2625円(本体2500円)  
1961年 4-400-33015-X

### 礼拝論入門

説教と司式への実践的助言

W. ウィリモン著 越川弘英/岩見育子訳

「信徒と共に礼拝を作り出す」プロセスを、教会形成と信仰形成に関わる本質的課題として位置づけ、礼拝における牧師の基本的任務を再確認。

46判 168頁 1890円(本体1800円)  
1998年 4-400-32437-0

### 言葉と水とワインとパン

キリスト教礼拝史入門

W. ウィリモン著 越川弘英訳

礼拝のあり方が初代教会以来現代までどのような変遷を辿ったかを豊富な情報で綴る。手頃な礼拝史であり、同時に優れた礼拝本質論でもある。

46判 220頁 2730円(本体2600円)  
1999年 4-400-22042-7 僅少

### 牧会としての礼拝

祭司職への召命

W. ウィリモン著 越川弘英訳

葬儀・結婚式・洗礼・聖餐など教会の日常的な礼拝行為を牧会という大きな文脈の中で捉え直し、礼拝と牧師職の本質を問うた問題提起の書。

46判 320頁 3465円(本体3300円)  
2002年 4-400-32110-X

### 洗礼論概説

(現代神学双書)

E. シュリンク著 宍戸 達訳

世界の教会の洗礼論の理解と実践を広く吟味・検討し、それを歴史的・神学的に総合した上で、教会の生命としての洗礼の必然性と意義を開示。

B6判 390頁 3675円(本体3500円)  
1988年 4-400-33072-9 僅少

### 祈り

その神学と実際

長崎 巖著

長年にわたって発行し続けた伝道誌『恵の時』の中で、特に祈りの意味の探求に取り組んできた成果を、熱い祈りのこもった祈禱論として提示。

46判 316頁 2854円(本体2718円)  
1989年 4-400-31960-1 僅少

### 世のいのちのために

正教会のサクラメントと信仰

A. シュエーマン著 松島雄一訳

正教会の壮大なサクラメント神学を平易に解説。著者は、ロシアから亡命し長らくアメリカで教えた20世紀を代表する正教会の「奉神礼」神学者。

46判 320頁 2310円(本体2200円)  
2003年 4-400-32120-7

---

---

## 社会・倫理

---

---

### \*イエスと非暴力

#### 第三の道

W. ウィンク著 志村 真訳

「絶対平和主義」でも「正戦論」でもなく、イエスの生き方を現代世界でいかに展開できるかを徹底的に考え抜く。9・11後の非暴力論。

46判 120頁 1470円(本体1400円)  
2006年 4-400-42705-6

---

---

### 現場からの道

阿蘇敏文著

牧師、フリースクールの農園ゼミの講師と二つの顔を持つ著者。農、反原発、移住労働者支援などの現場で出会った「闘う」人たちの対話集。

A5判 320頁 2000円(本体1905円)  
2005年 4-400-42770-6

---

---

### 大学とキリスト教教育

四国学院キリスト教教育研究所叢書

四国学院キリスト教教育研究所編

キリスト教大学を取り巻く困難をどう克服するか。古屋安雄・中山弘正・小川圭治・山内一郎・土井省悟・土戸清・隅谷三喜男・山崎和明の8氏が寄稿。

A5判 280頁 3150円(本体3000円)  
2005年 4-400-34263-8

---

---

### 東アジアの平和とキリスト教

日本キリスト教団百人町教会編

1979年、百人町教会日が韓国基督教長老会蚕室中央教会と出会って以来20年余、真剣に対話し続けて来た経験と成果を伝える誠実な告白と証し。

46判 208頁 1995円(本体1900円)  
1999年 4-400-42701-3

---

### あなたはどんな修行をしたのですか？

オウムからの問い、オウムへの問い

NCC 宗教研究所／富坂キリスト教センター共編

世界を震撼させた特異なカルトを戦後の精神状況への深刻な問いとして受け止めた共同研究。野田正彰、鈴木正三、寺園喜基、志村 真他。

A5判 280頁 2100円(本体2000円)  
2004年 4-400-42754-4

---

### \*宗教間の対話と共生のために

エキュメニカルな指針〈NCC 宗教研究所双書〉

神田健次編・解説 村瀬義史訳

世界教会協議会(WCC)の宗教間対話の取り組みから、とくにユダヤ教およびイスラームとの対話について公にされた3つの重要文書を収録。

46判 90頁 1050円(本体1000円)  
2006年 4-400-42763-3

---

### 原理主義

確かさへの逃避

W. フート著 志村 恵訳

プロテスタントからイスラーム、さらにアジアの諸宗教に至る広範な原理主義現象を、近代的不安の所産ととらえ、解決のための真の啓蒙を説く。

46判 328頁 2940円(本体2800円)  
2002年 4-400-42116-3

---

### 宗教間対話と原理主義の克服

宗際倫理的討論のために

西谷幸介著

グローバルゼーションの中で多様化し多元化する宗教同士のせめぎあい。そこで原理主義を克服して対話の道を開く可能性はあるかを真剣に問う。

A5判 214頁 1995円(本体1900円)  
2004年 4-400-42762-5

---

### 統一協会と文鮮明

青年たちの心理を探る

和賀真也編著

著者が救出した3人の元会員の体験談、原理運動の真相に迫る赤裸々な重要資料の紹介を通して、統一協会の行動と論理をあばく問題作となった。

B6判 360頁 2310円(本体2200円)  
1981年 4-400-41513-9 僅少

---

### ことばによる闘い

キリスト教ジャーナリスト・貝沼信の発言

貝沼 信著 ひとひとの会編

キリスト教出版の使命を担って生きた著者(1945-99年)の『福音と世界』巻頭言を中心とする論考・発言を収録した遺稿集。池明観氏の序。

46判 368頁 3570円(本体3400円)  
2002年 4-400-52732-8

---

## 同時代史を生きる

戦後民主主義とキリスト教

宮田光雄著

著名な政治学者・篤信のキリスト者の戦後半世紀余にわたるエッセイ・講演から58編を精選。デモクラシー定着のためのベンによる闘いの軌跡。

46判 440頁 3990円(本体3800円)

2003年 4-400-42743-9 僅少

---

## 市民的抵抗

非暴力行動の歴史・理論・展望

M.ランドル著 石谷 行/田口江司/寺島徳共訳

19世紀から現代に至る非暴力抵抗の思想と実践の歴史を整理し、綿密に分析した労作。著者ランドル氏はイギリスの平和活動家。

A5判 264頁 2835円(本体2700円)

2003年 4-400-421260 僅少

---

## ヒロシマと平和の福音

宗藤尚三著

著者は被爆後に献身し牧師として働きつつ、反核運動や平和教育活動に挺身した。核時代に生きるキリスト者の生き方を考えるヒロシマの神学。

46判 188頁 1890円(本体1800円)

1995年 4-400-41999-1 僅少

---

## 平和の憲法と福音

深瀬忠一著

平和憲法の実践に全実存を賭けた憲法学者が、平和の福音を求めた末に到達した「平和的生存権」と「天皇制的構造」との対決を軸にした論文集。

46判 340頁 2650円(本体2523円)

1990年 4-400-41528-7

---

## 平和憲法を守りひろめる

北海道キリスト者平和の会の証し〈新コ〉

深瀬忠一/橋本左内/榎本栄次/山本光一編

恵庭事件以来戦い続けて来た北海道のキリスト者を中心とする平和憲法の平和主義擁護の戦いの経験を、今日の危機的事態の中で吟味し展望する。

A5判 260頁 3150円(本体3000円)

2001年 4-400-40717-9

---

## 平和の神学 1938-1965

P.ティリッヒ著 R.ストーン編 芦名定道監訳

第二次大戦前夜から戦後の冷戦期にわたる30年の激動の下に綴られた12編の論考。文明史家の冷徹な眼差しと信仰者の眼差しが交錯する。

46判 296頁 3150円(本体3000円)

2003年 4-400-32123-1

---

## イエスの政治

聖書のリアリズムと現代社会倫理

J. H. ヨーダー著 佐伯晴郎/矢口洋生訳

イエスの言葉と業はいかなる政治的・倫理的選択を迫るか。メノナイト派の著者は十字架に極まるイエスの従順に愛と非暴力の革命性を見る。

46判 336頁 3567円(本体3397円)

1992年 4-400-42402-2

---

## アメリカの戦争と宗教

アジアのまなざしから

関西学院大学キリスト教と文化研究センター編

9/11以後テロとの戦いに終始して世界に緊張を投ずるメリカ。その行動様式を分析・克服して新しい世界平和を創造する方途を探った学際的研究。

46判 216頁 2205円(本体2100円)

2004年 4-400-42767-6

---

## キリスト教国アメリカ再訪

古屋英雄著

名著『キリスト教国アメリカ』から38年。宗教多元化、主流教会の凋落、教会の保守化等、動きを止めないアメリカの教会・神学状況に鋭く迫る。

46判 184頁 1995円(本体1900円)

2005年 4-400-42769-2

---

## 人間の盾

パクス・アメリカーナとキリストの平和〈新コ〉

木村公一著

2003年3月バグダッド郊外の変電所に配置され、米軍の攻撃下に踏みとどまり続けた40日間に渡る緊迫の記録。イラク戦争の実態。写真多数。

A5判 152頁 2650円(本体1400円)

2003年 4-400-40718-7

---

## 世紀末のアメリカとキリスト教

〈新教ブックス〉

藤井 創著

キリスト教国アメリカの内実を鋭く問い、その凋落の現実を指摘しつつも、再生への様々な宣教的試みにも目配りする。深層からのアメリカ論。

46判 168頁 1890円(本体1800円)

1999年 4-400-42500-2

---

## よみがえれ、平和よ!

差別と戦争と貧困の中から〈新教ブックス〉

J. ウォリス著 小中陽太郎監訳

黒人差別に荷担する白人教会の偽善と決別し、ベトナム反戦運動の経験から、ワシントンの黒人街で「寄留者共同体」を建設するまでの体験を語る。

46判 302頁 2853円(本体2717円)

1992年 4-400-42480-4

## 神への然り、カイザルへの否

〈新教ブックス〉

R. M. ブラウン著 山下慶親訳

アメリカ大統領府政治戦略をカイザルの挑戦と位置づけ、神への忠誠に生きるキリスト者の決断の道を説き、現代への聖書信仰の責任を誠実に追求。

46判 216頁 1835円(本体1747円)

1992年 4-400-52478-7

## 信教の自由とアメリカ

W. マーネル著 野村文子訳

信教の自由をめぐる教会と国家の闘争、西欧中世から宗教改革、米国憲法制定までの過程を検証し、諸宗派の対立と対話の実態を探る。

46判 272頁 2100円(本体2000円)

1987年 4-400-42354-9

## 幻なき民は減ぶ

今ドイツ人であることの意味 〈新教ブックス〉

D. ゼレ著 山下秋子訳

罪責を自覚する〈民族〉の形成と〈貧〉の理想の再発見を、今日ドイツで最も必要な幻(ヴィジョン)として、預言者の洞察をもって語る。

46判 172頁 1528円(本体1455円)

1990年 4-400-42383-2

## 「乳と蜜の流れる地」から

非日常の国イスラエルの日常生活

山森みか著

イスラエル人学生に日本語を教える旧約学者が、ユダヤ人の夫や子供たちと暮らしながら綴った鋭い観察とユーモア溢れる秀逸なユダヤ人論。

46判 190頁 1995円(本体1900円)

2002年 4-400-42734-X 僅少

## 教会と核武装

オランダ改革教会編 池永倫明訳

80年代、果てしない核武装競争の中で、キリストの平和と神学に依拠し、核兵器への明確な否をつきつけた教会的・神学的信仰告白的文書の白眉。

B6判 216頁 1890円(本体1800円)

1985年 4-400-42345-5 僅少

## 北からの平和

深瀬忠一／榎本栄次編著

長沼ナイキ訴訟支援全国キリスト者の会の、地道で熾烈な戦いの記録と、その中心深瀬教授が札幌バンド精神に即して、平和精神を訴えた証言。

46判 368頁 1680円(本体1600円)

1975年 4-400-43318-8 僅少

## 北国の理想

クラーク精神の純化と展開

深瀬忠一／大友 浩編著

クラーク博士の開拓魂、内村鑑三の独立精神、日本国憲法の平和主義の三本柱の上に、自由・独立・平和の理想を、広く深く追究した論考 20篇。

B6判 336頁 2100円(本体2000円)

1982年 4-400-41555-4 僅少

## キリストの平和

平和と核廃絶を求める委員会編

1983年以來の広島平和セミナーでの講演から、大量の核兵器が生産される危機的状況の中で教会の担う和解の務めと平和への道を聖書に聞く試み。

B6判 216頁 1800円(本体1800円)

1987年 4-400-41519-8

## 教会と国家

G. デンツラー編／相沢好則監訳

今日の世俗化に直面して、教会と国家の問題はますます複雑な様相を呈している。それを究明する現代ドイツの法学者、神学者の論考 22編を収録。

46判 424頁 4200円(本体4000円)

1985年 4-400-32342-0

## 働く人間像を求めて

関西労伝ノート・その 20 年

竹中正夫編

なぜ労働者伝道なのか、今後労働者の問題にいかに関わるか。関西労伝誕生から 20 年を迎え、その歩みを総括し、教会の伝道姿勢を問う。

B6判 338頁 1890円(本体1800円)

1978年

## 天皇制・ヤスクニ

## 下町の主の証人として

森山恣牧師説教・随想集

森山 恣著

本所緑星教会に 40 年仕えた牧師の説教・論文の他、牧師を慕う 40 人以上の証言を収録。靖国闘争を担い続けた一信仰者の実存が浮き彫りになる。

46判 256頁 2625円(本体2500円)

2004年 4-400-52677-1

---

## 天皇制を考える

立教女学院短期大学公開講座編

天皇制と歴史的・神学的に長年取り組んできた5人が、各自の天皇体験に基づいて、簡明かつ平易に論じた天皇制論集。短大主催の市民講座記録。

46判 202頁 1835円(本体1747円)  
1991年 4-400-41530-9

---

## 天皇の葬儀

笹川紀勝著

象徴天皇制を真正面に掘え、国民主権主義に立ちながら、天皇の葬儀で予想される事態を、大胆に歴史的・憲法的視点から分析。

46判 216頁 1890円(本体1800円)  
1988年 4-400-41523-6

---

## 天皇制の検証

日本宣教における不可避な課題  
東京ミッション研究所編

ポスト大嘗祭の日本宣教の不可避の問題である天皇制を取り上げ、その将来を考えながら、勇気をもって歴史・政治・神観・近代化問題を検証。

46判 210頁 1733円(本体1650円)  
1991年 4-400-41966-5

---

## 天皇制の神学的批判

富坂キリスト教センター編

神学的な視点から天皇制をいかに批判し克服するか？ 日本宣教のための教会の抱える実践的課題を歴史的・神学的に追究した研究10編を収録。

46判 342頁 2548円(本体2426円)  
1990年 4-400-41531-7

---

## 岩手靖国違憲訴訟戦いの記録

石割桜のごとく〈新教コイノニア〉  
岩手靖国違憲訴訟を支援する会編

盛岡地裁構内にある咲かせる“石割桜”に象徴されるような、原告団・弁護団・支援する会の担った政教分離原則確立への戦いの記録全体を盛る。

A5判 390頁 2548円(本体2426円)  
1992年 4-400-40709-8

---

## 「合祀」いやです

中谷康子さんの良心の闘い

中谷康子さんを支える全国連絡会編

自衛官の夫を在職中に失った妻、康子さんが、自衛隊と護国神社が無断で合祀したことに「ノー」を言い続けた良心の闘いの意味を真剣に追究。

46判 290頁 2548円(本体2426円)  
1993年 4-400-41539-2 僅少

---

## この闘いの外の羊をも

戸村政博著

反靖国の闘いを運動と神学両面で担ってきた戸村牧師が、浅草北部教会の講壇から語りつづけた説教。著者の闘いを支え生かす信仰の真髄にふれる。

46判 240頁 2100円(本体2000円)  
1998年 4-400-51437-4 僅少

---

## 世に遣わされて

キリスト者の社会参与

中平健吉著

宗教と国家のあり方をめぐる違憲訴訟を初め、基本的人権の擁護確立の戦いに誠実に全力投球してきたクリスチャン弁護士の思索の結実の書。

46判 380頁 2940円(本体2800円)  
1982年 4-400-61558-8

---

## 沖縄から天皇制を考える

天皇来沖問題を通して〈新教コイノニア〉  
新教出版社編

87年秋、戦後初めて天皇が沖縄を訪れる計画は激しい反対を前に中止となった。終わらぬ沖縄の戦後を天皇制との関わりで問う論考・座談会。

A5判 151頁 1155円(本体1100円)  
1988年 4-400-40704-7 僅少

---

## 沖縄にこだわりつけて 新版

平良 修著

沖縄基督教団と日本基督教団との合同のとらえなおし問題を考える上で必読の文献。新版では「合同のとらえなおし問題Q & A」を追加した。

46判 272頁 2625円(本体2500円)  
2002年 4-400-41540-6

---

## 民人と自然

沖縄からの出発

水野たかし／渡久山章著

石垣島の自保の海を守る闘いから、アメリカで先住民問題と取り組む水野氏と、地球科学者で詩人の渡久山氏という異質な二人が生み出す随想集。

46判 230頁 1942円(本体1849円)  
1993年 4-400-42626-2

## いのち・こころ・性

### \* 「レズビアン」という生き方

キリスト教の異性愛主義を問う

堀江有里著

レズビアンであることを公にした牧師の、今ここで生きるたたいを綴る、ねばり強い実践と思索の書。『福音と世界』好評連載の単行本化。

46判 263頁 2310円(本体2200円)  
2006年 4-400-42704-8

### 人間になる

J.パニエ著 浅野幸治訳

知的なハンディを負う人たちの共同体「ラルシュ」の創始者が、不安や孤独から癒された真に人間らしい生き方とは何かを、美しい言葉で語る。

46判 238頁 1995円(本体1900円)  
2005年 4-400-42130-9

### いのちの倫理を考える

生命の始まりから終わりまで〈新コ〉

NCC 生命倫理委員会編

NCC が特設した生命倫理委員会による共同研究・討議の成果。キリスト教の死生観を考える格好のガイド。学校・教会での勉強会に最適。

A5判 88頁 945円(本体900円)  
2004年 4-400-40720-9

### すべてのわざには時がある

在宅ターミナルケアの記録

松本襄二著

死と対峙し、それをキリスト者として受容するとはどういうことか。自ら喉頭癌の経験を持つ著者が、患者の視点からホスピスを問い直す。

46判 200頁 1365円(本体1300円)  
1994年 4-400-61585-5

### 安らかな死と生を求めて

高橋泰二著

人間の最大の関心事である、いかに生きいかに死ぬかという問いに、長年の牧会体験と神学的省察から、老年と病床の意味を語った慰めの書。

46判 180頁 1631円(本体1553円)  
1993年 4-400-51580-X 僅少

### みわざの現れるために

NCC 障害者と教会問題委員会編

障害を負ったキリスト者が、わが身こそ主に用いられていることを証しする一方、その弱き所に集中する世の不合理と闘って行く姿を力強く語る。

B6判 208頁 1470円(本体1400円)  
1984年 4-400-51516-8

### 「常識」の壁に向かって

障害を担う 21 人の発言

東京・障害者問題を考える集い編

障害者、また家族として障害を担ってきた人々の困難な生活史から新たなビジョンを語りかける、社会と教会に向けられた 21 の熱いメッセージ。

46判 214頁 1890円(本体1800円)  
1994年 4-400-31587-8 僅少

### 生きにくさをかかえて

障害を担う 17 人の証言

東京・障害者問題を考える集い編

『「常識」の壁に向かって』に続く記録集。1994年から2001年までの発言を収録。困難を直視しながら共に生きる勇気を奮い立たせる証しの数々。

46判 228頁 1995円(本体1900円)  
2002年 4-400-52736-0 僅少

### ひびきあういのち

重症児者神学への道

久山療育園編著 寺園喜基編集

身辺自立できない重度の知的・身体的障害を負う重症児者たちと共に歩んできた久山療育園の25年。新しい福祉文化を創造する信仰と神学の冒険。

A5判 270頁 2205円(本体2100円)  
2003年 4-400-52744-1

### 喜びのいのち

出生前診断をめぐって

全国キリスト者障害者団体協議会編

医療技術の進展の先端で起こる生命操作の事態の中に、人間の傲慢を察知し、その問題点に障害の苦難の経験から問いを發した貴重な研究と発言。

46判 240頁 2310円(本体2200円)  
2000年 4-400-51592-8

### 差別をめぐって人間を考える

日本基督教団全国教会婦人会連合編

被差別部落、女性、障害者をはじめ多様な差別の歴史と現況を検証。偏見と差別の根を探り、その解決の方向を探った努力の記録。

46判 240頁 2100円(本体2000円)  
1994年 4-400-41541-4

---

## 未来をひらく人権

今村嗣夫／小暮修也著

人権擁護の戦いに参加してきた2人の著者が、その戦いの歴史と意義、特に差別、指紋押捺、公害等の基本的人権問題を検証の上、適切に解説。

46判 224頁 1835円(本体1747円)  
1992年 4-400-41535-X

---

## 心の病いとその救い

富坂キリスト教センター編

心の病いを負う人々と共に歩む共同体として、その癒しと救いのために働くことを目指して、多様な立場の者たちが到達した研究の成果の集成。

46判 218頁 1890円(本体1800円)  
1991年 4-400-41973-8

---

## 二人が向かい合うために

夫と妻のワークブック

レーナルト夫妻著 たかお・まゆみ訳

結婚を不断の努力の積み重ねととらえ、お互いが豊かになるライフスタイルをやさしく説く。ユーモラスな練習問題もついて参考。

46判 168頁 1680円(本体1600円)  
2001年 4-400-42108-2

---

## キリスト教家庭教育の展開

アメリカ・ピューリタン社会の場合

安達寿孝著

18世紀北米における理論と実践、とりわけJ.エドワーズらに学びながら、現代社会における家庭教育の問題への手がかりを見出そうとする試み。

46判 270頁 2940円(本体2800円)  
1998年 4-400-32440-0

---

## キリスト教教育の現代的展開

J. L. シーモア編 奥田和弘／西垣二一訳

社会に責任的に生きる人間のを求める働きとしてキリスト教教育を理解し、その原理と方法を追求するアメリカ教育学者らが書いた教育論。

46判 256頁 2200円(本体2095円)  
1987年 4-400-32570-9

---

## クリスチャンのための親業 ABC

楽しい家庭づくり

E. H. ゴールキ著 近藤千恵／広田 実訳

家庭崩壊、若者の反乱などに悩む現代社会で、親が親としての責任をもって真剣に事柄に関わる道を、聖書に探ね、キリスト教信仰に学ぶ案内書。

B6判 160頁 1575円(本体1500円)  
1985年 4-400-52659-3

---

## チャイルド・ライフの世界

こどもが主役の医療を求めて

藤井あけみ著

大人の論理や視点から行われてきた小児医療のあり方に問題を提起し、こどもの心のケアの重要性を訴える。著者は数少ない日本における専門家。

B6判 152頁 1995円(本体1900円)  
2000年 4-400-52712-3

---

## 心を見つめる教育

思春期の子をもつ親へのメッセージ

藤倉恒雄著

思春期の子女の親たち、その教育に関心をもつ読者に、教育現場の現実に即した教育理念を展開、若者の霊性への配慮と家庭教育の復権を説く。

46判 200頁 1325円(本体1261円)  
1989年 4-400-51958-9

---

## 幼児の心との対話

ツィンク夫妻著 内藤道雄訳

ドイツで活躍している児童心理学者、牧師夫妻の革新的な幼児教育論。さまざまな教育上の困難を持つ両親を念頭において共同執筆。

B6判 186頁 1365円(本体1300円)  
1974年 4-400-42017-5

---

## 子どもの信仰と教会

教会教育の新しい可能性〈新教セミナーブック〉

J. H. ウェスターホフ著 奥田和弘他訳

子どもたちへの信仰の伝達の道を探り、教会教育の直面する問題を明らかにし、その探求を支える神学の根拠と方法、その可能性を明確化する。

B6判 224頁 1890円(本体1800円)  
1981年 4-400-52302-0

---

## こどものこころ

そのメッセージに聞く

大塚和子著

二～三歳児のための宣教と奉仕のために設けたナースリーで、キリスト教幼児教育の実験的な試みを行った。その体験をいきいきと率直に綴る。

46判 170頁 1785円(本体1700円)  
1999年 4-400-72665-7

---

## こどもの苦しみと喜び

大塚和子著

保育者としての40数年間の経験に基づき、現在は保育アドバイザーとして活躍する著者が、こどもの目線から愛と共感を込めてその心象を綴る。

46判 136頁 1680円(本体1600円)  
2002年 4-400-72672-X

## あなたの子どもは大人になれるか

保育の中の聖書

水野 誠著

幼稚園園長として園児の保護者たちに語った聖書講話。平易で身近な例話を豊富にちりばめながら聖書から子どもの成長と親の勤めを示す読み物。

46判 300頁 2100円(本体2000円)  
1999年 4-400-52668-2

## 死刑廃止とキリスト教

〈新教コイノニア〉

死刑廃止キリスト者連絡会編

国家が人間の「生きる権利」を剥奪する死刑制度の是非に、教会として初めて本格的に取り組んだ書。各界38名の声と共に基本資料を併せて収録。

A5判 160頁 1575円(本体1500円)  
1994年 4-400-40713-6 僅少

## 主よ、いつまでですか

無実の死刑囚・袴田巖・獄中書簡

袴田巖さんを救う会編

強盗殺人事件の容疑者として逮捕、死刑判決を受け、無実を叫ぶ元プロボクサーが肉親等へ書き送った手紙。日々の苦悩、受洗に至る道程を語る。

46判 190頁 1631円(本体1553円)  
1992年 4-400-61575-8

## カナダ合同教会の挑戦

性の多様性の中で

A. ハントリー著 R. ウィトマー他訳

1988年、同性愛を牧師職から排除しないことを決議するに至った教会の困難な歩み。関係者個々人の素顔をルポルタージュ風に活写した記録。

46判 272頁 2205円(本体2100円)  
2003年 4-400-42121-X

## キリスト者と福祉の心

村山幸輝著

近代日本の社会福祉実践のために働いた糸賀一雄、福井達雨、小塩高恒、留岡幸助らに反映したキリスト教信仰の特色とは何であったかを解明。

46判 250頁 2310円(本体2200円)  
1995年 4-400-41998-3

## 市民生活とボランティア

R. ヘンドリー／J. スミス編 小田兼三／野上丈夫監訳

ボランティア活動の古い歴史をもつ英国全国社会福祉協議会(NCVO)の歴史を振り返り、その理念の現状を多面的に考察する。

46判 320頁 2854円(本体2718円)  
1993年 4-400-42406-5 僅少

## 教会と地域福祉実践

活動方針の具体的展開

G. ラベル著 小田兼三訳

人々と共に生きたイエスの愛と苦難の道に従って展開した、英国都市の多様な社会問題との苦闘から生まれた、新しい共同体建設への実践的提言。

46判 176頁 2100円(本体2000円)  
1998年 4-400-42438-3

## ディアコニー共同体

奉仕活動の理論と実践

M. E. コーラー著 畑 祐喜訳

世にある教会は、人間と世界に仕える存在であるという問題に真正面から取り組み、歴史的経験、将来的展望を広い視野から提示した力作である。

46判 460頁 4830円(本体4600円)  
2000年 4-400-32047-2

## 自然と科学

## \*宗教・科学・いのち

新しい対話の道を求めて

金城学院大学キリスト教文化研究所編

学際的共同研究の成果。ハインリッヒ・オット、テッド・ピーターズ、芦名定道、小原克博、柏木哲夫、藤井創、森田進ら15名が寄稿。

46判 376頁 2940円(本体2800円)  
2006年 4-400-42703-X

## 科学技術とキリスト教

富坂キリスト教センター編

科学技術が突きつける諸課題をキリスト教信仰の立場から論じた共同研究。古谷圭一、上山修平、中島貴子、今井尚生、谷村禎一、安田治夫他。

A5判 208頁 2730円(本体2600円)  
1999年 4-400-42702-1 僅少

## 地球温暖化とキリスト教

「持続可能な社会」のために〈新教コイノニア〉

世界教会協議会「正義・平和・被造物」部局著

地球温暖化とは何かを解説し、その克服のために経済発展を至上とする価値観の転換を訴える。教会での共同学習に役立つ懇切なガイド付き。

A5判 112頁 1260円(本体1200円)  
1999年 4-400-40716-0

---

## 自然的世界とキリスト教

笠井恵二著

聖書の自然観に始まり、古代から現代に至る代表的な神学者の自然観を吟味考察した上で、今日の人間の自然との融和の可能性と共存の道を提示。

46判 280頁 3360円(本体3200円)  
1999年 4-400-42450-2 僅少

---

## 技術社会と信仰

H. モンテフィオレ著 関 正勝／塚田 理他訳

今日、教会が直面する科学技術、女性教職、国家と教会等の問題に指導的発言を続ける英国の神学者の来日講演集。キリスト教倫理の再考を促す。

46判 144頁 1426円(本体1358円)  
1991年 4-400-41968-1

---

## 大地は主のもの

聖書の発見〈新教ブックス〉

W. フーバー著 松田真理子／宮城多佳子訳

聖書の平和のメッセージが、時代にはなつ一筋の光のような14篇の黙想。人権侵害、環境破壊、経済的不正の中で「信仰告白」の意味を明示。

46判 184頁 1732円(本体1649円)  
1991年 4-400-52477-9

---

## 生き生きと農業をするための勇氣

富坂キリスト教センター企画

日本農業の衰退と混迷に勇氣をもって立ち向かい、農村と農業の再建を期するキリスト者が、ようやく到達した境地を、喜びをもって記録した問題作。

A5判 208頁 2625円(本体2500円)  
2000年 4-400-52709-3

---

## 共に生きる

---

## 山の上にある病院

岩村 昇／岩村史子著

村々を巡回し、人々に愛と奉仕の手をのべ、福音を証した医師夫妻の証言。読者に愛と勇氣を起こす好著。ネパール最初の3年間の苦闘の記録。

B6判 264頁 1733円(本体1650円)  
1965年 4-400-61476-X

---

## 共に生きるために

アジアの医療と平和

岩村 昇著

20年間ネパールで医療活動を担ってきた著者が、実践の医学的・信仰的総括、アジアの医療ビジョン、強い平和への願いを綴った論文20篇を収録。

B6判 240頁 1733円(本体1650円)  
1982年 4-400-61557-X 僅少

---

## アジアの地下水

サラワクの自然と人々

荒川純太郎著

東マレーシア・サラワクに派遣された経験の報告。過去・現在の侵略史を忘れた日本人に、アジアの民衆の心に地下水のように流れる痛みを伝える。

46判 248頁 1575円(本体1500円)  
1982年 4-400-61554-5 僅少

---

## ヒマラヤ診療その日その日

伊藤邦幸／伊藤聡美著

神とアジアの隣人に仕えようと医学徒を志し、オカルドゥンガの地に派遣された夫妻が、家族をあげて真剣に働いたその辛苦を、赤裸々に伝える。

46判 380頁 2243円(本体2136円)  
1974年 4-400-61486-7

---

## 同行二人

伊藤邦幸著

JOCS ネパール派遣ワーカーとして亡き愛妻とキリストとの二人四脚の最後の活動の後に倒れた著者が、最後までネパールの民衆と共に生きた記録。

46判 420頁 3568円(本体3398円)  
1993年 4-400-61581-2

---

## わが祈りの座

俵さん石川さんと共に歩む会編

ネパールとバングラデシュに派遣され、現地の人たちの自立のための国際協力に貴重な足跡を残した2人の報告と、共に歩んだ会員の25年の祈り。

46判 260頁 2625円(本体2500円)  
1994年 4-400-61583-9

---

## バングラデシュに生きて

宮崎 亮／宮崎安子著

バングラデシュの無医村地帯で、きびしい風土の下、死の危機に直面する人々の命を守るため、昼夜を問わず働いた宮崎医師のユーモア溢れる報告。

46判 300頁 2100円(本体2000円)  
1989年 4-400-61563-4 僅少

---

## 帰ってこない子供たち

バングラデシュからの祈り

宮崎 亮・宮崎安子著

バングラデシュでの医療協力に10年間携わった著者夫妻が、貧しさのため十分な医療を受けられずに死んでゆく小さな命の現実を報告する。

B6判 329頁 2625円(本体2500円)  
1991年 4-400-61571-5

---

## 光遥かに

薬禍を越えて

武岡洋治著

マラリア予防薬の副作用により、光を失う絶望の中から希望へと導かれ、辛うじて視力も部分的に回復し、国際連帯のわざへと至る感動的な証し。

46判 172頁 1890円(本体1800円)  
1996年 4-400-52653-4 僅少

---

## アジアの風に吹かれて

藤井 創著

現代の巻き起こす問題をまともに受けて苦闘するアジアの民衆。その証言に沿いながら、若者と共に聖書を読み、信仰を見直した成果を率直に語る。

46判 190頁 2100円(本体2000円)  
2001年 4-400-52716-6



---



---

## 聖書学・聖書注解

---



---

### 聖書

その構造・解釈・翻訳〈新教ブックス〉

S. プリケット／R. パーンズ著 小野功生訳

聖書本文とその思想の成立過程を概観し、解釈史、翻訳史を明快に論じて、聖書を読む行為の意味の再考を促す。最も今日的な現代人の聖書入門。

46判 272頁 2920円(本体2780円)  
1993年 4-400-12481-9

---

### 女性たちの聖書注解

女性の視点で読む旧約・新約・外典の世界

C. A. ニューサム他編 加藤明子／鈴木元子他訳

女性の視点から聖書を読む試み。多様な文化・民族・教派的背景を持った41人の女性研究者が、そこに展開する独自の世界を提示するその全体像。

A5判 704頁 9450円(本体9000円)  
1998年 4-400-11145-8

---

### \*ことばは光 1

太田道子著

NGO「地に平和」代表である著者の珠玉の随想、市民運動論、そして聖書論。本巻は創世記の創造譚と墮罪物語を通して聖書的人間観に迫る。

46判 256頁 1995円(本体1900円)  
2006年 4-400-12791-5

---

### \*ことばは光 2

太田道子著

著者はパレスティナ難民支援に携わるNGO代表。本巻の聖書論はイエスの降誕に焦点を当て、「主の祈り」をイエス運動のスローガンと位置づける。

46判 208頁 1995円(本体1900円)  
2006年 4-400-12792-3

---

### \*聖書と現代社会

太田道子と佐藤研を囲んで

NGO「地に平和」編

旧約と新約の立場から相互の聖書観・信仰観・イエス像、また翻訳論などを忌憚なく語り合う。囲む青年たちから爆笑が飛び出す楽しい対話。

A5判 152頁 1890円(本体1800円)  
2006年 4-400-12794-X

---

## 旧約聖書関連書

---

### 旧約聖書のメッセージ

福音の書として読む

小泉達人著

旧約聖書はいかなる意味で「福音」の書なのか。聖書学の成果に学びつつ、旧約を貫くメッセージを見据え、全体的な構造から解き明かす必読書。

46判 360頁 1995円(本体1900円)  
2005年 4-400-12763-X

---

### 旧約聖書の信仰の真髄

柏井宣夫著

ヤーウェ信仰の真髄とは何か。旧約学徒、神学教師、そして牧会者として、その一神教理解を中心に思索を重ねてきた成果を、平易な言葉で語る。

46判 152頁 1365円(本体1300円)  
2005年 4-400-12484-3

---

### 唯一なる神

聖書における唯一神教の誕生〈新教ブックス〉

B. ラング編 荒井章三／辻 学訳

唯一神教の典型、ユダヤ教＝ヘブル思想成立の秘密に挑む。初期の多神教的形態から国家滅亡の危急に直面して「唯一神教」に至るダイナミズム。

46判 240頁 2625円(本体2500円)  
1994年 4-400-12482-7

---

### ヘブライズムの人間感覚

〈個〉と〈共同性〉の弁証法

並木浩一著

旧約聖書に記された神と人間のドラマを読み解き、日常倫理の実践的合理化的源流となった特異な人間観・社会観を探求する思想の冒険。

46判 362頁 4200円(本体4000円)  
1997年 4-400-12428-2

## 旧約聖書の預言と黙示

その本質と系譜〈現代神学双書〉

木田献一著

著者の旧約学研鑽の精髓である「預言と黙示」、預言の本質と歴史的系譜と意義を、信仰告白、宗教の危機、民衆等、現代的視点から見直した成果。

B6判 245頁 2835円(本体2700円)  
1996年 4-400-13078-9

## 旧約聖書に親しむ I

そして現代との対話

中道政昭著

市民講座・通信講座で定評の旧約聖書入門の単行本化。創世記から王国の成立(ソロモン王)時代まで。明快な説明と楽しい工夫が読者理解を促す。

46判 290頁 1890円(本体1800円)  
2004年 4-400-12760-5

## 旧約聖書に親しむ II

そして明日を見つめる

中道政昭著

市民講座・通信講座で定評の旧約入門の単行本化。王国の成立以降からダニエル書までを網羅。平易な説明で、より一層旧約理解を促す。

46判 360頁 1890円(本体1800円)  
2005年 4-400-12761-3

## 旧約各書概説

興梠正敏著

農村伝道神学校で旧約を講じた著者が、信徒のために書いた旧約聖書入門。旧約各書の位置と名称、著者、内容と思想、歴史性を的確に易しく解説

B6判 224頁 1260円(本体1200円)  
1990年 4-400-11117-2 僅少

## \* アブラハム物語を読む

文芸批評的アプローチ

水野隆一著

複雑な語りと仕掛けを隠すアブラハム物語(創世記 11:27～25:18)を、文芸批評的分析により読み解いた日本初の本格的注解書。

A5判 488頁 6930円(本体6600円)  
2006年 4-400-12768-0

## 創世記

〈ケンブリッジ旧約聖書註解 1〉

R. デヴィッドソン著 大野恵正訳

NEBによる注解の第1巻。文献批判や考古学などの最良の成果を取り入れながら、手堅く中庸を保った注解姿勢が創世記のリアリティを伝える。

A5判 402頁 5040円(本体4800円)  
1986年 4-400-10401-X

## サムエル記

〈ケンブリッジ旧約聖書註解 8〉

P. R. アクロイド著 田淵 結訳

申命記的歴史の一部であるという認識に基づき、そのような歴史を要請した捕囚記の精神状況に注目しつつ、諸伝承に目配りした多元的注解。

A5判 440頁 5040円(本体4800円)  
1980年 4-400-10408-7

## ヨブ記

〈ケンブリッジ旧約聖書註解〉

N. C. ハーベル著 高尾 哲訳

ヨブ記にかんする優れた社会史的研究をものした著者による注解。無意味な苦しみの中でひとり神と対決しなければならぬ人間の姿を読みとる。

A5判 220頁 3570円(本体3400円)  
1994年 4-400-10412-5

## エレミヤ書

〈ケンブリッジ旧約聖書註解 17〉

E. W. ニコルソン著 松浦 大訳

エレミヤの言動が捕囚期を生きた伝承者たちをいかに力づけたかに着目し、申命記的歴史家の役割を高く評価しながらテキストを注解する。

A5判 424頁 4077円(本体3882円)  
1980年 4-400-10417-6

## 祝福したもう神

創世記の学び

塩野和夫著

世界創造に始まり、アブラハム以後のイスラエルの民の系譜を辿る創世記物語を、教会で深く学んだ経験をやさしい語り口でまとめた創世記研究。

46判 200頁 1575円(本体1500円)  
1987年 4-400-51631-8

## 解放の出来事

出エジプト記を学ぶ

塩野和夫著

好評だった『祝福したもう神』の続編。「覚えましょう」などの工夫を随所に凝らした構成によってイスラエルの民の脱出と契約の歴史を学ぶ。

46判 211頁 1575円(本体1500円)  
1991年 4-400-51632-6

## サムエル記を読む

神の選びと和解の道〈聖書に学ぶ〉

泉 治典著

最新の聖書学的知見を援用しつつ、神学的積義の視点から、イスラエルの歴史の中に人間の罪と神の救いのわざを深く読みとる。バルト論を付す。

46判 208頁 2100円(本体2000円)  
2000年 4-400-12704-4

**自由の擁護**

社会史の視点から見た十戒の主題

F. クリュゼマン著 大住雄一訳

キリスト教倫理の要諦とみなされる十戒を、成立時の社会史的文脈に置き直し、それが語られた社会層の性格を問うてその本質に迫る新しい十戒論。

46判 158頁 1785円(本体1700円)  
1998年 4-400-42035-3

**\*旧約詩編の文献学的研究**

第一ダビデ詩編を通して

飯 謙著

表題でダビデに帰される4群73編中、3～41編を第一ダビデ詩編と呼ぶ。ここに焦点を当てて詩編の成立と構成および中心思想を解明した労作。

A5判 300頁 5775円(本体5500円)  
2006年 4-400-12767-2

**詩篇の思想と信仰 I**

第1篇から第25篇まで

月本昭男著

古代オリエント学に通暁する著者ならではの広い視野から、各篇に詳細な語釈を施し、思想・信仰の特質にまで鋭く踏み込む。詩篇の学びに必携。

46判 364頁 3360円(本体3200円)  
2003年 4-400-12741-9

**\*詩篇の思想と信仰 II**

第26篇から第50篇まで

月本昭男著

読みやすい試訳と詳細な語釈。また解説では周辺世界の宗教思想とも比較対照しながら、広い地平からヤハウェ信仰の本質を深く探る。

46判 327頁 3360円(本体3200円)  
2006年 4-400-12743-5

**詩篇研究**

〈新教セミナーブック〉

左近 淑著

詩篇の中から、特に愛唱される20篇を選び、厳密な批評的釈義と穩健的確な解釈を加えた、定評ある詩篇研究。著作集に未収録の代表的著作。

B6判 426頁 3990円(本体3800円)  
1971年 4-400-11193-8 僅少

**深き淵より**

現代に語りかける詩篇

B. W. アンダーソン著 中村健三訳

詩篇150篇全体を、様式分類によって読解、詩篇の神学的主題が、神の恵みと裁きに対する人間の応答かつ精神的格闘の遺産であることを詳述。

46判 312頁 2520円(本体2400円)  
1989年 4-400-12378-2 僅少

**ヨブ記**

新訳と略訳

中澤治樹著

『イザヤ書』に続き全力量を傾注したヨブ記新訳。ヨブ記を貫く「神の自由な恵みの賜物としての義」の思想が、今日の意味をもって迫る。

46判 210頁 2242円(本体2135円)  
1991年 4-400-11123-7

**古代イスラエル預言者の思想的世界**

金井美彦／月本昭男／山我哲雄編

現代日本の聖書学の最前線で活躍する聖書学者15人が、預言者の存在と活動、その聖書的・歴史的思想・社会的意味を論じた最新の論文集。

A5判 340頁 6300円(本体6000円)  
1997年 4-400-11068-0

**アモス書・ホセア書を読む**

王国の終焉〈聖書に学ぶ〉

泉 治典著

アモスは神の神たることを徹底した裁きから知り、ホセアは憐れみが怒りに勝つことを神の本質として語った。新しい神認識を開示した二人の預言者。

B6判 213頁 2100円(2000円)  
2001年 4-400-12719-2

**預言者エレミヤ**

C. ヴェスターマン著 大串 肇訳

預言者研究の権威が、研究史の成果を踏まえて書いたエレミヤ書概説。その独自の使信と、類まれな預言者の実存を迫力ある筆致で記す。

46判 168頁 1890円(本体1800円)  
1998年 4-400-12032-5 僅少

**預言者と政治**

解放の実践と根源的批判〈大森講座4〉

古賀清敬著

イザヤ、エレミヤらの終末的・未来的預言が、革新的な政治状況を示す言葉であることを明らかにし、教会の預言者的使命をより強く訴える好著。

46判 64頁 840円(本体800円)  
1989年 4-400-31678-5 僅少

**あなたはむさぼってはならない**

〈大森講座9〉

三好 明著

教会とこの世が陥る「むさぼり」の罪を、聖書的・社会学的に考察する一方、その克服を通して形成されるべき教会共同体と市民共同体の姿を提示。

46判 70頁 1050円(本体1000円)  
1994年 4-400-31683-1

## 神の言葉としてのコヘレト

〈大森講座 10〉

藤田英夫著

「すべてはむなし」と断ずるコヘレトとは？  
なぜこの書が聖書に収められているか？ この書  
に基づく説教の可能性を模索しその思想に肉迫。

46判 72頁 1050円(本体1000円)

1995年 4-400-31684-X

## 【カルヴァン旧約聖書注解】

### 創世記 1

〈オンデマンド・ブック〉

渡辺信夫訳

第1章から23章、すなわち天地創造よりサラの  
埋葬に至る部分。救済史的な視点に堅く立つ宗教  
改革的なメッセージ。

A5判 408頁 4830円(本体4600円)

(84年)2005年 4-400-14401-1

### 詩篇 1

〈オンデマンド・ブック〉

出村 彰訳

第1篇から第37篇まで。信仰義認論を高らかに  
謳い上げる「信仰中心的」な釈義がまさに「キリ  
スト中心的」な釈義であることを示す力作。

A5判 490頁 5565円(本体5300円)

(70年)2005年 4-400-14403-8

### 詩篇 2

〈オンデマンド・ブック〉

出村 彰訳

第38篇から第72篇まで。奇をてらった転釈に陥  
ることを免れ、あらゆる権威に対し王者のごとき  
自由をもって聖句に対峙した渾身の傑作。

A5判 406頁 4830円(本体4600円)

(71年)2005年 4-400-14404-6

### 詩篇 3

〈オンデマンド・ブック〉

出村 彰訳

第73篇から第106篇まで。旧新約聖書は一貫し  
てキリストを指し示しているという基本的確信に  
基づき、神の契約の不変性を見事に表現する。

A5判 407頁 4830円(本体4600円)

(72年)2005年 4-400-14405-4

## 詩篇 4

〈オンデマンド・ブック〉

出村 彰訳

第107篇から第149篇まで。詩篇をキリストの光  
のもとで読み解くカルヴァンの簡にして要を得た  
「字句主義」の素朴さが私たちの胸を打つ。

A5判 421頁 4935円(本体4700円)

(70年)2005年 4-400-14406-2

## 【デイリー・スタディー・バイブル】

### 創世記 I

〈デイリー・スタディー・バイブル 1〉

J. C. L. ギブソン著 荒井章三／西垣内寿枝訳

創造物語からバベルの物語まで。旧約学の最新成  
果を紹介し、古代オリエントに並行する物語と比  
較しながら、聖書の独自の使信を読み解く。

46判 352頁 3780円(本体3600円)

1998年 4-400-10426-5

### 創世記 II

〈デイリー・スタディー・バイブル 2〉

J. C. L. ギブソン著 加納孝代訳

12章から50章まで。アブラハム、ヤコブ、ヨセ  
フの族長物語をそれぞれ、信仰の叙事詩、対立の  
叙事詩、運命の叙事詩として生き生きと論じる。

46判 540頁 5250円(本体5000円)

1995年 4-400-10427-3

### レビ記

〈デイリー・スタディー・バイブル 4〉

G. A. F. ナイト著 水谷八也訳

レビ記の煩雑かつ延々と続く規定を歴史的文脈か  
ら再考し、契約関係における神の恵みの手段とし  
て位置づけ、新約との関連を力強く説く。

46判 304頁 2940円(本体2800円)

1994年 4-400-10429-X

### 民数記

〈デイリー・スタディー・バイブル 5〉

W. リガンズ著 石川 立訳

イスラエルの民の荒野の四十年を語る重要なテキ  
ストを、常にキリスト信仰から照らしつつ、堅実  
な講解説教風に解き明かす。

46判 434頁 3466円(本体3300円)

1990年 4-400-10430-3 僅少

**申命記**

〈デイリー・スタディー・バイブル 6〉

D. F. ベイン著 丸橋 裕訳

古代の律法の根底にある普遍的な原理を洞察する注解によって、新約に好んで引用される申命記の数々が新たな相貌をもって読者に提示される。

46判 385頁 3570円(本体3400円)  
1997年 4-400-10431-1

**サムエル記**

〈デイリー・スタディー・バイブル 8〉

D. F. ベイン著 友枝久美子訳

ダビデ王の功績と失敗を人間味ゆたかに描く歴史書から、神が歴史の中で自らの民のために働いてくださるというメッセージを読みとる。

46判 432頁 2520円(本体2400円)  
1993年 4-400-10433-9

**列王記**

〈デイリー・スタディー・バイブル 9〉

A. G. オールド著 藤本鈴恵訳

ダビデ王の死とソロモンの王位継承から、バビロンの侵略によって王国が最終的に滅亡するまでの約4世紀にわたる歴史。

A5判 234頁 2520円(本体2400円)  
1994年 4-400-10434-6

**歴代志**

〈デイリー・スタディー・バイブル 10〉

J. G. マコンヴィル著 小野功生訳

捕囚から帰還した復興途上の共同体にあてて語るという歴代志史家の状況をふまえつつ、神への信頼、神からの赦しと恵みの思想を読み解く。

46判 416頁 3466円(本体3300円)  
1990年 4-400-10435-4

**エズラ記・ネヘミヤ記・エステル記**

〈デイリー・スタディー・バイブル 11〉

J. G. マコンヴィル著 山森みか訳

紀元前5世紀、民族滅亡と捕囚の苦境から、エルサレム神殿の城壁再建に苦闘するエズラ、ネヘミヤ、そして美しいエステルの愛の物語の研究。

46判 320頁 3570円(本体3400円)  
1999年 4-400-10436-2

**ヨブ記**

〈デイリー・スタディー・バイブル 12〉

J. C. L. キブソン著 滝沢陽一訳

難解な本文をキリスト教の立場から整合的に理解することを戒め、神への抗議の積極的肯定、異教的象徴、暗い皮肉などをそれ自体として味わう。

46判 480頁 4830円(本体4600円)  
1996年 4-400-10437-0

**詩篇Ⅱ**

〈デイリー・スタディー・バイブル 14〉

G. A. F. ナイト著 尾崎 安訳

73篇から150篇まで。豊かな学殖と博引旁証によりイスラエルの民の信仰の詩を注解する。訳文は尾崎氏独自の折衷体により原文の雅趣を伝える。

46判 670頁 5250円(本体5000円)  
1997年 4-400-10439-7

**箴言**

〈デイリー・スタディー・バイブル 15〉

K. S. エイトケン著 松平陽子訳

イスラエルの民の世俗的な知恵の宝庫である箴言を、その社会的背景に注目しながら注解。10～31章は主題別に分類してその多様な特徴に迫る。

46判 440頁 4410円(本体4200円)  
1995年 4-400-10440-0

**伝道の書・雅歌**

〈デイリー・スタディー・バイブル 16〉

R. デヴィッドソン著 牧野留美子訳

聖典としての先入観から自由にテキストを読む。伝道の書の詩としての美を十全に味わい、また雅歌を寓意的に読まず純粹に愛の歌として鑑賞。

46判 288頁 2940円(本体2800円)  
1996年 4-400-10441-9

**イザヤ書Ⅱ**

〈デイリー・スタディー・バイブル 18〉

J. A. F. ソーヤー著 樋口 進訳

40～66章(第二イザヤ、第三イザヤ)を扱う。ただしいザヤ書全体を、密接な思想的関連性の下に統一的に捉えようとする意欲的注解。

46判 346頁 3675円(本体3500円)  
1995年 4-400-10443-5

**エレミヤ書・哀歌**

〈デイリー・スタディー・バイブル 19〉

R・デヴィッドソン著 荒井章三/ 加藤明子訳

巨大で混乱したエレミヤ書のテキストに注意深く分け入り、感じやすく情熱的であり、同時代人々から排斥された偉大な預言者の活動を読みとる。

46判 590頁 3990円(本体3800円)  
1987年 4-400-10444-3 僅少

**エゼキエル書**

〈デイリー・スタディー・バイブル 20〉

P. C. クレイギ著 友枝久美子訳

難解な象徴や比喩のために多くの注解者を挫折させてきたエゼキエル書を、神の神聖さという中核的メッセージに留意しながら注解を施す。

46判 494頁 3045円(本体2900円)  
1986年 4-400-10445-1

## ダニエル書

〈デイリー・スタディー・バイブル 21〉

D. S. ラッセル著 牧野留美子訳

捕囚記の人物の口を借りながら、前2世紀の苛烈な迫害にある同胞を励ますために書かれた黙示文学。その複雑な象徴の世界を解き明かす。

46判 384頁 2520円(本体2400円)  
1986年 4-400-10446-X

## 新約聖書関連書

### \* 「十字架の神学」の展開

青野太潮著

『「十字架の神学」の成立』以後の著者の思想の深化展開を示す重要論考の他、金子啓一、田川建三らとの対論、大貫隆との対談などを収録。

46判 440頁 3885円(本体3700円)  
2006年 4-400-12101-1

### 初期ユダヤ教の実像

土岐健治著

フェリサイ派は律法主義者だったのか。イエス時代のユダヤ教文献を博捜し、新約だけに拠りがちだったキリスト教側のユダヤ教像を書き換える。

46判 188頁 2100円(本体2000円)  
2005年 4-400-12429-0

### \* 初期ユダヤ教研究

土岐健治著

第一人者による待望の論文集。新約思想成立の背景となったユダヤ教内の特殊主義と普遍主義の相克を照射。「一神教と人類意識」「ヨナ書」他。

A5判 176頁 3675円(本体3500円)  
2006年 4-400-12430-4

## 新約聖書

現代語訳

柳生直行訳

現代日本語の文体として高い評価を受けた名訳。原文の生命を甦らせ聖書記者の情熱と口調を再現する、動的等価理論に基づく原意に忠実な訳。

46判 558頁 3990円(本体3800円)  
1985年 4-400-11120-2

## 新約聖書

〈現代神学の焦点〉

G. ボルンカム著 佐竹 明訳

ドイツを代表する新約学者が、新約文書の成立の解明に主力を注ぎながら、新約後期語文書の統一テーマ、神の出来事としてのイエスの歴史を示す。

小B6判 258頁 1528円(本体1455円)  
1972年 4-400-33216-0

## 新約聖書入門

〈新教ブックス〉

笠原義久著

新約聖書の正典としての意味、その背後にある初期キリスト教の潮流、主な文書・記者の神学思想などを、斬新な方法論で平易に解く最新の入門書。

46判 160頁 1890円(本体1800円)  
2000年 4-400-11072-9

## 新約思想の成立

〈オンデマンド・ブック〉

八木誠一著

今や独自の宗教哲学を構築した著者が新約思想の類型論的分析を打ち出した出発点。本書は初版以後の滝沢との論争をふまえた増補版。

A5判 368頁 5565円(本体5300円)  
(63年)2003年 4-400-10752-3

## 新約聖書の諸問題

〈オンデマンド・ブック〉

佐竹 明著

「イエスゆへの患難」「パウロにおける使徒職と恩恵」「パウロにおける苦難の理解」「パウロにおける十字架」等、重要論文12編収録。

46判 334頁 4095円(本体3900円)  
(77年)2003年 4-400-10763-9

## 初期キリスト教の思想的軌跡

〈オンデマンド・ブック〉

J. ロビンソン／H. ケスター 加山久夫訳

ナグ・ハマディ文書の発見によって明らかとなった初代教会の思想的多様性とその「正統と異端」をめぐるダイナミックな運動を解明した論集。

46判 452頁 4410円(本体4200円)  
(75年)2005年 4-400-14302-3

## 四つの福音書、ただ一つの信仰

E. トロクメ著 加藤 隆訳

視点の異なる四つの福音書が正典に含まれている謎に迫り、初代教会の多様性と同時に、それらを貫くキリスト教信仰の統一性も示す。

46判 162頁 1890円(本体1800円)  
2002年 4-400-12113-5

## ナザレのイエスと信仰のキリスト

P. シェトゥールマッハー著 加藤善治/辻 学訳

新約学の泰斗が史的イエス問題に正面から答え、ナザレのイエスへの信仰告白の正当性を、イエス自身のメシア自覚に基礎づける。3講演を収録。

46判 204頁 1995円(本体1900円)  
2005年 4-400-12133-X

## イエスとパウロ イスラエルの子

A. シュラキ著 長柴忠一訳

新約聖書の二人の中心人物を、ユダヤ教の信仰伝統を共有する預言者的実存として高く評価し、共感を込めて描き出す。

46判 122頁 1260円(本体1200円)  
2005年 4-400-12135-6

## イエス

あるユダヤ人貧農の革命的生涯

J. クロッサン著 太田修司訳

人類学や社会学に及ぶ学際的知見を総動員して史的イエスの実像に迫り、その革命的なライフスタイルに新しい光を当てた「第三の潮流」の代表作。

46判 352頁 3780円(本体3600円)  
1998年 4-400-12033-3

## イエスの死の意味

(新教セミナーブック)

ケーゼマン/コンツェルマン/ローゼ/ヘンヘン他

現代教会の直面する「説教の危機」に応えるべく、宣教の中心主題であるイエスの死、十字架、復活を、ドイツ神学界の俊英が共同研究。安積鏡二訳

46判 218頁 1890円(本体1800円)  
(74年)2005年 4-400-32259-9

## イエスの十字架の意味

(新教セミナーブック)

ビツァー/ゲーターズ/シュラーゲ/クレック他

「救いの根拠としての主イエスの十字架」の意味を、厳密な聖書釈義の成果と宗教改革的な「十字架の神学」との折衝の中で問い直す。南吉衛訳

46判 240頁 1890円(本体1800円)  
(75年)2005年 4-400-32561-X

## イエスの復活の意味

(新教セミナーブック)

マルクセン/ヴィルケンス/ガイヤーほか 村上伸訳

現代の教会は「復活」の福音をいかに語りうるのか? その史実性から使信の神学性に至る「復活」のダイナミズムを解明する。

46判 218頁 1890円(本体1800円)  
(74年)2005年 4-400-32255-6

## ナザレのイエス

(現代神学双書)

G. ボルンカム著 善野碩之助訳

福音書の史的・批評的研究と初期キリスト教史研究の最新の成果をふまえて、史的イエスの現実を示し、福音の使信の現代的意味を追究した傑作。

B6判 358頁 3360円(本体3200円)  
1967年 4-400-13001-0

## ユダヤ人イエス

ユダヤ教とキリスト教の対話

D. フルッサー著 武田武長/武田 新訳

ユダヤ教の立場から初期キリスト教史を研究する著者が、イエスの言動のユダヤの背景に照らしながらその獨創性を論じた興味溢れる書。

46判 212頁 2520円(本体2400円)  
2000年 4-400-12100-3

## イエシュア

現代人のモデル・イエス (新教ブックス)

L. スウィードラー著 八木誠一訳

ユダヤ教徒として生き死にしたイエスを、新しく根本的にユダヤ教との対話の中に捉えなおした、キリスト者のための「キリスト教再入門」。

46判 224頁 2625円(本体2500円)  
1994年 4-400-12483-5

## 小さき者の友イエス

(現代神学双書)

三好 迪著

「小さき者の友」としての生きざまに学び、それをイエスの宣教の中心として、深い学殖と敬虔を傾けて書かれた福音書研究論文 23 篇を収録。

B6判 480頁 4410円(本体4200円)  
1987年 4-400-33071-0

## イエスの裁判

J. プリンツラー著 大貫 隆/善野碩之助訳

カトリック教会の代表的な新約学者が、該博な古代法の知識と、初期キリスト教の史的研究を駆使して、イエスの裁判と十字架の死に挑んだ傑作。

46判 504頁 5250円(本体5000円)  
1988年 4-400-32374-9

## イエスの宣教

(新教セミナーブック)

J. エレミアス著 角田信三郎訳

新約聖書の文献学的・言語学的研究の世界的權威が、イエスの使信の独自性とその意味を追求し、雄大な構想のもと学殖を傾けて完成した大作。

B6判 614頁 5040円(本体4800円)  
1978年 4-400-33257-8

## イエスの譬え

〈オンデマンド・ブック〉

J. エレミアス 善野碩之助訳

福音書に記された譬話の中にイエスの中心的メッセージを読みとるために、精密な編集史的分析を経てその最古の形態に至ろうとした労作。

46判 298頁 3150円(本体3000円)  
(69年)2005年 4-400-14303-1

## イエスの働きと言葉

A. M. ハンター著 吉田信夫訳

神の子、苦難のメシア、主にして僕イエスへの真実な信仰と共に福音書に向かい、穏健な方法論に立って史的イエスの働きと言葉の全体像を把握。

46判 292頁 2415円(本体2300円)  
1989年 4-400-12382-0

## \* マタイによる福音書

私訳と解説

宮平 望著

新約聖書全巻の逐条的コメントリーを志す社図の第1巻。1節ごとに私訳を提示。聖書の内的証言を最優先し他箇所にも目配りしながら丁寧に解説。

A5判 640頁 4200円(本体4000円)  
2006年 4-400-11891-6

## マタイによる福音書

〈シュラッター新約聖書講解1〉

蓮見和男訳

近代ドイツ聖書学の代表シュラッターの名著。厳密な私訳の聖書本文、広い学識と敬虔な信仰の講解が一体化し、生きた神の言葉として語られる。

A5判 492頁 4200円(本体4000円)  
1976年 4-400-10351-X

## \* 主の祈りと山上の説教

新たな解釈の試み 〈大森講座21〉

佐藤泰將著

敵対勢力との信仰の戦いでマタイ宗団存続のために主の祈りと山上の説教が果たした機能・意味を、精密な本文分析と社会学的知見も援用し探る。

46判 90頁 945円(本体900円)  
2006年 4-400-31695-5

## イエスの生と死

マルコ福音書に学ぶ 上巻 1-9章

秋田 稔著

若人と共に自宅を開放して始めた聖書講義の記録。聖書学と対話しつつ、あくまで福音書を通してイエスと真摯に出会おうとする姿勢を貫く。

46判 372頁 3360円(本体3200円)  
2001年 4-400-12725-7

## イエスの生と死

マルコ福音書に学ぶ 下巻 10-16章

秋田 稔著

イエスのエルサレム入城から十字架刑までのマルコ福音書のクライマックスを扱う。付録として旧約聖書に関する講演2篇を収録。

46判 344頁 3150円(本体3000円)  
2002年 4-400-12735-4

## 共観福音書の社会科学的理解

B. マリーナ / R. ロアポー著

大貫 隆監訳 / 加藤 隆訳

最新の歴史学・文化人類学の成果と共に、社会科学の視点を取り入れ、古代地中海世界の文書として福音書を読み、イエスの言動を見る画期的理解。

A5判 500頁 8925円(本体8214円)  
2001年 4-400-11146-6

## 古代ユダヤへのタイムトラベル

イエスが生きた世界

B. マリーナ著 浅野幸治訳

現代人が古代ユダヤに旅したら? という想定の下、多数の挿話で、当時の社会の特質を浮き彫りにする文化人類学的聖書解釈のユニーク試み。

46判 328頁 3990円(本体3800円)  
1999年 4-400-22043-5

## ガリラヤへ行く

マルコ福音書研究

鈴木 浩著

様式史と編集史の研究を教会の聖書研究会にどう活かすか。著者が教会の聖研のために毎週書き続けた精緻なマルコ研究。聖書注解にも最適。

A5判 376頁 3780円(本体3600円)  
2005年 4-400-12765-6

## マルコ福音書 上巻 〈増補新版〉

〈現代新約注解全書〉

田川建三著

上巻は6章6節まで。最前線の批判的・学問的な聖書学の成果を非専門家読者に配慮しつつ歯切れの良い文体で明快に伝える。中巻準備中。

46判 403頁 4200円(本体4000円)  
(72年)2001年 4-400-11152-0 僅少

## 福音書作家マルコの思想

滝澤武人著

テキストと向き合い従来通説の根拠を徹底的に吟味、「ガリラヤ民衆」の立場に立って批判的精神を貫徹した福音書作家の思想を浮彫りにする。

A5判 296頁 4200円(本体4000円)  
1995年 4-400-11067-2

**時の中心**

ルカ神学の研究〈オンデマンド・ブック〉

H. コンツェルマン著 田川建三訳

ルカ神学の中核にある直線的な救済史観を、初めて厳密な文献批判と本文分析によって明らかに示したルカ-行伝研究における金字塔的業績。

46判 452頁 5460円(本体5200円)  
 (65年)2004年 4-400-10771-X

**ロゴス・エートス・パトス**

使徒言行録の演説の研究

原口尚彰著

使徒言行録に記されているペトロやパウロらの演説全29を修辞批評的な視点から分析し、それぞれの特質を明らかにした労作。

A5判 256頁 4935円(本体4700円)  
 2005年 4-400-12766-4

**使徒行伝 上巻**

〈現代新約注解全書〉

荒井 献著

使徒行伝を歴史文学として読み解き、史実の装いの背後にあるルカの思想、その動機などにも迫ろうとする本格注解。上巻は1章から5章まで。

A5判 431頁 6300円(本体6000円)  
 1977年 4-400-11156-3

**使徒行伝と歴史**

〈現代神学双書〉

E. トロクメ著 田川建三訳

使徒行伝をルカ福音書のつながりから、「テオピロ宛文書」を「福音書」とする見解を打ち出し、使徒行伝理解に画期的認識をもたらした名著。

B6判 450頁 4200円(本体4000円)  
 1969年 4-400-13040-1 僅少

**ヨハネ福音書講解 上巻**

1章1節-8章11節

アウグスティヌス著 中沢宣夫訳

ヒッポの司教・牧会者として会衆に語られた講解説教。古代修辞学の技法の全てを福音書の解き明かしに最大限傾注した流麗かつ白熱の説教。

A5判 540頁 7980円(本体7600円)  
 1996年 4-400-10175-4

**ヨハネ福音書講解 下巻**

8章12節-21章25節

アウグスティヌス著 中沢宣夫訳

アウグスティヌスの代表的聖書講解を、30余年に及ぶ辛苦の末の個人による完訳。定本に忠実な読解と綿密な訳注によって説教の迫力を再現。

A5判 600頁 8925円(本体8214円)  
 1992年 4-400-10176-2

**\*グノーモン**

新約聖書註解1

J. A. ベンゲル著 岡本不二夫訳

18世紀ドイツ敬虔主義を代表する聖書学者の霊的な註解。ガラテヤ、エフェソ、フィリピ、コロサイ、フィレモンの5書簡を収録。

A5判 240頁 3150円(本体3000円)  
 2006年 4-400-10130-4

**パウロは私たちにとって誰なのか 上**

ローマ人への手紙に学ぶ 1-8章

秋田 稔著

パウロの生き方と信仰に生けるイエス・キリストの姿を見、人間とは何かを問う信仰の書。「聖書の思想の出発点」(創世紀1-11章)も収録。

46判 360頁 3150円(本体3000円)  
 2004年 4-400-12770-2

**パウロは私たちにとって誰なのか 下**

ローマ人への手紙に学ぶ 9-16章

秋田 稔著

「私たちの聖書研究会」でのローマ書研究の完結巻。密度の濃い学問的聖書研究ながら、信徒に向けられた親しみやすい信仰書。巻末付録付。

46判 230頁 2940円(本体2800円)  
 2005年 4-400-12771-0

**ガラテヤ人への手紙**

〈現代新約注解全書〉別巻

原口尚彰著

ガラテヤ書の修辞的機能に踏み込んで詳述した本邦初の本格的注解。古代書簡論の光の中で、パウロのメッセージが甦る。

A5判 272頁 5040円(本体4800円)  
 2004年 4-400-11163-6

**ピリピ人への手紙**

〈現代新約注解全書〉

佐竹 明著

我が国におけるパウロ研究の第一人者による、3文書合成説に基づく最高の学的水準を保った克明な注解。一般信徒にも利用しやすい。

46判 302頁 2940円(本体2800円)  
 1969年 4-400-11151-1 僅少

**ヤコブの手紙**

〈現代新約注解全書〉

辻 学者

思想内容、文学類型、著者問題などについて研究者たちを悩ませてきたヤコブ書に関する最高水準の学問的注解。5つの補論を付す。

A5判 300頁 5250円(本体5000円)  
 2002年 4-400-11162-8

## マルタとマリア

イエスの世界の女性たち

山口里子著

歴史的想像力を駆使し獲得される聖書の豊かな生命力。フェミニスト神学が生んだ成果。英語版原書はアメリカカナダカトリック報道協会賞を受賞。

A5判 336頁 2940円(本体2800円)  
2004年 4-400-12753-2

## パウロをどうとらえるか

〈オンデマンド・ブック〉

荒井 献編

「パウロ主義批判」をめぐる貴重な対論の記録。寄稿者は荒井献・佐竹明・田川建三・弓削達・青野太潮・八木誠一・碑文谷創・高尾利数他。

A5判 294頁 4410円(本体4200円)  
(72年)2003年 4-400-30756-5

## 主の祈り

イエスの祈りから弟子たちの祈りへ

M. フィロネンコ著 加藤 隆訳

主の祈りを当時のユダヤ教の祈りとの比較において検証し、その成立の起源にイエス自身の祈りと弟子たちに教示した祈りがあることを示す。

A5判 184頁 2310円(本体2200円)  
2003年 4-400-12118-6

## ヨハネの黙示録における祈りと讃美

長崎 巍著

「黙示録は讃美で始まり、祈りで終わる。そして全体は讃美と祈りに囲まれ、讃美と祈りが交互に入り組んで記されているのである」(本文より)。

46判 120頁 1260円(本体1200円)  
2002年 4-400-52673-9

## \* コリント信徒への手紙を読む

教会の土台を据える 〈聖書に学ぶ〉

泉 治典著

パウロが語り伝えようとした時代の転換と終末の希望を、テキストに即して徹底的に読み解く。コリント書簡を学ぶためのコンパクトな座右の書。

B6判 260頁 2310円(本体2200円)  
2006年 4-400-12720-6

## ヨハネの黙示録を読む

再臨と神の国 〈聖書に学ぶ〉

泉 治典著

難解とされるテキストを、三つの主題(真の教会理解、受肉の確証、新しい天地)を中心に読み解く。巻末に付論として「バルトの終末論」。

B6判 217頁 2100円(本体2000円)  
2003年 4-400-12742-7

## 新約聖書における教会像

〈オンデマンド・ブック〉

E. シュヴァイツァー著 佐竹 明訳

初代における教会観の多様性を、原始教会、パウロ、ヨハネ、および使徒教父の構想に即して解明すると同時に、その統一性の核心に迫る。

46判 382頁 4830円(本体4600円)  
(68年)2004年 4-400-10770-1

## ペテロ

弟子・使徒・殉教者 〈オンデマンド・ブック〉

O. クルマン著 荒井 献訳

学問的かつ一般的にもよくまとまった、数少ない歴史的研究。神学的問題についても豊かな洞察を示し、「ペテロ問題」に関する必読書である。

46判 438頁 5250円(本体5000円)  
(65年)2004年 4-400-10768-X

## イエスの復活とその福音

〈オンデマンド・ブック〉

レオン＝デュフル著 三保 元訳

復活を証言する福音書の「言語」に詳細な分析を加えると同時に、現代にそれをどう語るかという問題提起に及ぶ。70年代に論争を呼んだ名著。

46判 416頁 5040円(本体4800円)  
(74年)2004年 4-400-10769-8

## 聖書の女性 新約篇

A. カイバー著 中村妙子訳

「旧約篇」に続いて、新約聖書に登場する29人の女性の多彩な行動・性格を生き生きと描写しながら、現代人の信仰生活に大きな示唆を与える。

B6判 156頁 1050円(本体1000円)  
1980年 4-400-12213-1

## 聖書の中のワイン

S. パキオキ著 新名友子訳

アルコールの脅威を深刻に憂い、学殖と良心を傾けて、聖書に描かれたワインの史的研究に取り組み、現代人の飲酒に対して厳しく問題提起する。

46判 112頁 1050円(本体1000円)  
1995年 4-400-51998-8

## ナザレのマリア

M. S. ハイスター著 出村みや子訳

ガリラヤのナザレ出身の無名の女性、イエスの母マリアが、信仰者の模範と希望になった経緯を、様々な伝承、信仰、神学の多様な視座から問う。

A5判 176頁 2940円(本体2800円)  
1988年 4-400-52377-2 僅少

**新約聖書における模範**

(大森講座 19)

藤井和弘著

「和解の言葉」の担い手である教会の存在自体こそが《模範》に近づく道ではないか——現代の多様な価値観にあって教会の存在を問う。

46判 72頁 892円(本体849円)  
2004年 4-400-31693-9

**もう一つの召命物語**

バルテマイの癒しから見た福音書記者マルコの神学  
三永旨従著 (大森講座 14)

マルコが記す11の奇跡のうちの最後に位置する盲人バルテマイの癒しの奇跡を、種々の特徴と文脈の分析から、これを「召命物語」と位置付ける。

46判 96頁 1050円(本体1000円)  
1999年 4-400-31688-2

**しるしの福音書**

(大森講座 1)

山岡 健著

新進気鋭の聖書学者が、ヨハネ福音書の中心テーマをエピソード(20:30-31)の「しるし」に求め、それを焦点にヨハネ福音書の理解を試みた研究。

46判 74頁 840円(本体800円)  
1986年 4-400-31675-0 僅少

**ヨハネとパウロ**

新約神学の統一性に関する一考察 (大森講座 12)

鈴木牧雄著

パウロの信仰義認から学びつつ、その真理を今日に有効に提示できる伝道の原理をヨハネに求め、この視点から2人の補いあう関係を明らかにする。

46判 88頁 1050円(本体1000円)  
1997年 4-400-31686-6

**覆刻馬太伝福音書・馬可伝福音書**

ベッテルハイム聖書覆刻

幕末、教のため沖縄に渡来し琉球王府に捕えられながら新約の日本語訳に取り組んだ宣教師ベッテルハイムの「マタイ伝」「マルコ伝」の漢和対訳

B4変型 138丁 39900円(本体38000円)  
1979年 4-400-10678-0

**【カルヴァン新約聖書注解】****共観福音書 上**

(カルヴァン新約聖書注解) 1

森川 甫訳 (オンデマンド・ブック)

初版1555年、『ハルモニー』と呼ばれる共観福音書注解より前半ルカ17:10までを収める。ジュネーブでの改革運動の苦闘の中で生まれた書。

A5判 531頁 5985円(本体5700円)  
(84年)2005年 4-400-14407-0

**ヨハネ福音書 上**

(カルヴァン新約聖書注解) 3

山本 功訳 (オンデマンド・ブック)

ヨハネ福音書は、他の福音書の理解の扉を開く。ヨハネ書ほどキリストがこの世に来たことの意義と実りを教えてくれる書物はないことを力説。

A5判 337頁 4095円(本体3900円)  
(63年)2005年 4-400-14409-7

**ヨハネ福音書 下**

(カルヴァン新約聖書注解) 4

山本 功訳 (オンデマンド・ブック)

二重予定説に対する誹謗など数々の神学論争に巻き込まれ、人生最大の苦闘の時期である1550年代に書かれた本書は、著者充実期の大作でもある。

A5判 362頁 4410円(本体4200円)  
(65年)2005年 4-400-14410-0

**使徒行伝 上**

(カルヴァン新約聖書注解) 5

益田健次郎訳 (オンデマンド・ブック)

襲いかかる苦難を忍耐へと導くのは福音であることを教える使徒たちの歩みから、わたしたちに与えられる豊かな慰めを丁寧に解説。

A5判 419頁 4935円(本体4700円)  
(68年)2005年 4-400-14411-9

**使徒行伝 下**

(カルヴァン新約聖書注解) 6

益田健次郎訳

1552年にジュネーブで出版。政治、経済、社会すべてが劇的に急変していた宗教改革期に、聖書を真心をこめて扱い、御言葉を聴いた軌跡。

A5判 391頁 4620円(本体4400円)  
(73年)2005年 4-400-14412-7

## ローマ書

〈カルヴァン新約聖書註解〉7  
渡辺信夫訳 〈オンデマンド・ブック〉

宗教改革以前の「寓意的解釈」を廃し、著者の原意図を聖書からさぐり、読み解くことによって神の言葉を蘇らせたカルヴァン注解書最初の労作。

A5判 443頁 5145円(本体4900円)  
(59年)2005年 4-400-14413-5

## コリント前書

〈カルヴァン新約聖書註解〉8  
田辺 保訳 〈オンデマンド・ブック〉

キリストと教会への真実の奉仕を願いながら筆を執ったコリント前書の註解。キリストのからだなる者の、愛による一致を強調する。

A5判 420頁 4935円(本体4700円)  
(60年)2005年 4-400-14414-3

## コリント後書

〈カルヴァン新約聖書註解〉9  
田辺 保訳 〈オンデマンド・ブック〉

前書に引き続き1546年に完成。福音の使命の大綱を叙述し、福音の単純さから遠ざかることほど危険なことはないと力説する。

A5判 264頁 3360円(本体3200円)  
(63年)2005年 4-400-14415-1

## ガラテヤ・エペソ書

〈カルヴァン新約聖書註解〉10  
森井 真訳 〈オンデマンド・ブック〉

聖書研究を通して著者の思想が十分に熟した1548年出版の充実した註解。プロテスタントへの迫害が激しさを増す中で書かれた「静かな」結実。

A5判 296頁 3780円(本体3600円)  
(62年)2005年 4-400-14416-X

## ピリピ・コロサイ・テサロニケ書

〈カルヴァン新約聖書註解〉11  
蛭沼寿雄・波木居斉二訳 〈オ〉

教父の著述に詳しく同時代の著述にも通じていた著者の聖書注解は、今日なお古典としての輝きを失っていない。カルヴァンを知るための必読書。

A5判 318頁 3990円(本体3800円)  
(70年)2005年 4-400-14417-8

## ヘブル・ヤコブ書

〈カルヴァン新約聖書註解〉13  
久米あつみ訳 〈オンデマンド・ブック〉

ヘブル書からキリストの祭司職とその真の犠牲への信仰を読みとり、ルターが「藁の書簡」と呼んだヤコブ書も無償の恩恵を説く正典として註解。

A5判 321頁 3990円(本体3800円)  
(75年)2005年 4-400-14419-4

## ペテロ・ユダ書・ヨハネ書簡

〈カルヴァン新約聖書註解〉14  
乾慶四郎・久米あつみ訳 〈オ〉

当時の慣例に従いペテロ両書簡、ヨハネ1書、ヤコブ書、ユダ書の5書を「経典書簡」として一括して扱う。妻を亡くした1549年に講じた註解。

A5判 348頁 4200円(本体4000円)  
(63年)2005年 4-400-14420-8

## 【ブルトマン著作集】

### 共観福音書伝承史 I

〈ブルトマン著作集 1〉 〈オンデマンド・ブック〉  
加山宏路訳

1921年の刊行以来、福音書研究の指針となってきた20世紀聖書学の金字塔。内容：I 「イエスの言葉の伝承」(A アポフトゲマ、B 主の言葉)。

A5判 360頁 5460円(本体5200円)  
(83年)2004年 4-400-10501-6

### 共観福音書伝承史 II

〈ブルトマン著作集 2〉 〈オンデマンド・ブック〉  
加山宏路訳

内容：II 「物語素材の伝承」(A 奇跡物語、B 歴史物語と聖伝)、III 「伝承素材の編集」(A 〈話〉素材の編集、B 物語素材の編集と福音書の形成)。

A5判 352頁 3675円(本体3500円)  
(87年)2005年 4-400-40820-5

### 新約聖書神学 I

〈ブルトマン著作集 3〉  
川端純四郎訳

今世紀における聖書神学研究の代表的業績の完訳。第1巻「新約聖書神学の前提と動機」。イエスの告知と原始教団のケリュグマを歴史学的に解明。

A5判 250頁 3360円(本体3200円)  
1963年 4-400-10503-2

### 新約聖書神学 II

〈ブルトマン著作集 4〉  
川端純四郎訳

第2巻「パウロとヨハネの神学」第1部〈パウロの神学〉A：信仰の啓示以前の人間 B：信仰の下にある人間、第2部〈ヨハネ福音書の神学〉。

A5判 386頁 4200円(本体4000円)  
1966年 4-400-10504-0 僅少

**新約聖書神学 Ⅲ**

〈ブルトマン著作集 5〉

川端純四郎訳

第3巻「古教会への発展」第1部〈教会秩序の成立・最初の発展〉、第2部〈教会の発展〉、第3部〈キリスト者の生き方の問題 補説〉。

A5判 274頁 3675円(本体3500円)  
1980年 4-400-10505-9

**イエス／原始キリスト教**

〈ブルトマン著作集 6〉

八木誠一／山本泰生訳

原始キリスト教の成立発展を古代宗教の枠内において捉え、その特質を明らかにした『原始キリスト教』と『イエス』(1926年初版)を収録。

A5判 456頁 5921円(本体5639円)  
1992年 4-400-10506-7

**聖書学論文集 Ⅱ**

〈ブルトマン著作集 8〉

杉原 助訳

『エクセグティカ』第2分冊。1932-48年の9論文収録。「ヨハネ文書とグノーシス」「救済史と歴史」「古代における光の象徴的使用の歴史」他。

A5判 300頁 3990円(本体3800円)  
1985年 4-400-10508-3

**聖書学論文集 Ⅲ**

〈ブルトマン著作集 9〉

青野太潮／天野 有訳

『エクセグティカ』第3分冊、1950-64年の論文と索引。「黙示文学はキリスト教神学の母か」「原始キリスト教のキリスト使信と史的イエスの関係」。

A5判 208頁 3465円(本体3300円)  
1994年 4-400-10509-1

**神学論文集 Ⅰ**

〈ブルトマン著作集 11〉

土屋 博訳

『信仰と理解』第1巻(1933年)の全訳。1924-30年の15論文を収録。「自由主義神学と最近の神学運動」「カール・バルトの『死人の復活』」他。

A5判 404頁 6300円(本体6000円)  
1986年 4-400-10511-3

**神学論文集 Ⅳ**

〈ブルトマン著作集 14〉

山形孝夫／一柳やすか訳

『信仰と理解』第4巻(1965年)の全訳。1959-64年の13論文収録。「共観福音書の研究」「非神話化の問によせて」「神概念と現代人」他。

A5判 256頁 3675円(本体3500円)  
1983年 4-400-10514-8

**【叢書 新約聖書神学】****ヨハネ福音書の神学**

〈叢書 新約聖書神学 3〉

D. M. スミス著 松永希久夫訳

キリスト論に焦点を当てながら、ヨハネ福音書の成立過程を初期キリスト教会の現実とその背景にある歴史的・社会的現実の中で詳述する。

46判 304頁 3675円(本体3500円)  
2002年 4-400-10457-5

**使徒言行録の神学**

〈叢書 新約聖書神学 4〉

J. イェルヴェル著 挽地茂男訳

使徒言行録の著者ルカの捕らえた初期教会の形成と宣教の経過・意味・目的を、最新の研究成果に照らして、歴史的・神学的に明らかにした秀作。

46判 220頁 2940円(本体2800円)  
1999年 4-400-10453-2

**ガラテヤ書の神学**

〈叢書 新約聖書神学 5〉

J. D. G. ダン著 山内 眞訳

著者は英語圏における最も有力なパウロ学者。本書はサンダースによって提起された「新しい視点」からガラテヤ書を考察した最初の研究書。

46判 264頁 2940円(本体2800円)  
1998年 4-400-10451-6

**牧会書簡の神学**

〈叢書 新約聖書神学 11〉

F. ヤング著 土屋 博訳

テモテⅠ、Ⅱ、テトスから成る牧会書簡神学研究。最新の社会学的研究を生かし、牧会書簡の基本構造と実践的諸問題を把握し、その独自性を示唆。

46判 266頁 3150円(本体3000円)  
2000年 4-400-10454-0

**ヘブル書の神学**

〈叢書 新約聖書神学 12〉

B. リンダース著 川村輝典訳

ヘブル書の筆者をパウロとヨハネに匹敵する新約における三大神学者の一人と位置づけ、同書の著者問題、思想内容について独自の解釈を施す。

46判 234頁 3150円(本体3000円)  
2002年 4-400-10456-7

## 公同書簡の神学

〈叢書 新約聖書神学 13〉

A. チェスター / R. P. マーティン 著 辻 学 訳

ヤコブ書の思想性に肉薄するチェスター、広い学識に基づきユダヤ書・ペトロ書を堅実に解説するマーティン。共に邦語文献が乏しく貴重。

46判 234頁 3150円(本体3000円)

2003年 4-400-10458-3

## ヨハネ書簡の神学

〈叢書 新約聖書神学 14〉

J. リュウ 著 山岡 健 訳

三つの長短異なるヨハネの手紙の神学思想を組織的に把握する難事業を見事に成し遂げ、愛の共同体としての教会への展望を指し示す驚くべき成果。

46判 220頁 2730円(本体2600円)

1999年 4-400-10452-4

## ヨハネ黙示録の神学

〈叢書 新約聖書神学 15〉

R. ボウカム 著 小河 陽 / 飯郷友康 訳

黙示録の文学的構造の特質とローマ帝国支配下という文脈の理解の中で、神中心的な幻の深化と神の国への集中がもたらす黙示録の世界を開示する。

46判 240頁 3150円(本体3000円)

2001年 4-400-10455-9

## パウロから見たイエス

〈現代のイエス理解 3〉

V. ファニッシュ 著 徳田 亮 訳

パウロによるイエスの生涯と言葉の理解への試み。厳密な聖書解釈に立って、双方の宣教の異同を読み解き、パウロが行なった神学化の核心に迫る。

46判 200頁 2100円(本体2000円)

1997年 4-400-11877-0

## イエスについて何を知らうるか

〈現代のイエス理解 4〉

H. C. キー 著 浜野道雄 訳

聖書学が細分化に伴う多様なイエス像理解の中から、イエスの統一的把握の困難性を越えて、複雑多岐な資料を検討し、核心的イエス像を描き出す。

46判 192頁 2100円(本体2000円)

1997年 4-400-11878-9

## 教師としてのイエス

〈現代のイエス理解 5〉

Ph. パーキンス 著 庄司 眞 訳

神からカリスマを受けた教師・預言者イエスが、無名の民衆に譬えや格言で語り教えた使信、正義、富、赦し、愛を、余すところなく明らかにする。

46判 176頁 2100円(本体2000円)

2000年 4-400-11879-7

## 【現代のイエス理解】

## 【蓮見和男・聖書の使信】

## イエスが生きた世界

危機に立つ1世紀のユダヤ教 〈現代のイエス理解 1〉

J. リッチズ 著 佐々木哲夫 訳

イエスが生きた時代状況とはいかなるものか？イエスを当時のパレスチナの宗教状況に位置づけ、イエスの活動の民衆的動機と現実を明らかにする。

46判 190頁 2100円(本体2000円)

1996年 4-400-11876-2

## マタイによる福音書 上 1-12 章

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 1〉

蓮見和男 著

信徒が聖書を霊的な養いとして学ぶためのシリーズ冒頭。特に説教はメッセージ中心、書簡との関連を持たせてキリスト論的な展開を心がける。

46判 263頁 2940円(本体2800円)

1985年 4-400-11801-0

## イエスの弟子とは誰か

〈現代のイエス理解 2〉

J. D. G. ダン 著 庄司 眞 訳

イエスの根本的な使信の真実の現代的意味を、イエスの「弟子」であることの射程において捕らえ、その本質を当時のコンテキストから読み解く。

46判 200頁 2100円(本体2000円)

1996年 4-400-11875-4

## マタイによる福音書 下 13-28 章

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 2〉

蓮見和男 著

13章以下の使信が、著者の心魂こめた講解によって、過不足なく提示される。読みやすく分かりやすい、マタイの独特の聖書の世界の導きと案内。

46判 310頁 3150円(本体3000円)

1985年 4-400-11802-9

**マルコによる福音書**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 3〉

蓮見和男著

マルコ福音書の独自性の把握に基づき、十字架に向かうイエスの使信を、丁寧な私訳と要を得た注釈、明快かつ深い洞察のこもった説教で伝える。

46判 330頁 3990円(本体3800円)  
1999年 4-400-11803-7

**ルカによる福音書 上 1-10 章**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 4〉

蓮見和男著

誕生物語からエルサレムへの旅の前半まで。明快な私訳と簡潔な注釈に基づく、47編の講解説教のかたちで、ルカの使信が述べられる。

46判 276頁 2625円(本体2500円)  
1991年 4-400-11804-5

**ルカによる福音書 下 11-24 章**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 5〉

蓮見和男著

エルサレムへの旅の後半から入城、受難、死、復活まで。ルカ福音書の独自の民衆的視点を伝える著者の聖書講解の独壇場。

46判 330頁 3150円(本体3000円)  
1992年 4-400-11805-3

**ヨハネによる福音書**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 6〉

蓮見和男著

難解かつ深遠なヨハネ独自の使信全体を、分かりやすく力強い説き明かしによって、この世の最前線で苦闘する日本の信徒に余す所なく示す。

46判 380頁 3570円(本体3400円)  
1994年 4-400-11806-1

**使徒行伝**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 7〉

蓮見和男著

復活のキリストから弟子たちに託されたキリスト者の辿る福音宣教の道。その苦難を、ルカの証言を辿って教会的・神学的に説き証す。

46判 360頁 3360円(本体3200円)  
1989年 4-400-11807-X

**ローマ人への手紙**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 8〉

蓮見和男著

パウロを代表する大書簡に、著者は特別の集中力を傾注してテキストに読解に取り組んだ。人間に対する神の義の世界の豊かな展望を明確に。

46判 260頁 2625円(本体2500円)  
1987年 4-400-11810-X

**コリント人への第一の手紙**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 9〉

蓮見和男著

パウロの置かれた状況から本文を読み抜き、また本文から状況を見る往還作業。難解な7章、11章、14章を突破しIコリントの真髄を明示。

46判 228頁 2520円(本体2400円)  
1996年 4-400-11808-8

**コリント人への第二の手紙**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 10〉

蓮見和男著

不信と争いに苦しむ共同体のためにパウロが訴える希望の使信。不安と絶望を越えて働くキリストの力と命を説き続ける使徒的信仰の真実。

46判 290頁 2520円(本体2400円)  
1998年 4-400-11809-6

**ガラテヤ書・エペソ書**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 11〉

蓮見和男著

パウロの手紙群の中でも中編ながら福音の核心を説く二編。そこに示された十字架の真理、それから生まれる教会のあり方を深く鋭く説く。

46判 220頁 2730円(本体2600円)  
2001年 4-400-11811-8

**ピリピ書・コロサイ書・テサロニケ書**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 12〉

蓮見和男著

ピリジの光の主キリストにある喜びと希望、コロサイの宇宙的キリスト論の広さと深さ、テサロニケの終末と主の来臨への待望を力強く解説。

46判 239頁 2625円(本体2500円)  
2002年 4-400-11812-6

**テモテ書・テトス書・ピレモン書**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 13〉

蓮見和男著

本当に小さな3つの書簡を通して、パウロの牧会者としての面目を溢れんばかりに伝え、キリストの真実の恵みを、豊かに穏やかに厳しく訴える。

46判 140頁 2100円(本体2000円)  
2005年 4-400-11815-0

**ヘブル書・ヤコブ書**

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 14〉

蓮見和男著

「大祭司キリスト」のリアリティをあくまでも深い下からの視点をもって示すヘブル書、信仰と行為の動的な一致を鮮やかに展開するヤコブ書。

46判 200頁 2520円(本体2400円)  
2004年 4-400-11814-2

## ペテロ書・ヨハネ書・ユダ書

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 15〉

蓮見和男著

福音宣教と教会創設の重荷を負いつつ、迫害の苦難に耐え、信仰と希望と愛をもって終末の勝利を目指して生きる証人たちの証しに学ぶ。

46判 220頁 2625円(本体2500円)  
2003年 4-400-11813-4

## \* ヨハネの黙示録

聖書の使信 私訳・注釈・説教 16

蓮見和男著

20年の歳月をかけたシリーズ最終巻。著者の黙示録への取り組みは、シリーズ既刊の文脈を踏襲しつつもさらに力強く革新的な説得力に富む。

46判 192頁 2520円(本体2400円)  
2006年 4-400-11816-9

## 【松木治三郎著作集】

## 使徒パウロとその神学

新約聖書における宗教と政治 〈松木治三郎著作集 1〉

新約聖書学者である著者の主要著作を全5巻に網羅。第1巻には初期著作を代表する標題の2大作とその継承・発展と言うべき論文を収録。

A5判 330頁 5607円(本体5340円)  
1991年 4-400-10091-X 僅少

## 人間とキリスト・新約神学序説

〈松木治三郎著作集 2〉

パウロ研究の総括。人間の救済史的研究を試みた『人間とキリスト』と、福音書の史的批判的研究を徹底した『新約神学序説』を収録。

A5判 680頁 7952円(本体7573円)  
1991年 4-400-10092-8 僅少

## イエスと新約聖書の教会

イエスと新約聖書の関係 〈松木治三郎著作集 3〉

新約聖書の核心をなす事柄を今日の教会の問題と直結させ、理解し解釈することをライフワークとした著者のキリスト教本質論ともいべき論考。

A5判 640頁 7340円(本体6990円)  
1992年 4-400-10093-6 僅少

## ローマ人への手紙

翻訳と解釈 〈松木治三郎著作集 4〉

パウロ神学の核心をなすローマ人への手紙と取り組んで30有余年 僅少。学問的慎重さによって、日本の教会の宣教を鮮明に浮かび上がらせる。

A5判 650頁 7952円(本体7573円)  
1992年 4-400-10094-4 僅少

## 説教と私の聖書の学び

〈松木治三郎著作集 5〉

新約研究の極限と現代の人間状況の極限との間に身をさらし、神の言葉としての聖書の使信を鋭く温かく豊かに開きかつ語った説教集。

A5判 516頁 6116円(本体5824円)  
1992年 4-400-10095-2 僅少

## 【続・黒崎幸吉著作集】

## 旧約研究

イザヤ書 〈続・黒崎幸吉著作集 1〉

預言者イザヤとイザヤ書の概論に続いて、第一イザヤ、第二イザヤの研究を開示。洗練された堅実な学風と信仰、内村鑑三を継承する預言者の精神。

46判 558頁 4893円(本体4660円)  
1990年 4-400-00084-2 僅少

## 新約研究

ロマ書・第一コリント書 〈続・黒崎幸吉著作集 2〉

戦後、『愛と真』『永遠之生命』誌に約100回に渡り連載された「ロマ書研究」と「第一コリント書研究」を収録。パウロの二大書簡の私訳と講解。

46判 582頁 4893円(本体4660円)  
1990年 4-400-00085-0 僅少

## 信仰・所感・回想

〈続・黒崎幸吉著作集 3〉

著者が『永遠之生命』『聖約』等の雑誌に掲載した論説、随想、巻頭言、回想等80篇を収録。著者の人格と信仰と学識の全体像が浮かびあがる。

46判 480頁 4883円(本体4650円)  
1990年 4-400-00086-9 僅少

---



---

## 説教集・信仰論

\*ボンヘッファー説教全集は28頁に

---



---

### \*十字架につく神

(共に生きようとされる神1) 十字架上の七つの言葉

戸田伊助著

著者主宰の聖書集会講義を全3巻にまとめる。本巻では十字架上のイエスの言葉をただひたすらに傾聴することから「生ける神」の愛を学ぶ。

46判 270頁 2100円(本体2000円)  
2006年 4-400-52132-X

---

### \*うめき

(共に生きようとされる神2) ローマの信徒への手紙七章・八章

戸田伊助著

救いの完成を求めてうめかざるを得ない被造物全体のために、自ら苦しみを担ってうめいてくださる神の「与える義」を聖書から学ぶ。

46判 360頁 2100円(本体2000円)  
2006年 4-400-52133-8

---

### み言葉の調べ I

主イエスの生涯

穴戸達、穴戸好子著

東京都国立市で長年にわたり堅実な教会活動・教会形成を続けてきた穴戸牧師夫妻の、定評ある説教を収録。「II」は詩編の講解説教集。

46判 184頁 1680円(本体1600円)  
2005年 4-400-12778-8

---

### み言葉の調べ II

詩編講解

穴戸達／穴戸好子著／訳

国立で堅実な教会を続ける穴戸牧師夫妻の説教9編に牧師が私淑するトゥルンアイゼン、リュウティ、デュールストの5編を加えたみ言葉の響き。

46判 184頁 1680円(本体1600円)  
2005年 4-400-12780-X

---

### 預言者は何を語るか

樋口 進著

アモス、ホセア、イザヤなど8人の預言者をめぐる25の説教。旧約のメッセージを分かりやすく説くことで定評ある著者の、優れた預言者入門書。

46判 256頁 2310円(本体2200円)  
2005年 4-400-12776-1

---

### 聖書 読んで想う

渡辺正雄著

科学史家として著名な著者が自宅の家庭集会で語った聖書講話。平易な言葉で聖書を驚きと喜びの書として読む全36編の滋味溢れる信仰の手引き。

46判 224頁 1890円(本体1800円)  
2005年 4-400-12773-7

---

### 聖書 文化との接点

渡辺正雄著

聖書にみられる価値観は西洋文化の形成にいかなる役割を果たしたのか。科学史家の著者が、文化史の根本問題に切り込む興味尽きない講話集。

46判 144頁 1680円(本体1600円)  
2005年 4-400-12779-6

---

### 無力の力強さ

J.モルトマン説教集

J.モルトマン著 田村信吾／蓮見和男訳

世界中の苦しむ人々への共感と連帯の中から、弱い者・小さい者の友イエスから来る聖霊の力を静かに力強く語るモルトマン70年代の説教15篇。

46判 256頁 2730円(本体2600円)  
1998年 4-400-52031-5 僅少

---

### 私には夢がある

M. L. キング講演・説教集

M. L. キング著 C. カーソン他編 梶原 寿監訳

39歳で凶弾に倒れたキング牧師の、公民権運動最初期の活動から文字通り暗殺前夜までの重要な講演11編を収録。各編に同時代人の証言を付す。

46判 256頁 2520円(本体2400円)  
2003年 4-400-42122-8

---

### 汝の敵を愛せよ

M. L. キング著 蓮見博昭訳

弾圧に屈せず、黒人差別撤廃、公民権獲得の戦いの陣頭に立ち、遂に凶弾に倒れたキングの講演と説教。「良き隣人であること」「働く愛」等17篇。

B6判 280頁 1785円(本体1700円)  
1965年 4-400-52009-9

## 答えをさがして

わたしたちの時代の苦難と希望

B. キング著 梶原 寿訳

公民権運動の父 M. L. キング牧師の娘が父の志を語る、アメリカ社会の再建と人間の再生への熱い願い溢れる 17 篇の説教。父から継ぐ魂の精髓。

46判 224頁 2310円(本体2200円)  
1998年 4-400-53039-0

## 創世記講解説教

小泉達人著

師・渡辺善太の研究手法に倣い、物語的要素の多い創世記を、「始源史」と「族長史」の二部構成で語り、神の支配の全能と恵みの豊かさを強調。

46判 402頁 2650円(本体2523円)  
1992年 4-400-51633-4

## アブラハム

〈新教セミナーブック〉

W. リュティ著 穴戸 達訳

12・24 章にわたる父アブラハムの信仰と希望、悩みと罪に加えられる神の恵みの導きを通して御子キリストの愛と命を仰ぎ見る聖書講解説教の鏡。

B6判 314頁 2520円(本体2400円)  
1973年 4-400-12247-6 僅少

## ヤコブ

〈新教セミナーブック〉

W. リュティ著 穴戸 達訳

リュティによる創世記講解説教三部作の最終巻。25・50 章、ヤコブとその兄弟エサウ、息子ヨセフを中心に繰り広げられる葛藤と神の摂理の支配。

B6判 370頁 2730円(本体2600円)  
1974年 4-400-12248-4

## 真実の言葉を求めて

申命記による

柏井宣夫著

地方教会の現場で聖書学と宣教の両立という困難な課題に取り組んできた旧約学者が申命記の講解を通して現代における宣教の可能性を問うた労作。

46判 208頁 1260円(本体1200円)  
1980年 4-400-51605-9 僅少

## \* 平和な未来を告げる

イザヤ書による説教

柏井宣夫著

元農村伝道神学校校長である著者が、まぶね教会の牧師時代に語ったイザヤ書講解説教は会衆に力と励ましを与え感動をよんだ。15 編を精選。

46判 160頁 1365円(本体1300円)  
2006年 4-400-12782-6

## 預言者ネヘミヤ

W. リュティ著 穴戸 達訳

第二次大戦後の苦境をふまえ、エルサレム再建の辛苦を伝えるネヘミヤ記の講解説教。み言葉に真剣に耳を傾けながら、教会の革新の道を説く。

46判 250頁 2100円(本体2000円)  
1988年 4-400-52577-6 僅少

## 解放の歌

第二イザヤによる

太田愛人著

前上星川教会太田牧師が、8 年間『辺境通信』に連載した「第二イザヤによる講解説教」の再構成。預言者イザヤの美しいメシヤ信仰の深い説き証し。

46判 360頁 2100円(本体2000円)  
1981年 4-400-51606-7

## イエスの実像と虚像

山上の説教・マルコ福音書講解

林 晃著

既成の教理にとらわれず、自らの生活の座から聖書に真摯に向き合い、そこで聞いた使信を会衆・説教者一体となって聴く喜びが横溢する。

46判 344頁 2310円(本体2200円)  
2004年 4-400-12764-8

## メシアは夢か幻か

マルコ福音書による 25 の黙想

大庭昭博著

マルコ福音書を I ガリラヤ、II 旅、III エルサレムの三部に分け、そこにキリスト信徒の主旋律を聴き取り、それを 25 編の証言とした美しい黙想集。

46判 176頁 1890円(本体1800円)  
2000年 4-400-12487-8

## 葬りを越えて

ルカによる福音書講解説教

岸本羊一著

前紅葉坂教会・故岸本羊一牧師が、晩年に語ったルカ講解説教 22 篇他を収録。現代、イエス・キリストの福音とは何かを、自らの実存を賭して語る。

46判 288頁 2242円(本体2135円)  
1992年 4-400-51441-2 僅少

## イエスの言葉と現代

〈警え〉から〈根拠〉へ

亀田政則著

イエスの言葉によって生起する人間の心の出来事を、実践的な地平において、人間存在の〈根拠〉の深部において把握しようとする意欲的な黙論。

小B6判 128頁 1260円(本体1200円)  
1996年 4-400-52421-3

---

**主イエスの弟子たち**

武〈福音と預言〉双書 1

武 祐一郎著

新しい文書伝道への志に動かされて双書を刊行。キリストの弟子たちの中からペトロ、ユダ、ヤコブの生き様を語り、現代の人間に説き及ぶ。

A5判 88頁 630円(本体600円)

2001年 4-400-50951-6

---

**預言者アモスと現代**

正義をつきない川のように 武〈福音と預言〉双書 2

武 祐一郎著

農民の子アモスが民衆の視点から人間と世界に訴えた言葉は、争いと憎しみ、不義と不正に満ちた今の時代のためにこそ聞かれるべきである。

A5判 136頁 840円(本体800円)

2002年 4-400-50952-4

---

**主イエスの譬え話**

武〈福音と預言〉双書 3

武 祐一郎著

「善きサマリヤ人」や「放蕩息子」など最もポピュラーなイエスの譬え話について、やさしく解き明かしながら福音の本質に迫る。

A5判 116頁 840円(本体800円)

2002年 4-400-50953-2

---

**絶対的平和主義とキリスト教**

武〈福音と預言〉双書 4

武 祐一郎著

キリスト教平和主義確立のため尽力してきた著者が、平和憲法の危機に直面する今、聖書の指し示す平和によって良心的連帯を訴える叫びの書。

A5判 160頁 840円(本体800円)

2005年 4-400-50954-0

---

**汝ら時を知るゆえに**

井上良雄著

バルトに深く学びながら神の国のリアリティに促され、宣教と社会的実践に挺身してきた著者の『信徒の友』などに掲載された説教 21 編を収録。

46判 200頁 1680円(本体1600円)

1987年 4-400-51436-6

---

**山上の説教**

終末時を生きる

井上良雄著

不安の中にある現代に生きる全ての人へ、今こそ山上の説教の力といのちを。神のことばを遍く伝えたいとする著者の祈りをこめた格調高い講解。

46判 254頁 2310円(本体2200円)

1994年 4-400-51147-2

---

**ヨハネ福音書を読む**

井上良雄著

数々の説教集を通して御言葉への鋭い洞察力を発揮して来た著者が、魂を傾けてヨハネ福音書全体像に迫り、その使信の神髄を豊かに説き明かす。

46判 432頁 4725円(本体4500円)

1998年 4-400-51637-7 僅少

---

**見えること・見えないこと**

ヨハネによる福音書講解説教

茂 洋著

ヨハネ福音書の講解説教 41 編。見えるもの全てが虚無に服さざるをえない現実の中で、初めて見えない永遠のいのちを見ることができると説く。

46判 342頁 3150円(本体3000円)

2000年 4-400-52711-5

---

**世の光キリスト**

ヨハネ福音書 1-9 章による

森野善右衛門著

愛と光の福音書の使信を、現代に対する深い視野の中で鋭く捕え、率直で温かい言葉で語り伝える説教。読む者を豊かな慰めと励ましで確かに包む。

46判 230頁 1835円(本体1747円)

1979年 4-400-51601-6

---

**ここに教会は立つ**

使徒言行録に学ぶ

岡崎 晃著

この日本に本当のキリスト教会を立てたいという願いから、使徒言行録に徹底して聞き、教会形成の道、教会の本質、使命、課題を語る教会論。

46判 244頁 2100円(本体2000円)

2000年 4-400-52713-1

---

**講解説教 降誕・復活**

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

65 年から最晩年の 90 年までの間に吉祥寺教会でなされた説教から、特に降誕・受難・復活に関する未発表の説教を収録。全 21 編。

46判 276頁 3465円(本体3300円)

(92年)2006年 978-4-400-10779-8

---

**講解説教 山上の説教**

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

山上の説教ほど愛読され、また多く説教されるテキストはない。しかしその本質は人を感動させる美しい戒めではなく、真の福音だと説く。

46判 510頁 5460円(本体5200円)

(90年)2006年 978-4-400-10780-4

## ローマ書講解説教 I

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

1章1節から3章31節まで30回の連続講解。吉祥寺教会での礼拝説教が篤志家の手で筆記され死刑囚に回覧されていたことは有名な逸話。

46判 338頁 4410円(本体4200円)  
(62年)2004年 4-400-10776-0

## ローマ書講解説教 II

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

4章1節から8章39節まで32回。「絶望の極にいたって、突然思いがけない言葉が出てまいります。それは、神に対する讚美の言葉であります。」

46判 361頁 4620円(本体4400円)  
(65年)2004年 4-400-10777-9

## ローマ書講解説教 III

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

9章1節から16章27節まで、これにより98回に及ぶ講解が終る。説教のあり方を考え抜いていた著者の一つの到達点を示す円熟の仕事。

46判 414頁 5040円(本体4800円)  
(72年)2004年 4-400-10778-7

## 講解説教 ガラテヤの信徒への手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

最後の入院直前まで続いていたガラテヤ書講解は結局3章で中断し、講解説教の遺稿となった。いわば説教者の最後のメッセージである。

46判 206頁 2835円(本体2700円)  
(91年)2006年 978-4-400-10781-1

## 講解説教 コリント人への第一の手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

計74回にわたって行われた講解説教に加筆・編集。多年にわたる神学教師・牧会者としての教育と信徒訓練に基づいた力溢れる解き明かし。

46判 646頁 6930円(本体6600円)  
(88年)2006年 978-4-400-10782-8

## 講解説教 コリント人への第二の手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

別名「涙の書簡」はコリント教会との対決後に得た和解の喜びに溢れているが、著者はここに己を無化しキリストのみ誇るパウロの真骨頂を見る。

46判 510頁 5670円(本体5400円)  
(85年)2006年 978-4-400-10783-5

## 講解説教 エペソ人への手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

世の始めに先立って計画された神の救いの計画とその成就を述べた書簡を、教理と教会形成の両面から懇切に説く。計42回の講解説教。

46判 422頁 5670円(本体5400円)  
(88年)2006年 978-4-400-10785-9

## 講解説教 ペテロの第一の手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

勝利の信仰をもって世の厳しい試練に立ち向かうキリスト者の姿勢を示したテキストを、今日の教会の問題と照らしながら解き明かす。

46判 422頁 4935円(本体4700円)  
(83年)2006年 978-4-400-10785-9

## 一人一人に与えられる賜物

コリントの信徒への手紙一講解説教

茂 洋著

人間的な混乱に陥っていた兄弟姉妹に宛てたパウロの恵み溢れる書簡を、深い思索と牧会経験に裏打ちされた著者が、懇切丁寧に解き明かす。

46判 233頁 1995円(本体1900円)  
2005年 4-400-12781-8

## コリント前書の学び

西川博彬著

上諏訪教会における連続講解説教の記録。聖書を神の言葉と信じ、このみ言葉の上に教会を形成しようと苦闘した説教者・信徒の共同の労作。

46判 403頁 2625円(本体2500円)  
1996年 4-400-12652-8 僅少

## 福音の土台

コリント人への手紙による説教

喜田川信著

パウロ書簡中特に第一コリント書をローマ書と並んで最も重要な書物と評価する著者が、テキストと格闘しつつ福音の土台を熱く語る。

46判 241頁 2310円(本体2200円)  
1992年 4-400-51442-0

## たといそうでなくても

説教集

小泉達人著

福音を「神の愛」として捕らえ、その信仰が新しい人生を切り開き、それが救いとなり恵みであると説く。そういう使信に溢れる説教12編を収録。

46判 176頁 1470円(本体1400円)  
2000年 4-400-52669-0

---

## 自由は汝の魂を歓呼して迎える

細川道弘著

パーキンソン症候群に襲われ5年あまりの壮絶な闘病の末に天に召された著者（1933-2000）の23編の説教を収録。イエスと共にある自由と喜び。

46判 112頁 945円(本体900円)  
2002年 4-400-52733-6

---

## 愛せる自由をください

戸田伊助著

名古屋教会牧師として、キリストに向き合い、キリストの愛と霊の力によって、世と人間を愛する自由に生きられる喜びを、真剣に説く説教62編。

46判 380頁 2625円(本体2500円)  
1999年 4-400-51638-5

---

## 喜びに生きる 新版

ピリピンへの手紙による説教

佐竹 明著

ピリビ書の講解説教。長年読み継がれてきたが、新版に寄せてルカのテキストによる説教1編を追加。著者は日本におけるパウロ研究の第一人者。

小B6版 144頁 945円(本体900円)  
2004年 4-400-51417-X

---

## 喜びの手紙

ピリピンへの手紙による信仰入門

蓮見和男著

思い煩らいのさなかにある人へ、特に若い世代に向けての福音への導き。ピリビ書にあるキリストの恩恵とキリスト者の生き方を平易に語る。

B6判 123頁 735円(本体700円)  
1979年 4-400-73722-5

---

## 駆けよってくださる神

バーゼル説教集

J. M. ロッホマン著 西谷幸介訳

現代を覆う不安の中で、聖書の言葉に耳を傾け、世界の主への信頼に立って、大胆に生きる歩みを力強く示す。巻末の神学的自伝も、感動的な証し。

46判 224頁 2310円(本体2200円)  
2000年 4-400-52049-8

---

## 愛する勇氣

W. S. コフィン著 持田克己訳

公民権運動と平和運動の経験を持つリバーサイド教会前牧師の説教集。同性愛、軍拡をめぐる現代的課題や、近親の死に対する福音の力を弁証。

46判 160頁 1470円(本体1400円)  
1977年 4-400-52373-X

---

## 嵐を静めるキリスト

宮田光雄著

業績至上主義が支配する社会の中で、人間解放の喜ばしい約束と、時代の嵐に動じぬキリストへの根源的信頼に満ちた希望を、聖書から説き明かす。

46判 206頁 1631円(本体1553円)  
1989年 4-400-51569-9

---

## 荒れ野の旅に先立つ主

村上 伸著

89年11月、ベルリンの壁崩壊に始まる世界の激動を視野に収め、世界と人間の危機の中で、人間が教会が何に依り頼むべきかを訴えた説教16篇。

46判 192頁 1890円(本体1800円)  
1994年 4-400-51148-0

---

## 恩恵の栄光

高倉徳太郎説教要録

高倉徳太郎著

高倉徳太郎の最晩年、1931年から32年にわたり、講壇から叫び続けた説教30篇の再現。徹底的に御言葉に聞き訴える緊張感ただよった説教の極致。

46判 296頁 1890円(本体1800円)  
1984年 4-400-51434-X 僅少

---

## 解放への巡礼

朴炯圭牧師論説集

朴 炯圭著 西片町教会編／いちじくの会訳

韓民主化闘争を代表する元ソウル第一教会牧師の説教・講演集。投獄をものともせず、民衆の救い主イエスを証しする迫力にみちた証言と訴え。

46判 256頁 1890円(本体1800円)  
1986年 4-400-52351-9

---

## 主イエスよ来たり給え

ガリラヤ教会説教集

安 炳茂他著

70年代以来、韓民主化闘争に関わって学園、教会を追われた神学者、学生、女性たちが建設したガリラヤ教会での真に民衆的な説教12篇。

小B6判 168頁 1260円(本体1200円)  
1978年 4-400-32581-4 僅少

---

## 地べたの神

現代の低みからの福音

渡辺英俊著

寄せ場の労働者、移住労働者たちと共に聖書を読む中からつかんだ福音のメッセージ。渡辺牧師の総まとめともいえる福音書講解説教集。

46判 240頁 2310円(本体2200円)  
2005年 4-400-32489-3

## 片隅が天である

現代への使信〈シリーズことばを生きる 1〉  
渡辺英俊著

横浜・寿町で、路上生活者、移住外国人の人権支援のために働く労苦と喜びから生れた福音書の新しい読み方。イエス運動が現代と切り結ぶ。

46判 240頁 2310円(本体2200円)  
1995年 4-400-11825-8

## 神の盛大なる晩餐会

カール・ハイム説教集  
K.ハイム著 高松義教訳

ハイムの膨大な説教から12篇を収録。チュービンゲン教会で、中小商工業に従事している市民や周辺の農村の人々を対象とした建徳的な説教。

B6判 184頁 1260円(本体1200円)  
1981年 4-400-51930-9 僅少

## キリストをあなたに

四竜 揚著

自らの原爆体験に立ち、死と終末を見すえつつ、人間を生かし、世界を救うキリストの愛と恵みを豊かに伝えるため、真剣に説かれた伝道説教14篇。

46判 210頁 1680円(本体1600円)  
1988年 4-400-51437-2

## 幸せはここに

ロンドン説教集  
盛永 進著

1973年以来ロンドン日本人教会牧師として働く著者の38篇の説教。異郷に生きて孤独に悩む人にキリストの福音を慰めと喜びの使信として語る。

46判 344頁 3150円(本体3000円)  
1998年 4-400-52662-3

## 旅立ち

松浦大説教集  
松浦 大著

1987年9月、45歳で早逝し池田五月山教会松浦牧師が、旧約への造詣と洞察に立って説き示す中で、限りない神の恵みの喜びを訴える説教31篇。

46判 220頁 2100円(本体2000円)  
1994年 4-400-51146-4

## 人が孤独になるとき

説教・奨励集  
並木浩一著

著者が折に触れて語ってきた説教・奨励14篇を精選。日本の旧約学界をリードし続ける著者ならではの、聖書の学的・聖書的思考に沿った使信。

46判 202頁 1995円(本体1900円)  
1998年 4-400-524411-8

## 恵みと真実

四竜一郎説教集  
四竜一郎著

広島教会牧師であった著者が、50余年の伝道教会生活の中で、命を賭けて説きあかした説教の中から20篇を厳選。老熟の福音的信仰が静かに迫る。

B6判 128頁 840円(本体800円)  
1982年 4-400-51933-3 僅少

## 恵みに動かされて

柏井忠夫著

元室町教会牧師の30余年の宣教と牧会をしめくくる説教集。「主の祈り講解説教」を中心に、地味で清楚な説き証しに福音の中心真理が浮き彫り。

46判 192頁 1680円(本体1600円)  
1987年 4-400-51435-8 僅少

## 和解の務め

国安敬二説教集  
国安敬二著

宣教40年の経験の中から、福音の真髄をキリストの「和解」に求め、その命と力と希望を、今日の教会に向かって真剣に訴えた説教キリスト告白。

46判 208頁 2100円(本体2000円)  
1995年 4-400-51149-9

## デボーション

## 信仰短言 暁に翼をひろげ

小池創造著

いのちあふれる御言葉に聞き従う信仰の告白証言として、週報に書き記してきた短言から約300編を厳選。現代社会に大胆な喜びの言葉を届ける。

A5判 304頁 2625円(本体2500円)  
2005年 4-400-51639-3

## この日言葉をかの日に伝え

W・リュティ小説教一日一章  
W.リュティ著 井上良雄訳

バルトやトウルナイゼンの盟友であり、20世紀を代表する名説教者の、アドベントから始まる力強く美しい小説教を、井上良雄氏の名訳で贈る。

B5変形判 684頁 6615円(本体6300円)  
1995年 4-400-50558-8

**主のよき力に守られて**

ボンヘッファー一日一章

村椿嘉信訳

その全著作から、御言葉への深い洞察に基づく慰めと希望に溢れた言葉を精選して366日に配列。一日一日を恵みの喜びに生きる力を与える。

46判 684頁 5250円(本体5000円)

1986年 4-400-50315-1

**信じつつ祈りつつ**

ボンヘッファー短章 365日

D. ボンヘッファー著 小池創造訳

信仰と行動とが渾然一体をなす珠玉の告白的文章から短章366篇を選ぶ。み言葉を、日々祈りつつ戦う力の源泉とするための聖想集。

46変判 136頁 1470円(本体1400円)

1997年 4-400-50319-4

**クリスマスの奇蹟**

D. ボンヘッファー著 高橋祐次郎訳

待降節とクリスマスに、卑い人間の姿をとってこの世に來臨した神の子キリストの恵みを、洞察力溢れる言葉にカラーの絵10枚を配した聖想集。

B5判 54頁 1995円(本体1900円)

1997年 4-400-53000-7

**私にみ言葉をください**

(新教セミナーブック)

K. バルト著 井上良雄他訳

『教会教義学』全13巻の各所にある膨大な聖書釈義から、教会暦と聖書日課に関連する800余を厳選、各主日中心に配列したバルトの1日1章。

A5判 684頁 6090円(本体5800円)

1995年 4-400-10223-8

**影の国に別れを告げて**

C. S. ルイスの一日一章

C. S. ルイス著 中村妙子訳

創作と随筆を含む数多くの著作から信仰の省察を導いてくれる文章を精選し、1日1頁の形式で配列。ルイスの世界への比類ない道案内でもある。

46判 552頁 4750円(4523円)

1990年 4-400-52061-7

**癒しと助けを求める祈り**

W. パークレー著 本多峰子訳

肉体と心を病む人、その家族、また医療に従事する人々のために、パークレーが書いた祈り90編。祈り、聖句、歌が一体となって慰めに満ちた証し。

46判 210頁 1890円(本体1800円)

1996年 4-400-52028-5

**キリストにならいて《改訂版》**

トマス・ア・ケンピス著 池谷敏雄訳

「キリストの模倣」を説く教会教史上最高かつ不朽の古典。そのキリスト服従の聖書的で深い敬虔は、今日もなお尽きぬ命と力を与え続ける。

B6判 310頁 2100円(本体2000円)

1984年 4-400-62003-4

**み言葉はあなたの近くに**

新共同訳新約聖書通読の手引き

松田和憲著

長年にわたる札幌開拓伝道の中で、信徒が新約聖書を通読するために仕上げた、一日一章形式の、身近で手頃な信仰の手引きとなる聖書案内。

46判 400頁 3990円(本体3800円)

1996年 4-400-51636-9

**御言葉はわが足のともしび**

日々聞く聖書と祈り

蓮見和男著

毎日、聖書を読み、み言葉に聞き、祈るための1日1ページの小説教と祈り366篇。旧新約全体に目配りがきき、巻末に問題別、教理別索引を付す。

46判 420頁 3675円(本体3500円)

1982年 4-400-51433-1

**われらイエスを知るや I**

A. シュラッター著 佐伯晴郎訳

老聖書学者／教義学者がファシズム台頭に前に最後の力をふりしぼった絶筆。イエスの姿を隈なく照らし出した日ごとの霊想。5月21日まで。

46判 416頁 2940円(本体2800円)

1983年 4-400-52328-4

**われらイエスを知るや II**

A. シュラッター著 佐伯晴郎訳

シュラッターの挿尾を飾る幻の名著。適切な聖句、懇切な語り口、1日1章形式が相まって、イエスの本質を読者に鋭く問う。9月10日まで。

46判 290頁 2310円(本体2200円)

1984年 4-400-52331-4

**われらイエスを知るや III**

A. シュラッター著 佐伯晴郎訳

第3分冊は、9月11日より12月31日まで。イエスの十字架への道と死、復活と永遠の生命の啓示者の姿、新しい共同体の主となるイエスの3部。

46判 320頁 2625円(本体2500円)

1984年 4-400-52334-9

## 暮らしの中のキリスト教

一日一話

新名忠臣著

日本人キリスト者として生きる意味を、日々の暮らしの中で、み言葉に聞きながら、深く静かに考え祈るための手引き。一日一話の形は身近で平易。

A5判 400頁 3873円(本体3688円)

1993年 4-400-51982-1 僅少

## 祈りの花束

聖書から現代までのキリスト者の祈り

V. ズンデル編 中村妙子訳

聖書の祈りに始まり、教父、宗教改革者、近現代の哲学・文学者、キング牧師、マザーテレサらの祈り。各人の簡潔な伝記と肖像、イラスト付き。

B4変型 126頁 3150円(本体3000円)

1987年 4-400-52568-6

## 黙想の伴侶

初代教会から現代までの信仰の精華

V. ズンデル著 中村妙子訳

初期教会から現代まで信仰から紡ぎだされた靈性溢れる言葉を、カラー図版と共に全巻にちりばめた魅力溢れる詞華集。靈的信仰への最高の手引き。

A4変型 120頁 2940円(本体2800円)

1988年 4-400-52375-6

## 花嫁の聖書

ドーリング・キンダースリー・ブック編 牧野留美子訳

人生の歩みを支える聖句、愛と結婚にまつわる賢人たちの言葉を掲げ、ルノワール、モネ、ダヴィンチらの名画40葉オールカラーで配する。

小B6判 96頁 1575円(本体1500円)

2001年 4-400-52037-4

## 母に贈るよろこびの詩

ドーリング・キンダースリー・ブック編 牧野留美子訳

こどもの誕生から人生の新たな一歩を踏み出した女性に捧げる珠玉のような言葉76編と44編の名画を納めた全ページカラーの華麗な出来上がり。

小B6判 96頁 1575円(本体1500円)

2000年 4-400-52048-X

## 信仰論・キリスト教入門

### ベツレヘムの星

聖書の象徴による黙想

宮田光雄著

コトバ中心の教条的な信仰理解を離れ、聖書に登場する多様な象徴に思いを馳せることで、信仰のメッセージを読み解く画期的な試み。図版多数。

A5変型判 216頁 1995円(本体1900円)

2005年 4-400-52113-3

### ハイデルベルク信仰問答

証聖句付き

吉田 隆訳

新教新書の清新な訳文に、膨大な証聖句を全文併載。教会の勉強会、求道者のテキストに最適な書。どこでも聖書と教理を一体に学べる。

A5判 216頁 1785円(本体1700円)

2004年 4-400-52130-3

### 力強い慰め

ハイデルベルク信仰問答講解

F. クルースター著 小峯 明訳

「慰め」をキーワードに、現代神学との対話にも目を配りながら、各問答の意味を丁寧に解説。宗教改革者の信仰の核心が平易な言葉で語られる。

46判 254頁 2415円(本体2300円)

2005年 4-400-52131-1

### ゴスペルエッセンス

君に贈る5つの話

宮平 望著

若手気鋭の神学者ミヤヒラ教授が、西南学院大学の学生たちに語った、とっておきのキリスト教秘話。福音が分かる！

B6判 112頁 998円(本体950円)

2004年 4-400-51769-X

### 聖書によるキリスト教研究

竹田伸一著

聖書から52か所のテキストを選び、その意味の解釈と読み方の手引きを通して、キリスト教信仰の内実を指し示して、信仰生活の案内役を果たす。

46判 230頁 2500円(本体2380円)

2001年 4-400-12714-1

**神さまのおとずれ**

新・キリスト教入門

蓮見和男著

名説教者として知られる著者が、各地の伝道集会に招かれて語った20編。新来者に真理を求める志を持ってもらいたいとの願いを込めて語る。

46判 166頁 1575円(本体1500円)

1993年 4-400-51143-X

**光あふれて**

聖書に聴くことば

仲原晶子／田添嬉雄編

ユニークな活動に励む関西学院大学宗教センター企画のチャペル・アワーでの奨励を一冊に編んだ、若い魂に送る新鮮なキリスト教信仰の入門書。

46判 172頁 1223円(本体1164円)

1990年 4-400-51963-5

**あなたはどうか生きるか**

現代キリスト教倫理入門

村上 伸著

女子大学学生のために、深い人間愛に基づいて、今日の人間の人間らしい生き方を提示。個人と社会、自然と世界の諸問題に福音の光を当てる。

46判 224頁 1995円(本体1900円)

1997年 4-400-42432-4

**あのお方は誰だったのですか**

キリスト教再入門

藤倉恒雄著

「究極の真理」「靈性」の回復をめざし、人間としての自己理解確立のために、現代における信仰者の在り方の基本的ポイントを熱く説く。

46判 144頁 1575円(本体1500円)

1994年 4-400-51584-2

**あなたの日曜日**

W.リュティ著 宍戸 達訳

日曜日の真の過ごし方を忘れていた現代人に、名説教家として知られた著者が、安息日の意味と礼拝の喜びを滋味豊かに語りかける。

A5判 123頁 1995円(本体1900円)

2002年 4-400-52112-5

**信仰の豊かさを生きる**

新しい日常性のための神学

A. ケーバルレ著 宮田光雄訳

キリスト教信仰の意味を現代人の生に即して説き明かす、新しいタイプの神学入門。聖書の象徴言語の再評価、新たなキリスト教的人間像の提起。

46判 282頁 2730円(本体2600円)

1995年 4-400-52411-6

**聖霊に導かれて聖書を読む**

今、日本人として聖書をどう読むか

私市元宏著

聖書の中に生きて働く聖霊の力を発見する中で、その命と力に満ちた聖書への信頼と信仰を支えられて生きる喜びを見出すまでの誠実な告白証言。

46判 220頁 1890円(本体1800円)

1997年 4-400-12431-2

**パン屑を集める心**

逆説の真理としての聖書

原 栄作著

金城学院高校で30年余宗教主事を勤めた経験から「まことの神」が「まことの人」として十字架に死に、復活する逆説的真理を、平易に力強く説く。

46判 168頁 1835円(本体1747円)

1993年 4-400-51144-8 僅少

**迷っているけど着くはずだ**

塩谷直也著

帰るべき場所を知らず、道に迷い、行き暮れる現代人に、究極の導き手・案内人であるイエスを贈る、ユーモア溢れる人生のガイドブック。

46判 186頁 2100円(本体2000円)

2000年 4-400-51594-X 僅少

**信仰の半歩前**

オトコ、四十を過ぎれば

長尾 優著

仕事、家庭、そして教会奉仕に疲れたオトコたちが静かに心を委ねられるオトナの信仰とは？ しみじみ語るちょっぴり醒めた好エッセー集。

46判 272頁 2310円(本体2200円)

2000年 4-400-52707-7

**賢い悪魔**

逆説的キリスト教入門(新教ボックス)

岩村太郎著

女子短大でキリスト教概論を講ずる著者の型破りな新しいキリスト教入門。実証的知識に支配されている若者たちに、軽妙に語りかける意欲作。

46判 200頁 1426円(本体1358円)

1990年 4-400-52476-0

**三代目のキリスト教**

伝統文化との対決から深化へ

岩村信二著

40余年の牧会経験を「三代目」キリスト者という視座から総括し、キリスト教の可能性と教会と神学のホットな問題を説いたキリスト教案内。

46判 228頁 1631円(本体1553円)

1990年 4-400-51670-9

## 天路歷程 正篇

J. バニヤン著 池谷敏雄訳

バニヤンの敬虔な信仰と靈性が生んだ「天路歷程」正篇全訳。罪の重荷にあえぎつつ、救いと永生を求めて旅する人の姿は、現代人の生きざまに似る。

46判 286頁 1890円(本体1800円)  
1976年 4-400-62001-8

## 天路歷程 続篇

J. バニヤン著 池谷敏雄訳

基督者の妻と子供が、後を追って天国の巡礼に出発。あらゆる危機に打ち勝ち、神の御手に守られて、神の国の門に辿りつく信仰の勝利の旅を描く。

B6判 268頁 1890円(本体1800円)  
1985年 4-400-62004-2

## 信仰の証し

## はるかなる遠い日々

高倉徹の周辺

高倉雪江著

父徳太郎の遺した課題を負い地方教会へ赴任した高倉徹が、信徒との出会いから教会観を变革され、「戦責告白」を担うに至る歩みを夫人が活写。

46判 248頁 2039円(本体1941円)  
1992年 4-400-61574-X

## ガンを知らされた牧師先生

岩村信二著

癌告知、教会における葬儀、記念会のあり方、キリスト教教育の問題等に解決の糸口を求めて書かれた信仰随想・キリスト教入門。

46判 180頁 1426円(本体1358円)  
1993年 4-400-61578-6

## 主の御腕に抱かれて

「足あと」に献げる感謝の花束

M. F. パワーズ著 尾崎 安訳

作者不詳のまま世界中に知られる名詩「足あと」。最近ようやく真相が明らかになった原作者に対して寄せられた、感動の手紙を収録。

46判 208頁 1890円(本体1800円)  
1997年 4-400-52436-1

## 植村環著作集 2

主は生きておられる

植村 環著

日本における女性牧師のパイオニア植村環が残した数多くの著作の中から味わい深い随筆や説教・論説・主張・講演等示唆に富んだ文章を収録。

46判 420頁 2940円(本体2800円)  
1984年 4-400-50076-4 僅少

## 植村環著作集 3

私の歩んだ道

植村 環著

自伝「私の歩んだ道」、伝道的文章、教会の歴史の歩みに関する随想、戦後書かれたアイゼンハワー大統領夫人宛て公開状等の60通の書簡を収録。

46判 414頁 2940円(本体2800円)  
1985年 4-400-50077-2 僅少

## 少女よ、起きなさい!

新約聖書の女たちの物語

I. クルーゼ著 千田まや訳

イスラエルの野山を訪ね歩きつつその土地と深く結びついた聖書の女性をとりあげ、その生き様、生の喜び悲しみを想像力豊かに味わい深く描く。

46判 264頁 2310円(本体2200円)  
1995年 4-400-52026-9

## 起きよ、光を放て

呉 薫齡著 金 慈林訳

韓国の劇作家・英文学者として高名な著者が痛の宣告を受けながらも、不安と恐れを越えて戦い、ついには奇跡的に癒されるまでの闘病の記。

46判 244頁 1890円(本体1800円)  
1988年 4-400-61566-9

## 涙の衣をぬいで

鈴木信子著

愛息を若くして交通事故で失った母が、残された家族と共に教会や知己の交流を通して与えられた深い問いと答えを静かに力強く語り訴える随想集。

B6判変形 118頁 997円(本体949円)  
2003年 4-400-52746-8

## 豊かなる流れ

日野綾子著

長年捜真学園の現場の最前線で活動してきた著者が、長い魂の遍歴を語る中で、キリスト教教育の意味、女性宣教師の信仰等を伝える話の玉手箱。

A5判 680頁 5097円(本体4854円)  
1992年 4-400-51985-6 僅少

## 望みつつ歩む

日野綾子著

横浜で捜真学院院長として、キリスト教女子教育に献身して来た経験を、その信仰・人格・知性を傾けて語りつくした美しい証言 70 篇を収録。

46判 336頁 2100円(本体2000円)  
1995年 4-400-51997-X 僅少

## わが涙よわが歌となれ

原崎百子著

ガンを知らされた牧師夫人が残した病床日記。絶望的事態を冷静に受けとめ、家族や友人を励す姿は、主にあって死を克服することの力を示す。

46判 256頁 1680円(本体1600円)  
1979年 4-400-61495-6

## 兵士と人間

混沌を越えて 郡司益良軍隊日記  
郡司益良著

1945年華北戦線で倒れるまでの2年余に秘かに書き綴られ奇跡的に保存された学徒兵陣中日記。人間の深淵から発した清澄な思想と透明な信仰。

46判 240頁 1260円(本体1200円)  
1984年 4-400-61561-8

## 主に負われて百年

川西田鶴子文集

川西 薫／川西 剛／川西 進編

著者(1898-1999)は兄三谷隆正、姉民子の薫陶を受けて信仰を得、内村に師事して福音の敬虔を全うした。「みつばさのかげに」等60編を収録。

46判 432頁 3675円(本体3500円)  
2003年 4-400-52675-5

## 愛のしるし

松本寛二著

神学校卒業後、ジャーナリスト、神戸女学院や東洋英和女学院教師を歴任した著者が、少年少女たちに福音をとりつぐ、滋味あふれるエッセー集。

46判 256頁 1680円(本体1600円)  
1984年 4-400-51937-6

## 神は見て良しとされた

島崎光正著

二分脊椎症の重い障害を、弱さの中の強さとして誇る純な信仰をもって、天性の詩人魂で人間と世界の現実を凝視、その美しさと豊かさを讃美告白。

B6判 266頁 2242円(本体2135円)  
1991年 4-400-61572-3 僅少

## 低きに下りたもうて

島崎光正著

幼時からの障害に耐え、信仰に生き、同苦同愛の仲間と共に、悲しむ者の幸いと苦しむ者の喜びの源であるイエスの恵みを賛美して示す信仰随想。

46判 240頁 2310円(本体2200円)  
1996年 4-400-51589-3

## 高原の記録

松田智雄と信州

小山源吾／小山 洋／新井 明編

信州農村で生きた社会学者松田が農民に説いた福音的文化講演を精選、編集。彼の示した農村理想型から、農業者のヴィジョンが浮かび出る。

46判 146頁 1680円(本体1600円)  
1996年 4-400-52423-X 僅少

## いのちの水は流れて

日本ハンセン病者福音宣教協会(MOL)編

日本ハンセン病者福音宣教協会・創立10周年記念証詞集。苦難と恩寵の体験を赤裸々に綴った記録14篇と、宣教と証しとしての説教17篇を収録。

B6判 328頁 1260円(本体1200円)  
1979年 4-400-61497-2

## 祈の友召天記 I

午後3時祈の友会編

戦前から戦後にかけて結核に倒れ、天に召されたキリスト者が、十字架の苦難を偲んで、死を乗り越えて行くために結んだ祈りの共同体の証詞集。

46判 400頁 3059円(本体2913円)  
1993年 4-400-61981-8 僅少

## 祈の友召天記 II

午後3時祈の友会編

戦前から戦後にかけて重い病で天に召された無名のキリスト者たち。彼らが生きる意味を問い、十字架の苦難を偲んで結んだ祈りの証し、第2巻。

46判 420頁 3059円(本体2913円)  
1994年 4-400-61988-5 僅少

## 主イエス共に歩きたもう

隅谷三喜男著

長年、日本キリスト教海外医療協力会理事長の立場から献身的に奉仕、その中で絶えず聖書に聞いた経験を綴った聖書聖想を16のテーマに集約。

46判 200頁 1890円(本体1800円)  
1998年 4-400-42443-X

## ドイツの根底にあるもの

ヨーロッパの街角から

蓮見幸恵著

90年代のドイツで牧師の夫と共に宣教と神学の研鑽に励んだ生活の記録。市民生活の根底に潜む精神を、豊かな感性でとらえた美しいエッセー。

46判 200頁 2520円(本体2400円)  
2001年 4-400-52724-7

## 光と闇を越えて

失明の世界の体験からの報告

J. M. ハル著 松川成夫訳

48歳で完全失明した学者の記録。環境の変化、父の失明を理解できない子供との葛藤の中で、闇の中に光を見、光から闇を受け入れて行く過程。

46判 280頁 2625円(本体2500円)  
1996年 4-400-62418-8 僅少

## 棕の木池物語

吉武 誠著

棕の木池は東郷教会の東にある灌漑用の大きな溜め池。その東郷教会を拠点に支界灘に面した地で農村伝道に30年携わった伝道と牧会の記録。

46判 176頁 1575円(本体1500円)  
2002年 4-400-52671-2

## 光の中で信じ歌う

前田 豊作 島塚 光曲

子供の信仰問答の第1部「光によって光をみる」、子供の賛美の歌22篇の第2部「光の中で歌おうよ」からなる。新しい賛美の世界が出現。

A5判 168頁 1575円(本体1500円)  
1994年 4-400-73758-6

## サタンとの対話

片岡 篤著

悪霊どもの王サタンとの緊張をはらむ対話形式で、旧約から新約にわたる救いのドラマを描き、預言者の信仰とキリストの恵みの勝利を奏でる。

46判 340頁 2625円(本体2500円)  
1985年 4-400-56941-4 僅少

## ヒロファンとミサファン

中牧美抄子著

ぬいぐるみが大好きな主人公みさちゃんが青春時代を過ごし、結婚するまでのお話です。暖かな思いに包まれたメルヘン、全編カラーの絵本です。

B5変型 76頁 1890円(本体1800円)  
2002年 4-400-62674-1

## 【C. S. ルイス宗教著作集】

### 悪魔の手紙

〈C. S. ルイス宗教著作集 1〉

C. S. ルイス著 森安 綾／蜂谷昭雄訳

老練の悪魔が甥の新米悪魔にキリスト教信者の青年を誘惑するための具体的指針を書簡対で綴る奇抜な風刺文学。著者が生涯こだわり続けた著作。

46判 220頁 2310円(本体2200円)  
1979年 4-400-52051-X

### 四つの愛

〈C. S. ルイス宗教著作集 2〉

C. S. ルイス著 蛭沼寿雄訳

愛情、友情、恋愛、聖愛の四つの愛を挙げ、それぞれの意味と独自性を示すルイスの言葉は、まことに深いユーモアと鋭い洞察に溢れて飽かせない。

46判 258頁 2310円(本体2200円)  
1977年 4-400-52052-8 僅少

### 痛みの問題

〈C. S. ルイス宗教著作集 3〉

C. S. ルイス著 中村妙子訳

「なにゆえ神は、創られしものが痛み苦しむことを許したもうか？」この難題に正面から取り組み、自らの人生を踏まえて語りかける。全面改訳。

46判 230頁 2625円(本体2500円)  
2004年 4-400-52053-6

### キリスト教の精髓

〈C. S. ルイス宗教著作集 4〉

C. S. ルイス著 柳生直行訳

ラジオで毎回15分29回にわたり親しみやすく語りかけたルイスの信仰論。深い洞察と機知に溢れた言葉がさえる。定評ある名訳で贈る。

46判 358頁 2940円(本体2800円)  
1977年 4-400-52054-4

### 詩篇を考える

〈C. S. ルイス宗教著作集 5〉

C. S. ルイス著 西村 徹訳

詩篇を信仰の書と同時にユダヤ教文学の精華としても楽しみ、その魅力をくつろいだ筆致で縦横に語る。ユダヤ系の妻ジョイを得た喜びが反映。

46判 200頁 2100円(本体2000円)  
1976年 4-400-52055-2 僅少

### 悲しみを見つめて

〈C. S. ルイス宗教著作集 6〉

C. S. ルイス著 西村 徹訳

ルイスが59歳で結婚したヘレンは、間もなくがんに冒されて世を去った。彼が悲嘆の底から書いた稀有な魂の記録は、貴重な文学作品となった。

46判 144頁 2100円(本体2000円)  
1976年 4-400-52056-0

### 神と人間との対話

〈C. S. ルイス宗教著作集 7〉

C. S. ルイス著 佐野一雄訳

死の半年前に完成された最後の著作。神の真実に至るべき祈りの問題を、実践と瞑想の両面にわたって弁証。ルイスの確信の最後の反復。

46判 230頁 2310円(本体2200円)  
1977年 4-400-52057-9

### 栄光の重み

〈C. S. ルイス宗教著作集 8〉

C. S. ルイス著 西村 徹訳

ルイスの信仰の敬虔を代表する説教、「栄光の重み」を初め、12編の説教を収録。英国文学とキリスト教を代表する説教選集。

46判 208頁 2625円(本体2500円)  
1976年 4-400-52058-7

### 偉大なる奇跡

〈C. S. ルイス宗教著作集 別巻〉

C. S. ルイス著 本多峰子訳

ルイス最晩年の作品。洗練されたスタイルで現代に生きる人間の生の諸問題に信仰がどこまで有効かを問う。聖書的信仰の持つ力に目を向けさせる。

46判 270頁 2730円(本体2600円)  
1998年 4-400-52063-3

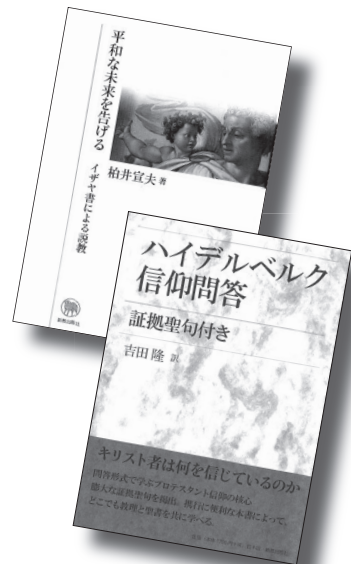
### 被告席に立つ神

〈C. S. ルイス宗教著作集 別巻〉

C. S. ルイス著 本多峰子訳

ルイスの英国流保守的なエトスを、死刑問題を初めとする種々多様な問題に即して論じ語る中で、遺憾なく発揮した注目すべき倫理論文集。

46判 220頁 2520円(本体2400円)  
1998年 4-400-52064-1 僅少



---

---

## 歴史・評伝

---

---

### \*キリスト教のスピリチュアリティ

その二千年の歴史

ゴードン・マーセル監修 青山学院大学総合研究所訳

「スピリチュアリティ」という視点から人物史的に叙述された画期的なキリスト教史。キリスト教の多様な活力が生き生きと伝わる。

B5判 420頁 7350円(本体7000円)  
2006年 4-400-22116-4

---

---

### \*アメリカ・キリスト教史

理念によって建てられた国の軌跡

森本あんり著

アメリカという国を知る上で不可欠のキリスト教の歴史を、スペイン時代から現代に至るまでダイナミックかつコンパクトに描ききる。

46判 176頁 1785円(本体1700円)  
2006年 4-400-22117-2

---

---

### キリスト教史 上巻

初代教会から宗教改革の夜明けまで

J.ゴンサレス著 石田 学訳

キリスト教が近代世界の形成の中でたどった激動の歴史を詳述。変化する社会状況の中で分裂、多元化、そして一致への壮大な信仰のドラマ。

A5判 439頁 5985円(本体5700円)  
2002年 4-400-22114-8

---

---

### キリスト教史 下巻

宗教改革から現代まで

J.ゴンサレス著 石田 学／岩橋常久訳

キリスト教が近代世界の形成の中でたどった激動の歴史を詳述。変化する社会状況の中で分裂、多元化、そして一致への壮大な信仰のドラマ。

A5判 389頁 5775円(本体5500円)  
2003年 4-400-22115-6

---

---

### \*セバスティアン・カステリヨ

宗教寛容のためのたたかい

H.グッグスベルク著 出村 彰訳

セルヴェトスの火刑に敢然と抗議し、カルヴァンやペーズらとの論争の渦中で史上初めて宗教寛容を理論化した人物の生涯と思想。評伝の決定版。

A5判 480頁 6930円(本体6600円)  
2006年 4-400-22118-0

---

---

### 教会史綱要

〈オンデマンド・ブック〉

H. v. シューベルト著 井上良雄訳

20世紀初頭の刊行以来名著の声価高い教会史概説。膨大な学殖が極度に圧縮された文体に込められる。50年ディンクラー補遺による第11版が底本。

A5判 350頁 5460円(本体5200円)  
1963年 4-400-20781-1

---

---

### 古代キリスト教探訪

キリスト教の春を生きた人たちの思索

土井健司著

教父神学を専攻する気鋭の研究者が、平易な語り口で古代キリスト教世界、驚くほど新鮮で刺激に富む古代キリスト者の思索と生活を紹介する。

46判 192頁 2310円(本体2200円)  
2003年 4-400-22750-2

---

---

### 基督教の起源 下

山谷省吾著

新約学界の元老・山谷のライフ・ワーク。下巻はユダヤ戦争、ローマ帝国とキリスト教の関係、カトリック教会形成を経て2世紀後半の教会に及ぶ。

A5判 324頁 3150円(本体3000円)  
1959年 4-400-21212-2 僅少

---

---

### 初期キリスト教とローマ社会

島 創平著

初期キリスト教の女性観、奴隷観、性倫理観等に関する通説を検証、古代地中海世界の中にキリスト教を位置付けし直し、現代の問題に説き及ぶ。

46判 176頁 1890円(本体1800円)  
2001年 4-400-22722-7

---

---

### 歴代のローマ教皇

古代・中世篇

戸山靖一著

第1代教皇ペテロより説き起こし、宗教改革が終了する第219代クレメンツ7世に至る詳細な列伝。もう一つの中世ヨーロッパ・キリスト教史。

46判 482頁 2625円(本体2500円)  
1988年 4-400-21952-6 僅少

**19世紀アメリカンボードの宣教思想 I**

1810—1850

堀野和夫著

アジア伝道を行い、試行錯誤と艱難辛苦をなめ尽くしたアメリカンボードがアジア諸国、諸民族に及ぼした功罪を発見し把握する意欲的な試み。

A5判 230頁 2940円(本体2800円)

2005年 4-400-42775-7

**プロテスタンティズムとメキシコ革命**

市民宗教からインディヘニスモへ

大久保教宏著

反宗教的性格を持つとされている20世紀初頭のメキシコ革命でプロテスタント知識人が果たした大きな役割を解明した労作。義塾賞受賞。

A5判 320頁 4935円(本体4700円)

2005年 4-400-22774-X

**十字架とハーケンクロイツ**

ドイツ教会闘争の思想的研究

宮田光雄著

40年にわたるナチズム研究の掉尾を飾る記念碑的労作。ナチ宗教政策や戦後罪責論争など教会闘争を多様な側面から照らし出す5本の論文。

A5判 464頁 7980円(本体7600円)

2000年 4-400-42710-2 僅少

**戦後ドイツの光と影**

文学・政治・教会

富坂キリスト教センター編

ドイツにおける「過去の克服」の明暗を、文学史・政治史・教会史共同研究を通して検証。学際的・キリスト教的視座の広がり、類書を圧倒する。

46判 330頁 3045円(本体2900円)

1995年 4-400-41237-7 僅少

**戦争・ナチズム・教会**

現代ドイツ福音主義教会史論

河島幸夫著

ナチズム支配下、教会と国家、戦争と平和、人権と福祉という課題への決断が問われた危急の時に、ドイツ教会が歩んだ苦難と勝利の道を劇的に描く。

A5判 460頁 5460円(本体5200円)

1993年 4-400-21222-X 僅少

**二人の平和主義者の殉教**

H. シュテールとD. ボンヘッファー

兩宮栄一著

ヒトラーの恐るべき戦争政策に抗して、平和のために生命を賭した2人の神学者・牧師の苦闘の軌跡を、同時代史的な視野で描いた力作。

46判 280頁 2730円(本体2600円)

1999年 4-400-41236-9 僅少

**ヒトラーと闘った女性たち**

ルート・V・クライスト＝レッツォウ夫人の生涯

J. ベイシャ著 友枝久美子／矢田裕華子訳

告白教会に参与して抵抗運動を組織、孫娘マリーアとボンヘッファーを婚約させるなど、気丈さと優しさを合わせ持つプロイセン女丈夫の年代記。

46判 480頁 5985円(本体5700円)

1997年 4-400-61590-1

**なぜ私は生きているか**

J.L. フロマートカ自伝

J. L. フロマートカ著 佐藤 優訳

チェコスロバキアという国と民族の悲劇を担って生きた、平和と革命の神学者の生涯を語る。巻末に、訳者による最新のフロマートカ神学論を掲載。

46判 210頁 1890円(本体1800円)

1997年 4-400-52029-3

**ジョン・ウェスレー伝**

M. シュミット著 高松義教訳

ドイツの教会史家の特異なウェスレー伝。歴史的背景、生い立ちから回心まで、特にドイツ敬虔主義とウェスレーのつながりを究明して興味深い。

46判 450頁 3625円(本体3452円)

1985年 4-400-62339-4 僅少

**終末・預言・安息日**

19世紀アメリカとエレン・ホワイトの安息日論

村上良夫著

19世紀アメリカに台頭したセブンスデー・アドベント主義発展の過程を、創設者、エレン・ホワイトに集中して追跡、その歴史的全体像を描出。

46判 400頁 4725円(本体4500円)

1998年 4-400-42660-2

**アメリカ南部バプテスト連盟と歴史の審判**

ひとつの根源的な罪の痕跡

E. L. コープランド著 八田正光訳

アメリカ最大の教派である南部バプテスト連盟の歴史を出発点の奴隷制度防衛から説き起こし、連盟の罪責を客観的資料に基づき解説する。

46判 280頁 2625円(本体2500円)

2003年 4-400-42125-2

**素顔のモルモン教**

アメリカ西部の宗教 その成立と展開

高橋 弘著

本邦初の本格的な研究。豊富な資料に基づき秘密のベールに包まれた教団の実態、その人種主義や多妻婚の実態、内部論争などに迫る。

46判 311頁 2520円(本体2400円)

1996年 4-400-42417-0

## 約束の地をめざして

M. L. キングと公民権運動

梶原 寿著

黒人の人権確立にあたり、巨大な寄与を果たした公民権運動の指導者キング牧師のダイナミックな闘いの歴史に、その深い信仰と神学を見る。

46判 284頁 2310円(本体2200円)  
1989年 4-400-41525-2

## 信じること働くこと

ジミー・カーター自伝

J. カーター著 瀬戸毅義訳

2002年ノーベル平和賞を受賞した元米国大統領の自伝。激動の現代史を背景にしながら著者の信仰者としての内面が浮き彫りにされる。

46判 280頁 2520円(本体2400円)  
2003年 4-400-42124-4

## C. S. ルイスとともに

ジョイ・デイヴィッドマン・ルイスの生涯

R. W. ドーセット著 村井洋子訳

ルイスの愛読者だったジョイが晩年のルイスと出会い、短い満ち足りた結婚生活の後にガンで没するまでの、二人の愛を描いた感動の伝記。

46判 240頁 2415円(本体2300円)  
1994年 4-400-52062-5

## 死から生へ

J. マッキンレイ著 宮崎 亮訳

バングラデシュ独立戦争の最中にアメリカ人宣教師マッキンレイ牧師が、前線に残された信徒の安否を問うべく奮闘した姿を綴ったドキュメント。

46判 270頁 2625円(本体2500円)  
1994年 4-400-51987-2

## 星を仰いで路地を見よ

ある牧師の自伝

J. ツィンク著 宍戸 達訳

ドイツで最も著名な伝道者・キリスト教著述者が、戦争体験に始まる激動の生涯を振り返り、信仰と思想の深まりを静かに綴った美しい自伝。

A5判 400頁 4410円(本体4200円)  
2004年 4-400-52128-1

## 激動のドイツと教会

〈新教コインノーニア〉

村上 伸／佐々木悟史編著

ベルリンの壁の崩壊から、東西ドイツの統一に至る激変に直面する教会を、多面的に描いた記録評論。東部の教会の果たした預言者の役割を示す。

A5判 106頁 1019円(本体970円)  
1990年 4-400-40708-X 僅少

## 日本とアジア

### \* 思想の杜<sup>もり</sup>

日本プロテスタント・キリスト教史より

土肥昭夫著

日本人の精神構造を解析し、湯浅治郎ら先達の働きに学び、また教会の歴史、日韓交流の足跡などを歴史家の透徹した眼差しで論じ課題を訴える。

A5判 270頁 3570円(本体3400円)  
2006年 4-400-21300-5

### 日本プロテスタント・キリスト教史

〈新教セミナーブック〉

土肥昭夫著

教派的に偏向しがちであった従来の教会史の枠組みを破り、近代100年の流れを問題史的視座から整理し、各時代の様相を浮き彫りにした名著。

A5判 488頁 5250円(本体5000円)  
1980年 4-400-30652-6

### \* 本のはなし

明治期のキリスト教書

秋山憲兄著

伝道の一翼を担った出版物と文書の研究、味わい深い随想、また『ギョツラフ訳約翰福音之書』複製版解説など、長年の古書収集と研究の集大成。

A5判 320頁 2940円(本体2800円)  
2006年 4-400-22665-4

### 日本キリスト教史論

〈オンデマンド・ブック〉

石原 謙著

11論文を収録。とりわけ「日本基督教団の成立とその進展」「会派問題」「戦後二十年のキリスト教」は今日の教団問題を考えるための基礎文献。

A5判 360頁 5460円(本体5200円)  
(67年)2003年 4-400-20755-2

### 権威と服従

近代日本におけるローマ書十三章

宮田光雄著

天皇制国家とキリスト教信仰との緊張葛藤、特に太平洋戦争下の協力と抵抗の諸相を聖書解釈史を通して描き出した近代日本キリスト教思想史論。

46判 320頁 2730円(本体2600円)  
2003年 4-400-32747-7 僅少

---

## 青春の賀川豊彦

兩宮栄一著

歴史的資料の徹底的な渉獵と、鋭い思想的人間的洞察をもって模索した賀川研究の労作。生い立ちから神戸・新川に入るまでの期間に焦点をあてる。

46判 328頁 2625円(本体2500円)  
2003年 4-400-52745-X

---

## 貧しい人々と賀川豊彦

兩宮栄一著

神戸新川のスラムに入居した賀川豊彦夫妻の救霊活動の実態等、本所セツルメント開設に至るまでの賀川の救貧活動の実態に迫る。

46判 340頁 2835円(本体2700円)  
2005年 4-400-52777-8

---

## \* 暗い谷間の賀川豊彦

兩宮栄一著

著者渾身の賀川論最終巻。非戦同盟、神の国運動、満州開拓農民、対米平和使節、逮捕拘留事件、世界連邦運動などの事件、運動を精査し総括。

46判 370頁 3150円(本体3000円)  
2006年 4-400-52778-6

---

## 戦後教会史と共に

1950-1989

井上良雄著

社会と国家に対する教会の責任を、バルト神学を導きとしつつ徹底的に思索し、教会的な実践に参与してきた著者の時論的発言41編を集大成。

46判 392頁 3780円(本体3600円)  
1995年 4-400-41238-5 僅少

---

## \* 井上良雄研究

「世のための教会」を求めて〈新教コイノニア23〉

兩宮栄一 小川圭治 森岡 巖編

井上が生涯追求した「世のための教会」の継承を願いながら、教会的・神学的同志らが寄稿した井上良雄論。巻末に詳細な井上良雄文献目録付き。

A5判 180頁 1995円(本体1900円)  
2006年 4-400-30716-6

---

## 内村鑑三不敬事件

〈オンデマンド・ブック〉

小沢三郎著

事件の経過を綿密に解明、更に当時の新聞・雑誌の記事を広く蒐集、キリスト教界内外の発言を網羅し、この事件の内容・影響を克明に示した労作。

A5判 276頁 4410円(本体4200円)  
2004年(61年) 4-400-40783-7

---

## 近代日本のキリスト教と女性たち

富坂キリスト教センター編

浅野柞や菅野スガといった差別に苦しみつつ人間の自由を求めて先駆者的に生きた多様な女性キリスト者の実相を浮き彫りにした意欲的な共同研究。

46判 304頁 2835円(本体2700円)  
1995年 4-400-42416-2 僅少

---

## 闇を照らした人々

相馬黒光・山室軍平・石井十次・井口喜源治論  
葛井義憲著

明治政府が民衆を犠牲にし、天皇制確立と富国強兵に邁進した時、辺境の人々と共に生き、社会改革を志したキリスト信仰の先達たちの戦い。

A5判 350頁 5097円(本体4854円)  
1992年 4-400-41232-6

---

## 井深梶之助宛書簡集

明治学院創立120周年記念出版編

明治・大正・昭和初期の指導者、井深宛書簡は、東京一致神学校入学時から死去まで200通以上にも及ぶ。植村正久、新島襄ら150名の書簡を収録。

A5判 444頁 5250円(本体5000円)  
1997年 4-400-42656-4

---

## 復刻『宗教及び文藝』

第1号—第8号(植村正久主幹・福音新報社)

別冊解説=武田清子/斉藤 勇

明治44年(1911年)に植村が創刊したこの雑誌は、第8号で突然廃刊、世人々ら忘れられたが、この時期の植村らの活動を知るために必須の資料。

菊判 750頁 8400円(本体8000円)  
2001年 4-400-10679-9

---

## アメリカン・ボード宣教師文書

上州を中心として

新島学園女子短期大学付属新島文化研究所・編訳

明治年間、アメリカン・ボード派遣宣教師として上州宣教に携わったその経験をボストン本部に報告した通信を収録した明治期日本伝道の記録。

A5判 460頁 8400円(本体8000円)  
1999年 4-400-22664-6

---

## 植村正久

植村正久とその弟子たち1

佐藤敏夫著

近代日本の教会を代表する植村正久の信仰と神学を吟味、その流れを汲む福音的キリスト教の系譜を辿りながら、牧師植村の新しい人間像を提示。

46判 160頁 1785円(本体1700円)  
1999年 4-400-51861-2

## 高倉徳太郎伝

〈オンデマンド・ブック〉

小塩 力著

幼少期から自死に至る生涯と神学形成の道程を描いた力作。高倉に親しく師事した著者ならではの深い理解は、未だに評伝の決定版たるを失わない。

B6判 330頁 3675円(本体3500円)  
2006年(54年) 4-400-21240-8

## 大儀見元一郎とその時代

サムライから牧師へ

太田愛人／秋山繁雄／岡見 璋著

幕臣、大儀見は、維新の後、明治3年、森有礼一行に加わり渡米、留学中に回心、牧師となって帰国した。本書はその波瀾万丈の生涯を描く。

A5判 400頁 6300円(本体6000円)  
1994年 4-400-41234-2

## 孤憤のひと 柏木義円

天皇制とキリスト教

片野真佐子著

天皇制下、国家主義に流れた明治から昭和前期、安中教会の講壇から、また『上毛教界月報』を通して果敢に闘う柏木義円の希有な生涯とその信仰。

46判 380頁 4077円(本体3882円)  
1993年 4-400-61469-7

## 昭和日本基督教会史

天皇制と15年戦争の下で

金田隆一著

天皇制ファシズムと軍国主義の重圧の下で苦難の中に辿った日基の運命を追跡、信仰と国家意識の問題性を問う。教会史に問う戦争責任論の力作。

A5判 520頁 7035円(本体6700円)  
1996年 4-400-21291-2

## 田川大吉郎とその時代

遠藤興一著

明治から昭和にまたがり、言論・政治・社会・教育の広範な領域で活躍したキリスト者の活動の全貌。戦時下の思想、和平工作活動を詳しく解明。

46判 300頁 3150円(本体3000円)  
2004年 4-400-42758-7

## 土着と背教

伝統的エトスとプロテスタント〈オンデマンド・ブック〉

武田清子著

「埋没・孤立・対決・接木(土着)・背教」という五類型を、著名なキリスト者を例に提示し、プロテスタント信仰の受容仕方を解明した名著。

A5判 360頁 5670円(本体5400円)  
(67年)2004年 4-400-40780-2

## 土着と挫折

近代日本キリスト教史の一断面

佐治孝典著

賀川豊彦、波多野鶴吉、大原孫三郎らの近代キリスト教の土着化への苦闘を、人物史論を縦軸、天皇制との関わりを横軸に描いたキリスト教史論。

46判 270頁 2345円(本体2233円)  
1991年 4-400-21221-1

## 新島襄

自由への戦略

吉田曠二著

密航に始まり、アメリカでのビューリタニズムの学び、同志社設立に至るまで、国家からの自由と独立を生じる戦略として貫いた一生を、鋭く描く。

46判 252頁 2100円(本体2000円)  
1988年 4-400-61464-6 僅少

## 日本基督教会鎮西中会記録

日本基督教会柳川教会編

明治14年(1881年)九州地方の日本基督教会によって組織され、昭和18年の教団統合によって解消した、61年間の詳細な記録。

B5判 410頁 12600円(本体12000円)  
1980年

## 日本基督教会山陽中会記録

日本基督教会山陽中会記録編纂委員会編

1881年、鎮西中会より独立、西日本四県と愛媛県を伝道圏に、1941年、日本基督教団成立まで57回の中会を開催した山陽中会の全記録。

B5判 400頁 21000円(本体20000円)  
1990年 4-400-41219-9 僅少

## 改革派カテキズム日本語研究

石丸 新著

「ジュネーブ教会信仰問答」「ウェストミンスター信仰告白・大教理問答・小教理問答」等の日本語訳の歴史、内容、翻訳出版の経緯の綿密な研究。

46判 166頁 1575円(本体1500円)  
1996年 4-400-52422-1

## 日本キリスト教史を読む

塩野和夫著

日本のキリスト教の総合的・大局的な把握と理解を深めることを目指して、高校生、短大生向けに大胆な構想のもとに書き下ろされた野心的な試み。

A5判 168頁 1575円(本体1500円)  
1997年 4-400-21293-9

**日本キリスト教出版史夜話**

創立40年記念出版

西阪保治／河本哲夫／秋山憲兄著

新教出版社の源流、日曜世界社、新生堂、長崎書店の歴史と経験の証言を軸に、教出版の現実と問題を探り、文書伝道の課題と使命を真剣に訴える。

新書判 104頁 504円(本体480円)

1984年 4-400-51315-7

**日本組合基督教会史研究序説**

塩野和夫著

日本組合基督教会の歴史・伝統成立の志を探究しながら、教派的教会としての日本のキリスト教を理解するための広く、新しい視野を開く好著。

A5判 580頁 7665円(7300円)

1995年 4-400-21288-2

**特高資料による戦時下のキリスト教運動 1**

〈オンデマンド・ブック〉

同志社大学人文科学研究所編

昭和十一年から十五年まで。「支那事変」への諸教団の反応、燈台社（ものみの塔）の治安維持法違反事件、日本ハリストス正教会の「内紛」等。

A5判 350頁 9345円(本体8900円)

(72年)2003年 4-400-20757-9

**特高資料による戦時下のキリスト教運動 2**

〈オンデマンド・ブック〉

同志社大学人文科学研究所編

昭和十六年から十七年まで。無教会主義者の「要注意言説」、キリスト教界の日米平和運動、教団合同問題、ホーリネス弾圧など。

A5判 422頁 9345円(本体8900円)

(72年)2003年 4-400-20758-7

**特高資料による戦時下のキリスト教運動 3**

〈オンデマンド・ブック〉

同志社大学人文科学研究所編

昭和十八年から十九年まで。「大東亜戦争」に対するキリスト者の「要注意行動」、日本基督教団第二回総会の模様など。総索引付き。

A5判 338頁 9345円(本体8900円)

(73年)2003年 4-400-20759-5

**スキャンダラスな人々**

レーン夫妻スパイ事件と私たち

岸本羊一著

戦時下レーン宣教師夫妻のスパイ容疑事件に光を当てる。イエスを主とする時、国家権力は「スキャンダラスな人」として排除するしくみを描く。

46判 168頁 1835円(本体1747円)

1991年 4-400-41231-8

**戦時下ホーリネスの受難**

山崎鷺夫編

近代史最大の教会的受難、42年6月のホーリネス系教会弾圧事件をめぐる60人余の牧師・信徒の証詞、その他問題の歴史的研究など70篇を収録。

A5判 676頁 5097円(本体4854円)

1990年 4-400-21220-3

**回想 黒崎幸吉・光子**

4-400- 松田智雄監修

黒崎幸吉没後20年、夫人光子没後1年を記念し、内村鑑三の日記、手紙等、無教会の内外の二人の信仰の生涯をめぐる文章と資料170篇を収録。

46判 488頁 4077円(本体3882円)

1991年 4-400-51972-4 僅少

**江原万里・祝**

遺稿と回想

松田智雄／江原 望監修

内村鑑三門下の無教会キリスト者・江原万里は、大学在職中に結核に倒れ、貧窮の中で壮絶な病死を遂げる。本書は妻祝と万里の遺稿と回想。

46判 472頁 4725円(本体4500円)

1994年 4-400-51986-4

**備えたもう主の道を**

ふたりの自伝

穴戸 寛／穴戸峰子著

同盟（時事）通信社入社以来38年間、記者として戦中戦後の世界を走り抜き、平和運動に尽力、その後の信徒伝道者として歩みを終えた著者の証言。

46判 280頁 2447円(本体2330円)

1991年 4-400-61573-1

**ある平和主義者の回想**

中川晶輝著

敗戦前後の中国で医師として働き、戦後は老人福祉医療に携わりながら平和運動に挺身してきた著者の回想。当時の「大東亜書翰」への批判収録。

46判 176頁 1680円(本体1600円)

2002年 4-400-52729-8 僅少

**勝利は武器によるものでなく**

日系アメリカ人キリスト者戦時下強制収容の証言 V.オカダ編 今泉信宏訳

アメリカ市民でありながら開戦と共に突如大統領命令により強制収容所へ送られた日系人。過酷な運命を信仰によって堪え忍んだ歴史の証言。

46判 200頁 2310円(本体2200円)

2002年 4-400-42111-2

## 追憶 熊野義孝先生

熊野義孝先生追憶文集刊行会編・発行

熊野義孝と親交のあった先輩・同僚・後輩・教会員  
たち 82 名の追想と、西田幾多郎・田辺元・吉満義  
彦の書簡。熊野清子「熊野義孝について」収録。

46判 318頁 3568円(本体3398円)  
1994年 4-400-51992-9 僅少

## 続・明治人物拾遺物語

キリスト教の一系譜

秋山繁雄著

デビッドソン、桑田繁太郎、矢島重虎、長山萬次、  
子安千代松、ミラー夫妻ら日本基督教会と明治学  
院をめぐる人々の精緻な資料による人物評伝。

46判 300頁 2730円(本体2600円)  
1998年 4-400-21230-0

## 明治学院人物列伝

近代日本のもうひとつの道

明治学院人物列伝研究会編

建学以来 120 年の歴史の中から輩出された、文学  
・思想・社会・教育等の各分野で特異な存在として  
活躍した 29 人の人物評伝。

46判 470頁 3150円(本体3000円)  
2003年 4-400-21295-5

## 物語日本キリスト教史

日米キリスト者群像を辿る

志茂望信著

日本の近代史ならびにキリスト教を語る際に抜く  
ことのできない「アメリカ」。本書は両国の激動  
の関係史に光をあてた異色のキリスト教史。

46判 680頁 5565円(本体5300円)  
1998年 4-400-21294-7

## 魯迅の友 内山完造の肖像

上海内山書店の老版

吉田曠二著

20 世紀初頭、上海にキリスト教書店「内山書店」  
を開いた内山完造の生涯を、終生の友魯迅との交  
遊を軸に、日中の多彩な人物像の交錯を描く。

46判 294頁 3570円(本体3400円)  
1994年 4-400-41235-0

## アジアのキリスト教の展望

関西エキュメニカル・フォーラム実行委員会訳

多様な宗教とイデオロギーが混在するアジアで  
キリスト教の宣教の使命を担って第一線で活動す  
る神学者が、21 世紀への展望の中で語り合う。

46判 144頁 1426円(本体1358円)  
1993年 4-400-41537-6

## 日韓キリスト教関係史資料Ⅱ

1922-1945

富坂キリスト教センター編

近代史の中、帝国主義日本の植民統治に参与した  
日本キリスト教の赤裸々な姿と、朝鮮教会への神  
社参拝・皇民化強制等痛みに満ちた関係史の全容。

A5判 880頁 14700円(本体14000円)  
1995年 4-400-41223-7

## 韓国キリスト教の受難と抵抗

韓国キリスト教史 1919-45 年

韓国基督教歴史研究所編 蔵田雅彦／韓 哲義監訳

植民統治下、韓国キリスト教が最も過酷な運命に  
おかれた 1919-45 年を、宣教的・民族的・民衆的視  
点から掘り下げた韓国第一級の共同研究の成果。

A5判 380頁 4830円(本体4600円)  
1995年 4-400-41542-2

## 韓国の民衆宗教とキリスト教

趙 載国著

韓国民衆宗教とキリスト教に共通の民族意識と信  
仰体系を分析、福音と民衆宗教の合流の過程を解  
明。日本の教会の同時代史的考察の必然性を示唆。

46判 300頁 4410円(本体4200円)  
1998年 4-400-41294-6

## 韓国民衆化闘争資料集

韓国問題キリスト者緊急会議編

韓国民衆化闘争の代表的な宣言・訴え等を網羅し、  
闘争に献身する韓国民衆の告白と証言、それに呼  
応する全世界大の連帯の声を盛った貴重な資料集。

B6判 278頁 1680円(本体1600円)  
1975年 4-400-41251-2 僅少  
英語版 2520 円 1976年 41253-9

## 尹致昊と金教臣 その親日と抗日の論理

近代朝鮮における民族的アイデンティティとキリスト教  
梁 賢惠著

近代朝鮮における二人のキリスト者知識人の対照  
的な軌跡を通して、歴史と思想のダイナミックな  
連関に迫った力作。96 年度中村元賞受賞。

46判 266頁 3360円(本体3200円)  
1996年 4-400-42627-0

## 金教臣の信仰と抵抗

韓国無教会主義者の戦いの生涯

新堀邦司著

1920 年代留学中師・内村鑑三に出会い、刺激と励  
ましを受け、清新自由な民族的信仰を鼓吹して朝  
鮮に無教会主義運動を起こした金教臣の生涯。

46判 144頁 1575円(本体1500円)  
2004年 4-400-42756-0

**神社参拝を拒否したキリスト者**

付・平壤地方法院予審終結決定書

証言・趙 寿玉 聞き手・渡辺信夫

神社参拝を拒否し4年に及ぶ獄中生活を経、戦後の混乱の中で社会福祉事業に献身した女性の証言。植民地支配を法的側面から示す貴重な資料を伴載。

46判 240頁 2100円(本体2000円)

2000年 4-400-41544-9

**日韓関係史研究**

1965年体制から2002年体制へ

池 明親著

韓国を代表する知識人が、鋭い歴史的洞察眼をもって、共生と連帯の創造に生きる願いと共に提示する、日韓関係史の歴史的現実と将来の展望。

46判 400頁 4200円(本体4000円)

1999年 4-400-21296-3

**韓国から見た日本**

池 明親著

朴政権時代から数えて20年、その歴史的経験を、帰国を前にして主張と訴える。日本の教会に伝える、両国の共生を願う愛に満ちた預言者の発言。

46判 276頁 2752円(本体2620円)

1993年 4-400-41536-7

**韓国と日本の間で**

沢 正彦著

日本人キリスト者の歴史意識に立ち「贖罪の求道者」として日韓の間に生きた沢正彦牧師の遺稿論文集。日韓中間関係史の他、多彩な証言を収録。

46判 288頁 3262円(本体3106円)

1993年 4-400-41538-4 僅少

**朝鮮半島の平和と統一をもとめて**

〈新教コイノニア〉

韓国問題キリスト者緊急会議編

今日、東アジアの平和にとって最大の課題である朝鮮半島分断の悲劇の克服に向けて、日本、韓国、北朝鮮のキリスト者の講演、論文、声明を精選。

A5判 128頁 1019円(本体970円)

1989年 4-400-40706-3 僅少

**民衆による平和と統一**

文 益煥著 矢野百合子訳

民主化の志を高く掲げ、学生・労働者と共に戦列に立つ文牧師の講演・説教集。深まる危機の中に生きる民衆に、民衆自身の平和と統一の幻を提示。

46判 232頁 1890円(本体1800円)

1986年 4-400-41518-X 僅少

**ヨベルの年に向かって**

南北の平和統一と宣教

在日大韓基督教会総会編

南北朝鮮統一の問題を当事者と共に議論する動きが世界教会の中にあった。その流れの中で在日大韓基督教会が90年に開いた歴史的な会議の記録。

46判 192頁 1631円(本体1553円)

1991年 4-400-41533-3 僅少

**中国の近代化とキリスト教**

深沢秀男著

16世紀、西欧諸国の進出、キリスト教の布教によって近代化して行く中国の歴史研鑽の集大成。政治変動、宣教師、中国人キリスト者の多彩な研究。

A5判 320頁 4200円(本体4000円)

2000年 4-400-22706-5

**正義がわれを呼ぶとき**

朴 永昌著 金 忠一訳

1939年、帝国議会開会中に傍聴席から警告文を投下、神社参拝を強要する政府に抗議した朴寛俊長老の伝記。長老の真摯な信仰と民族への思い。

46判 360頁 1890円(本体1800円)

1980年 4-400-61498-0 僅少

**ヘンリー・スタウトの生涯**

G. D. レーマン著 峠口 新訳

明治初期・長崎を拠点とし、九州一円の伝道に献身、多くの教職と信徒を育てた宣教師スタウト。その信仰と志と活動の跡の探求を、初めて紹介。

46判 202頁 1680円(本体1600円)

1986年 4-400-21229-7

**【日本キリスト教史双書】****日本キリスト教社会経済史研究**

工藤英一著

日本の教会の体質を決定した明治前期のキリスト教受容とその屈折の動態を、地方産業の担い手でもあった教会信徒層の分析により解明する。

B6判 272頁 2100円(本体2000円)

1980年 4-400-41276-8

## 尾張名古屋のキリスト教

真山光彌著

幕末・明治初期にかけて諸教派の伝道活動が押し寄せ特異な様相を呈した中京における教会形成とその展開を体系づけた名古屋キリスト教史。

B6判 324頁 2940円(本体2800円)  
1986年 4-400-21281-5

## 明治初期神戸伝道と D. C. グリーン

茂 義樹著

アメリカン・ボード最初の宣教師グリーンの生涯。切支丹禁制下における神戸を中心とする宣教活動を綿密な資料を駆使して追跡した感動的な読物。

B6判 268頁 2310円(本体2200円)  
1986年 4-400-21282-3

## ジョナサン・ゴープル研究

川島二郎著

明治初期バプテスト派宣教師として来日したゴープル。一般庶民への伝道・聖書翻訳・明治政府との交流など、その波乱に富んだ生涯を伝える。

B6判 386頁 3360円(本体3200円)  
1991年 4-400-21283-1

## 天皇制と韓国キリスト教

蔵田雅彦著

天皇制帝国主義により韓国キリスト教が経験した苦難と抵抗を、新資料を余すところなく駆使して、全体的かつ詳細に描いた驚くべき歴史的研究。

B6判 270頁 2650円(本体2523円)  
1991年 4-400-41532-5

## 夜が明けるまで

南長老派ミッションの宣教の歴史

J. A. カグスウェル著 真山光彌他訳

金城学院、高知女学校、神戸学校の設立にあたった在日南長老教会ミッション。1885年同派伝道開始から1967年までの宣教の記録。

B6判 380頁 3059円(本体2913円)  
1991年 4-400-21284-X

## 愛知のキリスト教

真山光彌著

メソジスト監督教会、オランダ改革派教会、米国南長老教会の愛知県下の伝道開始期の事情と金城女学校・神社参拝拒否事件についての貴重な論考。

B6判 410頁 3873円(本体3688円)  
1992年 4-400-21286-6

## 無教会史 I

第一期 生成の時代

無教会史研究会編著

内村鑑三の創唱に始まった無教会の活動の過程を、8人の真摯な研究の共同執筆により全体的かつ包括的に跡づけた労作。Iは1930年内村の死まで。

B6判 272頁 2650円(本体2523円)  
1991年 4-400-21285-8

## 無教会史 II

第三期 結集の時代

無教会史研究会編著

敗戦の挫折感から立ち直り、戦後の混乱と動揺に満ちた時代に深く根を下す無教会。内村鑑三の遺志を継承し、全国各地に進展してゆく活動を描く。

B6判 368頁 4305円(4100円)  
1995年 4-400-21289-0

## 無教会史 IV

第四期 連帯の時代

無教会史研究会編

80年代以降の全国各地・海外における集会の動静。無教会運動の転機・危機を乗り越えて新しい連帯を作り出そうとする潮流を展望する。

46判 408頁 4725円(本体4500円)  
2002年 4-400-21299-8

## 長老・改革教会来日宣教師事典

中島耕二／大西晴樹／辻 直人著

日本基督一致教会成立の1877年前後までに米国長老教会、アメリカ・オランダ改革教会、スコットランド一致教会から派遣された26名の宣教師。

46判 320頁 3150円(本体3000円)  
2003年 4-400-22740-5



芸 術

美 術

**\*美と真実**

近代日本の美術とキリスト教  
竹中正夫著

51名の美術家たちを取り上げ、近代日本美術史とキリスト教との関連を明らかにした待望の書。伝記的資料を丁寧に辿った貴重な労作。

A5判 360頁 3990円(本体3800円)  
2006年 4-400-82767-4

**共に歩むキリスト**

渡辺総一 いのりの造形  
渡辺総一画

深い色彩、単純なフォルム。信仰画家として独自の表現世界を築いている渡辺総一の聖書画52点。主題聖句を配し、観る者を深い祈りへと誘う。

A5判 120頁 1995円(本体1900円)  
2004年 4-400-82768-2

**心の美術館**

シスター・ウェンディ・ベケット著 本多峰子訳  
BBC テレビの美術番組で人気司会者を務める著者が、厳選した73点を隠されたテーマを軸に深い精神性から読み解く。独創的な美術観賞の誘い。

B5変型 160頁 3360円(本体3200円)  
1999年 4-400-52044-7

**私たちの間のイエス**

祈りの芸術 写本絵画でたどるキリストの生涯  
シスター・ウェンディ・ベケット著 本多峰子訳  
中世期に描かれた膨大な聖書装画から43葉を選び、キリストの生涯を黙想する。名もなき画工たちの筆使いに秘められた信仰との響きあい。

B5変型 95頁 3150円(本体3000円)  
2001年 4-400-52103-6

**耳をすまして**

ほんとうにたいせつなこと  
シスター・ウェンディ・ベケット著 本多峰子訳  
シスターがこどもたちに贈る初めての絵本。信じること、愛すること、ゆるすこと……人生の大切なテーマを12枚の名画の中に探る。

A4変型 32頁 1995円(本体1900円)  
2002年 4-400-60813-1

**ジョットのイエス伝**

平川祐弘解説

美術史上初(生けるキリスト)を描出し、近代絵画の発端となったスクロヴェーニ聖堂のイエス伝連作28面を現地撮影フィルムから完全複製。

B4変型 図版36 18900円(本体18000円)  
1976年 4-400-10676-4 僅少

**中世人の知恵**

バーゼルの美術から  
海津忠雄著

プラント『阿呆船』、シェーデル『世界年代記』、ホルバイン『死の舞踏』を柱に、ヨーロッパ中世の秋における思想と世界観を掘り下げる。

46判 224頁 2310円(本体2200円)  
1984年 4-400-81460-2

文 学

**\*天国と地獄の離婚**

ひとつの夢  
C. S. ルイス著 柳生直行・中村妙子訳  
地上の生を終えた亡者たちが影のような体で天国に行き、そこで堅固な体をもつ霊の人たちと交わす奇妙な対話。ナルニアの原点となる小説。

46判 216頁 1995円(本体1900円)  
2006年 4-400-62354-8

## ドグマこそドラマ

なぜ教理と混沌のいずれかを選ばなければならないか  
D. セイヤーズ著 中村妙子訳

アガサ・クリスティと並び称される「ミステリーの女王」が、キリスト教教理の復権を説いた興味尽きないエッセイ集。現代文明批判など全7編。

46判 184頁 1995円(本体1900円)  
2005年 4-400-62132-4

## 燃やしつくす火

J. マクドナルドの言葉

J. マクドナルド C. S. ルイス編 中村妙子訳

『王女とゴブリン』などで広い愛読者を持つマクドナルドの幻の書『語られざりし説教』を中心とする365編の断章からなる名アンソロジー。

46判 256頁 1890円(本体1800円)  
1983年 僅少

## 詩の喜び 詩の悲しみ

柴崎 聰著

優れた実作者でもある著者が、読み巧者として近代詩の豊かな世界を案内する。詩の言葉を通して、日常が開かれ、新しい世界と歴史が現出する。

46判 224頁 1995円(本体1900円)  
2004年 4-400-62766-7

## 詩人イエス

〈新教ブックス〉

A. ヤング著 船戸英夫訳

英国国教会司祭、宗教詩人ヤングの詩的・観想的イメージに溢れたイエス伝。イエスの詩人的資質に光をあて、豊かな人間性を敬虔な筆致で描く。

46判 144頁 1528円(本体1455円)  
1992年 4-400-52479-5

## ボンヘッファー獄中詩篇

詩と註解

J. ヘンキユス編 内藤道雄訳

ボンヘッファーが、1944年の後半6ヶ月の間に獄中で書いた詩10篇に、編者による注解と、ベートゲ「善き御力持つ者らに」による説教を収録。

46判 256頁 2345円(本体2233円)  
1989年 4-400-62381-5 僅少

## ドストエフスキ

近代精神克服の記録

吉村善夫著

キリスト教信仰に対する的確な理解を欠いた従来ドストエフスキ研究の致命的な欠け目をつき、思想的発展の跡を追究。新解釈と理解を提示。

46判 406頁 3262円(本体3106円)  
1969年 4-400-61451-4

## 椎名麟三論

その作品にみる

高堂 要著

実存主義文学の旗手・椎名麟三の文学の全体像を、代表作を分析しながら信仰と文学の関係に新たな照明をあて、改めて今日的な視点で問い直す。

46判 258頁 2520円(本体2400円)  
1989年 4-400-61465-4

## 芥川龍之介の遺書

曹 紗玉著

著者は仁川大学助教授。韓国の女性研究者が、晩年の5作品を芥川の魂の記録として読み解き、作家とキリスト教との関係如何に迫った。

46判 200頁 1890円(本体1800円)  
2002年 4-400-62727-6

## 罪と死の文学 増補新版

戦後文学の軌跡

斉藤末弘著

敗戦の廃墟から立ち上がって、加害者の原罪意識、ユーモアによる現実相対化への格闘、戦後文学の課題と対決して来たキリスト者作家の苦闘の跡。

46判 240頁 2625円(本体2500円)  
2001年 4-400-62715-2

## 有島武郎研究

増子正一著

キリスト教との激しい葛藤の中で、聖書を熟読した有島武郎。本書は、彼の全作品と聖書との関わりを追究し、独自の解釈を示した驚くべき大作。

A5判 972頁 12600円(本体12000円)  
1994年 4-400-61470-0

## イエス伝詩集・信仰詩集

尾崎 安編訳

欧米のすぐれた宗教詩から60篇を選んで、8章に編集した《イエス伝詩集》と5章に編集した《信仰詩集》を一挙に収録。

46判 376頁 3990円(本体3800円)  
1988年 4-400-62424-2

## エマオへの旅

尾崎 安著

『イエス伝詩集・信仰詩集』の名訳を寄せる著者の、13篇のキリスト教文学関係論文集。「ジャン・バニヤン序説」「ウィリアム・ブレイク論」他。

46判 270頁 2520円(本体2400円)  
1987年 4-400-61950-8

## 生一本のキリスト教

お伽の国の倫理学

柳生直行著

1986年9月に急逝した偉大なユマニストが死の床で綴った白鳥の歌。キリスト教信仰の喜びと、現代社会と人間性に対する省察を述べた遺作。

46判 272頁 1890円(本体1800円)

1987年 4-400-51565-2

## 走者イエス

M. ボイド著 宇都宮秀和訳

孤独なランナーをどこまでも追い続ける走者イエスとの対話を、散文詩の形をとって書かれた珠玉の詩集。著者は公民権運動などに深く関わる。

B6判 204頁 1260円(本体1200円)

1976年 4-400-52572-4

## 漱石文芸の世界

(水谷昭夫著作選集 1)

奥野政元／山内祥史他編集

漱石研究で有名な著者の代表作『漱石文芸の世界』。『我輩は猫である』の世界／狂気への方法／漱石的苦悩と罪／漱石文芸とドストフスキ他。

46判 320頁 3880円(本体3695円)

1997年 4-400-62611-3

## 漱石の原風景

(水谷昭夫著作選集 2)

奥野政元／山内祥史他編集

「漱石研究」の中から、単行本未収録作を中心に編纂した珠玉の論集。『虞美人草』の世界／漱石の混沌とロンドン／漱石初期同時代批評覚書他。

46判 288頁 3880円(本体3695円)

1997年 4-400-62612-1

## 近代文芸とキリスト教

(水谷昭夫著作選集 3)

奥野政元／山内祥史他編集

山本周五郎、三浦綾子らについて先駆的評伝を、椎名麟三、遠藤周作らに関するモノグラフィーを発表した著者の卓越した論攷 14 篇を収録。

46判 320頁 3885円(本体3700円)

1998年 4-400-62613-X

## 山本周五郎の世界

(水谷昭夫著作選集 別巻)

奥野政元／山内祥史他編集

信仰者の視点から山本文学を読み解いたユニークな論考 34 篇。特に聖書との関連を論じた「山本周五郎とキリスト教」は本書中の圧巻。

46判 301頁 3885円(本体3700円)

1998年 4-400-62614-8

## 永遠なるものとの対話

近代日本文芸の実存的諸問題

水谷昭夫著

鷗外から三浦綾子まで著者の関心を引いてやまなかった十余人の作家らに関する論集。彼らの文芸の根底にある問題に繊細な感性で寄り添う。

46判 352頁 2310円(本体2200円)

1983年 4-400-61457-3

## イエスの生涯

いま始まった

水谷昭夫著

福音書テキストとの尽きることのない対話、その背後に立つ方との出会いと交わりを通して、生きたイエス像を描く希有な証言文学。

46判 188頁 1935円(本体1842円)

1991年 4-400-61468-9

## テキストの誘惑

出会いと照応

牧野留美子著

繊細・鋭利な感覚と明確な方法論に加えて、テキストへの熱い傾注から紡ぎだされた珠玉の作家・作品論。小川国夫、フロバール論等 17 篇を収録。

46判 448頁 3885円(本体3700円)

1995年 4-400-61995-8 僅少

## 天国と真理

C. S. ルイスの見た実在の世界

本多峰子著

ルイス文学の根底にあるキリスト教理解と信仰の全貌を体系的に分析。キリスト論弁証論の現代的意味を積極的に証明した意欲的著作。

A5判 392頁 5250円(本体5000円)

1995年 4-400-61471-9

## 天に架ける橋

野月島の殉教者

申 英傑著

韓国中西部の名もなき小漁村の教会を舞台に、純朴なキリスト者達が戦中・戦後に体験した苦難と殉教の戦いを、リアルに描いた物語。

46判 362頁 2730円(本体2600円)

1986年 4-400-61564-6 僅少

## 天の墓標 句文集

林 文雄著

その純真な人となりで多くのハンセン病者に慕われた医師。病友達が追悼のために出版したものを、召天 30 年を記念して新資料を加えて編纂。

B6判 330頁 1890円(本体1800円)

1978年 4-400-51924-4 僅少

## 真昼の悪夢

佐藤誠第九歌集

佐藤 誠著

冤罪により「牟礼事件」の犯人とされ、死刑囚となった著者が、若き日からのキリスト教信仰に支えられつつ詠み継いできた絶唱の数々。

46判 246頁 1310円(本体1247円)  
1979年 僅少

## 時といのち

D. ロメロ著 長尾ひろみ訳

小児癌で6歳半の男の子を亡くした母親による、看病・臨終・その後の生活を歌った詩集。み言葉を共有してけなげに生きる母子の姿。

46判 240頁 1825円(本体1738円)  
1993年 4-400-61577-4 僅少

## 音楽・賛美歌

## 聖書と音楽

大野恵正著

聖書を題材にしたクラシック音楽から傑作28曲を選び、聖書解釈が創作の過程でどう結晶化するのかを読み解く。信仰と芸術との神秘的出会い。

46判 368頁 4830円(本体4600円)  
1999年 4-400-82703-8

## モーツァルト

K. バルト著 小塩 節訳

心底からのモーツァルト好きであったバルトが、驚くべき愛着を赤裸々に語るエッセー、対談6編。自由奔放に歌う主の創造の世界の賛美は圧倒的！

46判 150頁 1470円(本体1400円)  
1957年 4-400-62337-8

## モーツァルト 超越性の痕跡

H. キュング著 内藤道雄訳

カトリックの進歩的神学者によるバルト、ヒルデスハイマーらとの対話。アマデウスへの愛の告白の中にモーツァルトの宗教性と信仰的核心を追求。

46判 160頁 1937円(本体1845円)  
1993年 4-400-62409-9

## 黒人霊歌とブルース

アメリカ黒人の信仰と神学

J. コーン著 梶原 寿訳

著者の父祖たちが奴隷制時代に生き延びるため作り出した黒人霊歌と、奴隷解放後も呻吟する黒人たちが生み出したブルースを共感を持って分析。

46判 302頁 2520円(本体2400円)  
1983年 4-400-42320-4

## だれかが私の名を呼んでいる

黒人宗教音楽の社会学

W. T. ウォーカー著 梶原 寿訳

黒人霊歌からゴスペルまで黒人宗教音楽の歴史を、社会学と関わらせて描く。著者はM・L・キングと共に公民権運動の陣頭に立った活動家。

46判 296頁 2446円(本体2329円)  
1991年 4-400-82378-4

## 頌むべきかな

讃美歌物語 2

梅染信夫著

教会で愛唱される讃美歌33篇を選び、成立の事情と背景、作者、作曲者、翻訳者の人となり、信仰、業績を一つの物語として興味深く綴る。

46判 186頁 1835円(本体1747円)  
1993年 4-400-81983-3 僅少

## 神は愛なり

讃美歌物語 3

梅染信夫著

好評「讃美歌物語」の第3集。32曲の歌詞や曲の来歴を滋味豊かに記す。1、2と併せて著者愛唱の100曲に達し、信仰を歌った先達の姿を偲ぶ。

46判 188頁 1575円(本体1500円)  
1994年 4-400-81989-2

## 『新撰讃美歌』研究

神戸女学院大学「新撰讃美歌」研究会編

日本讃美歌史上の最高傑作『新撰讃美歌』をめぐる神戸女学院讃美歌研究会員による総合的論集。歌詞と英詞との関係／オルチン師と讃美歌他。

A5判 460頁 2940円(本体2800円)  
1999年 4-400-80054-7

## 上り列車の時代の歌

昭和流行歌覚え書

滝口明男著

山室軍平の「平民の福音」を畢生名著として高く評価する著者が、流行歌、艶歌の世界に分け入り、大衆性、卑俗性の中に潜む真実と魅力を語る。

46判 208頁 1835円(本体1747円)  
1994年 4-400-51309-2

---

みたまのかぜよ

前田 豊著

著者が霊的で詩的な敬虔の念を込めて作詞。溢れる詩情をほとばしらせて、聖霊のいのちと力を誉め讃える子どものためのユニークな賛美歌32編。

B6変型判 80頁 998円(本体950円)  
2004年 4-400-2772-7

---

\*すくいのみみ イエス・キリスト

前田 豊著

牧会伝道者として長年讃美歌にたくし神の愛を証ししてきた著者による32編の新讃美歌詩集。キリストの生涯に現れた神の恵みといのちの歌。

B6判変型 80頁 998円(本体950円)  
2006年 4-400-52773-5



---

---

## 新教新書

---

---

### フェミニスト視点による聖書読解入門

〈新書 266〉

P.トリプル著 絹川久子/森真弓/湯浅裕子/河野信子訳  
ジェンダー批判の視点に立ったテキスト分析の具体的な方法を実例に即して平易に解説。父権制の流れに抗する声なき声を掘り起こす試み。

新書判 128頁 1050円(本体1000円)  
2002年 4-400-14266-3

---

### 教会と同性愛

互いの違いと向き合いながら 〈新書 263〉

A. ブラッシュ著 岸本和世訳

同性愛への早急な断罪を避け、同性愛批判の聖書テキストを丁寧に吟味し、人間の性の真摯に考察の上、教会の中の真実な対話と対応を勧める。

新書判 140頁 1050円(本体1000円)  
2001年 4-400-44263-2 僅少

---

### 神を讃う

キリスト教俳句の世界 〈新書 260〉

新堀邦司著

日本文学の独自のジャンルである俳句の伝統の中にキリスト者の足跡を訪ね、そこからキリスト教と俳句の世界の深く美しい神讃美の調べを探る。

新書 180頁 1050円(本体1000円)  
1999年 4-400-64260-7

---

### ウェストミンスター信仰告白講解

〈新書 255〉

矢内昭二著

主婦・学生たちとの対談形式で、分かりやすく、親しみ深く、膨大なウ信仰告白が示す教会的信仰とそれにつながる生活との精髓を、語り伝える。

新書 320頁 1785円(本体1700円)  
2000年 4-400-54255-6

---

### いのちの継承

〈新書 264〉

小原 信著

ひとつのいのちが終わり、また新しいいのちが受け継がれていく。そのプロセスに関わった著者の出会いと別れを反映した 21 編の講演とエッセイ。

新書判 176頁 1050円(本体1000円)  
2001年 4-400-44264-0

---

### み足の跡を歩いて

キング牧師における信仰のかたち 〈新書 261〉

梶原 寿著

公民権運動から反戦運動に突き進んで凶弾に倒れたキング牧師の鮮やかな足跡から、現代に生きるキリスト教信仰のかたちを見出そうとする試み。

新書判 180頁 1260円(本体1200円)  
2000年 4-400-54261-0

---

### 近代日本の形成とキリスト教

〈新書 47〉

隅谷三喜男著

明治初期におけるプロテスタント教会の形成と発展のあとを、社会科学と福音の接点から解明しようとしたユニークな日本プロテスタント教会史。

新書判 142頁 612円(本体582円)  
1961年 4-400-24047-9 僅少

---

### 現代キリスト教講話

〈新書 87〉

熊沢義宣著

現代人に対して、キリスト教の根本問題を、二一チェ、サルトル、芥川龍之介等 40 人の思想家・作家に對論しつつ神学的に平易に解明。

新書判 168頁 630円(本体600円)  
1964年 4-400-54087-1 僅少

---

### キリスト教倫理 I

神の前での自由 〈新書 94〉

K. パルト著 鈴木正久訳

序説で一般的倫理学の課題を論述し、神の創造の領域の諸問題を解明。主の日、信仰告白、祈りの問題を神学的實際的に解説。『創造論 IV』の要約。

新書判 190頁 683円(本体650円)  
1964年 4-400-44094-X

---

### キリスト教倫理 II

交わりにおける自由 〈新書 95〉

K. パルト著 鈴木正久訳

人間の交わりの問題としての男と女の問題、結婚と性、親と子、民族等の問題を聖書の神の言葉の光に照らし、的確に評価する。

新書判 218頁 1050円(本体1000円)  
1964年 4-400-44095-6

**キリスト教倫理 Ⅲ**

生への自由〈新書 96〉

K. パルト著 村上 伸訳

生への畏敬とは何か？ 健康・生命・労働・奉仕・戦争・自殺・安楽死、死刑等の問題を究明し、教会の責任について鋭く考察。

新書判 286頁 1020円(本体971円)

1964年 4-400-44096-8 僅少

**キリスト教倫理 Ⅳ**

制約における自由〈新書 97〉

K. パルト著 佐々木悟史訳

一回限りの生の限定性の中で、人間の自由はいかに生かされるか。人間の召命と職業の問題を中心に、徹底的に解明。「キリスト教倫理」の最終巻。

新書判 256頁 1050円(本体1000円)

1969年 4-400-44097-4

**イエスは生きておられる**

私たちの信仰告白〈新書 164〉

J. ツィンク／R. レーリヒト著 宍戸 達訳

今日の状況の中で、信じるべき告白しうる事柄を、力強く言い表わした告白と証言の書。神・人間・世界・生活にまつわる事柄に即す。

新書判 134頁 787円(本体750円)

1971年 4-400-54164-9

**信仰への旅立ち**

読書のすすめ〈新書 201〉

宮田光雄著

「一麦学寮」での読書指導の経験から厳選された文学書・思想書・信仰書 12 篇の深い学び。読書を通して追求した人生論。巻末に「一麦文庫百選」。

新書判 160頁 682円(本体649円)

1982年 4-400-54201-7

**シュライエルマッハー**

近代神学の父〈新書 262〉

B. A. ゲリッシュ著 松井 睦訳

弁証法神学の批判から冷遇されて久しいシュライエルマッハーを、著者は宗教改革の遺産の継承者としての主張を示して、その再評価を強く迫る。

新書 128頁 945円(本体900円)

2000年 4-400-34262-X

**人は何によって生きるか**

〈新書 204〉

松永晋一著

永遠への思い、出会い、賜物、自己の発見、使命、聖書、信仰、愛、希望、教会生活という 10 のテーマを中心に探ね求める。『生きる道』の姉妹篇。

新書判 160頁 672円(本体640円)

1983年 4-400-54203-3

**落第人生論**

〈新書 206〉

宮島新也著

種々多様な人間が、神の恵みの下でのびのびと生きる聖書の世界と今日の競争社会を対置させつつ、落第生の世界をユーモアをもって描く。

新書判 176頁 754円(本体718円)

1983年 4-400-54206-8

**人間の間らしさ**

〈新書 212〉

小原 信著

やさしさとしなやかさをもって人間世界を観る時、無意味感じられる現実が感動と奇蹟に満ちているかを、若者に語りかける新しい人生論。

新書判 176頁 756円(本体720円)

1984年 4-400-44212-8

**平和を造り出す力**

非暴力直接行動の現代的意義〈新書 214〉

L. S. アブシー著 林 好人／石谷 行訳

権力の暴力に果敢に立ち向かった非暴力行動の事例を抵抗の歴史から掘り起こし、私たちが生活の中で実践していくことが可能であることを語る。

新書判 146頁 735円(本体700円)

1984年 4-400-54214-9

**中国の家の教会**

文化大革命を生きぬいたキリスト者〈新書 216〉

R. フン編

革命後の 25 年にわたる孤立と文化大革命下の苦難の 8 年に、建物を閉鎖された後も礼拝を守り続けてきた草の根共同体からの証言集。

新書判 160頁 735円(本体700円)

1984年 4-400-54216-5 僅少

**現存する神**

〈新書 218〉

安 炳茂著

韓国の民衆神学の創造に参与してきた新約学者アン・ビョンム氏の聖書講解説教 10 篇。民衆との聖書の学びによって生まれたメッセージ。

新書判 156頁 735円(本体700円)

1985年 4-400-54218-1

**今日、福音の証しに召されて**

〈新書 220〉

世界改革派教会連盟編 野木慶一訳

主キリストの福音をいかにして証しするかを、1984 年世界改革派教会連盟が告白した重要文書。人権と平和の課題に即して教会の課題を追究する。

新書判 128頁 630円(本体600円)

1986年 4-400-54220-3

## 清らかな鈴の音を

〈新書 223〉

特別養護老人ホーム清鈴園編

被爆者の看護と被爆体験の継承という二つの課題を引き受けて、ヒロシマの心を伝えるホームとして形成された「清鈴園」の歩みと人々の証言。

新書判 228頁 840円(本体800円)  
1975年 4-400-54223-8

## 育ち行く者たちと共に

〈新書 224〉

藤原史朗著

在日二・三世の韓国・朝鮮人の高校生に通名で生きること強いながらも、他方で就職の門を閉ざす日本人社会の差別構造に対して戦う教師の手記。

新書判 204頁 968円(本体921円)  
1987年 4-400-44224-1

## キリスト教倫理の未来

〈新書 225〉

D.ゼレ著 吉村秀子訳

キリスト教の歴史の中で永く倫理的美徳の尺度として尊重されてきた「従順」を再検討し、真の意味を探り、新たなキリスト教倫理の展開を試みる。

新書判 128頁 630円(本体600円)  
1987年 4-400-54225-4

## 神が来られるなら

〈新書 226〉

J.モルトマン著 蓮見幸恵／蓮見和男訳

キリストの自由によりて解放された人間と教会が、喜びと希望をもち生きる道を平易に力強く説き示す。民衆と共に生きる教会を展望する論文4篇。

新書判 150頁 735円(本体700円)  
1988年 4-400-34226-3

## イエスのたとえ話

〈新書 227〉

J.デュボン著 石脇慶総訳

「イエスのたとえ話」の今日的意味を追究したユニークな研究書。イエスの語った「たとえ話」の聞き手、イエスの用いた対話方法等を平易に分析。

新書判 152頁 735円(本体700円)  
1988年 4-400-14227-2

## 愛の勝利の輪

〈新書 228〉

H. G. クロトウェル編 飯野かおり／奥田暁子訳

父権制社会の中で形成された聖書の中に男女両性によって多様な仕方でも語られる神の言葉を発見しようとする。アメリカの女性たちによる説教集。

新書判 160頁 893円(本体850円)  
1988年 4-400-34228-X

## いのちのいのちとの出会い

〈新書 229〉

益 巖著

日本の三大寄せ場の一つ、横浜寿町の教会に赴任した若き伝道者の宣教レポート。日雇労働者の人々の苦悩に、教会は何を語り、何をなそうのか。

新書判 146頁 840円(本体800円)  
1988年 4-400-44229-2 僅少

## 目標をみざして走り

〈新書 231〉

森野善右衛門著

聖書を正しく理解し、どのように信じ告白しつつ生きるかを、若い世代の人々と共に考えようとした講話集。キリストの自由と平和を開示する。

新書判 198頁 999円(本体951円)  
1990年 4-400-54231-9

## 象徴天皇制とキリスト教

〈新書 232〉

塚田 理著

象徴天皇制を、日本の教会と神学に対する根本的な問いとして受け止めてきた著者は、象徴天皇制からの自他の解放こそ宣教の課題であると力説。

新書判 176頁 968円(本体921円)  
1990年 4-400-54232-7

## 岐路に立つ

〈新書 233〉

岩田雅一著

青森県六ヶ所村の核燃料サイクル施設の立地決定を受け、死の灰を拒否して村民と共に立ち上がり、精力的に活動する渦中に著わした論稿。

新書判 200頁 999円(本体951円)  
1990年 4-400-54233-5

## 石を取り降げ

東独革命における教会の言葉 〈新書 234〉

H. ファルケ他著 佐々木悟史監訳

1989年秋、東欧変革の嵐の中で、東独教会はベルリンの壁の解放に大きな役割を果たした。激動の最中に、東独各地の教会で語られた説教を収録。

新書判 164頁 999円(本体951円)  
1991年 4-400-54234-3

## 一人の人間に

〈新書 235〉

塩野和夫著

福音によって、一人の人間となる力を得、弱い人・悲しむ人・苦しめる人と共に生きる姿勢を、ユーモアを交え証して訴えるエッセー・小説教集。

新書判 160頁 816円(本体777円)  
1991年 4-400-54235-1

**大バビロンが倒れた**

〈新書 236〉

森野善右衛門著

元東北学院大学教授である著者が、東北学院チャペルあるいは近隣の教会の講壇で語った説教 23 篇。「いのちの夜明け」「新しい人を着る」他。

新書判 226頁 1020円(本体971円)

1992年 4-400-54236-X

**障害者神学の確立をめざして**

〈新書 238〉

NCC 障害者と教会問題委員会編

全国キリスト教障害者団体交流セミナーで行われた講演を収録。障害者・健常者の立場・視点から、教会の「共に生きる」姿勢を強く訴える。

新書判 176頁 1020円(本体971円)

1993年 4-400-44238-1

**もし愛がなければ**

〈新書 239〉

吉武 誠著

苛酷な戦争体験、戦後の精神的遍歴、召命体験の中から救いの喜びに溢れて証しする伝道説教 7 篇。身近な語り口で、神の愛の豊かさが伝わる。

新書判 160頁 945円(本体900円)

1993年 4-400-54239-4

**ウェストミンスター信仰基準**

〈新書 240〉

日本基督教改革派教会大会出版委員会訳

健全な聖書信仰、厳粛な神中心主義、質実なキリスト教倫理を體現し、今も生きた信仰的指針でありつづける優れた信仰規準。

新書判 336頁 1890円(本体1800円)

1994年 4-400-54240-8

**高校生と学ぶ使徒信条**

〈新書 241〉

武 祐一郎著

基督教独立学園の校長として、創立者の志を継承しながら、若者の教育に献身する著者が、使徒信条の意味と精神に聞こうと真剣に語った学びの跡。

新書判 242頁 1575円(本体1500円)

1994年 4-400-54241-6

**戦争の罪責を担って**

現代日本とキリスト者の視点 〈新書 242〉

渡辺信夫著

戦争を生きのびた負い目と戦時下の教会の過ちに痛恨の思いで牧師として歩む著者が、戦後 50 年目を迎える日本人に呼びかける真の罪責認識。

新書判 148頁 1050円(本体1000円)

1994年 4-400-54242-4 僅少

**若者と学ぶフィリピ書**

〈新書 265〉

武 祐一郎著

著者が基督教独立学園高校の校長時代に行った 20 講に及ぶ懇切な解説。身近な例話をふんだんに用いて、パウロの福音を若者たちの心に届ける。

新書判 304頁 1575円(本体1500円)

2002年 4-400-14265-5

**高校生と学ぶ十戒**

〈新書 243〉

武 祐一郎著

福音を理解するための土台として、また現代世界に生きる青年たちの倫理の土台として、十戒の学びが不可欠との信念から十戒を講義した記録。

新書判 256頁 1365円(本体1300円)

1995年 4-400-54243-2

**高校生と学ぶ山上の説教**

〈新書 249〉

武 祐一郎著

山上の説教を通して示されたイエスの生きざまの中に、生きる人間の道を学び、不安と息苦しさを覚える若者に、福音が与える喜びを告げ知らせる。

新書判 328頁 1890円(本体1800円)

1996年 4-400-54259-9

**使徒信条講解**

〈新書 244〉

C. E. B. クランフィールド著 関川泰寛訳

イギリス改革派教会の神学者が、求道者会や成人クラスを指導する牧師のために執筆した、特色あるコンパクトな「使徒信条」講解。

新書判 133頁 1050円(本体1000円)

1995年 4-400-54244-0

**キリスト信仰と服従の道**

ヤコブの手紙講解 〈新書 246〉

中川晶輝著

戦中・戦後、キリスト教の平和問題に取り組み、医師の立場から老人福祉に関わって苦闘してきた著者の信仰と経験がヤコブ書を読み説く。

新書判 140頁 945円(本体900円)

1996年 4-400-54256-4

**宗教を考える**

キリスト教と仏教の対比を軸として 〈新書 247〉

小泉達人著

宗教の本質〈信仰と救い〉を平明に解明し、さらに宗教と倫理・社会の諸問題にもふれて、キリスト教の特質と問題点を真剣に見直す。

新書判 172頁 1155円(本体1100円)

1996年 4-400-54257-2

## 新しいライフスタイル

開かれた教会を求めて 〈新書 248〉

J. モルトマン著 蓮見幸恵訳

モルトマンが一般信徒向けに、新しい教会と人間の生き方を語った講演7篇を収録。生きる希望と宣教の壁を克服するイエスのいのちを提示。

新書判 176頁 1155円(本体1100円)  
1996年 4-400-54258-0

## 子育てを見直す

スポック、ギノット、シェリルに学ぶ 〈新書 250〉

安達寿孝著

スポック、ギノットならびにキリスト教教育学のシェリルの三人の、主要著作をしつづけ視点をすえて見直した内容豊かな書。

新書判 160頁 1260円(本体1200円)  
1996年 4-400-74250-4

## 聖書の手引き

〈新書 251〉

G. ハークネス著 熊沢義宣訳

新自由主義の立場から語られた旧新約聖書入門。背景、構造、成立事情、等、聖書の全貌が簡潔に説明。新共同訳聖書をテキストに改訳新版。

新書判 192頁 1050円(本体1000円)  
1957年 4-400-14251-5

## ハイデルベルク信仰問答

〈新書 252〉

吉田 隆訳

宗教改革の信仰を最も豊かに告白し、読み継がれている『ハイデルベルク信仰問答』の新しい翻訳。読みやすさに徹し、レイアウトに工夫をこらす。

新書判 148頁 945円(本体900円)  
1997年 4-400-54252-1

## 御言葉はわたしの道の光

ローズンゲン物語 〈新書 253〉

宮田光雄著

全世界で二百万に及ぶ愛読者を持つといわれる『日々の聖句』(ローズンゲン)。その成立の由来や聖句の選ばれ方など、興味尽きない精神史。

新書判 160頁 1050円(本体1000円)  
1998年 4-400-54253-X

## 問う私、問われている私

〈新書 254〉

塩野和夫著

人間としてこの時代に生きる道を、自分の歩んできた道を誠実に見つめることから見出そうとして、その苦闘を若者に訴える教師・牧師の証言。

新書 144頁 997円(本体949円)  
1999年 4-400-54254-8

## 【名著復刊 1 祈りと証し】

## 改革者の祈り

〈新書 12〉

C. L. マンシュレック編 平井 清訳

ルター、カルヴァンはじめ16世紀の宗教改革者の祈り280余篇。改革者たちの魂の奥底から湧いて来る祈りと信仰の本質がにじみ出る精神の結晶。

新書判 204頁 1260円(本体1200円)  
1959年 4-400-54012-X 僅少

## 神への思い

祈りと断章 〈新書 17〉

S. キエルケゴール著 倉松 功編訳

キエルケゴールの実存の深みから、泉の如くほとばしり出た信仰を、祈りと日記の形で綴る。

4-400-

新書判 124頁 840円(本体800円)  
1958年 4-400-54017-0

## バルト自伝

〈新書 51〉

K. バルト著 佐藤敏夫訳

激動の20世紀前半、最も豊かな神学的な実りをあげたバルトが、波激にみちたその神学的道のりを、簡潔・明快に語った「半自伝」。

新書判 120頁 840円(本体800円)  
1961年 4-400-34051-1

## 反ナチ抵抗者の獄中書簡

〈新書 52〉

H. ゴルヴィツァー編 大岩美代訳

ヒトラーの全体主義政治の暴虐に抵抗して戦い倒れた人々の日記の断片、記録、詩、手紙等、強制収容所からの力強い使信。

新書判 182頁 1050円(本体1000円)  
1961年 4-400-64052-9

## 貧しき信徒

〈新書 21〉

八木重吉著

読む者の心をうるおす遺稿150篇を「自然・人間・死」「心・美しき世界・詩」「キリスト」「信仰・愛・祈り」という内容ごとに構成した詩集。

新書判 126頁 840円(本体800円)  
1958年 4-400-64021-3

**神を呼ぼう**

〈新書 55〉

八木重吉著

誠実、真のありのままの素朴な表現で、魂の底より神を呼び求めた詩人の調べ高き心の歌。261篇の詩を内容別にまとめた珠玉の信仰詩集。

新書判 176頁 1050円(本体1000円)

1961年 4-400-64055-8

**八木重吉**

詩と生涯と信仰 〈新書 112〉

関 茂著

30年という短い生涯でありながら、豊かさに満ちていたキリスト者詩人・八木重吉の作品の世界。生涯を支えたキリスト信仰を克明に跡付ける。

新書判 224頁 1260円(本体1200円)

1965年 4-400-64112-0

**わが幼少年時代**

〈新書 57〉

A. シュヴァイツェル著 波木居斉二訳

医療伝道にその一生を捧げたシュヴァイツェルが信仰に護り育てられた幼き日々を振り返り、生への畏敬に目覚めていくその過程を描いた自伝。

新書判 118頁 840円(本体800円)

1966年 4-400-64057-4

**【名著復刊 2 教会に生きる】****信仰の手引き**

〈新書 1〉

J. カルヴァン著 渡辺信夫訳

宗教改革者カルヴァンがジュネーブ教会のために書いた「キリスト教綱要」の要約的信仰指導書。カルヴァンの全体像が歪むことなく示される。

新書判 154頁 1050円(本体1000円)

1954年 4-400-54001-4

**教会の改革と形成**

〈新書 156〉

W. ニーゼル著 渡辺信夫訳

ドイツ教会闘争下、7回にわたる獄中生活の体験の中から書き下ろした教会論。教会は自らが神のみの所有であることを証する。

新書判 190頁 1050円(本体1000円)

1970年 4-400-34156-9

**キリストの王権**

〈新書 76〉

W. A. ヴィサー・トーフト著 菅 岡吉訳

第2次大戦直後、教会と神学の再構築を提言した世界教会のリーダーの歴史に残る名著。ヨーロッパ神学の動きを簡潔・明確に捉える。

新書判 158頁 1050円(本体1000円)

1963年 4-400-34076-7

**現代信仰問答**

〈新書 53〉

D. ボンヘッファー著 森野善右衛門訳

ヒトラーが政権を握っていた危機の時代の中で、キリスト教信仰とは今日何を意味するかについて、青少年のために書き下ろされた信仰問答。

新書判 114頁 840円(本体800円)

1961年 4-400-54053-7 僅少

**愛と自由について**

〈新書 37〉

吉村善夫著

「信仰の本質は自由にある」との思いで綴られた、人が人生においてぶつかる幸福、孤独、愛、自由、生などについての含蓄に富んだ省察の精髓。

新書判 162頁 1050円(本体1000円)

1960年 4-400-54037-5

**説教・告解・聖餐**

〈新書 38〉

W. リュティ／E. トウルナイゼン著 赤木善光訳

教会の実存を支える説教、罪の告白、聖餐の三つの柱の意味について明快に説いた書。

新書判 166頁 1050円(本体1000円)

1960年 4-400-54038-3 僅少

**我は生ける神を信ず**

使徒信条講解説教 〈新書 58〉

E. プルンナー著 大木英夫訳

危機の時代の中でこそ生ける神を固く信じて生きることを目指し示す。弱い者を強くし、絶望していた者に希望を与えてきた使徒信条の講解説教。

新書判 212頁 1260円(本体1200円)

1962年 4-400-54058-8

## 【名著復刊 3 聖書に学ぶ】

### 旧約聖書の時代

〈新書 98〉

W. F. オルブライト著 和井田学訳

言語学者・考古学者・オリエンタリストとして活躍する著者が、ヘブル民族の起源からペルシアの滅亡までをコンパクトにまとめる。

新書判 216頁 1050円(本体1000円)  
1965年 4-400-14098-9

### 十 戒

〈新書 155〉

J. シュタム/M. アンドリュウ著 左近 淑/大野恵正訳

研究史に照らしながら、十戒の成立と背景、また内容の問題を論究。第I章は伝承史、第II章はいわゆる「序言」と個々の戒めの詳細な釈義。

新書判 244頁 1260円(本体1200円)  
1980年 4-400-14155-1 僅少

### 使徒的宣教とその展開

〈新書 68〉

C. H. ドッド著 平井 清訳

原始教会の宣教者が伝えた福音の内容を検討し、パウロとヨハネに至る発展の跡を辿り、現代教会の宣教にいかに多大の示唆を与えたか説き明かす。

新書判 140頁 1050円(本体1000円)  
1962年 4-400-14068-7

### 新約聖書の信仰

〈新書 4〉

A. M. ハンター著 竹森満佐一訳

新約聖書学の碩学が、文献的、語学的研究方法を駆使し、史的イエスの問題を探究した古典的名著。新約聖書入門としても最適。

新書判 228頁 1050円(本体1000円)  
1959年 4-400-14004-0

### 新約聖書の中心的使信

〈新書 120〉

J. エレミアス著 川村輝典訳

新約から後期ユダヤ教に至るまで、多岐にわたる研究を行った碩学エレミアスの書いた3つの論文。文献的・語学的研究方法を駆使。

新書判 228頁 1050円(本体1000円)  
1966年 4-400-14120-9

### パウロ

〈新書 93〉

山谷省吾著

パウロとはいかなる人物であったか。日本を代表する碩学が、その生涯と信仰について長年の研究の精髓をコンパクトに叙述。

新書判 160頁 840円(本体800円)  
1964年 4-400-14093-8

### 放蕩息子

〈新書 48〉

J. シュニーヴィント著 蓮見和男訳

放蕩息子のたとえを解明し、神への回帰と信仰による喜びについて力強く説いた好著。

新書判 160頁 840円(本体800円)  
1961年 4-400-14048-2

### 預言者の研究

〈新書 80〉

浅野順一著

旧約の預言者、エリヤ、アモス、ホセア、イザヤ、ミカ、エレミヤの人間像、召命経験、贖罪経験などを当時の時代的背景等を折り混ぜて描く。

新書判 256頁 1260円(本体1200円)  
1963年 4-400-14080-6

## 【名著復刊 4 み言葉に聞く】

### 大いなる時の始まり

〈新書 136〉

吉田満穂著

「大いなる喜びのおとずれ」(4章)にはじまり、「生けるイエスに会う」(28章)で終わるマタイ福音書の使信に関する感動的な21篇の説教。

新書判 192頁 1050円(本体1000円)  
1967年 4-400-14136-5

### 信仰と自由の手紙

ガラテヤ人への手紙講解 〈新書 100〉

鈴木正久著

律法と福音の関係を「私が生きること自体の問題」と捉えてガラテヤ書と取り組み、その消息をあくまで分かりやすく伝えようと試みた連続講解。

新書判 194頁 1050円(本体1000円)  
1965年 4-400-14100-4

---

**主の道を生きて**

〈新書 106〉

加藤常昭著

「コリント人への第一の手紙」の講解説教。名説教家として知られる著者の最初の記念すべき説教集でもある。

新書判 208頁 1050円(本体1000円)  
1964年 4-400-14106-3

---

**ジュネーヴ教会信仰問答**

〈新書 69〉

J. カルヴァン著 外山八郎訳

若きジュネーヴ教会の福音的な成長を願って、カルヴァンが宗教改革の戦いの最中に筆をとった信仰問答。プロテスタントの信仰の一起点となった。

新書判 160頁 1050円(本体1000円)  
1964年 4-400-54069-3

---

**祈り**

〈新書 162〉

K. バルト著 川名 勇訳

周到な配慮のもとに用意された神学者バルトの説教前後の祈り 50 篇。神に向かって注ぎ出されるひとりのキリスト者バルトの魂の告白。

新書判 160頁 1050円(本体1000円)  
1963年 4-400-54162-2

---

**キリストの来臨**

〈新書 166〉

C. H. ドッド著 神田盾夫訳

ドッドが待降節において語った終末論に関する講話と「福音書について」の講演ほか、共に簡潔にして実に含蓄深い 4 篇。

新書判 192頁 1050円(本体1000円)  
1953年 4-400-14166-7

---

**その故は神知りたもう**

〈新書 48〉

シュザンヌ著 井上良雄訳

スイスの美しい自然の中で、不治の病に臥す一夫人が己の弱さを単純に告白し、し空も神の愛と恵みへの信頼を告白する美しい魂の記録。

新書判 104頁 840円(本体800円)  
1961年 4-400-64045-0

---

## 【名著復刊 5】

---

**主よ、われら誰に行かん**

〈新書 163〉

井上良雄著

自由と平和を求める一貫した良心的姿勢、福音への徹底的な固着が一体となった 20 編の小説教。その豊かな告白証言の伝える慰めと励まし力。

新書 172頁 1260円(本体1200円)  
1970年 4-400-54163-0

---

**われ山に向かいて眼をあぐ**

〈新書 23〉

K. バルト／E. トゥルナイゼン著 井上良雄訳

二人の盟友が、心一つにして御言葉に聴き、待降・降誕・受難・復活にわたる聖書の使信を、美しく、力強く告げ知らせる小説教 41 編の名訳。

新書 178頁 1260円(本体1200円)  
1955年 4-400-54023-5 僅少

---

**降誕**

ルカ 1-2 章講解説教 〈新書 70〉

K. バルト 秋山憲兄・蓮見和男訳

待降節のためのルカ 1 章講解と、降誕節のためのルカ 2 章の説教。バルトの鋭い聖書的・神学的洞察が、救い主の降誕の秘義を鮮やかに開示する。

新書 150頁 1050円(本体1000円)  
1962年 4-400-54070-7

---

**信仰の本質と動態**

〈新書 56〉

P. ティリッヒ 谷口美智雄訳

信仰とは何か？ 何でないか？ その信仰の本質を求めて、現代における信仰の力と可能性を究明する。ティリッヒ神学の中心問題を開示する力作。

新書 168頁 1050円(本体1000円)  
1961年 4-400-34056-2

---

**信仰・希望・愛**

〈新書 6〉

E. プルンナー 熊沢義宣訳

キリスト教の基本概念、信仰・希望・愛の意味と相違点、その統一性と関連性を、人間実存に関わらせつつ分析し、分かりやすく解明する信仰入門。

新書 152頁 1050円(本体1000円)  
1957年 4-400-54006-5

---

---

## こども・青年

---

---

### 美しい少年・ナザレのイエス

西阪 盾作 渡辺禎雄画

ローマ帝国の圧制のもと神の平和に思いを巡らす少年イエスを、福音書の記述をもとに豊かな想像力を駆使して描く。カラー型染版画4葉。

B5変型判 104頁 1995円(本体1900円)  
1982年 4-400-73752-7

---

---

### 子どもたちへの手紙

C. S. ルイス著 中村妙子訳

ルイスのもとには世界中から『ナルニア国物語』の質問が寄せられていた。ルイスが死の直前まで書き続けた返事から99通を厳選。

46判 199頁 2310円(本体2200円)  
1986年 4-400-62353-X

---

---

### 神さまのこどもたちへ

こどもと共に聞く日曜の福音 A年

松浦 謙著

カトリック教会の典礼暦(A年)に沿って主日礼拝に読まれる福音書を、分かりやすく解説。1年間のこども向け説教案を併載、用語解説付き。

46判 247頁 1785円(本体1700円)  
2002年 4-400-52726-3

---

---

### 神さまのこどもたちへ 2

こどもと共に聞く日曜の福音 B年

松浦 謙著

カトリック教会の典礼暦(B年)に沿って主日礼拝に読まれる福音書を、分かりやすく解説。1年57回分のこども向け説教案を併載、典礼解説付き。

46判 247頁 1785円(本体1700円)  
2002年 4-400-52737-9

---

---

### 神さまのこどもたちへ 3

こどもと共に聞く日曜の福音 C年

松浦 謙著

カトリック教会典礼暦に沿って福音箇所(ルカ福音書中心)と主題句を説明。こども向け説教案を紹介、教派を問わずCSの教材として最適。

46判 288頁 1890円(本体1800円)  
2003年 4-400-52751-4

---

---

### いのちの時間

いのちの大切をわかちあうために

B. メロニー著 M. インクベン絵 藤井あけみ訳

動植物を通して、いのちの「始まり」と「終わり」、そしてこの二つに挟まれた「生きる時間」について語った生命の神秘の絵本。

A5変判 40頁 1572円(本体1497円)  
1998年 4-400-42036-1

---

---

### ねことふしぎなぶどう酒

いえすさまと小さな動物たち2

N. バターワース著 M. インクベン作画

好評シリーズその2。カナの婚宴の様子を屋根の上から眺めていた好奇心旺盛な猫。猫の目が見たイエス様の奇跡の真実とは?

A5変判 32頁 968円(本体921円)  
1989年 4-400-60808-5

---

---

### ふしぎなたまごのおはなし

M. シュロースマッハー/I. ギター作 山本真司訳

イースターの季節、うさぎたちは王様のためにとびきり素敵なたまごを探して大忙し。すると黒いめんどりの生んだ不思議なたまごを見つける。

A4変型 32頁 1470円(本体1400円)  
1999年 4-400-60812-3

---

---

### イースターブック

M. ルター著 R. ベイントン編 中村妙子訳

ユニークなキリスト史家ベイントンが、ルターの福音書に関する説教を編纂。十字架に向かって旅するイエスの苦難と死の意味を的確に示す使信。

B5変型 130頁 1785円(本体1700円)  
1993年 4-400-73756-X

---

---

### クリスマス・ブック

M. ルター著 R. ベイントン編 中村妙子訳

クリスマスを主題にしたルターの小説教7編。神の最大のプレゼントについて、溢れるほどの喜びを込めて語る。

B5変 104頁 1890円(本体1800円)  
1983年 4-400-73754-3 僅少

## キリスト伝説物語 12 話

梅染信夫翻案

アルタバン、靴屋のマルチン、ナルニア物語等、親しみ深い古今東西のキリスト伝説物語 12 篇を精選・小学校低学年～中学生への読み聞かせに。

46判 184頁 1575円(本体1500円)  
1997年 4-400-52435-3

## もう一人の博士

V. ダイク著 岡田 尚訳 佐藤 努画

クリスマス劇で親しまれる「もう一人の博士」とボニファティウスのドイツ伝道「最初のクリスマス・ツリー」の完訳。

B5変型 104頁 1575円(本体1500円)  
1983年 4-400-73753-5

## 森のサンタクロース

E. シュミット作画 中村妙子訳

いつも冬眠中で、まだサンタのおじさんに会ったことのないヤマネのグリスは、今年のクリスマスこそは起きていようと決心をする……。

B5変型 32頁 1260円(本体1200円)  
1990年 4-400-60809-3

## マリア

〈聖書に見る女性たち〉

M. アレックス著 R. イムホフ画 友枝久美子訳

デンマークの絵本「聖書に見る女性たち」シリーズの第1冊。受胎告知から宮詣りまでの物語が、現代フランス童画界の第一人者の筆によって展開。

A4変型 32頁 1260円(本体1200円)  
1988年 4-400-60802-6

## ルツ

〈聖書に見る女性たち〉

M. アレックス著 A. ルアーノ画 矢田由香子訳

「聖書の見る女性たち」シリーズの第2冊。すべての人に愛され敬慕されるルツの物語を、現代スペイン画壇の巨匠が叙情的に描き出す。

A4変型 32頁 1260円(本体1200円)  
1988年 4-400-60803-4 僅少

## もみの木

アンデルセン著 N.E. バークアート絵 中村妙子訳

中村妙子の名訳を、現代オール・デコの旗手バークアートの写実性可憐な挿絵で彩る、深い余韻が残るクリスマスの物語。大人から子どもまで。

A5変 48頁 1575円(本体1500円)  
1984年 4-400-62336-X

## 【つのぶえ文庫】

## 旧約聖書物語

H. ニーバー著 中村妙子訳

イスラエルの民に臨んだ神の摂理：天地創造、律法、約束の地、王国の盛衰、メシアの待望等、旧約聖書の物語を巧みな構想で中学生に語る。

B6判 172頁 693円(本体660円)  
1960年 4-400-73708-X

## 私たちのキリスト

中・高校生のマルコ福音書研究

蓮見和男著

中高生のために・マルコによる福音書を、忠実に章節を追いつながりながら克明にわかりやすく講解し、イエスの生涯とその福音を鮮明に伝える。

B6判 170頁 840円(本体800円)  
1981年 4-400-73711-8

## 私たちの『使徒行伝』増補版

土戸 清著

「使徒行伝」全体を章節を追って克明に講解。キリストの福音を全世界に伝えようとしたペテロ、パウロらの苦難と勝利の歩みを語る。中高生向き。

B6判 200頁 1050円(本体1000円)  
2001年 4-400-73726-8/73726-X

## 私たちの信仰告白

K. シェンケル他著 蓮見和男／蓮見幸恵訳

スイス改革派教会が若い世代のために編んだテキスト。第1部はハイデルベルク信仰問答を骨格とした問答形式、第2部は信仰と生活を考える。

B6判 120頁 945円(本体900円)  
1983年 4-400-73724-1

## 私たちの救い主

中・高校生のルカ福音書研究

蓮見和男著

イエスの生涯を記述して神の救いの業の成就を証言し、福音の普遍性、世界性を強調したルカによる福音書を青少年のために丹念に講解。

B6判 150頁 1050円(本体1000円)  
1985年 4-400-73725-X

## 私たちの『創世記』

今橋 朗著

中・高生のために「創世記」全体（天地創造からヤコブの死まで）をくわしく興味深く講解しながら、人間を救いへと導く神の摂理について説明。

B6判 140頁 714円(本体680円)  
1967年 4-400-73715-2

## 教科書

### 生きるってなんだ 1

新約聖書に学ぶ

澄田 新著

生きることに疲れ、悩んでいる現代の高校生と共に現場で悩みながら歩んできた著者の聖書入門。「イエスってどんな人」「自然の人イエス」他。

A5判 116頁 840円(本体800円)  
1997年 4-400-51732-0

### 生きるってなんだ 2

旧約聖書に学ぶ

磯貝暁成著

旧約に登場する人物たちのストーリーから、人間とは何者か、自立や真の豊かさとは何を意味するかを考える。

A5判 116頁 840円(本体800円)  
1997年 4-400-51733-2

### 生きるってなんだ 3

総合的に学ぶ

澄田 新／磯貝暁成著

総合的学習の時間に応じる新タイプの聖書科教科書。「人間関係」「福祉活動」「自然環境」「現代医療」「情報社会」「21世紀」の6テーマ。

A5判 110頁 840円(本体800円)  
2002年 4-400-51736-5

## 聖書と人間 1

イエスに学ぶ人間像

原 栄著作

「イエスのたとえ話」「イエスの生と死」「イエスに出会った人々」の3部構成。イエスを学び、現代における真実な生き方を探究。

A5判 120頁 630円(本体600円)  
1974年 4-400-51712-8

## 聖書と人間 2

旧約に学ぶ人間像

原 栄著作

「創世記と人間」「出エジプト記とモーセ」「旧約の人々」の3部に分け、聖書の間人観を説明、現代青年との対話を通し考察。

A5判 132頁 630円(本体600円)  
1975年 4-400-51713-6

## 聖書と人間 3

現代に生きる人間像

原 栄著作

真実と自由と連帯を求め、激変の現代を生きる十代の青年におけるキリスト教倫理入門。巻末に日本近代キリスト教人物史を付す。

A5判 112頁 630円(本体600円)  
1977年 4-400-51714-4

## ジュニアのための聖書入門

後藤田典子著

「ほんとうに中学生に読んでもらえる教科書」をめぐし、中学校の現役教師が書き下ろした意欲作。CSの教材としても最適。

A5判 100頁 840円(本体800円)  
2003年 4-400-517373

## イエスをたずねて

陶山義雄著

多様性、世俗化の時代に、現代人にとってイエスとは誰であるかを青年たちと共に考える。イエスの探求と生き方の密接な関わりを語る。

A5判 112頁 651円(本体620円)  
1975年 4-400-51715-2

## イエスと出会った一人

久保田純一著

「大切な一人」「共に生きた一人」シリーズの第3冊目。イエスと出会い、その福音をのべ伝えたパウロ、ペテロ、マリアなどの生き様を描く。

A5判 102頁 787円(本体749円)  
1995年 4-400-51731-4

## イエスの道を行く

聖書地図帖・新約聖書 1

木村栄寿著

イエスの時代のパレスチナの宗教と政治、風土、産業を概説。共観福音書に即してイエスの歩んだ道、カラー地図・白地図に書き込みながら学ぶ。

B5判 28頁 437円(本体416円)  
1986年 4-400-41727-1 僅少

## 生き方を「考える」トレーニング

土井かおる著

宗教嫌いの若者に贈る聖書から入る人生論。「自己」「関係」「愛」「待つこと」「喜び」といったテーマを考える。各章末にトレーニング問題付。

A5判 68頁 892円(本体849円)  
2004年 4-400-51738-1

## いのちへの道

キリストのかたちなるまで

村上 伸著

生命の畏敬、愛と性、平和等の問題を、シュヴァイツァー、バルト、ボンヘッファーの信仰と思想を引用、青年のために解りやすく語る。

A5判 100頁 651円(本体620円)  
1984年 4-400-51723-3 僅少

## キリスト教の歴史

斉藤正彦著

イエスの死後、使徒たちの時代から、宗教改革をへて、現代の教会一致の胎動を見るに至るキリスト教2000年の歴史を簡潔にまとめた教会史入門。

A5判 180頁 840円(本体800円)  
1991年 4-400-21704-3

## キリストへのかぎりなき出発

佐伯晴郎著

イエス以前、イエスの時代、イエス以後の3部に分け、高校生・短大生・求道者に、1年間で旧新約聖書の骨子を語る。

A5判 120頁 651円(本体620円)  
1983年 4-400-51722-5

## 現代に生きる人間

神・世界・人

森野善右衛門著

現代に生きる青少年に、真実の人間として生きる道を指し示す、斬新なキリスト教倫理入門。創世記を中心に、自然環境の保全等も考察。

A5判 130頁 924円(本体880円)  
1988年 4-400-51726-8

## 聖書の時間2

旧約聖書の世界

佐野 昇著

「旧約聖書を学ぶまえに」「律法書の世界」「歴史書の世界」「預言書の世界」「諸書の世界」の5部構成。神話と考古学資料を背景の救済史。

A5判 144頁 693円(本体660円)  
1978年 4-400-51718-7

## 大切な一人

キリスト教学校で聖書を学ぶ

久保田純一著

キリスト教学校に学ぶ人のために、キリスト教学校の歴史と建学精神、礼拝の意味、聖書の知識、イエスの生涯と教会の歴史をわかりやすく説明。

A5判 80頁 693円(本体660円)  
1989年 4-400-51728-4

## 地球のみんなと生きる

富坂キリスト教センター編

経済的正義、民族差別、チェルノブイリの子供たちなど、具体的な事例を通して中学校、高校、教会教育の現場で環境問題やいのちの問題を考える。

小B6判 72頁 735円(本体700円)  
1998年 4-400-52444-2

## 共に生きた一人

キリスト教学校で旧約聖書を学ぶ

久保田純一著

『大切な一人』の続篇。旧約聖書のすべてを1年間で学び・そこから共同体の一員としての人間の在り方を考えていくために。写真、地図多数。

A5判 102頁 840円(本体800円)  
1991年 4-400-51729-2

## パウロの出発

佐伯晴郎著

どのようにしてパウロは、キリスト教徒を迫害する中でイエスと出会うことになったか。使徒行伝、パウロの手紙を学ぶ。

A5判 120頁 819円(本体780円)  
1985年 4-400-51724-1

## 約束の大地へ

聖書地図帖・旧約聖書1

野呂幸子著

工夫された地図を用い、神の創造と神の約束、イスラエルの民の解放の出来事など、全人類と共いたもう神について学ぶ。聖書ワークブック。

B5判 48頁 682円(本体649円)  
1992年 4-400-51730-6

## 豊かな生命を求めて

原谷 勉著

高校聖書教科教師として自らの「生」を見失う生徒たちの現実に直面し、それへの真摯な対応の経験をふまえて執筆した教倫理の教科書・資料集。

A5判 106頁 777円(本体740円)  
1986年 4-400-51725-X

## 個人著作集

\*ブルトマン著作集、松木治三郎著作集、続・黒崎幸吉著作集は、61～65頁にあります。

### 【植村正久著作集】

#### 時代思潮

〈植村正久著作集 1〉  
〈オンデマンド・ブック〉

多岐にわたる植村の論説を日本とキリスト教、人生論、国家と倫理、キリスト教と社会、武士道論などの項目のもと全56編を収録。解説石原謙。

46判 471頁 4830円(本体4600円)  
(66年)2005年 4-400-34264-6

#### 時事評論

〈植村正久著作集 2〉  
〈オンデマンド・ブック〉

日本の近代化の激動の中で預言者的洞察をもって発表された、内外の政治、教育、ジャーナリズム、宗教などに関する論評120編。解説大内三郎。

46判 468頁 4830円(本体4600円)  
(66年)2005年 4-400-34265-4

#### 文学

〈植村正久著作集 3〉  
〈オンデマンド・ブック〉

文学評論、翻訳など、植村の優れた文学者としての一面を伝える71編。この多面的な巨人がいかにかに詩的精神に富んでいたかを示す。解説斉藤勇。

46判 490頁 4830円(本体4600円)  
(66年)2005年 4-400-34266-2

#### 神学思想

〈植村正久著作集 4〉  
〈オンデマンド・ブック〉

日本神学史上の開拓者的な働きの中から、代表作『真理一斑』ほか、新神学問題、キリスト論論争などをめぐる論考を収録。解説熊野義孝。

46判 526頁 4830円(本体4600円)  
(66年)2005年 4-400-34267-0

#### 信仰と生活

〈植村正久著作集 5〉  
〈オンデマンド・ブック〉

キリスト教入門書『福音道しるべ』など、福音的教会主義に立って日本人の生活に密着した信仰を説こうと試みた宣教的文書類。解説大内三郎。

46判 520頁 4830円(本体4600円)  
(66年)2005年 4-400-34268-9

#### 教会と伝道

〈植村正久著作集 6〉  
〈オンデマンド・ブック〉

「日本伝道論」をはじめとして、教会の自立、内外協力、教会教育などを論じる。今回「教会の合同」を全文収録した。解説大内三郎・土肥昭夫。

46判 528頁 4830円(本体4600円)  
(67年)2005年 4-400-34269-7

#### 説教

〈植村正久著作集 7〉  
〈オンデマンド・ブック〉

雄弁から遠い訥々たる口調ながら、徹頭徹尾福音を語り、会衆の魂を激しく揺さぶった植村の説教。霊的迫力にあふれた63編を収録。解説山谷省吾。

46判 526頁 4830円(本体4600円)  
(67年)2005年 4-400-34270-0

### 【高倉徳太郎著作集】

#### 形成期の高倉神学

〈高倉徳太郎著作集 第1巻〉  
〈オンデマンド・ブック〉

「キリストによれる価値の創造」「自我を徹して恩寵へ」等の神学小論文と、自伝的な「祝福せらるるまで」など、高倉神学の形成過程を辿る。

46判 405頁 4515円(本体4300円)  
(64年)2005年 4-400-34271-9

**確立期の高倉神学**

〈高倉徳太郎著作集 第2巻〉  
 〈オンデマンド・ブック〉

代表作「福音的キリスト教」ほか「恩寵と真実」「福音的教会観」など、高倉が日本の教会の革新を祈りつつ書いた大小の論考を収録する。

46判 482頁 4515円(本体4300円)  
 (64年)2005年 4-400-34272-7

**聖書の宗教：人と思想**

〈高倉徳太郎著作集 第3巻〉  
 〈オンデマンド・ブック〉

「ヨブ記の宗教」「イザヤの信仰」「イエスの教訓における救拯思想」「ルターの根本思想」ほか植村正久論など、聖書と先達に学んだ軌跡。

46判 438頁 4515円(本体4300円)  
 (64年)2005年 4-400-34273-5

**説教**

〈高倉徳太郎著作集 第4巻〉  
 〈オンデマンド・ブック〉

「恩寵と生命」「祈祷の人イエス」「靈魂の目醒め」「キリスト者の祝福」など、日本の教会に遺された記念碑的遺産として聳える47編の説教。

46判 456頁 4515円(本体4300円)  
 (64年)2005年 4-400-34274-3

**聖書講義・ロマ書**

〈高倉徳太郎著作集 第5巻〉  
 〈オンデマンド・ブック〉

1924・26年および28・30年の2度にわたって東京神学社で行ったロマ書講義をすべて収録。神の主権、義認と聖化に関する高倉の信仰の精髓。

46判 494頁 4515円(本体4300円)  
 (64年)2005年 4-400-34275-1

**【鈴木正久著作集】****1938～1951年**

〈鈴木正久著作 1〉

キリストの良き証人として、日本の教会の指導者として敬愛された元日本キリスト教団総会議長鈴木正久牧師の初期の説教・随想・論説を網羅。

46判 520頁 2940円(本体2800円)  
 1980年 4-400-50040-3 僅少

**1952～1960年**

〈鈴木正久著作 2〉

1950年代、牧師であること的光荣ある使命に生き、日本における自立的・主体的な教会の課題を徹底的に追求する中から生まれた発言。

46判 480頁 2940円(本体2800円)  
 1980年 4-400-50041-3 僅少

**1961～1969年**

〈鈴木正久著作 3〉

1960年代教会と歴史の必然にうながされて、日本キリスト教団を中心とする日本の教会の状況の前面に躍り出る。祈り、告白、主張、議論の足跡。

46判 456頁 2940円(本体2800円)  
 1980年 4-400-50042-X

**【熊野義孝全集】****聖書講解 上**

〈熊野義孝全集 1〉

教会を根拠とし、ひたすら聖書の固着しながら、神学し、説教し、聖書を説きあかした聖書研究の跡。「使徒時代」「ヨハネ書簡の研究」等を収録。

A5判 565頁 5250円(本体5000円)  
 1977年 4-400-10025-1 僅少

**聖書講解 下**

〈熊野義孝全集 2〉

「ガラテヤ書研究」他、パウロの手紙と関連文書の講解を収録。建徳的かつ堅牢な注解の基礎作業の上に、パウロの福音的な使信の全貌を解明。

A5判 560頁 5250円(本体5000円)  
 1978年 4-400-10026-X

**教会と文化**

〈熊野義孝全集 9〉

教会の宣教が、現代の文化と倫理の問題に対してどのように関わるべきかを問い続け、神学的思惟の自由と独自性を貫こうとした探究の跡。

A5判 584頁 5775円(本体5500円)  
 1981年 4-400-30033-1 僅少

## 別巻 I 神学論

1. 聖書関係論文、2. 神学論考（「歴史主義の問題」  
「弁証法的神学における神学的諸問題」等 20 篇）、  
3. 人と神学（ルター、カルヴァン、バルト）。

A5判 490頁 5040円(本体4800円)  
1984年 4-400-30037-4 僅少

## 別巻 II 信仰論

1. 説教(12 篇)、2. 教会生活と伝道(14 篇)、3. 自著、  
読書について(15 篇)、4. 基督に生きる人々(10 篇)、  
5. 人物(9 篇) からなる人間味溢れる内容。

A5判 392頁 5040円(本体4800円)  
1984年 4-400-30038-2 僅少

### 【岡村民子著作集】

## 岡村民子著作集 1

聖書学者渡辺善太が体系化した聖書正典論を継承  
展開。「信仰の甘えの暴露」(78 年)と「証言者  
の主体をして賭けさせる歴史の主」(2000 年)。

46判 393頁 4200円(本体4000円)  
2001年 4-400-10064-2

## 岡村民子著作集 2

カトリックとプロテスタントの相違を解明する  
「聖典としての聖書」、特殊啓示の問題を追求する  
「聖書各巻のかけがえのなさ」を収録。

46判 450頁 4200円(本体4000円)  
2001年 4-400-10065-0

## 岡村民子著作集 3

正典の形態的解釈原論の試みである「聖書解釈試  
論」、聖書正典における配列順序における一貫的  
理解を目指す「聖書を貫く救拯史観」を収録。

46判 410頁 4200円(本体4000円)  
2001年 4-400-10066-9

## 岡村民子著作集 4

「旧約聖書概論」(52 年)、「聖書における人間の  
主体性」(69 年)を収録。創造主の神言的規範性  
に対する主体の触発を論じる。

46判 500頁 4200円(本体4000円)  
2001年 4-400-10067-7

## 岡村民子著作集 5

「対話の場としての正典」(71 年)、「聖書的文脈  
においてのひびきあい」(92 年)および「聖書 66  
巻の文脈的模索」(書き下ろし)を収録。

46判 400頁 4200円(本体4000円)  
2002年 4-400-10068-5

### 【増田孝著作集】

## 人生と宗教と教育

〈増田孝著作集 1〉

1935 年北九州・折尾に、キリスト教信仰を柱とす  
る実業専修の私学校を設立、以来 55 年間ユニ  
ークな女子教育を実践してきた志を訴える論説。

A5判 318頁 3057円(本体2911円)  
1991年 4-400-50087-X 僅少

## 学園創設とその後の歴史

苦難と恩寵 〈増田孝著作集 2〉

1935 年北九州・折尾に誕生した簿記専門学校が、  
地方性と独自性を持つ折尾女子学園へと発展を遂  
げて行く足跡。聖書に固く立つ教育の本質を語る。

A5判 320頁 3057円(本体2911円)  
1992年 4-400-50088-8 僅少

## 自伝

〈増田孝著作集 3〉

キリスト教主義に根ざした独自の女子教育を貫  
いてきた著者の 90 年余の生涯の回顧。生い立ち、  
修業時代、そして女子教育の長い道のりを語る。

A5判 176頁 3057円(本体2911円)  
1995年 4-400-50089-6 僅少

**日記・書簡・思い出の人々**

〈増田孝著作集 4〉

キリスト教女子教育一筋に歩んだ生涯の軌跡を、毎年末に綴られた総括的反省と、数々の出会いの思い出に残る人物像の記録。

4-400-50090-X A5判 300頁 3057円  
(本体2911円) 1993年 僅少

**【寺田博著作集『恩寵』】****イザヤ書**

〈寺田博著作集『恩寵』3〉

飯田吾妻町教会牧師としてイザヤの精神を受け継ぎ、イザヤ書講解を語り続けて『恩寵』誌に発表した旧約預言者の発言。51篇を収録。

A5判 490頁 5775円(本体5500円)  
1989年 4-400-10080-4 僅少

**ローマ書**

〈寺田博著作集『恩寵』4〉

信州飯田の恩寵学堂での毎月の講壇でロマ書を繰り返し講じた中から、ロマ書学道8章私訳と講解23篇、ロマ書講解1章～12章31篇他を収録。

A5判 458頁 5775円(本体5500円)  
1988年 4-400-10081-2 僅少

**神に信じる**

〈寺田博著作集『恩寵』5〉

聖書の原文を厳密に読んで、「神に信じる」としか表現できない〈聖書本来の信仰の独自性〉を旧新約聖書全体にわたって講解。草稿から再構成。

A5判 368頁 4200円(本体4000円)  
1988年 4-400-10082-0 僅少

**聖書学道**

〈寺田博著作集『恩寵』6〉

50年にわたる聖書学道から生まれた「隠れたる現実と隠れたる現実人」、「聖書の1方向を見出す」等と『恩寵』誌から編集した「求道ノート」他

A5判 334頁 3150円(本体3000円)  
1989年 4-400-10083-9

**【宮本武之助著作集】****上 巻**

〈宮本武之助著作集〉

日本神学校、東京神学大学で宗教哲学を講じ、東京女子大学学長、フェリス女学院院長を歴任した著者のキリスト教倫理学、宗教哲学研究の集大成。

A5判 404頁 5096円(本体4853円)  
1992年 4-400-10096-0 僅少

**下 巻**

〈宮本武之助著作集〉

20世紀プロテスタント神学者の文化観を論じた労作「キリストと文化」、教育者としての多年の経験に基づく「学校教育とキリスト教」他、収録。

A5判 510頁 5096円(本体4853円)  
1992年 4-400-10097-9

**【福田正俊著作集】****神学論文集**

〈福田正俊著作集 2〉

高倉徳太郎、カール・バルト、宗教改革の神学を視座に教会形成に努めた著者の思索と祈りの結晶、その教会論の集大成。

46判 472頁 4077円(本体3882円)  
1994年 4-400-50062-4

**聖書研究・エッセイ集**

〈福田正俊著作集 3〉

名著「主の祈りーキリスト教の小さな学校」、「ピリビ書研究」の他、エレミヤ、ヨブの省察と小説教、その他エッセイ、バルト訪問記などを収録。

46判 480頁 4077円(本体3882円)  
1994年 4-400-50063-2

## 【咸錫憲著作集】

---

### 死ぬまでこの歩みで

〈咸錫憲著作集 1〉

小杉克次訳

3・11運動への参与、関東大震災下の死との直面、戦時下共産主義体制下での苦難、民主化闘争体験と、その生涯が生き生きと平明に語られる。

46判 444頁 3262円(本体3106円)  
1991年 4-400-52601-1

---

### 苦難の韓国民衆史

〈咸錫憲著作集 2〉

金 学鐘訳

著者の思想形成の核は、朝鮮の西北端、竜川にある。辺境にあり巨大な歴史のうねりの中で、考える葦として苦難する韓国民衆の歴史の意味を追求。

46判 400頁 3058円(本体2912円)  
1993年 4-400-52604-6 僅少

---

### 新しい時代の宗教

〈咸錫憲著作集 4〉

森山浩二訳

安心立命の源としての宗教ではなく、時代に対して良心の声をあげうる宗教こそが、新しい時代の宗教たりうる。韓国の預言者の透徹した宗教論。

46判 320頁 3990円(本体3800円)  
1994年 4-400-52605-4

---

### シアル革命の夢

〈咸錫憲著作集 8〉

高崎宗司監訳

北に生まれ、共産主義の弾圧を受け韓国に逃げざるをえなかった著者。南北の平和統一はその生涯の夢、課題であった。南北平和統一論の集大成。

46判 274頁 3262円(本体3106円)  
1992年 4-400-52603-8

---

### 考える民でこそ生きられる

〈咸錫憲著作集 9〉

仁科健一訳

政治体制・法体系・経済構造も、無限の可能性をはらむ民衆を中心にしてこそ意味を持つものとなる。草の根として主張する人間としての民衆論。

46判 260頁 3058円(本体2912円)  
1992年 4-400-52602-X

## 書名索引

## あ

愛する勇氣 69  
 愛せる自由をください 69  
 愛知のキリスト教 86  
 愛と自由について 97  
 愛の勝利の輪 94  
 愛のしるし 75  
 芥川龍之介の遺書 88  
 悪の意味 13  
 悪魔の手紙 76  
 アジアのキリスト教の展望 84  
 アジアの地下水 47  
 アジアの風に吹かれて 48  
 明日の社会と明日の教会 37  
 アタナシオスの救済論 12  
 新しい時代の宗教 108  
 新しいライフスタイル 96  
 新しく生きる道 17  
 集められた共同体 37  
 あなたの子どもは大人になれるか 46  
 あなたの日曜日 73  
 あなたはどう生きるか 73  
 あなたはどんな修行をしたのですか? 40  
 あなたはむさぼってはならない 51  
 あのお方は誰だったのですか 73  
 アブラハム 66  
 アブラハム物語を読む 50  
 アメリカ・キリスト教史 78  
 アメリカの戦争と宗教 41  
 アメリカン・ボード宣教師文書 81  
 アメリカ南部バプテスト連盟と歴史の審判 79  
 アメリカ教会の現実と使命 36  
 アモス書・ホセア書を読む 51  
 嵐を静めるキリスト 69  
 有島武郎研究 88  
 ある平和主義者の回想 83  
 荒野の旅に先立つ主 69  
 アンセルムスの神学 12

## い

イースターブック 100  
 イエシュア 55  
 イエス(ソン) 15  
 イエス(クロッサン) 55  
 イエスが生きた世界 62  
 イエス・キリストその教会 15  
 イエス・キリストの道 31  
 イエス/原始キリスト教 61  
 イエスと出会った一人 102  
 イエスとパウロ イスラエルの子 55  
 イエスと非暴力 40  
 イエスについて何を知りうるか 62  
 イエスの言葉と現代 66  
 イエスの裁判 55  
 イエスの死の意味 55  
 イエスの政治 41  
 イエスの生と死 56  
 イエスの生と死 56  
 イエスの譬え 56  
 イエスのたとえ話 94  
 イエスの働きと言葉 56  
 イエスの十字架の意味 55  
 イエスの実像と虚像 66  
 イエスの生涯 89  
 イエスの宣教 55  
 イエスの弟子とは誰か 62  
 イエスの復活とその福音 58  
 イエスの復活の意味 55  
 イエスの道を行く 102  
 イエスは生きておられる 93  
 イエスをたずねて 102  
 イエスをめぐる女性たち 36  
 イエス伝詩集・信仰詩集 88  
 生き生きと農業をするための勇氣 47  
 生き方を「考える」トレーニング 103  
 生きにくさをかかえて 44  
 生きるってなんだ1 102  
 生きるってなんだ2 102  
 生きるってなんだ3 102  
 生ける主に従う 27

イザヤ書Ⅱ(D S B) 53  
 石を取り除け 94  
 偉大なる奇跡 77  
 痛みの問題 76  
 井上良雄研究 81  
 いのちといのちとの出会い 94  
 いのちの泉 32  
 いのちの神 34  
 いのちの継承 92  
 いのちの時間 100  
 いのちの水は流れて 75  
 いのちの御霊 31  
 いのちの倫理を考える 44  
 いのちへの道 103  
 祈り(長崎 巍) 39  
 祈り(バルト) 99  
 祈の友召天記Ⅰ 75  
 祈の友召天記Ⅱ 75  
 祈りの花束 72  
 いばらに薔薇が咲き満ちる 16  
 井深梶之助宛書簡集 81  
 今、教会を考える 38  
 癒しと助けを求める祈り 71  
 岩手靖国違憲訴訟戦いの記録 43  
 インドネシア教会の宣教と神学 34

## う

ウイクリフ 20  
 ウェストミンスター信仰告白講解 92  
 ウェストミンスター信仰基準 95  
 ウェスレー著作集1 32  
 ウェスレー著作集2 33  
 ウェスレー著作集3 33  
 ウェスレー著作集4 33  
 ウェスレー著作集5 33  
 ウェスレーと聖化 33  
 ウェスレーの聖霊の神学 34  
 植村環著作集2 74  
 植村環著作集3 74  
 植村正久 81  
 植村正久の福音理解 13

植村正久著作集 1 104  
植村正久著作集 2 104  
植村正久著作集 3 104  
植村正久著作集 4 104  
植村正久著作集 5 104  
植村正久著作集 6 104  
植村正久著作集 7 104  
内村鑑三不敬事件 81  
美しい少年・ナザレのイエス  
100  
うめき 65

## え

永遠回帰の神話と終末論 15  
永遠なるものとの対話 89  
栄光の重み 77  
エクレスシアの探求 37  
エズラ記・ネヘミヤ記・エステル  
記 (D S B) 53  
エゼキエル書 53  
江原萬里・祝 83  
エマオへの旅 88  
エレミヤ書 (ケンブリッジ旧約  
聖書註解) 50  
エレミヤ書・哀歌 (D S B) 53

## お

大いなる時の始まり 98  
大儀見元一郎とその時代 82  
岡村民子著作集 1 106  
岡村民子著作集 2 106  
岡村民子著作集 3 106  
岡村民子著作集 4 106  
岡村民子著作集 5 106  
沖縄から天皇制を考える 43  
沖縄にこだわりつづけて 新版  
43  
起きよ、光を放て 74  
小塩力神学論集 17  
尾張名古屋のキリスト教 86  
終りの中に、始まりが 32  
恩恵の栄光 69  
恩寵と類比 27  
女の語る神・男の語る神 35

## か

改革者の祈り 96  
改革神学の展望 20  
改革派カテキズム日本語訳研究

## 82

改革派神学の光と影 20  
改革派説教学ノート 39  
回想 黒崎幸吉・光子 83  
解放の歌 66  
解放の出来事 50  
解放への巡礼 69  
帰ってこない子供たち 48  
科学技術とキリスト教 46  
影の国に別れを告げて 71  
駆けよってくださる神 69  
賢い悪魔 73  
片隅が天である 70  
悲しみを見つめて 77  
カナダ合同教会の挑戦 46  
神・キリスト・悪 33  
神が来られるなら 94  
神さまのおとずれ 73  
神さまのこどもたちへ 100  
神さまのこどもたちへ 2 100  
神さまのこどもたちへ 3 100  
神と人間との対話 77  
神認識と神奉仕 25  
神の国の証人ブルームハルト父  
子 28  
神の言葉 I /1 (KD I /1) 21  
神の言葉 I /2 (KD I /1) 21  
神の言葉 II /1 (KD I /2) 21  
神の言葉 II /2 (KD I /2) 21  
神の言葉 II /3 (KD I /2) 21  
神の言葉 II /4 (KD I /2) 22  
神の言葉としてのコヘレト 52  
神の言葉の神学 27  
神の真理 17  
神の盛大なる晩餐会 70  
神の到来 31  
神の和の神学入門 14  
神は愛なり 90  
神は見て良しとされた 75  
神への思い 96  
神への然り、カイザルへの否  
42  
神への問い 14  
神を考える 36  
神を讃う 92  
神をめぐる対話 13  
神を呼ぼう 97  
からだの救い 16  
ガラテヤ・エペソ書 (カルヴァ  
ン) 60

ガラテヤ書・エペソ書 (蓮見和  
男) 63  
ガラテヤ書の神学 61  
ガラテヤ人への手紙 (原口尚彰)  
57  
カラー版聖書大事典 11  
ガリラヤへ行け 56  
カルヴァン神学論文集 20  
カルヴァンの神学 20  
カール・バルト 26  
カール・バルトと現代 26  
カール・バルトと反ナチ闘争 上  
巻 26  
カール・バルトと反ナチ闘争 下  
巻 27  
カール・バルトとユダヤ人問題  
26  
カール・バルトの生涯 改訂新  
版 26  
カール・バルトのローマ書研究  
27  
カール・バルト『和解論』にお  
ける復活 27  
考える民でこそ生きられる  
108  
韓国から見た日本 85  
韓国キリスト教の受難と抵抗  
84  
韓国と日本の間で 85  
韓国の民衆宗教とキリスト教  
84  
韓国民主化闘争資料集 84  
河原の教会にて 38  
ガンを知らされた牧師先生 74

## き

生一本のキリスト教 89  
技術社会と信仰 47  
北からの平和 42  
北国の理想 42  
金教臣の信仰と抵抗 84  
旧新約聖書神学辞典 11  
旧約各書概説 50  
旧約聖書に親しむ I 50  
旧約聖書に親しむ II 50  
旧約聖書の時代 98  
旧約聖書の信仰の真髄 49  
旧約詩編の文献学的研究 51  
旧約聖書のメッセージ 49  
旧約聖書物語 101

旧約聖書の預言と黙示 50  
 教会教育による教会形成 38  
 教会史綱要 78  
 教会であること 37  
 教会堂建築 37  
 教会と核武装 42  
 教会と国家 42  
 教会と地域福祉実践 46  
 教会と同性愛 92  
 教会の改革と形成 97  
 教会の告白と実践 38  
 教会の信仰告白 25  
 教会の性差別と男性の責任 35  
 教会の本質 28  
 教会論 上 (キュンク) 37  
 教会論 下 (キュンク) 37  
 共観福音書 上 (カルヴァン) 59  
 共観福音書伝承史 I 60  
 共観福音書伝承史 II 60  
 共観福音書の社会科学的注解 56  
 教義学 上 (熊野義孝) 15  
 教義学 下 (熊野義孝) 15  
 教義学要綱 25  
 教義学論文集 中 (バルト) 21  
 教義学論文集 下 (バルト) 21  
 教師としてのイエス 62  
 清らかな鈴の音を 94  
 近代キリスト教思想史 I 12  
 近代の神学 12  
 近代プロテスタント思想史 12  
 近代文芸とキリスト教 89  
 近代日本のキリスト教と女性たち 81  
 近代日本の形成とキリスト教 92  
 基督教の起源 下 78  
 岐路に立つ 94  
 希望の神学 32  
 キリスト教家庭教育の展開 45  
 キリスト教教育の現代的展開 45  
 キリスト教綱要 I 19  
 キリスト教綱要 II 19  
 キリスト教綱要 III /1 19  
 キリスト教綱要 III /2 19  
 キリスト教綱要 IV /1 19  
 キリスト教綱要 IV /2 19  
 キリスト教綱要抄 20  
 キリスト教国アメリカ再訪 41  
 キリスト教史 上巻 78  
 キリスト教史 下巻 78  
 キリスト教的生 I 24  
 キリスト教的生 II 24  
 キリスト教と人間形成 34  
 キリストに従う 29  
 キリストにならいて《改訂版》 71  
 キリスト教の教理 25  
 キリスト教の修練 19  
 キリスト教のスピリチュアリテイ 78  
 キリスト教の精髓 76  
 キリスト教本質論に関する一考察 16  
 キリスト教倫理 I 92  
 キリスト教倫理 II 92  
 キリスト教倫理 III 93  
 キリスト教倫理 IV 93  
 キリスト教倫理の未来 94  
 キリスト教倫理学総説 I /1 24  
 キリスト教倫理学総説 I /2 25  
 キリスト教倫理学総説 II /1 25  
 キリスト教倫理学総説 II /2 25  
 キリスト教の歴史 103  
 キリスト者と福祉の心 46  
 キリスト信仰と服従の道 95  
 キリスト伝説物語 12 話 101  
 キリストの王権 97  
 キリストの現実に生きて 29  
 キリストの死 16  
 キリストの証人ヨブ 26  
 キリストの復活事件と教会 16  
 キリストの平和 42  
 キリストの来臨 99  
 キリストへのかぎりなき出発 103  
 キリストへの信従 16  
 キリスト論 (清水義樹) 16  
 キリスト論 (ボンヘッファー) 29  
 キリスト論要綱 15  
 キリストをあなたに 70

---

 く
 

---

苦難の韓国民衆史 108  
 グノーモン 57  
 熊野義孝全集 1 105  
 熊野義孝全集 2 105  
 熊野義孝全集 9 105  
 熊野義孝全集 別巻 1 106  
 熊野義孝全集 別巻 2 106  
 暗い谷間の賀川豊彦 81  
 暮らしの中のキリスト教 72  
 クリスチャンのための親愛 ABC 45  
 クリスマスの奇蹟 71  
 クリスマス・ブック 100

---

 け
 

---

荆冠の神学 14  
 激動のドイツと教会 80  
 権威と服従 80  
 現存する神 93  
 現代アメリカ神学思想 14  
 現代キリスト教講話 92  
 現代キリスト教倫理 増補改訂版 29  
 現代神学の最前線 14  
 現代神学の論理の転換 19  
 現代信仰問答 97  
 現代世界と宗教学 17  
 現代に生きる思想 18  
 現代に生きる人間 103  
 現代の終末論とフェミニズム 32  
 現代の宣教と聖書解釈 38  
 現代の宣教と伝道 38  
 現代プロテスタンティズムの政治思想 33  
 現場からの道 40  
 現場の神学 14  
 原理主義 40

---

 こ
 

---

講解説教 エペソ人への手紙 68  
 講解説教 ガラテヤの信徒への手紙 68  
 講解説教 降誕・復活 67  
 講解説教 コリント人への第一の手紙 68

講解説教 コリント人への第二  
の手紙 68  
講解説教 山上の説教 67  
講解説教 ベテロの第一の手紙  
68  
高校生と学ぶ山上の説教 95  
高校生と学ぶ十戒 95  
高校生と学ぶ使徒信条 95  
高原の記録 75  
「合祀」いやです 43  
降誕 99  
公同書簡の神学 62  
黒人霊歌とブルース 90  
告白する教会を求めて 38  
告白と抵抗 29  
ここに教会は立つ 67  
心に残るキリスト教のお葬式と  
は 39  
心の宗教哲学 17  
心の美術館 87  
心の病いとその救い 45  
心を見つめる教育 45  
ゴスペルエッセンス 72  
子育てを見直す 96  
古代イスラエル預言者の思想的  
世界 51  
古代教会の信仰告白 12  
古代キリスト教思想家 12  
古代キリスト教探訪 78  
古代ユダヤへのタイムトラベル  
56  
答えをさがして 66  
国家の暴力について 25  
言葉と水とワインとパン 39  
ことばによる闘い 40  
ことばは光1 49  
ことばは光2 49  
子どもたちへの手紙 100  
こどもの苦しみと喜び 45  
こどものこころ 45  
子どもの信仰と教会 45  
この開いの外の羊をも 43  
この日言葉をかの日に伝え 70  
この世的に生きるキリスト者  
30  
孤憤のひと 柏木義円 82  
コリント信徒への手紙を読む  
58  
コリント前書(カルヴァン)  
60

コリント後書(カルヴァン)  
60  
コリント前書の学び 68  
コリント人への第一の手紙(蓮  
見和男) 63  
コリント人への第二の手紙(蓮  
見和男) 63  
コンテクストの中の神学 27  
今日キリストは私たちにとって  
何者か 32  
今日、福音の証しに召されて  
93

---

## さ

---

罪責を担う教会の使命 37  
サタンとの対話 76  
差別をめぐって人間を考える  
44  
サムエル記(ケンブリッジ旧約  
聖書註解) 50  
サムエル記(DSB) 53  
サムエル記を読む 50  
山上の説教(井上良雄) 67  
三代目のキリスト教 73  
三位一体と神の国 31  
三位一体の神 27

---

## し

---

シアル革命の夢 108  
幸せはここに 70  
椎名麟三論 88  
C. S. ルイスとともに 80  
死から生へ 80  
死刑廃止とキリスト教 46  
詩人イエス 88  
自然的世界とキリスト教 47  
思想の杜 80  
下町の主の証人として 42  
十戒(パークレー) 17  
十戒(シュタム・アンドリュウ)  
98  
十戒の倫理と現代世界 17  
使徒行伝(蓮見和男) 63  
使徒行伝 上巻(荒井 献)  
57  
使徒行伝上(カルヴァン) 59  
使徒行伝下(カルヴァン) 59  
使徒行伝と歴史 57  
使徒言行録の神学 61  
使徒信条講解 95

使徒的宣教とその展開 98  
死人の復活 25  
死ぬまでこの歩みで 108  
死の意味 13  
詩の喜び 詩の悲しみ 88  
詩篇1(カルヴァン) 52  
詩篇2(カルヴァン) 52  
詩篇3(カルヴァン) 52  
詩篇4(カルヴァン) 52  
詩篇II(DSB) 53  
詩篇研究 51  
詩篇の思想と信仰I 51  
詩篇の思想と信仰II 51  
詩篇を考える 76  
市民生活とボランティア 46  
市民的抵抗 41  
しもべとなった王 16  
社会倫理と靈性 30  
主イエス共に歩きたもう 75  
主イエスの譬え話 67  
主イエスの弟子たち 67  
主イエスよ来たり給え 69  
自由に生きる 18  
自由の擁護 51  
自由は汝の魂を歓呼して迎える  
69  
自由への旅 35  
19世紀アメリカンボードの宣教  
思想 I 79  
十九世紀のプロテスタント神学  
中 21  
十九世紀のプロテスタント神学  
上 21  
宗教改革の神学 20  
宗教・科学・いのち 46  
宗教間対話と原理主義の克服  
40  
宗教間の対話と共生のために  
40  
宗教と労働者階級 34  
宗教を考える 95  
十字架とハーケンクロイツ 79  
十字架につく神 65  
十字架につけられた神 32  
「十字架の神学」の展開 54  
終末・預言・安息日 79  
祝福したもう神 50  
出エジプトと解放の政治学 35  
ジュニアのための聖書入門  
102

主に負われて百年 75  
 受肉者イエス 16  
 受肉と聖霊の注ぎ 27  
 ジュネーブ教会信仰問答 99  
 主の祈り(フィロネンコ) 58  
 主の祈りと山上の説教 56  
 主の御腕に抱かれて 74  
 主の道を生きて 99  
 主のよき力に守られて 71  
 主よ、いつまでですか 46  
 主よ、われら誰に行かん 99  
 シュライエルマッハー 93  
 障害者神学の確立をめざして 95  
 状況倫理 14  
 「常識」の壁に向かって 44  
 勝利と敗北の逆説 18  
 勝利は武器によるものでなく 83  
 昭和日本基督教会史 82  
 初期カルヴァンの政治思想 20  
 初期キリスト教とローマ社会 78  
 初期キリスト教の思想的軌跡 54  
 初期ユダヤ教研究 54  
 初期ユダヤ教の実像 54  
 少女よ、起きなさい! 74  
 女性たちの聖書注解 49  
 象徴天皇制とキリスト教 94  
 ジョットのイエス伝 87  
 ジョナサン・ゴープル研究 86  
 ジョン・ウェスレー伝 79  
 ジョン・マクラウド・キャンベルの贖罪論 19  
 しるしの福音書 59  
 神学諸科入門 15  
 神学史論文集(バルト) 21  
 神学的思考の諸経験 32  
 神学とは何か 15  
 神学論文集(福田正俊) 107  
 神学論文集 I(プラトマン) 61  
 神学論文集 IV(プラトマン) 61  
 新教 = タイムズ聖書歴史地図 11  
 新共同訳聖書コンコルダンス 11  
 新共同訳 聖書辞典 11

信教の自由とアメリカ 42  
 箴言(DSB) 53  
 信仰・希望・愛 99  
 信仰短言 暁に翼をひろげ 70  
 信仰と自由の手紙 98  
 信仰の手引き 97  
 信仰の半歩前 73  
 信仰の本質と動態 99  
 信仰の豊かさを生きる 73  
 信仰への旅立ち 93  
 信じつつ祈りつつ 71  
 真実の言葉を求めて 66  
 神社参拝を拒否したキリスト者 85  
 信条集 12  
 信じること働くこと 80  
 『新撰讃美歌』研究 90  
 身体性と神学 18  
 身体性の神学 18  
 信徒の神学 37  
 申命記(DSB) 53  
 人類に希望はあるか 33  
 新約思想の成立 54  
 新約聖書(現代語訳 柳生直行訳) 54  
 新約聖書(ボルンカム) 54  
 新約聖書小辞典 11  
 新約聖書神学 I(プラトマン) 60  
 新約聖書神学 II(プラトマン) 60  
 新約聖書神学 III(プラトマン) 61  
 新約聖書における教会像 58  
 新約聖書における模範 59  
 新約聖書入門 54  
 新約聖書の諸問題 54  
 新約聖書の信仰 98  
 新約聖書の中心的使信 98  
 神論 I /1 (KD II /1) 22  
 神論 I /2 (KD II /1) 22  
 神論 I /3 (KD II /1) 22  
 神論 II /1 (KD II /2) 22  
 神論 II /2 (KD II /2) 22  
 神論 II /3 (KD II /2) 22

## す

素顔のモルモン教 79  
 スキャンダラスな人々 83  
 すくいのきみ イエス・キリス

ト 91  
 鈴木正久著作集 1 105  
 鈴木正久著作集 2 105  
 鈴木正久著作集 3 105  
 図説・新約聖書の歴史と文化 11  
 すべてのわざには時がある 44

## せ

正義がわれを呼ぶとき 85  
 正義と愛の御国を 35  
 世紀末のアメリカとキリスト教 41  
 性差別と神の語りかけ 36  
 政治的宗教と政治的神学 32  
 青春の賀川豊彦 81  
 聖書(ブリケット/バーンズ) 49  
 聖書 文化との接点 65  
 聖書 読んで想う 65  
 聖書学論文集 II(プラトマン) 61  
 聖書学論文集 III(プラトマン) 61  
 聖書と音楽 90  
 聖書と現代社会 49  
 聖書と人間 1 102  
 聖書と人間 2 102  
 聖書と人間 3 102  
 聖書によるキリスト教研究 72  
 聖書の時間 2 103  
 聖書の女性 新約篇 58  
 聖書の宣教と風土・文化 16  
 聖書の手引き 96  
 聖書の中のワイン 58  
 聖書の物語とリクール哲学 17  
 性の意味 13  
 生命への畏敬 16  
 聖霊と人間 17  
 聖霊に導かれて聖書を読む 73  
 聖霊の力における教会 32  
 聖霊は女性ではないのか 36  
 責任を負う自己 14  
 世俗都市の宗教 18  
 説教・告解・聖餐 97  
 説教と牧会 28  
 絶対的平和主義とキリスト教 67  
 セバステリアン・カステリヨ 78

世俗都市 18  
戦後教会史と共に 81  
戦後ドイツの光と影 79  
戦時下ホーリネスの受難 83  
戦争・ナチズム・教会 79  
戦争の罪責を担って 95  
洗礼論概説 39

---

そ

---

走者イエス 89  
創世記(ケンブリッジ旧約聖書  
註解) 50  
創世記1(オンデマンド・ブック)  
52  
創世記 I (D S B) 52  
創世記 II (D S B) 52  
創世記講解説教 66  
漱石の原風景 89  
漱石文芸の世界 89  
創造論 I /1 (KD III /1) 22  
創造論 I /2 (KD III /1) 22  
創造論 II /1 (KD III /2) 22  
創造論 II /2 (KD III /2) 22  
創造論 II /3 (KD III /2) 22  
創造論 III /1 (KD III /3) 23  
創造論 III /2 (KD III /3) 23  
創造論 IV /1 (KD III /4) 23  
創造論 IV /2 (KD III /4) 23  
創造論 IV /3 (KD III /4) 23  
創造論 IV /4 (KD III /4) 23  
続・黒作幸吉著作集 1 63  
続・黒作幸吉著作集 2 63  
続・黒作幸吉著作集 3 63  
続・明治人物拾遺物語 84  
組織神学 第一巻 30  
組織神学 第三巻 31  
組織神学 第二巻 31  
育ち行く者たちと共に 94  
備えたもう主の道を 83  
その故は神知りたもう 99

---

た

---

大学とキリスト教教育 40  
大切な一人 103  
大地は主のもの 47  
大バビロンが倒れた 95  
対話する神——三位一体論 14  
高倉徳太郎著作集 1 104  
高倉徳太郎著作集 2 105

高倉徳太郎著作集 3 105  
高倉徳太郎著作集 4 105  
高倉徳太郎著作集 5 105  
高倉徳太郎伝 82  
田川大吉郎とその時代 82  
他者のための教会 38  
たといそうでなくても 68  
ダニエル書(D S B) 54  
旅立ち 70  
旅人の時代に向かつて 38  
民人と自然 43  
だれかが私の名を呼んでいる  
90

---

ち・つ

---

小さき者の友イエス 55  
知恵なる神の開かれた家 13  
力強い慰め 72  
地球温暖化とキリスト教 46  
地球のみんなと生きる 103  
乳と蜜の流れる国 35  
「乳と蜜の流れる地」から 42  
地べたの神 69  
チャイルド・ライフの世界 45  
仲介者なる神 18  
中国の家の教会 93  
中国の近代化とキリスト教 85  
中世人の知恵 87  
朝鮮半島の平和と統一をもとめ  
て 85  
長老・改革教会来日宣教師事典  
86  
追憶 熊野義孝先生 84  
ツヴィングリの人と神学 20  
罪と死の文学 増補新版 88

---

て

---

ディアコニー共同体 46  
ディートリヒ・ボンヘッフアー  
29  
D.ボンヘッフアーの政治思想  
30  
ティリッヒの『組織神学』研究  
31  
ティリッヒの人間理解 31  
ティリッヒの神と諸宗教 31  
ティリッヒ神学における存在と  
生の理解 31  
テキストの誘惑 89

テモテ書・テトス書・ピレモン書  
63  
寺田博著作集『恩寵』3 104  
寺田博著作集『恩寵』4 104  
寺田博著作集『恩寵』5 104  
寺田博著作集『恩寵』6 104  
天国と地獄の離婚 87  
天国と真理 89  
伝道の書・雅歌 53  
天に架ける橋 89  
天皇制と韓国キリスト教 86  
天皇制の検証 43  
天皇制の神学的批判 43  
天皇の葬儀 43  
天皇制を考える 43  
天の墓標 句文集 89  
天路歷程 正篇 74  
天路歷程 続篇 74

---

と

---

ドイツの根底にあるもの 76  
統一協会と文鮮明 40  
同行二人 47  
同時代史を生きる 41  
トゥルナイゼン著作集 2 33  
トゥルナイゼン著作集 3 34  
トゥルナイゼン著作集 4 34  
トゥルナイゼン著作集 6 34  
問う私、問われている私 96  
時といのち 90  
時の中心 57  
ドグマこそドラマ 88  
都市の神学 18  
途上のキリスト論 27  
ドストエフスキ 88  
土着と挫折 82  
土着と背教 82  
特高資料による戦時下のキリス  
ト教運動 1 83  
特高資料による戦時下のキリス  
ト教運動 2 83  
特高資料による戦時下のキリス  
ト教運動 3 83  
共に歩むキリスト 87  
共に生きた一人 103  
共に生きる生活 28  
共に生きるために 47

## な

ナザレのイエス 55  
 ナザレのイエスと信仰のキリスト 55  
 ナザレのイエスとは誰か 15  
 ナザレのマリア 58  
 なぜ私は生きているか 79  
 涙の衣をぬいで 74  
 汝の敵を愛せよ 65  
 汝ら時を知るゆえに 67

## に

新島襄 82  
 21世紀の倫理とキリスト教 17  
 20世紀キリスト教の歴史観 13  
 20世紀神学の形成者たち 13  
 20世紀の聖書理解 13  
 20世紀のプロテスタント神学上 13  
 20世紀のプロテスタント神学下 13  
 日韓関係史研究 85  
 日韓キリスト教関係史資料Ⅱ 84  
 日本基督教会山陽中会記録 82  
 日本基督教会鎮西中会記録 82  
 日本キリスト教社会経済史研究 85  
 日本キリスト教出版史夜話 83  
 日本キリスト教史論 80  
 日本キリスト教史を読む 82  
 日本組合基督教会史研究序説 83  
 日本人は宗教が分かっているか 15  
 日本における宣教的共同体の形成 14  
 日本のキリスト教とバルト 26  
 日本の神学の方法と課題 14  
 日本プロテスタント・キリスト教史 80  
 入門 解放の神学 34  
 人間になる 44  
 人間の盾 41  
 人間の人間らしさ 93

## ね・の

ねことふしぎなぶどう酒 100

望みつつ歩む 75  
 上り列車の時代の歌 90

## は

ハイデルベルク信仰問答(証拠聖句付き) 72  
 ハイデルベルク信仰問答(新書252) 96  
 バウロ 98  
 バウロから見たイエス 62  
 バウロカルターか 15  
 バウロの出發 103  
 バウロは私たちにとって誰なのか 上 57  
 バウロは私たちにとって誰なのか 下 57  
 バウロをどうとらえるか 58  
 破局の時代に生きる信仰 18  
 働く人間像を求めて 42  
 花嫁の聖書 72  
 母に贈るよろこびの詩 72  
 はるかなる遠い日々 74  
 バルト自伝 96  
 バルト神学研究 27  
 バルト神学の行程 27  
 バルト = ボンヘッファーの線で 26  
 バン屑を集める心 73  
 バングラデシュに生きて 47  
 『パンセ』の原点をさぐる 17  
 反ナチ抵抗者の獄中書簡 96  
 晩年に与えられた友情 24

## ひ

東アジアの平和とキリスト教 40  
 光あふれて 73  
 光と闇を越えて 76  
 光の中で信じ歌う 76  
 光遥かに 48  
 低きに下りたもうて 75  
 被告席に立つ神 77  
 人が孤独になるとき 70  
 美と真実 87  
 人は何によって生きるか 93  
 人への奉仕と神の国 32  
 一人の人間に 94  
 一人一人に与えられる賜物 68  
 ヒトラーと闘った女性たち 79

ひびきあういのち 44  
 ヒマラヤ診療その日その日 47  
 ビリビ・コロサイ・テサロニケ書(カルヴァン) 60  
 ビリビ書・コロサイ書・テサロニケ書(聖書の使信 私訳・注解・説教12) 63  
 ビリビ書注解(新教セミナーブック) 25  
 ビリビ人への手紙(現代新約注解全書) 57  
 ヒロシマと平和の福音 41  
 ヒロファンとミサファン 76

## ふ

フェミニスト視点による聖書読解入門 92  
 深き淵より 51  
 福音主義神学入門 26  
 福音主義神学の展開 19  
 福音書作家マルコの思想 56  
 福音宣教の使命に生きる教会 38  
 福音的キリスト教 15  
 福音と現代倫理 18  
 福音の土台 68  
 服従と抵抗への道 新版 30  
 福田正俊著作集 2 107  
 福田正俊著作集 3 107  
 ふしぎなたまごのおはなし 100  
 二人が向かい合うために 45  
 二人の平和主義者の殉教 79  
 ブツァーとカルヴァン 20  
 復活の神学 16  
 復刻『宗教及び文藝』 81  
 覆刻馬太伝福音書・馬可伝福音書 59  
 プロテスタンティズムとメキシコ革命 79

## へ

兵士と人間 75  
 平和憲法を守りひろめる 41  
 平和な未来を告げる 66  
 平和の憲法と福音 41  
 平和の神学(テート) 30  
 平和の神学(ティリッヒ) 41  
 平和を造り出す力 93  
 ベツレヘムの星 72

ベテロ 58  
ベテロ・ユダ書・ヨハネ書簡 (カルヴァン) 60  
ベテロ書・ヨハネ書・ユダ書 (蓮見和男) 64  
ヘブライ人とギリシヤ人の思惟 12  
ヘブライズムの人間感覚 49  
ヘブル書・ヤコブ書 (蓮見和男) 63  
ヘブル書の神学 61  
ヘブル・ヤコブ書 (カルヴァン) 60  
ヘンリー・スタウトの生涯 85

---

### ほ

---

放蕩息子 98  
葬りを越えて 66  
星を仰いで路地を見よ 80  
牧会書簡の神学 61  
牧会としての礼拝 39  
頌むべきかな 90  
本のはなし 80  
ボンヘッファー家の運命 30  
ボンヘッファー家のクリスマス 30  
ボンヘッファー獄中詩篇 88  
ボンヘッファー獄中書簡集 28  
ボンヘッファー聖書研究 新約編 28  
ボンヘッファー聖書研究 旧約編 28  
ボンヘッファー説教全集 1 28  
ボンヘッファー説教全集 2 28  
ボンヘッファー説教全集 3 28  
ボンヘッファー伝 1 29  
ボンヘッファー伝 2 29  
ボンヘッファー伝 3 29  
ボンヘッファー伝 4 29  
ボンヘッファーと日本 30  
ボンヘッファーの生涯 30  
ボンヘッファーの神学 30  
ボンヘッファー／マリニア 29

---

### ま

---

貧しい人々と賀川豊彦 81  
貧しき信徒 96

増田孝著作集 1 106  
増田孝著作集 3 106  
増田孝著作集 4 107  
マタイによる福音書 (宮平 望) 56  
マタイによる福音書 (シュラッター) 56  
マタイによる福音書上 (蓮見和男) 62  
マタイによる福音書下 (蓮見和男) 62  
松木治三郎著作集 1 62  
松木治三郎著作集 2 62  
松木治三郎著作集 3 62  
松木治三郎著作集 4 62  
松木治三郎著作集 5 63  
真昼の悪夢 90  
幻なき民は滅ぶ 42  
迷っているけど着くはずだ 73  
マリア 101  
マリアとは誰だったのか 36  
マルコによる福音書 (蓮見和男) 63  
マルコ福音書 上巻 (田川建三) 56  
マルタとマリア 58

---

### み

---

み足の跡をしたい 92  
見えること・見えないこと 67  
み言葉の調べ I 65  
み言葉の調べ II 65  
み言葉はあなたの近くに 71  
御言葉はわが足のともしび 71  
御言葉はわたしの道の光 96  
みたまのかぜよ 91  
耳をすまして 87  
宮本武之助著作集 上巻 107  
宮本武之助著作集 下巻 107  
未来をひらく人権 45  
みわざの現れるために 44  
民衆が時代を拓く 35  
民衆神学の形成と展開 35  
民衆神学の探究 35  
民衆神学を語る 35  
民衆による平和と統一 85  
民衆の神学をめざして 35  
民数記 (DSB) 52  
民族主義とキリスト教 17

---

### む

---

無教会史 I 86  
無教会史 III 86  
無教会史 IV 86  
棕の木池物語 76  
無力の力強さ 65

---

### め

---

明治学院人物列伝 84  
明治初期神戸伝道と D. C. グリーン 86  
恵みと真実 70  
恵みに動かされて 70  
恵みの契約 38  
メシアは夢か幻か 66

---

### も

---

もう一つの召命物語 59  
もう一人の博士 101  
黙想の伴侶 72  
目標を日ざして走り 94  
もし愛がなければ 95  
モーツァルト 90  
モーツァルト 超越性の痕跡 90  
物語日本キリスト教史 84  
もみの木 101  
燃やしつくす火 88  
森のサンタクロース 101

---

### や

---

八木重吉 97  
約束の大地へ 103  
約束の地をめざして 80  
ヤコブ 66  
ヤコブの手紙 (現代新約注解全書) 57  
安らかな死と生を求めて 44  
山の上にある病院 47  
山本周五郎の世界 89  
闇を照らした人々 81

---

### ゆ

---

唯一なる神 49  
豊かな生命を求めて 103  
豊かなる流れ 74  
ユダヤ人イエス 55

尹致昊と金教臣 その親日と抗  
日の論理 84

---

よ

---

幼児の心との対話 45  
夜が明けるまで 86  
預言者アモスと現代 67  
預言者エレミヤ 51  
預言者と政治 51  
預言者ネヘミヤ 66  
預言者の研究 98  
預言者は何を語るか 65  
四つの愛 76  
四つの福音書、ただ一つの信仰  
54  
世にあるキリスト 28  
世に遣わされて 43  
世のいのちのために 39  
世のために存在する教会 38  
世の光キリスト 67  
ヨハネ書簡の神学 62  
ヨハネとパウロ 59  
ヨハネによる福音書(蓮見和男)  
63  
ヨハネの黙示録(蓮見和男)  
64  
ヨハネの黙示録における祈りと  
讚美 58  
ヨハネの黙示録を読む 58  
ヨハネ福音書 上(カルヴァン)  
59  
ヨハネ福音書 下(カルヴァン)  
59  
ヨハネ福音書講解 上巻(アウグ  
スティヌス) 57  
ヨハネ福音書講解 下巻(アウグ  
スティヌス) 57  
ヨハネ福音書の神学 61  
ヨハネ福音書を読む 67  
ヨハネ黙示録の神学 62  
喜びに生きる 新版 69  
喜びのいのち 44  
喜びの手紙 69  
ヨブ記(ケンブリッジ旧約聖書

註解) 50  
ヨブ記(中澤洽樹) 51  
ヨブ記(D S B) 53  
ヨベルの年に向かって 85  
よみがえれ、平和よ! 41

---

ら・る

---

ラインホルド・ニーバーとアメ  
リカ 14  
落第人生論 93  
ルカによる福音書 上(蓮見和男)  
63  
ルカによる福音書 下(蓮見和男)  
63  
ルツ 101

---

れ

---

礼拝学概論 39  
礼拝への招き 39  
礼拝論入門 39  
歴史の主に従う 18  
歴史志(D S B) 53  
歴代のローマ教皇 78  
「レズビアン」という生き方  
44  
列王記(D S B) 53  
レビ記(D S B) 52

---

ろ

---

ロゴス・エートス・パトス 57  
魯迅の友 内山完造の肖像 84  
ローマ書(バルト) 25  
ローマ書(カルヴァン) 60  
ローマ書講解説教 I(竹森満佐  
一) 68  
ローマ書講解説教 II(竹森満佐  
一) 68  
ローマ書講解説教 III(竹森満佐  
一) 68  
ローマ書新解(バルト) 26  
ローマ人への手紙(蓮見和男)  
63  
ローマ人への手紙(松木治三郎)

64

---

わ

---

和解と希望 26  
和解の務め 70  
わが祈りの座 47  
和解論 I /1 23  
和解論 I /2 23  
和解論 I /3 23  
和解論 I /4 23  
和解論 II /1 23  
和解論 II /2 23  
和解論 II /3 24  
和解論 II /4 24  
和解論 III /1 24  
和解論 III /2 24  
和解論 III /3 24  
和解論 III /4 24  
和解論 IV 24  
わが涙よわが歌となれ 75  
若者と学ぶフィリビ書 95  
わが幼少年時代 97  
私たちの間のイエス 87  
私たちのキリスト 101  
私たちの『使徒行伝』増補版  
101  
私たちの信仰告白 101  
私たちの救い主 101  
私たちの『創世記』 102  
私には夢がある 65  
私にみ言葉をください 71  
われ信ず 25  
我は生ける神を信ず 97  
われ山に向かいて眼をあぐ 99  
われらイエスを知るや I 71  
われらイエスを知るや II 71  
われらイエスを知るや III 71

## 著訳者名索引

### あ

相沢好則 42  
会津 伸 16  
アウグスティヌス 57  
青野太潮 9, 54, 58, 61  
青山学院大学総合研究所 17, 34, 78  
赤木善光 20, 97  
秋田 稔 56, 57  
秋山繁雄 82, 84  
秋山卓也 15  
秋山憲兄 80, 83, 99  
P. R. アクロイド 50  
浅井 力 34  
浅野幸治 44, 56  
浅野順一 98  
浅見一羊 28  
浅見洋一 28  
芦名定道 41, 46  
安積鋭二 25, 55  
麻生信吾 15  
阿蘇敏文 40  
安達寿孝 45, 96  
L. S. アプシー 93  
天野 有 24, 25, 61  
雨宮栄一 27, 29, 37, 79, 81  
新井 明 75  
荒井 献 9, 57, 58  
荒井章三 11, 35, 49, 52, 53  
荒川純太郎 47  
有賀文彦 12  
M. アレックス 101  
B. W. アンダーソン 51  
アンデルセン 101  
M. アンドリュウ 98  
安 炳茂 35, 69, 93

### い

飯 謙 51  
飯郷友康 62  
飯野かおり 94  
J. イェルヴェル 61  
池田 伯 38  
池谷敏雄 71, 74

池永倫明 15, 34, 42  
石川 立 52  
石谷 行 41, 93  
石田 学 14, 78  
石原 謙 80  
石丸 新 82  
石脇慶総 37, 94  
泉 治典 50, 51, 58  
磯貝眺成 102  
いちじくの会 69  
一柳やすか 61  
伊藤邦幸 47  
伊藤 悟 17  
伊藤聡美 47  
井上彰三 39  
井上良雄 21, 23, 24, 25, 26, 28, 37, 67, 71, 78, 81, 99  
今井 献 20  
今泉信宏 83  
今橋 朗 15, 102  
今村嗣夫 45  
R. イムホフ 101  
岩田雅一 94  
岩手靖国違憲訴訟を支援する会 43  
岩波哲男 21  
岩橋常久 78  
岩見育子 39  
岩村信二 38, 73, 74  
岩村太郎 73  
岩村 昇 47  
岩村史子 47  
M. インクベン 100

### う

G. ヴィゴダー 11  
W. A. ヴィサー・トーフト 97  
R. F. ウィアマス 34  
R. ウイトマー 46  
W. ウィリモン 17, 39  
ヴィルケンス 55  
W. ウィンク 40  
O. ウェーバー 37  
J. H. ウェスターホフ 45  
C. ヴェスターマン 51

ウェスレー 1, 33, 34, 79  
植田重雄 12  
植村 環 74  
W. T. ウォーカー 90  
M. ウォザー 35  
J. ウォリス 41  
宇都宮秀和 89  
宇野 元 24  
梅染信夫 90, 101

### え

K. S. エイトケン 53  
NGO「地に平和」 49  
NCC 宗教研究所 40  
NCC 障害者と教会問題委員会 44, 95  
NCC 生命倫理委員会 44  
榎本栄次 41, 42  
江原 望 83  
J. エレミアス 55, 98  
遠藤興一 82

### お

大岩美代 96  
大木英夫 97  
大串 肇 51  
大久保教宏 79  
大倉一郎 34, 38  
大崎節郎 27, 28  
大島かおり 16, 18, 35, 36  
大住雄一 51  
太田愛人 66, 82  
太田修司 55  
太田道子 49  
大塚和子 45  
大友 浩 42  
大西晴樹 86  
大貫 隆 55, 56  
大野恵正 50, 90, 98  
大庭昭博 30, 66  
A. G. オールド 53  
岡崎 晃 67  
V. オカダ 83  
岡田 尚 101

岡見 璋 82  
 岡村民子 1, 106  
 岡本不二夫 57  
 小河 陽 62  
 小川圭治 13, 21, 26, 40, 81  
 沖野政弘 31, 32  
 奥田暁子 35, 94  
 奥田和弘 45  
 奥田知志 28  
 奥野政元 89  
 小黒 薫 33  
 尾崎 安 53, 74, 88  
 小沢三郎 81  
 小塩 節 90  
 小塩 力 11, 17, 82  
 小田兼三 46  
 H. オット 46  
 小野功生 35, 49, 53  
 小野忠信 12  
 小原 信 92, 93  
 呉 薫齡 74  
 オランダ改革教会 42, 86  
 W. F. オルブライト 98

## か

C. カーソン 65  
 J. カーター 80  
 U. カービッツ 29  
 海津忠雄 87  
 貝沼 信 40  
 A. カイパー 58  
 ガイヤール 55  
 J. A. カグスウェル 86  
 笠井恵二 13, 47  
 笠原義久 54  
 柏井宣夫 16, 49, 66  
 柏木哲夫 46  
 梶原 寿 15, 65, 66, 80, 90, 92  
 片岡 篤 76  
 片野真佐子 82  
 桂川 潤 35  
 加藤明子 49, 53  
 加藤善治 55  
 加藤 隆 54, 56, 58  
 加藤常昭 26, 99  
 金井美彦 51  
 金田隆一 82  
 加納孝代 52  
 亀田政則 66

加山宏路 60  
 カルヴァン 1, 2, 3, 19, 20, 25,  
 96, 97, 99, 106  
 E. カルデナル 35  
 川島堅二 28  
 河島幸夫 79  
 川島二郎 86  
 川名 勇 26, 99  
 川西 薫 75  
 川西 進 75  
 川西田鶴子 75  
 川西 剛 75  
 河野信子 92  
 川端純四郎 60, 61  
 川村輝典 61, 98  
 川村永子 17  
 菅 円吉 21, 27, 97  
 韓国基督教歴史研究所 84  
 韓国問題キリスト者緊急会議  
 84, 85  
 関西エキュメニカル・フォーラム  
 実行委員会 84  
 関西学院大学キリスト教と文化  
 研究センター 41  
 神田健次 40  
 神田盾夫 99  
 H. F. v. カンペンハウゼン 12

## き

H. C. キー 62  
 S. キエルケゴール 96  
 私市元宏 73  
 岸田 紀 34  
 岸本和世 92  
 岸本羊一 83  
 I. ギター 100  
 喜田川信 18, 33, 68  
 北川三夫 17  
 木田献一 50  
 北森嘉蔵 20  
 絹川久子 92  
 J. C. L. ギブソン 52, 53  
 金 慈林 74  
 金 忠一 35, 85  
 木村栄寿 102  
 木村公一 34, 41  
 W. キュネット 16  
 H. キュンク 36, 37, 90  
 キリスト教古典双書刊行委員会  
 12

S. キルケゴール 19  
 B. キング 66  
 M. L. キング 65, 66  
 金城学院大学キリスト教文化研  
 究所 46

## く

K. クーピッシュ 26  
 草間信雄 33  
 M. クスケ 30  
 H. グッグスベルク 78  
 G. グティエレス 34  
 工藤英一 85  
 国谷純一郎 34  
 国安敬二 70  
 久保田純一 102, 103  
 窪寺俊之 15  
 熊沢義宣 92, 96, 99  
 熊野義孝 3, 15, 84, 105  
 熊野義孝先生追憶文集刊行会  
 84  
 久米 博 25  
 C. N. クラウス 16  
 H. J. クラウス 20  
 蔵田雅彦 84, 86  
 B. クラップハート 26  
 倉松 功 96  
 C. E. B. クランフィールド 95  
 栗林輝夫 14  
 F. クリュゼマン 51  
 F. クルースター 72  
 I. クルーゼ 74  
 O. クルマン 58  
 P. C. クレイギ 53  
 H. クレーマー 37  
 クレック 55  
 Ch. グレメルス 30  
 黒崎幸吉 6, 64, 83  
 J. クロツサン 55  
 H. G. クロトウエル 94  
 郡司益良 75

## け

ケーゼマン 55  
 ゲーターズ 55  
 A. ケーベルレ 73  
 B. A. ゲリッシュ 93

---

**こ**

---

小池創造 70, 71  
小泉達人 49, 66, 68, 95  
神戸女学院大学「新撰讃美歌」研究会 90  
河本哲夫 83  
E. L. コーブランド 79  
M. E. コーラー 46  
E. H. ゴールキィ 45  
興梠正敏 50  
J. コーン 90  
古賀清敬 51  
小暮修也 45  
午後3時祈の友会 75  
越川弘英 39  
小杉克次 108  
H. コックス 18  
後藤田典子 102  
小中陽太郎 41  
小林信雄 37  
小原克博 46  
小樋井滋 21  
小檜山ルイ 36  
W. S. コフィン 69  
小峯 明 72  
小山源吾 75  
小山 洋 75  
H. ゴルヴィツァー 19, 26, 96  
J. ゴンサレス 78  
H. コンツェルマン 57  
コンツェルマン 9, 55, 57  
近藤千恵 45

---

**さ**

---

斉藤末弘 88  
斉藤 勇 81  
斉藤正彦 103  
在日大韓基督教会総会 85  
佐伯晴郎 41, 71, 103  
酒井 修 21  
左近 淑 51, 98  
笹川紀勝 43  
佐々木悟史 80, 93, 94  
佐々木哲夫 62  
佐々木徹 27  
佐々木敏郎 11  
佐治孝典 82  
佐竹 明 9, 54, 57, 58, 69

佐藤司郎 21, 27, 28  
佐藤 努 101  
佐藤敏夫 12, 15, 21, 81, 96  
佐藤 誠 90  
佐藤 優 79  
佐藤 研 49  
佐藤泰將 56  
里野泰昭 37  
真田 泉 19  
佐野一雄 77  
佐野 昇 103  
沢 正彦 85

---

**し**

---

CCA 都市農村宣教部 35  
J. L. シーモア 45  
K. シェンケル 101  
塩谷直也 73  
塩月賢太郎 18  
塩野和夫 50, 79, 82, 83, 94, 96  
四竈一郎 70  
柏井忠夫 70  
四竈 揚 70  
死刑廃止キリスト者連絡会 46  
茂 洋 31, 67, 68  
茂 義樹 86  
四国学院キリスト教教育研究所 40  
宍戸好子 65,  
宍戸 達 16, 25, 39, 66, 73, 80,  
93  
宍戸峰子 83  
宍戸 寛 83  
シスター・ウェンディ 87  
柴崎 聰 88  
島崎光正 75  
島 創平 78  
島塚 光 76  
清水光雄 34  
清水義樹 16  
志村 真 40  
志村 恵 40  
志茂望信 84  
初宿正典 30  
A. シュヴァイツァー 16, 97  
E. シュヴァイツァー 58  
H. v. シューベルト 78  
シュザンヌ 99  
J. シュタム 98

P. シュトゥールマッハー 55  
R. シュトゥルンク 16  
J. シュニーヴィント 98  
M. シュミット 79  
A. シュメーマン 39  
シュラーゲ 55  
A. シュラキ 55  
シュラッター 4, 56, 71  
E. シュリンク 39  
M. シュロースマッハー 100  
東海林勤 11  
庄司 眞 62  
C. M. ジョーンズ 11  
申 英傑 89  
新教出版社 11, 14, 26, 43, 83  
新名忠臣 72  
新名友子 58

---

**す**

---

L. スウィードラー 55  
杉原 助 61  
鈴木正三 29, 40  
鈴木信子 74  
鈴木 浩 56  
鈴木牧雄 59  
鈴木正久 5, 92, 105  
鈴木元子 49  
鈴木有郷 14  
J. S. スチュアート 16  
R. ストーン 41  
D. M. スミス 61  
J. スミス 46  
澄田 新 102  
隅谷三喜男 75, 92  
陶山義雄 102  
V. ズンデル 72

---

**せ**

---

D. セイヤーズ 88  
清鈴園 94  
世界改革派教会連盟 93  
世界教会協議会 37, 46  
世界教会協議会「正義・平和・被造物」部局 46  
関川泰寛 95  
関 茂 97  
関 正勝 47  
瀬戸毅義 80  
D. ゼレ 36, 42, 94

全国キリスト者障害者団体協議  
会 44

善野碩之助 55

---

そ

---

徐 南同 35

C. S. ソン 15

---

た

---

V. タイク 101

平良 修 43

たかお・まゆみ 45

高尾 哲 50

高尾利数 21, 32, 58

高倉徳太郎 15, 69, 107

高倉雪江 74

高崎宗司 108

高堂 要 88

高橋泰二 44

高橋 弘 34

高橋祐次郎 29, 30, 71

高松義数 70, 79

高柳俊一 18

田川建三 9, 56, 57, 58

滝口明男 90

滝澤武人 56

滝沢陽一 53

田口江司 41

武岡洋治 48

武田 新 55

武田清子 81, 82

竹田伸一 72

武田武長 34, 38, 55

竹中正夫 87

竹森満佐一 20, 68, 98

武祐一郎 67, 95

田添嬉雄 73

棚瀬多喜雄 16

田辺 保 17

谷口美智雄 30, 31, 99

田上雅徳 20

田淵 諭 37

田淵 結 50

WCC 世界宣教・伝道委員会 38

田村宏之 27

俵さん石川さんと共に歩む会  
47

J. D. G. ダン 61, 62

---

ち

---

A. チェスター 62

千田まや 74

千葉 眞 33

池 明観 18, 85

趙 載国 84

趙 寿玉 85

趙 容来 35

曹 紗玉 88

---

つ

---

H. ツァールント 13

ツィンク 16, 45, 80, 93

塚田 理 47, 94

月本昭男 51

辻 直人 86

辻 学 49, 55, 57, 62

土戸 清 101

土屋 清 31

土屋澄男 20

土屋 博 61

角田信三郎 37, 55

椿憲一郎 16

---

て

---

J. V. テイラー 18

ティリッヒ 4, 6, 12, 13, 30, 31,  
41, 99

R. デヴィッドソン 50

R. デヴィッドソン 53

H. E. テート 30

J. デニー 16

出村 彰 52, 78

出村みや子 58

J. デュボン 94

寺島俊徳 41

寺園喜基 26, 27, 44

寺田博 6, 107

G. デンツラー 42

---

と

---

土井かおる 103

土井健司 78

土井省悟 40

土居真俊 31

東京・障害者問題を考える集い  
44

東京・障害者問題を考える集い  
44

東京ミッション研究所 43

峠口 新 85

同志社大学人文科学研究所 83

東方敬信 17

トゥルナイゼン 6, 34, 97, 99

R. W. ドーセット 80

ドーリング・キンダースリー・ブ  
ック 72

土岐健治 54

徳田 亮 62

戸口日出夫 21

渡久山章 43

戸田伊助 65, 69

C. H. ドッド 98, 99

土肥昭夫 80

トマス・ア・ケンピス 71

富坂キリスト教センター 14,  
35, 40, 43, 45, 46, 47, 79, 81, 84,  
103

戸村政博 37, 43

友枝久美子 53, 79, 101

戸山靖一 78

外山八郎 99

P. トリプル 92

E. トロクメ 54, 57

---

な

---

G. A. F. ナイト 52, 53

内藤道雄 35, 36, 45, 88, 90

長尾ひろみ 90

長尾 優 73

中川晶輝 83, 95

長崎 巍 39, 58

中澤洽樹 51

中沢宜夫 57

長柴忠一 55

中島耕二 86

中平健吉 43

中田元子 35

永野羊之輔 34

仲原晶子 73

中牧美抄子 76

中道政昭 50

中村健三 51

中村妙子 58, 71, 72, 76, 87, 88,  
100, 101

中山弘正 40

中谷康子さんを支える全国連絡

会 43  
並木浩一 49, 70

---

に

---

新島学園女子短期大学付属新島  
文化研究所 81  
ニーゼル 20, 97  
H. R. ニーパー 9  
H. ニーパー 101  
新堀邦司 84, 92  
E. W. ニコルソン 50  
西垣内寿枝 52  
西垣二一 45  
西片町教会 69  
西阪 盾 100  
西阪保治 83  
西谷幸介 40, 69  
仁科健一 108  
西村 徹 76, 77  
西村俊昭 15  
日本基督教革新派教会大会出版委  
員会 95  
日本基督教会山陽中会記録編纂  
委員会 82  
日本基督教会柳川教会 82  
日本基督教団全国教会婦人会連  
合 44  
日本キリスト教団百人町教会  
40  
日本組織神学会 18  
日本ハンセン病者福音宣教協会  
(MOL) 75  
日本ボンヘッファー研究会 30  
C. A. ニューサム 49

---

の

---

野上文夫 46  
野木慶一 93  
野田正彰 40  
野村文子 42  
野村 実 16  
野呂幸子 103  
野呂芳男 33

---

は

---

バーカート 101  
Ph. バークィンス 62  
G. ハークネス 96  
W. バークレー 17, 71

N. C. ハーベル 50  
R. バーンズ 49  
M. S. ハイスター 58  
生原 優 28  
K. ハイム 70  
芳賀繁浩 20, 32  
袴田巖さんを救う会 46  
量 義治 37  
波木居齊二 97  
S. バキオキ 58  
朴 永昌 85  
朴 聖峻 35  
朴 炯圭 69  
橋本左内 41  
蓮見和男 20, 21, 31, 32, 56, 62,  
63, 64, 65, 69, 71, 73, 94, 98, 99,  
101  
蓮見幸恵 32, 76, 94, 96, 101  
長谷川晴子 28  
N. バターワース 100  
畠山保男 18  
畑 祐喜 19, 28, 37, 46  
蜂谷昭雄 76  
J. バニエ 44  
J. バニヤン 74  
W. バネンベルク 15  
浜野道雄 62  
咸錫憲 7, 108  
林 晃 66  
林 巖雄 34  
林 文雄 89  
原 栄作 73, 102  
原口尚彰 57  
原崎百子 75  
原谷 勉 103  
J. M. ハル 76  
バルト 1, 3, 4, 5, 6, 12, 13, 14,  
21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 33, 34,  
58, 61, 71, 90, 92, 93, 96, 99, 103,  
106, 107  
M. F. パワーズ 74  
H. ハワーワース 17  
韓 哲義 84  
A. M. ハンター 56, 98  
A. ハントリー 46

---

ひ

---

T. ピーターズ 46  
挽地茂男 61  
樋口 進 53, 65

久山療育園 44  
ピツァー 55  
ひとひとの会 40  
日野綾子 74, 75  
F. ビュッサー 20  
平井 清 96, 98  
平川祐弘 87  
蛭沼寿雄 76  
広田 実 45

---

ふ

---

E. ファイル 30  
V. ファニッシュ 62  
H. ファルケ 94  
E. S. フィオレンツァ 13  
M. フィロネンコ 58  
W. フート 40  
W. フーバー 47  
深沢秀男 85  
深瀬忠一 41, 42  
福田正俊 7, 107  
藤井あけみ 45, 100  
藤井和弘 59  
藤井孝夫 15, 16, 17, 18  
藤井 創 41, 46, 48  
葛井義憲 81  
藤倉恒雄 31, 45, 73  
藤田治芽 13  
藤田英夫 52  
藤田英彦 18  
藤本鈴恵 53  
藤原史朗 94  
ブッシュ 26  
船戸英夫 88  
R. M. ブラウン 42  
A. ブラッシュ 92  
S. プリケット 49  
プリチャード 11  
J. プリンツラー 55  
C. H. ブルームハルト 28  
D. フルッサー 55  
ブルトマン 7, 60, 61  
古屋安雄 40, 41  
E. ブルンナー 97, 99  
J. L. フロマートカ 79  
R. フン 93

---

へ

---

J. ベイシャ 79

平和と核廃絶を求める委員会  
42

D. F. ベイン 53

R. ベイントン 100

E. ベートゲ 29, 30

ペール 16, 89

ペールマン 15

J. ヘンキユス 88

J. A. ベンゲル 57

R. ヘンドリー 46

ヘンヘン 55

ほ

M. ボイド 89

R. ボウカム 62

北條元子 35

J. C. ホーケンダイク 37

T. ボーマン 12

細川道弘 17, 27, 69

クロドビス・ボフ 34

レオナルド・ボフ 34

堀江有里 44

堀光男 28

G. ボルンカム 54, 55

ホロウエイ 35

本多峰子 71, 77, 87, 89

ボンヘッファー 5, 7, 16, 26, 28,  
29, 30, 38, 65, 70, 71, 79, 88, 97,  
103

---

ま

ゴードン・マーセル 78

M. E. マーティ 36

R. P. マーティン 62

W. マーネル 42

前田 豊 76, 91

牧野溜美子 17

牧野留美子 53, 54, 72, 89

J. G. マコンヴィル 53

増子正一 88

益 巖 94

増田孝 7, 106, 107

松井 陸 93

松浦 謙 100

松浦 大 50, 70

松川成夫 76

松木治三郎 8, 64

J. マッキンレイ 80

松島雄一 39

松平陽子 53

松田和憲 38, 71

松田智雄 75, 83

松田真理子 47

松永希久夫 61

松永晋一 16, 17, 93

松村国隆 16

松本寛二 75

松本襄二 44

松本卓夫 33

松本富士男 11

松本雅弘 38

真山光彌 86

B. マリーナ 56

マルクセン 55

丸橋 裕 53

H. W. マロウ 38

C. L. マンシュレック 96

---

み

三浦安子 29

三小田敏雄 12

水谷昭夫 8, 89

水谷八也 52

水野たかし 43

水野 誠 46

水野隆一 50

三永旨従 59

南 吉衛 55

三保 元 58

三村 修 37

宮城多佳子 47

三宅威仁 36

宮崎 亮 47, 80

宮崎安子 47

宮島新也 93

宮谷宣史 13

宮田光雄 26, 29, 41, 69, 72, 73,  
79, 80, 93, 96

宮平 望 14, 56, 72

宮本武之助 8, 107

三好 明 51

三好 迪 55

---

む

無教会史研究会 86

宗藤尚三 41

村井洋子 80

村上和男 16

村上達夫 18

村上 伸 19, 28, 30, 69, 73, 80,  
93, 103

村上良夫 79

村瀬義史 40

村椿嘉信 71

村松恵二 26

村山幸輝 46

文 益煥 85

---

め

明治学院人物伝研究会 84

J. B. メッツ 32

B. メロニー 100

---

も

持田克己 69

森岡 巖 30, 37, 81

森岡清美 38

森田進 46

森田安一 20

盛永 進 70

森野善右衛門 28, 29, 30, 38, 67,  
94, 95, 97, 103

森 平太 28, 29

森 真弓 92

森本あんり 78

森安 綾 76

森山浩二 108

森山 恣 42

J. モルトマン 9, 31, 32, 33, 35,  
65, 94, 96

E. モルトマン = ヴェンデル 32,  
35, 36

H. モンテフィオレ 47

---

や

矢内昭二 92

八木重吉 96, 97

八木誠一 54, 55, 58, 61

柳生直行 54, 76, 87, 89

矢口洋生 41

安酸敏真 21

矢田裕華子 79

矢田由香子 101

八田正光 79

矢野百合子 85

山内一郎 11, 34, 40

山内 眞 61

山岡 健 59, 62

山形孝夫 61  
山我哲雄 51  
山口里子 13, 58  
山崎和明 29, 30  
山崎鷺夫 83  
山下秋子 42  
山下慶親 42  
山内祥史 89  
山本 和 25  
山本光一 41  
山本真司 100  
山本泰生 61  
山森みか 42, 53  
山谷省吾 11, 78, 98  
F. ヤング 61  
A. ヤング 88  
梁 賢恵 84

---

ゆ

---

湯浅裕子 92  
由木 康 39  
弓削 達 9, 58

---

よ

---

J. H. ヨーダー 41  
吉岡 繁 39  
吉武 誠 76, 95  
吉田曠二 82, 84  
吉田信夫 56  
吉田 隆 72, 96  
吉田満穂 98

吉永正義 21, 22, 24, 25, 27  
吉村秀子 94  
吉村善夫 25, 88, 97

---

ら

---

K. ライザー 37  
G. ライプホルツ 30  
S. ライプホルツ 30  
D. S. ラッセル 54  
L. M. ラッセル 35  
G. ラベル 46  
B. ラング 49  
M. ランドル 41

---

り

---

J. H. リース 20  
W. リガンズ 52  
立教女学院短期大学公開講座  
43  
J. リッチズ 62  
D. リッチュル 19  
J. リュウ 62  
リュウサー 36  
W. リュティ 66, 73, 97  
B. リンダース 61  
H. リントシュトレーム 33

---

る

---

A. ルアーノ 101  
C. S. ルイス 4, 71, 76, 77, 80, 87,  
89, 100

M. ルター 100

---

れ

---

レーナルト夫妻 45  
G. D. レーマン 85  
R. レーリヒト 93  
レオン = デュフル 9, 58

---

ろ

---

R. ロアボー 56  
ローゼ 55  
ロコバント靖子 30  
ロコバント靖子 30  
J. M. ロッホマン 69  
E. ロバートソン 20  
D. ロメロ 90

---

わ

---

和井田学 98  
M. ワイルズ 15  
和賀真也 40  
渡辺禎雄 100  
渡辺省三 16  
渡辺総一 87  
渡辺信夫 12, 19, 20, 38, 52, 60,  
85, 95, 97  
渡辺英俊 38, 69, 70  
渡辺正雄 65

## ご注文について

小社の書籍はキリスト教専門書店（巻末に書店リストがあります）、または一般書店にてお買い求めください。店頭がない場合は、書店にご注文ください。

書籍に関するお問い合わせは、小社販売部までお願いいたします。

電話：03-3260-6148

Fax：03-3260-6198

Eメール：shinky01@mx3.alpha-web.ne.jp

また書籍・雑誌の最新刊情報については、小社ホームページに掲載していますので、どうぞご覧ください。

<http://park11.wakwak.com/~shinky0/>

あわせて毎月10日に「出版通信」(A5判4頁)を発行し、新刊・近刊・重版の情報をお知らせしています。

## 書店様へ

ご注文は日キ販（日本キリスト教書販売）

電話：03-3260-5664

Fax：03-3260-5637

または、日販、トーハン等へお願いします。

## この目録について

本目録には、2006年12月の時点で在庫のある1040点の書籍を掲載しています。

新たに加わった新刊書のタイトルには\*が付いています。

品切れになった書籍は、巻末の「品切書目」に掲載されています。

各書目は、書名・副題・著訳者名・内容解説・判型・ページ数・税込み定価・本体価格・発行年・ISBNコードの順に記載しています。

本目録は、キリスト教専門書店、または小社にご請求くだされば、無料で進呈いたします。

---

小社は1944年10月5日に創業して以来、60年余にわたりキリスト教書の出版活動を続け、現在まで2200点以上の書物を刊行しています。

株式会社 **新教出版社**

〒162-0814 東京都新宿区新小川町9-1

振替 00180-1-9991

表紙：グーテンベルク聖書より